

# 岡山市市民意識調査報告書

— 第18回 令和元年度 —

令和2年3月

岡 山 市



## はじめに

岡山市では、「未来へ躍動する 桃太郎のまち岡山」を都市づくりの基本目標に掲げた「岡山市第六次総合計画」をもとに、市民の皆様と協働しながら、未来志向のまちづくりを進めています。

この「岡山市市民意識調査」は、市民の皆様から広くご意見をいただきながらまちづくりを推進していくために、隔年で実施しているものです。18回目となる今回の調査では、継続して調査している「岡山市への定住性」、「行政施策の満足度・重要度」等に加え、一昨年7月の西日本豪雨後の意識をお伺いする「防災対策」をはじめ、「魅力と賑わいのある中心市街地の創出」、「自転車の交通安全対策」等についてもご回答いただいております。

ご回答いただいた調査結果につきましては、市民の皆様の貴重な声として、今後の市政運営のため有効に活用させていただきます。

お忙しい中、調査にご協力いただいた多くの皆様に厚くお礼申し上げますとともに、今後とも、市政の推進に一層のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年3月

岡山市長 大森 雅夫



## 目次

### 第1部 調査の概要

1. 調査の目的.....	1
2. 調査の対象.....	1
3. 調査の方法.....	1
4. 調査の期間.....	1
5. 回収結果.....	1
6. 報告書の見方.....	1
7. 調査の精度.....	2
8. 学区別回答割合及び標本誤差.....	3
9. 標本構成.....	5

### 第2部 調査結果の分析

第1章 岡山市への定住性について.....	7
第2章 防災対策について.....	12
第3章 行政施策の満足度・重要度について.....	20
第4章 魅力と賑わいのある中心市街地の創出について.....	46
第5章 外出する際の主な交通手段について.....	55
第6章 自転車の利用環境について.....	68
第7章 自転車の交通安全対策について.....	75
第8章 安全・安心な地域づくりについて.....	82
第9章 繁華街での客引き行為について.....	88
第10章 岡山市消費生活センターについて.....	92
第11章 文化芸術の振興について.....	96
第12章 スポーツの推進について.....	104
第13章 健康づくりについて.....	113
第14章 多文化共生の環境づくりについて.....	117
第15章 女性が輝くまちづくりについて.....	120
第16章 環境に優しいライフスタイルの実践について.....	125
第17章 ESD・SDGsについて.....	129
第18章 地産地消の推進について.....	132
第19章 公共施設の相互利用について.....	136
第20章 行政窓口の充実について.....	138
第21章 岡山市の広報について.....	142

### 資料編

単純集計表.....	151
調査票.....	173



---

# 第1部

## 調査の概要

---





# 調査の概要

---

## 1. 調査の目的

この調査は、市政に関する市民の評価と意見・要望を幅広く把握し、その調査結果を今後の市政運営に反映させるとともに、岡山市総合計画に基づく、岡山市の都市づくりを進めるうえでの基礎資料として活用することを目的に実施しました。

## 2. 調査の対象

満 18 歳以上の市民 10,000 人を住民基本台帳から無作為抽出しました。

## 3. 調査の方法

郵送による配布、回収

## 4. 調査の期間

令和元年6月24日(月)～7月19日(金)

## 5. 回収結果

発送数	10,000 通
回収数	5,235 通(回収率 52.4%)
有効回答数	5,224 通(回答率 52.2%)
無効回答数	11 通

## 6. 報告書の見方

(1)集計対象件数は 5,224 件です。

(2)回答は、各質問の回答者数(N)を基礎とした百分率(%)で示しています。

小数点第2位を四捨五入しているため、回答割合の合計が 100.0%にならない場合があります。

(3)複数回答を求めた質問では、回答割合の合計が 100.0%を超えます。

(4)回答があっても、小数点第2位を四捨五入して 0.1%に満たない場合は、図表には「0.0」と表記しています。

(5)回答の割合を比較する場合は、小数点第2位を四捨五入した数値で比較しています。

(6)図表及びコメントで「10 歳代」と表記しているのは 18 歳及び 19 歳であり、18 歳未満は含まれません。

(7)図表及びコメントにおいて、回答選択肢を簡略化して表記している場合があります。

## 7. 調査の精度

本調査は標本調査であるため、母集団との間に誤差がある可能性があります。調査の精度をみるため、信頼度を95%と設定した標本誤差を次の計算式で算出したのが下表です。

### ○標本誤差の計算式

$$\pm 1.96 \times \sqrt{\frac{\text{母集団数} - \text{回答者数}}{\text{母集団数} - 1} \times \frac{\text{回答割合}(\%) \times (100 - \text{回答割合}(\%))}{\text{回答者数}}}$$

### ○回答割合ごとの標本誤差の範囲

回答割合 (%)	母集団	岡山市	年代別								
			10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	
			母集団数	592,514	14,660	76,873	85,257	107,101	84,974	83,812	82,044
		回答者数	5,224	73	373	578	884	825	954	976	546
50	50	標本誤差 (%)	±1.3	±11.4	±5.1	±4.1	±3.3	±3.4	±3.2	±3.1	±4.2
45	55		±1.3	±11.4	±5.0	±4.0	±3.3	±3.4	±3.1	±3.1	±4.2
40	60		±1.3	±11.2	±5.0	±4.0	±3.2	±3.3	±3.1	±3.1	±4.1
35	65		±1.3	±10.9	±4.8	±3.9	±3.1	±3.2	±3.0	±3.0	±4.0
30	70		±1.2	±10.5	±4.6	±3.7	±3.0	±3.1	±2.9	±2.9	±3.8
25	75		±1.2	±9.9	±4.4	±3.5	±2.8	±2.9	±2.7	±2.7	±3.6
20	80		±1.1	±9.2	±4.0	±3.2	±2.6	±2.7	±2.5	±2.5	±3.3
15	85		±1.0	±8.2	±3.6	±2.9	±2.3	±2.4	±2.3	±2.2	±3.0
10	90		±0.8	±6.9	±3.0	±2.4	±2.0	±2.0	±1.9	±1.9	±2.5
5	95		±0.6	±5.0	±2.2	±1.8	±1.4	±1.5	±1.4	±1.4	±1.8

回答割合 (%)	母集団	岡山市	居住区				性別		
			北区	中区	東区	南区	男性	女性	
			母集団数	592,514	248,930	121,892	80,661	141,031	281,442
		回答者数	5,224	2,153	1,052	775	1,244	2,250	2,949
50	50	標本誤差 (%)	±1.3	±2.1	±3.0	±3.5	±2.8	±2.1	±1.8
45	55		±1.3	±2.1	±3.0	±3.5	±2.8	±2.0	±1.8
40	60		±1.3	±2.1	±2.9	±3.4	±2.7	±2.0	±1.8
35	65		±1.3	±2.0	±2.9	±3.3	±2.6	±2.0	±1.7
30	70		±1.2	±1.9	±2.8	±3.2	±2.5	±1.9	±1.6
25	75		±1.2	±1.8	±2.6	±3.0	±2.4	±1.8	±1.6
20	80		±1.1	±1.7	±2.4	±2.8	±2.2	±1.6	±1.4
15	85		±1.0	±1.5	±2.1	±2.5	±2.0	±1.5	±1.3
10	90		±0.8	±1.3	±1.8	±2.1	±1.7	±1.2	±1.1
5	95		±0.6	±0.9	±1.3	±1.5	±1.2	±0.9	±0.8

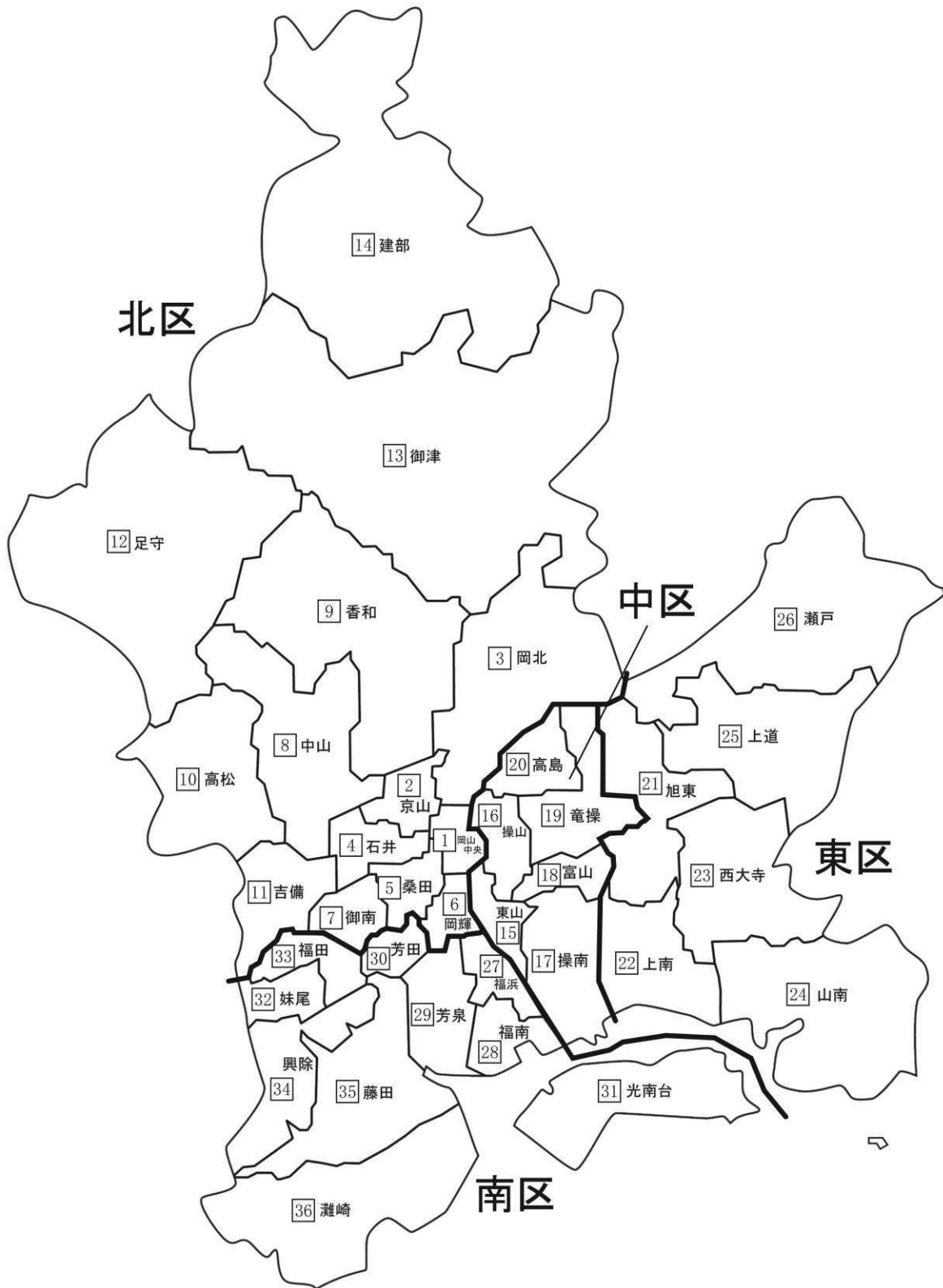
※この表では、例えば、ある質問において、30歳代の回答割合が70%であった場合、その回答割合の誤差は±3.7%以内(66.3%~73.7%)であるということを示しています。

母集団の数値は、令和元年5月末現在の住民基本台帳による満18歳以上人口です。

## 8. 学区別回答割合及び標本誤差

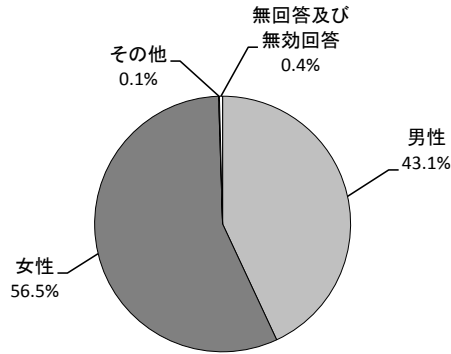
No.	中学校区	母集団数	発送数	有効 回答数	有効 回答率 (%)	全体に 占める 割合 (%)	回答割合(%)・標本誤差(%)									
							5	10	15	20	25	30	35	40	45	50
							95	90	85	80	75	70	65	60	55	50
1	岡山中央	17,123	304	141	46.4	2.7	±3.6	±4.9	±5.9	±6.6	±7.1	±7.5	±7.8	±8.1	±8.2	±8.2
2	京山	20,498	358	181	50.6	3.5	±3.2	±4.4	±5.2	±5.8	±6.3	±6.6	±6.9	±7.1	±7.2	±7.3
3	岡北	18,130	330	169	51.2	3.2	±3.3	±4.5	±5.4	±6.0	±6.5	±6.9	±7.2	±7.4	±7.5	±7.5
4	石井	21,009	373	189	50.7	3.6	±3.1	±4.3	±5.1	±5.7	±6.1	±6.5	±6.8	±7.0	±7.1	±7.1
5	桑田	33,067	536	272	50.7	5.2	±2.6	±3.6	±4.2	±4.7	±5.1	±5.4	±5.6	±5.8	±5.9	±5.9
6	岡輝	20,030	324	142	43.8	2.7	±3.6	±4.9	±5.9	±6.6	±7.1	±7.5	±7.8	±8.0	±8.2	±8.2
7	御南	24,807	409	201	49.1	3.8	±3.0	±4.1	±4.9	±5.5	±6.0	±6.3	±6.6	±6.7	±6.8	±6.9
8	中山	17,528	280	154	55.0	2.9	±3.4	±4.7	±5.6	±6.3	±6.8	±7.2	±7.5	±7.7	±7.8	±7.9
9	香和	16,705	261	144	55.2	2.8	±3.5	±4.9	±5.8	±6.5	±7.0	±7.5	±7.8	±8.0	±8.1	±8.1
10	高松	14,599	249	136	54.6	2.6	±3.6	±5.0	±6.0	±6.7	±7.2	±7.7	±8.0	±8.2	±8.3	±8.4
11	吉備	26,790	448	245	54.7	4.7	±2.7	±3.7	±4.5	±5.0	±5.4	±5.7	±5.9	±6.1	±6.2	±6.2
12	足守	5,497	87	43	49.4	0.8	±6.5	±8.9	±10.6	±11.9	±12.9	±13.6	±14.2	±14.6	±14.8	±14.9
13	御津	8,262	137	81	59.1	1.6	±4.7	±6.5	±7.7	±8.7	±9.4	±9.9	±10.3	±10.6	±10.8	±10.8
14	建部	4,885	80	55	68.8	1.1	±5.7	±7.9	±9.4	±10.5	±11.4	±12.0	±12.5	±12.9	±13.1	±13.1
北区合計		248,930	4,176	2,153	51.6	41.2	±0.9	±1.3	±1.5	±1.7	±1.8	±1.9	±2.0	±2.1	±2.1	±2.1
15	東山	15,856	249	115	46.2	2.2	±4.0	±5.5	±6.5	±7.3	±7.9	±8.3	±8.7	±8.9	±9.1	±9.1
16	操山	26,067	459	247	53.8	4.7	±2.7	±3.7	±4.4	±5.0	±5.4	±5.7	±5.9	±6.1	±6.2	±6.2
17	操南	21,469	360	194	53.9	3.7	±3.1	±4.2	±5.0	±5.6	±6.1	±6.4	±6.7	±6.9	±7.0	±7.0
18	富山	11,388	190	104	54.7	2.0	±4.2	±5.7	±6.8	±7.7	±8.3	±8.8	±9.1	±9.4	±9.5	±9.6
19	竜操	30,449	487	237	48.7	4.5	±2.8	±3.8	±4.5	±5.1	±5.5	±5.8	±6.0	±6.2	±6.3	±6.3
20	高島	16,663	297	155	52.2	3.0	±3.4	±4.7	±5.6	±6.3	±6.8	±7.2	±7.5	±7.7	±7.8	±7.8
中区合計		121,892	2,042	1,052	51.5	20.1	±1.3	±1.8	±2.1	±2.4	±2.6	±2.8	±2.9	±2.9	±3.0	±3.0
21	旭東	23,290	377	203	53.8	3.9	±3.0	±4.1	±4.9	±5.5	±5.9	±6.3	±6.5	±6.7	±6.8	±6.8
22	上南	5,571	104	54	51.9	1.0	±5.8	±8.0	±9.5	±10.6	±11.5	±12.2	±12.7	±13.0	±13.2	±13.3
23	西大寺	18,380	330	189	57.3	3.6	±3.1	±4.3	±5.1	±5.7	±6.1	±6.5	±6.8	±6.9	±7.1	±7.1
24	山南	6,985	141	86	61.0	1.6	±4.6	±6.3	±7.5	±8.4	±9.1	±9.6	±10.0	±10.3	±10.5	±10.5
25	上道	13,476	218	128	58.7	2.5	±3.8	±5.2	±6.2	±6.9	±7.5	±7.9	±8.2	±8.4	±8.6	±8.6
26	瀬戸	12,959	229	115	50.2	2.2	±4.0	±5.5	±6.5	±7.3	±7.9	±8.3	±8.7	±8.9	±9.1	±9.1
東区合計		80,661	1,399	775	55.4	14.8	±1.5	±2.1	±2.5	±2.8	±3.0	±3.2	±3.3	±3.4	±3.5	±3.5
27	福浜	22,054	378	180	47.6	3.4	±3.2	±4.4	±5.2	±5.8	±6.3	±6.7	±6.9	±7.1	±7.2	±7.3
28	福南	14,226	256	150	58.6	2.9	±3.5	±4.8	±5.7	±6.4	±6.9	±7.3	±7.6	±7.8	±7.9	±8.0
29	芳泉	23,110	380	190	50.0	3.6	±3.1	±4.2	±5.1	±5.7	±6.1	±6.5	±6.8	±6.9	±7.0	±7.1
30	芳田	18,755	304	139	45.7	2.7	±3.6	±5.0	±5.9	±6.6	±7.2	±7.6	±7.9	±8.1	±8.2	±8.3
31	光南台	5,400	85	53	62.4	1.0	±5.8	±8.0	±9.6	±10.7	±11.6	±12.3	±12.8	±13.1	±13.3	±13.4
32	妹尾	11,443	192	106	55.2	2.0	±4.1	±5.7	±6.8	±7.6	±8.2	±8.7	±9.0	±9.3	±9.4	±9.5
33	福田	9,798	159	84	52.8	1.6	±4.6	±6.4	±7.6	±8.5	±9.2	±9.8	±10.2	±10.4	±10.6	±10.6
34	興除	11,948	210	119	56.7	2.3	±3.9	±5.4	±6.4	±7.2	±7.7	±8.2	±8.5	±8.8	±8.9	±8.9
35	藤田	11,034	216	111	51.4	2.1	±4.0	±5.6	±6.6	±7.4	±8.0	±8.5	±8.8	±9.1	±9.2	±9.3
36	灘崎	13,263	203	112	55.2	2.1	±4.0	±5.5	±6.6	±7.4	±8.0	±8.5	±8.8	±9.0	±9.2	±9.2
南区合計		141,031	2,383	1,244	52.2	23.8	±1.2	±1.7	±2.0	±2.2	±2.4	±2.5	±2.6	±2.7	±2.8	±2.8
市合計		592,514	10,000	5,224	52.2	100.0	±0.6	±0.8	±1.0	±1.1	±1.2	±1.2	±1.3	±1.3	±1.3	±1.3

■ 中学校区図



## 9. 標本構成

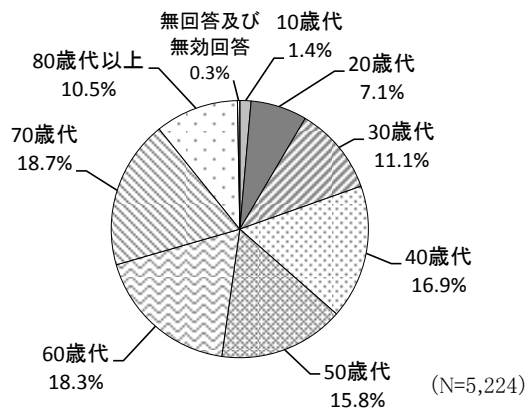
### (1) 性別



(N=5,224)

カテゴリ	回答者数(人)	割合
男性	2,250	43.1%
女性	2,949	56.5%
その他	3	0.1%
無回答及び無効回答	22	0.4%
全体	5,224	100.0%

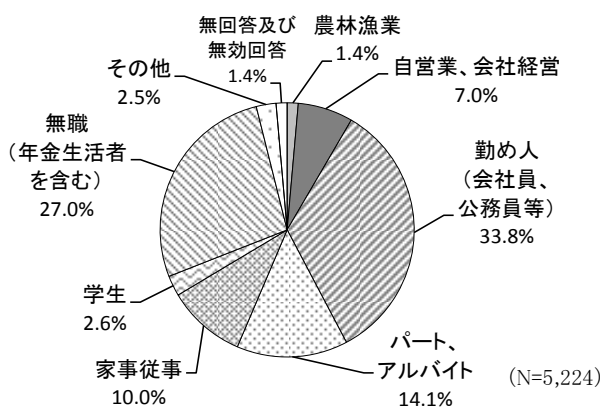
### (2) 年代別



(N=5,224)

カテゴリ	回答者数(人)	割合
10歳代	73	1.4%
20歳代	373	7.1%
30歳代	578	11.1%
40歳代	884	16.9%
50歳代	825	15.8%
60歳代	954	18.3%
70歳代	976	18.7%
80歳代以上	546	10.5%
無回答及び無効回答	15	0.3%
全体	5,224	100.0%

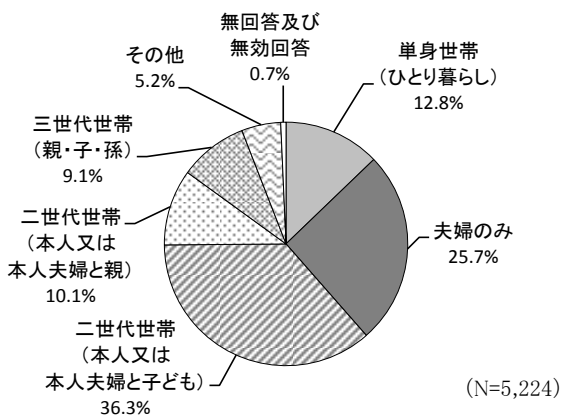
### (3) 職業別



(N=5,224)

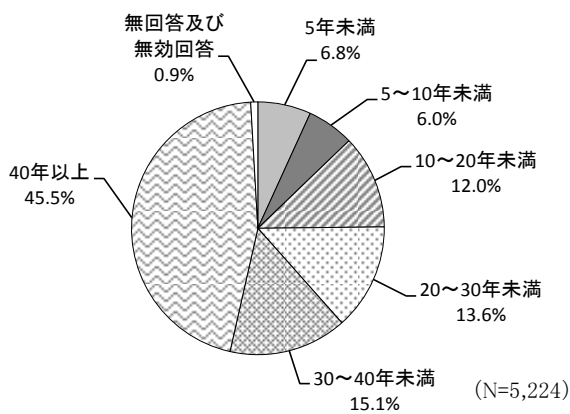
カテゴリ	回答者数(人)	割合
農林漁業	73	1.4%
自営業、会社経営	364	7.0%
勤め人(会社員、公務員等)	1,767	33.8%
パート、アルバイト	739	14.1%
家事従事	522	10.0%
学生	138	2.6%
無職(年金生活者を含む)	1,413	27.0%
その他	133	2.5%
無回答及び無効回答	75	1.4%
全体	5,224	100.0%

#### (4) 家族構成別



カテゴリ	回答者数(人)	割合
単身世帯(ひとり暮らし)	670	12.8%
夫婦のみ	1,344	25.7%
二世世代帯(本人又は本人夫婦と子ども)	1,896	36.3%
二世世代帯(本人又は本人夫婦と親)	530	10.1%
三世世代帯(親・子・孫)	473	9.1%
その他	273	5.2%
無回答及び無効回答	38	0.7%
全体	5,224	100.0%

#### (5) 居住年数別



カテゴリ	回答者数(人)	割合
5年未満	356	6.8%
5~10年未満	314	6.0%
10~20年未満	626	12.0%
20~30年未満	713	13.6%
30~40年未満	791	15.1%
40年以上	2,379	45.5%
無回答及び無効回答	45	0.9%
全体	5,224	100.0%

---

## 第2部

### 調査結果の分析

---

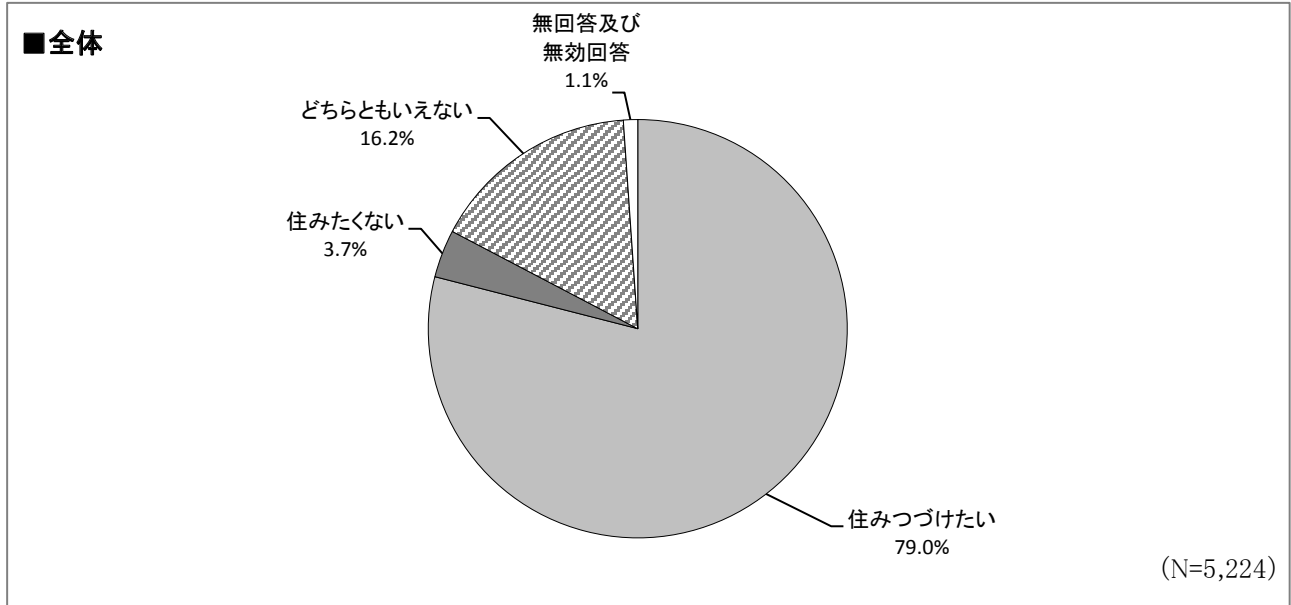




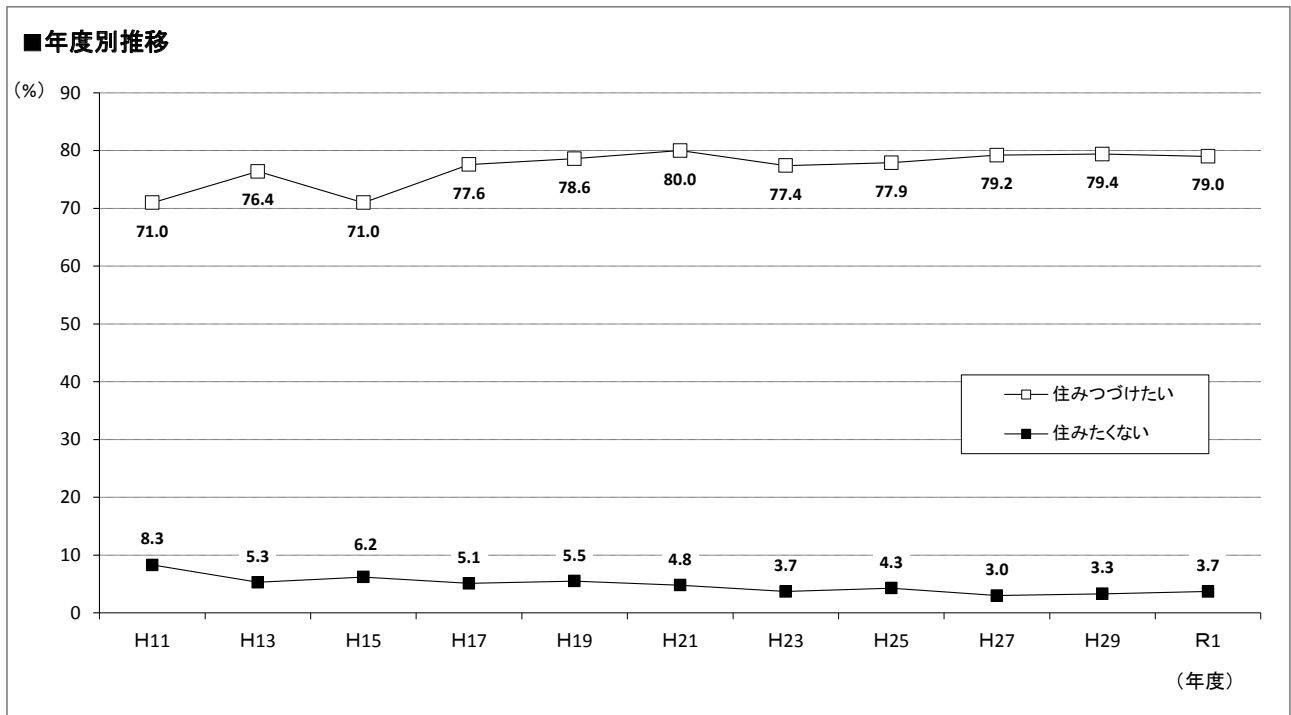
# 第1章 岡山市への定住性について

## (1) 岡山市への定住性

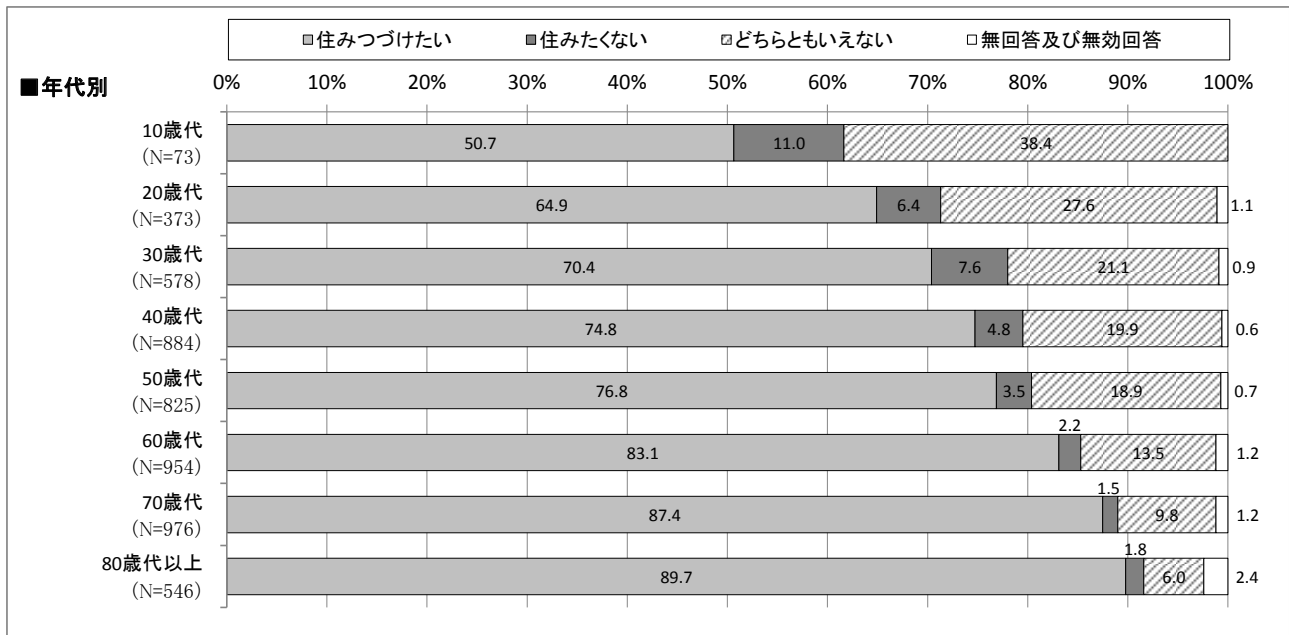
【6】あなたは、お仕事などの事情は別として、今後岡山市に住みつづけることについてどのようにお考えですか。(○は1つ)



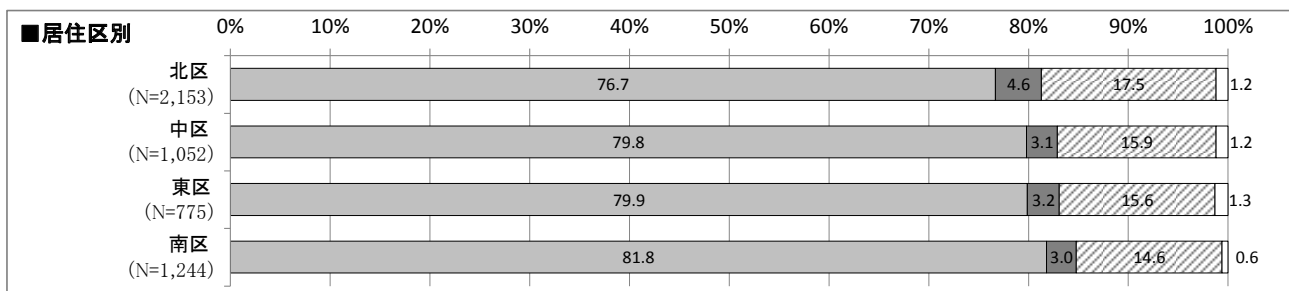
- ・「住みつづけたい」と回答した人の割合は、79.0%である。
- ・「住みたくない」と回答した人の割合は、3.7%である。



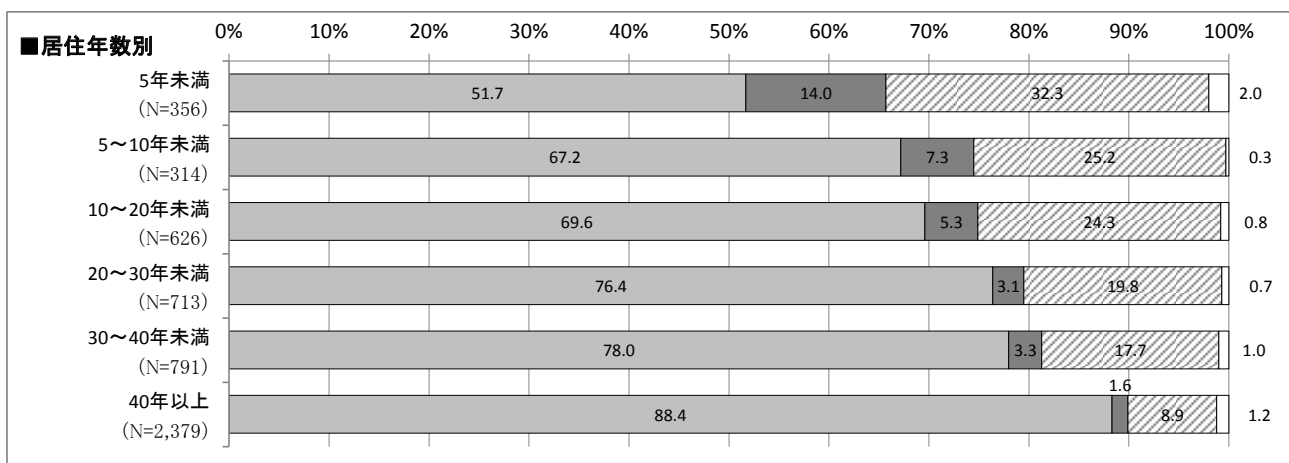
- ・平成 17 年度以降、概ね8割の人が、「住みつづけたい」と回答している。
- ・「住みたくない」と回答した人の割合は、平成 21 年度以降は5%未満で推移し、平成 27 年度以降は3%台となっている。



- 年代別にみると、年代が上がるにつれて、「住みつけたい」と回答した人の割合が高くなり、80歳代以上で89.7%となっている。
- 「住みたくない」と回答した人の割合が最も高いのは、10歳代の11.0%である。
- 「どちらともいえない」と回答した人の割合が最も高いのは、10歳代で38.4%である。



- 居住区別にみると、いずれの区においても「住みつけたい」と回答した人の割合は約8割であり、最も高いのは、「南区」の81.8%となっている。

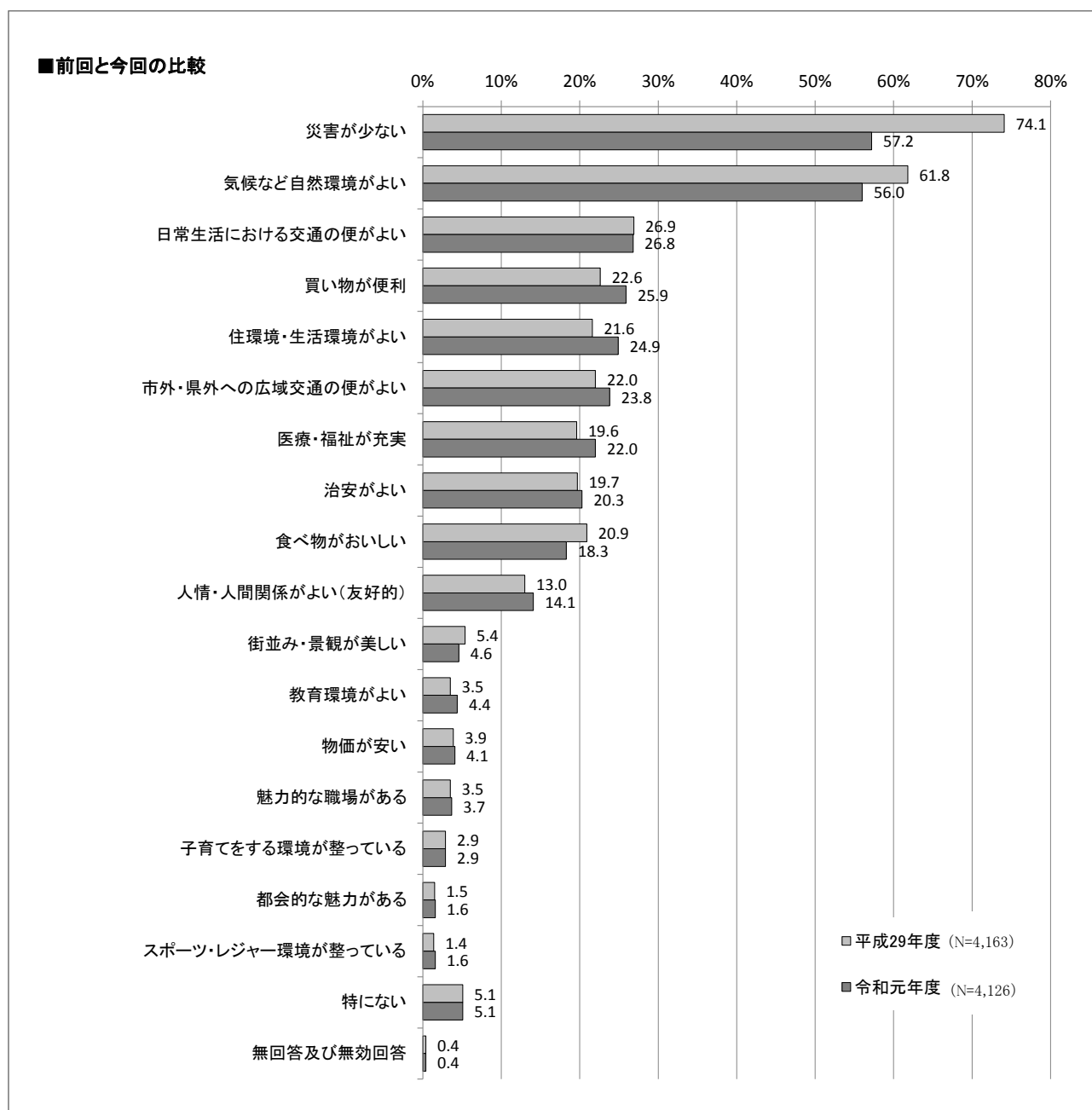


- 居住年数別にみると、居住年数が長くなるにつれて、「住みつけたい」と回答した人の割合が高くなり、「40年以上」では88.4%である。一方、「住みたくない」と回答した人の割合は、居住年数が短いほど高くなる傾向にあり、「5年未満」では14.0%である。
- 「どちらともいえない」と回答した人の割合は、居住年数が長くなるにつれて、低くなる傾向にある。

## (2) 住みつづけたい理由

【6】で「1. 住みつづけたい」と答えられた方におたずねします。

【6-1】住みつづけたいと思われるのはどのような理由からですか。(〇は4つまで)



- ・「災害が少ない」と回答した人の割合が 57.2%で最も高く、次いで「気候など自然環境がよい」が 56.0%であり、この2項目を理由にあげた人の割合が多い。ただし、前回調査結果と比べると、「災害が少ない」は 16.9 ポイント減、「気候など自然環境がよい」も 5.8 ポイント減と、いずれも大きく減少した。
- ・以下、「日常生活における交通の便がよい」が 26.8%で、「買い物が便利」25.9%、「住環境・生活環境がよい」24.9%、「市外・県外への広域交通の便がよい」23.8%、「医療・福祉が充実」22.0%、「治安がよい」20.3%と続くが、いずれも2割台となっている。

## 【年代別】住みつづけたい理由 トップ5

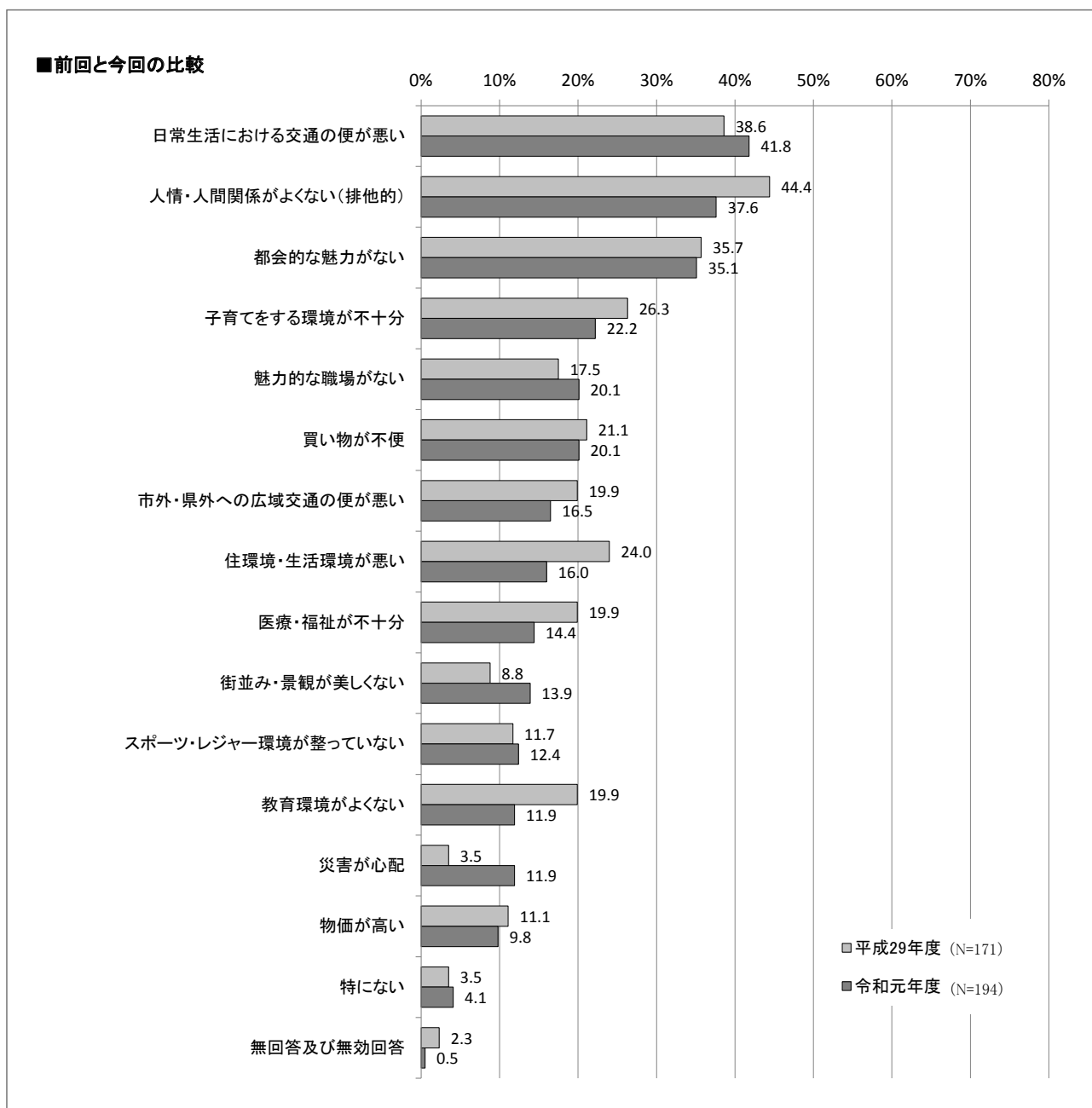
	1位	2位	3位	4位	5位
全体	災害が少ない	気候など自然環境がよい	日常生活における交通の便がよい	買い物が便利	住環境・生活環境がよい
N=4126	57.2%	56.0%	26.8%	25.9%	24.9%
10歳代	災害が少ない	気候など自然環境がよい	住環境・生活環境がよい	日常生活における交通の便がよい	市外・県外への広域交通の便がよい、ほか3項目
N=37	54.1%	51.4%	24.3%	21.6%	16.2%
20歳代	気候など自然環境がよい	災害が少ない	住環境・生活環境がよい	市外・県外への広域交通の便がよい	買い物が便利
N=242	55.4%	51.2%	26.9%	26.0%	22.7%
30歳代	災害が少ない	気候など自然環境がよい	買い物が便利	住環境・生活環境がよい	日常生活における交通の便がよい
N=407	52.1%	48.2%	27.0%	26.8%	25.8%
40歳代	気候など自然環境がよい	災害が少ない	住環境・生活環境がよい	市外・県外への広域交通の便がよい	日常生活における交通の便がよい
N=661	57.5%	53.7%	28.3%	22.4%	20.7%
50歳代	気候など自然環境がよい	災害が少ない	市外・県外への広域交通の便がよい	住環境・生活環境がよい	日常生活における交通の便がよい
N=634	60.6%	59.9%	28.4%	26.5%	23.2%
60歳代	災害が少ない	気候など自然環境がよい	日常生活における交通の便がよい	買い物が便利	市外・県外への広域交通の便がよい
N=793	61.2%	58.0%	28.2%	28.0%	25.2%
70歳代	災害が少ない	気候など自然環境がよい	日常生活における交通の便がよい	買い物が便利	医療・福祉が充実
N=853	57.8%	56.2%	33.3%	30.7%	27.4%
80歳代以上	災害が少ない	気候など自然環境がよい	医療・福祉が充実	日常生活における交通の便がよい	買い物が便利
N=490	58.4%	51.4%	31.6%	29.2%	26.7%

※10歳代では「市外・県外への広域交通の便がよい」のほかに、「人情・人間関係がよい(友好的)」「物価が安い」「買い物が便利」が16.2%で同率5位となっている。

- ・年代別にみると、「災害が少ない」「気候など自然環境がよい」がどの年代でも2位以内に入っている。
- ・「医療・福祉が充実」と回答した人の割合は、70歳代が27.4%で5位、80歳代以上は31.6%で3位となっている。
- ・3位以下はいずれの年代でも「日常生活における交通の便がよい」「買い物が便利」「住環境・生活環境がよい」などが占めているが、50歳代以下では「住環境・生活環境がよい」の割合が比較的高く、60歳代以上では「日常生活における交通の便がよい」の割合が比較的高くなっている。

【6】で「2. 住みたくない」と答えられた方におたずねします。

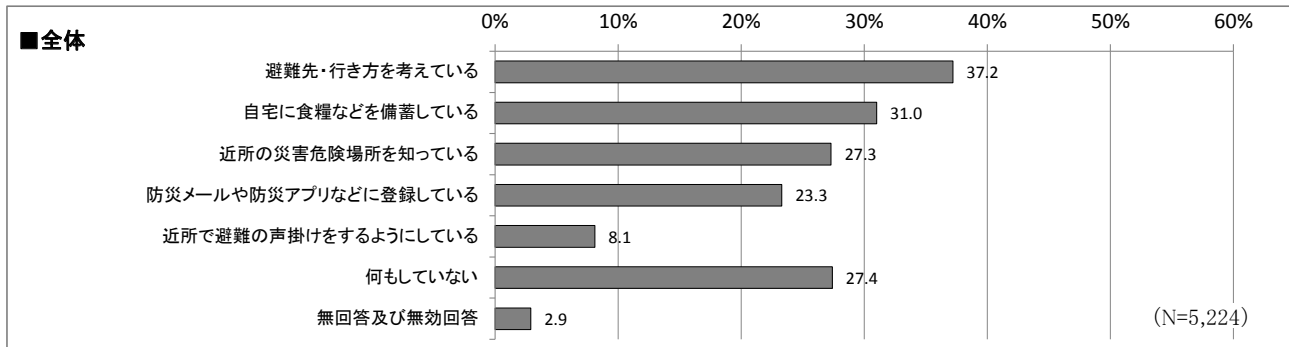
【6-2】住みたくないと思われるのはどのような理由からですか。(○は4つまで)



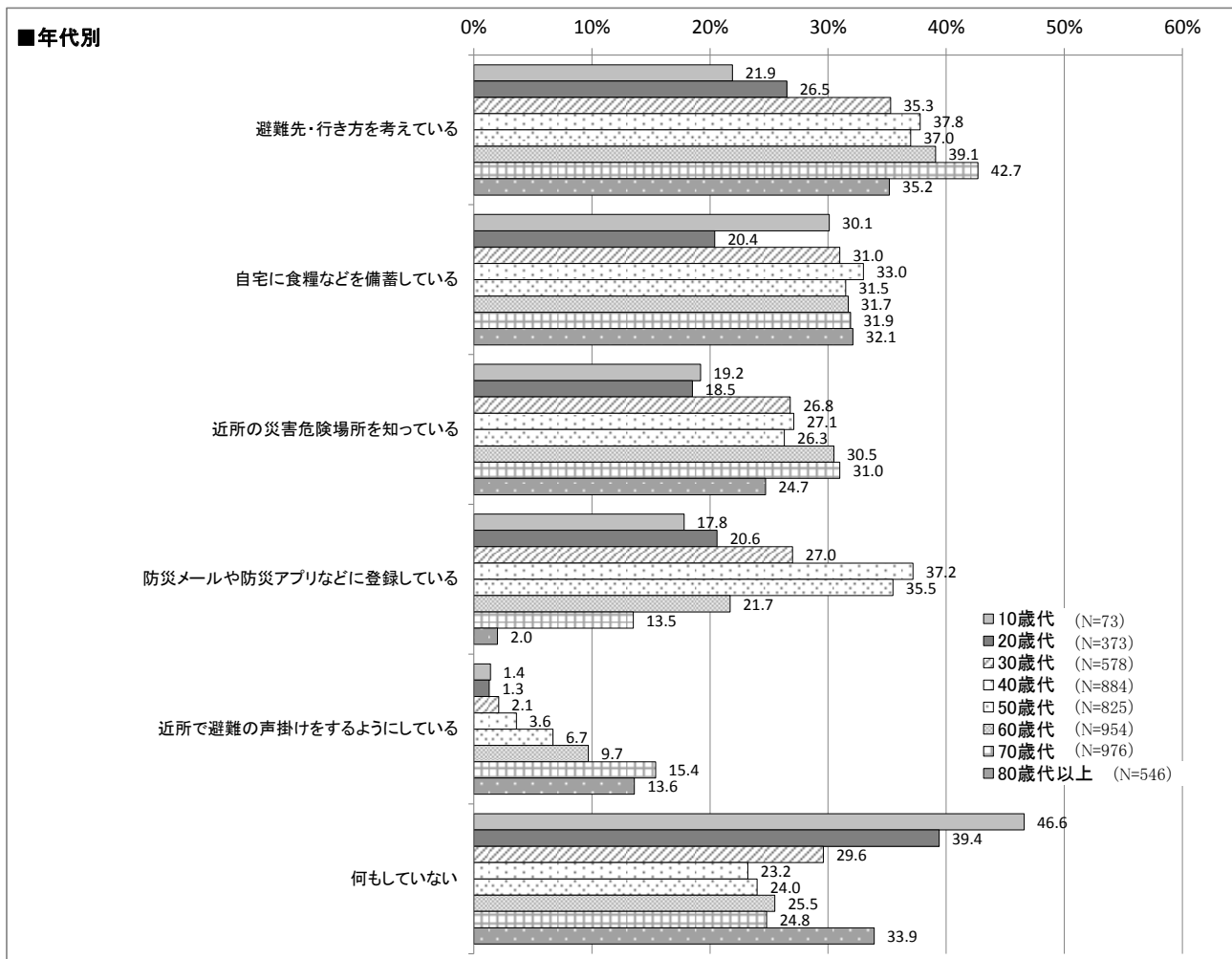
- ・住みたくないと思う理由については、「日常生活における交通の便が悪い」と回答した人の割合が最も高く、41.8%である。
- ・次いで「人情・人間関係がよくない」37.6%、「都会的な魅力がない」35.1%となっている。
- ・「災害が心配」と回答した人の割合は前回調査時の 3.5%から 8.4 ポイント増加し 11.9%となっている。

## 第2章 防災対策について

【7】あなたは、日ごろから災害への備えをしていますか。(〇はいくつでも)

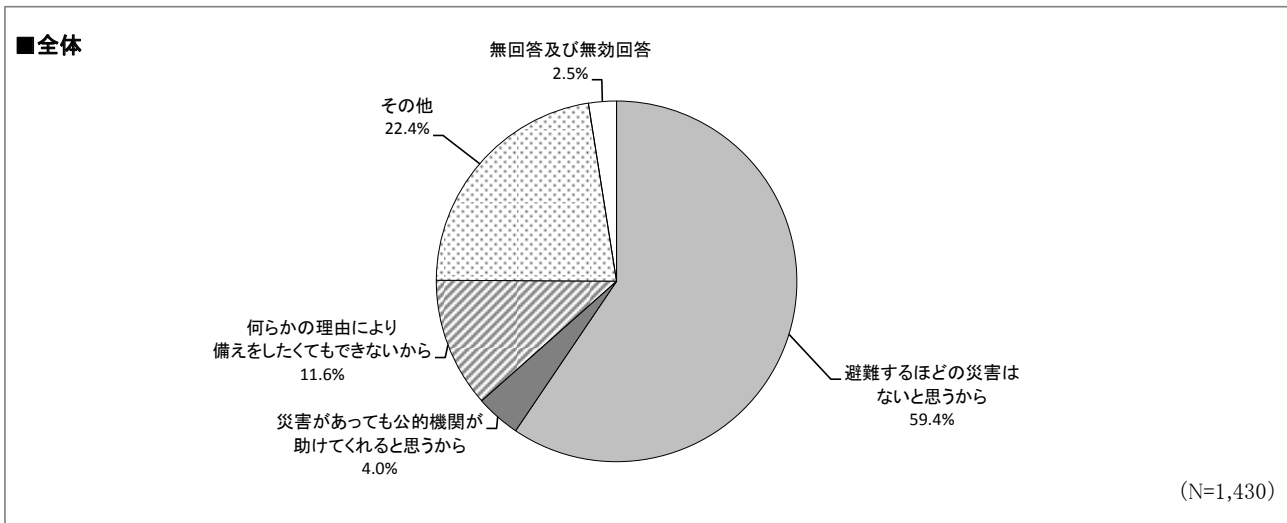


- ・「避難先・行き方を考えている」と回答した人の割合が最も高く、37.2%となっている。
- ・次いで「自宅に食糧などを備蓄している」31.0%、「近所の災害危険場所を知っている」27.3%となっている。
- ・「何もしていない」が27.4%となっている。

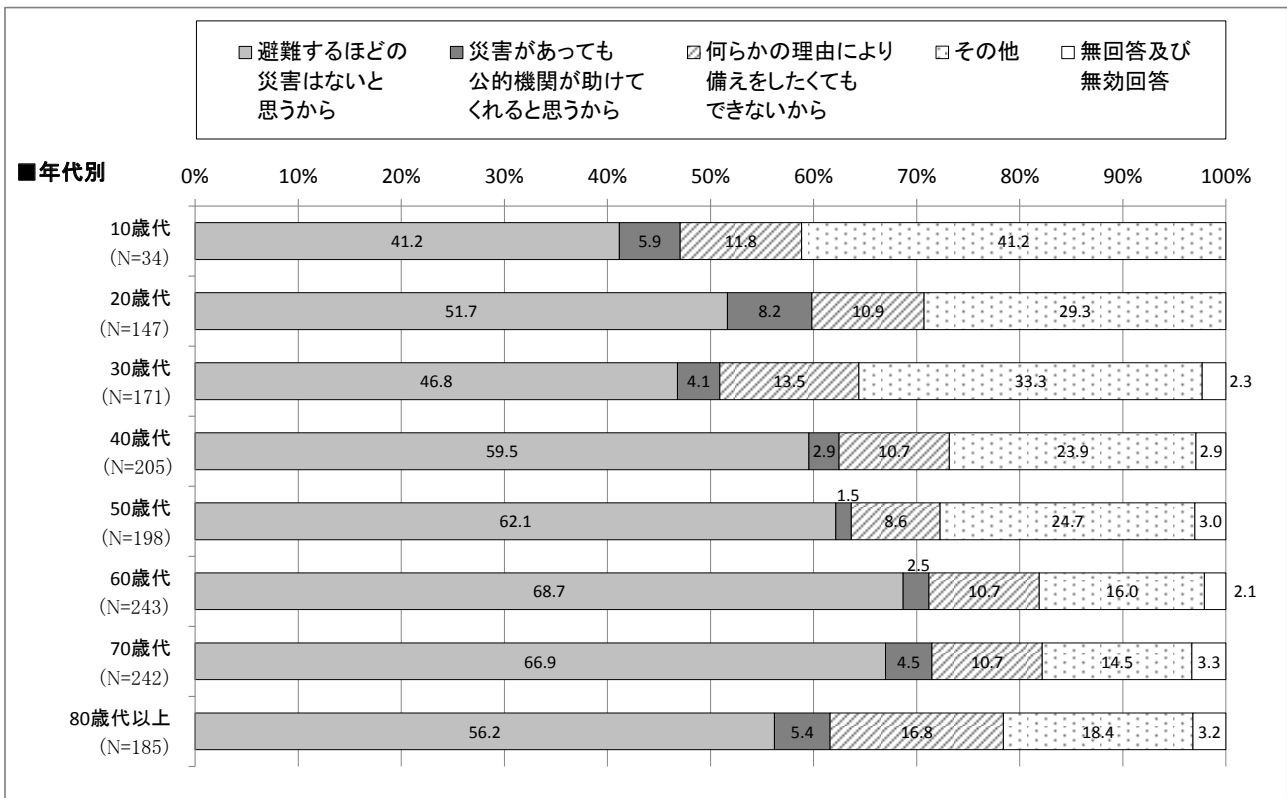


- ・年代別にみると、「近所で避難の声掛けをするようにしている」は、年代が上がるにつれて割合が概ね増加する傾向がみられる。
- ・「防災メールや防災アプリなどに登録している」は、40歳代、50歳代で3割半ばとなっている。
- ・「何もしていない」は10歳代で46.6%と5割近くを占め、次いで20歳代39.4%、80歳代以上33.9%で3割を超えている。

【7】で「何もしていない」と答えられた方におたずねします。  
 【7-1】何もしていないのはなぜですか。(〇は1つだけ)

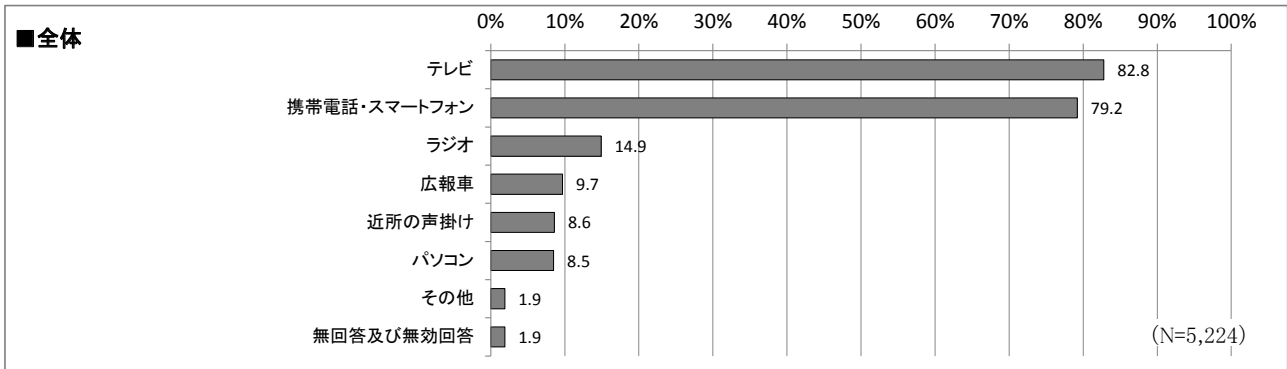


・「避難するほどの災害はないと思うから」と回答した人の割合が 59.4%で最も高く、6割近くを占めている。

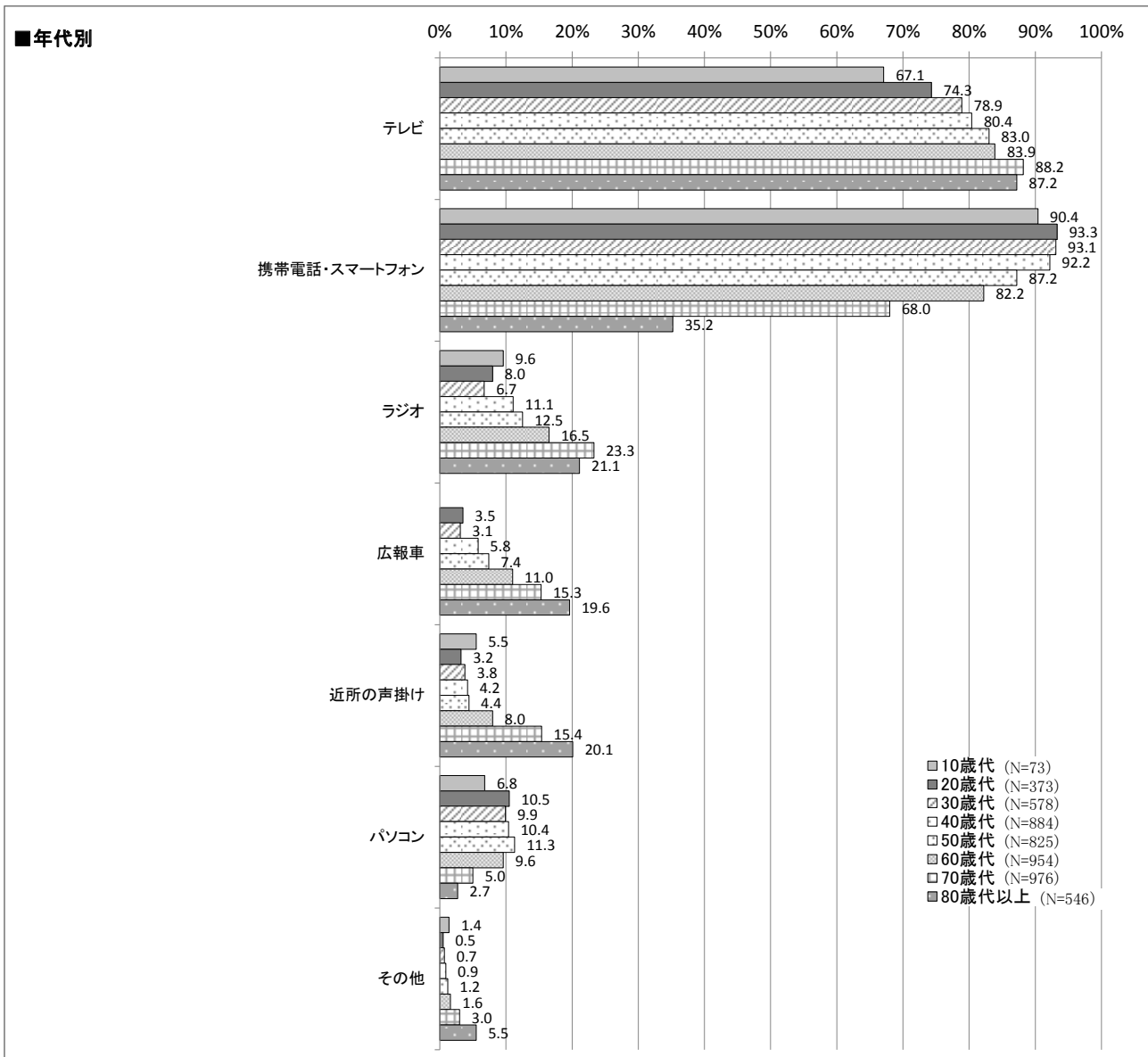


- ・年代別にみると、「避難するほどの災害はないと思うから」は 50 歳代から 70 歳代で6割を超え、特に 60 歳代では 68.7%と7割近くを占めている。
- ・「何らかの理由により備えをしたくてもできないから」は、いずれの年代でも1割前後となっているが、80 歳代以上では 16.8%と比較的高くなっている。

【8】避難勧告等の防災情報はどこから知りますか。(〇はいくつでも)



・「テレビ」「携帯電話・スマートフォン」と回答した人の割合がそれぞれ 82.8%、79.2%と突出して高い。



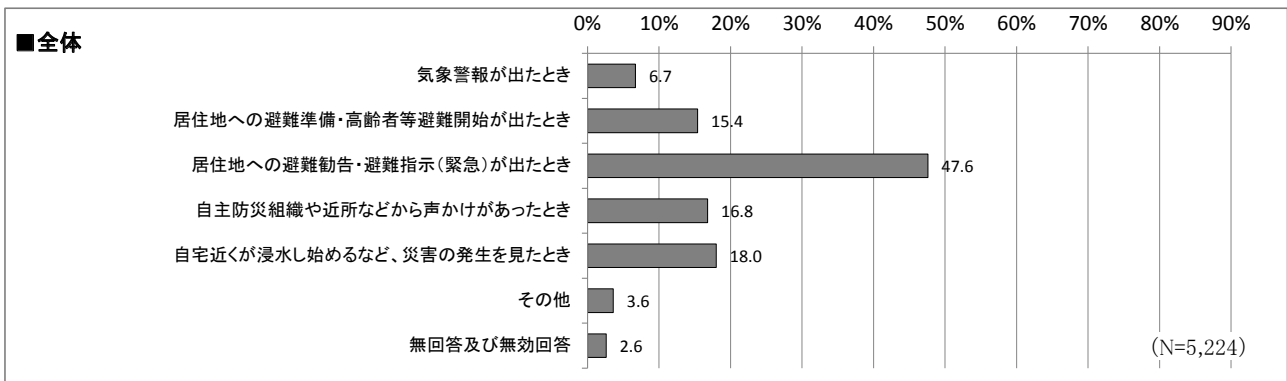
・年代別にみると、「テレビ」は年代が上がるにつれて割合が増加する傾向にあり、40歳代以上では8割以上となっている。

・「携帯電話・スマートフォン」と回答した人の割合は10歳代から40歳代までは9割を超えた一方、70歳代では68.0%、80歳代以上では35.2%にとどまっている。

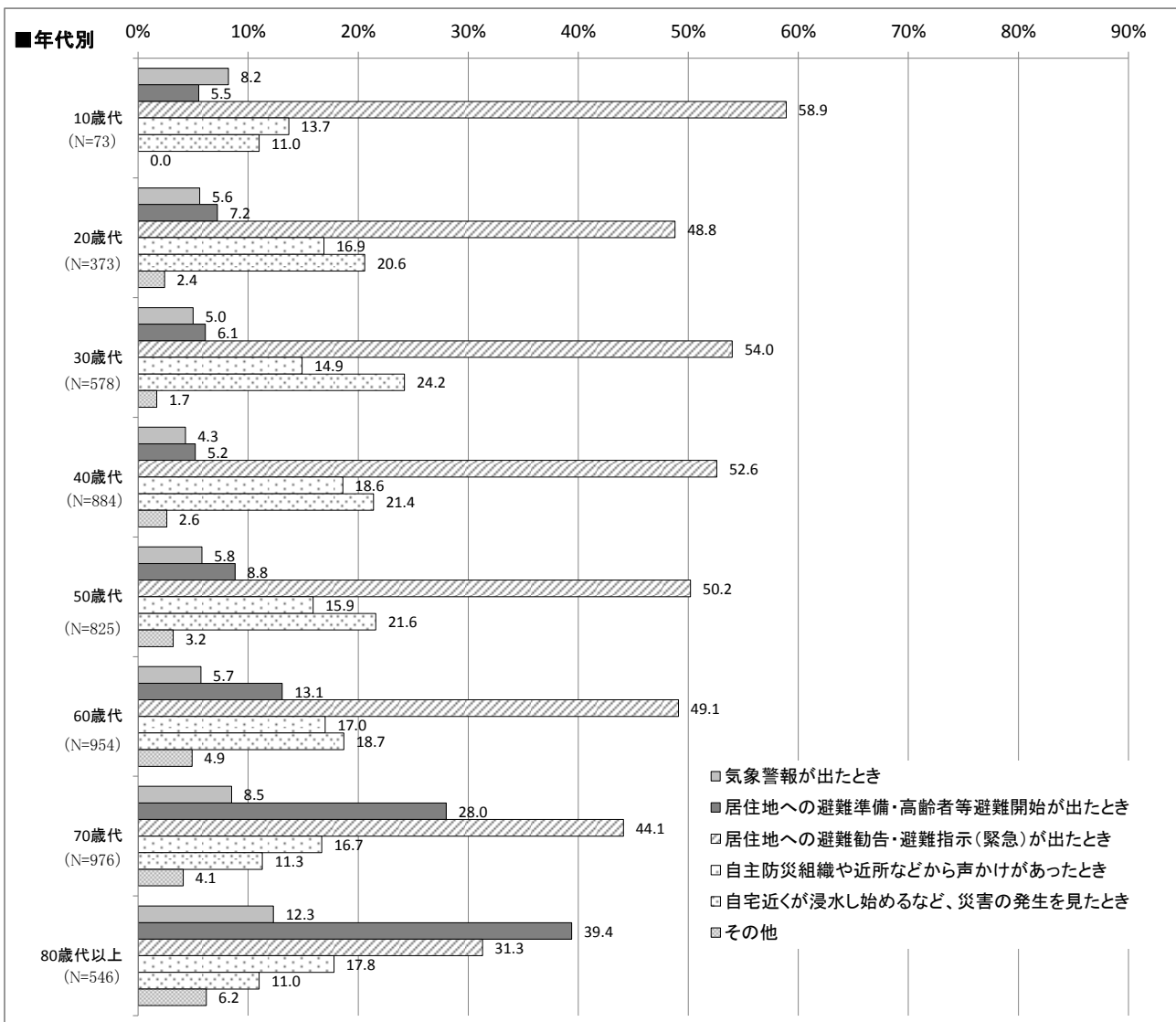
・「ラジオ」「広報車」「近所の声掛け」では、年代が上がるにつれて割合が概ね増加する傾向がみられる。



【9】台風や大雨など災害発生の恐れがあるとき、いつ避難を開始しますか。

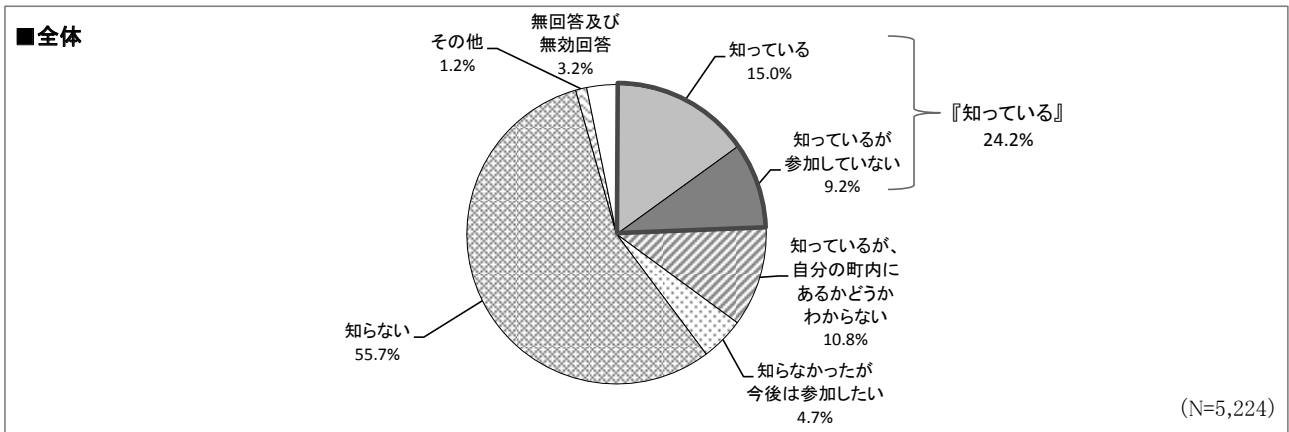


- ・「居住地への避難勧告・避難指示(緊急)が出たとき」が47.6%で最も高くなっている。
- ・次いで「自宅近くが浸水し始めるなど、災害の発生を見たとき」が18.0%、「自主防災組織や近所などから声かけがあったとき」が16.8%、「居住地への避難準備・高齢者等避難開始が出たとき」が15.4%となっている。

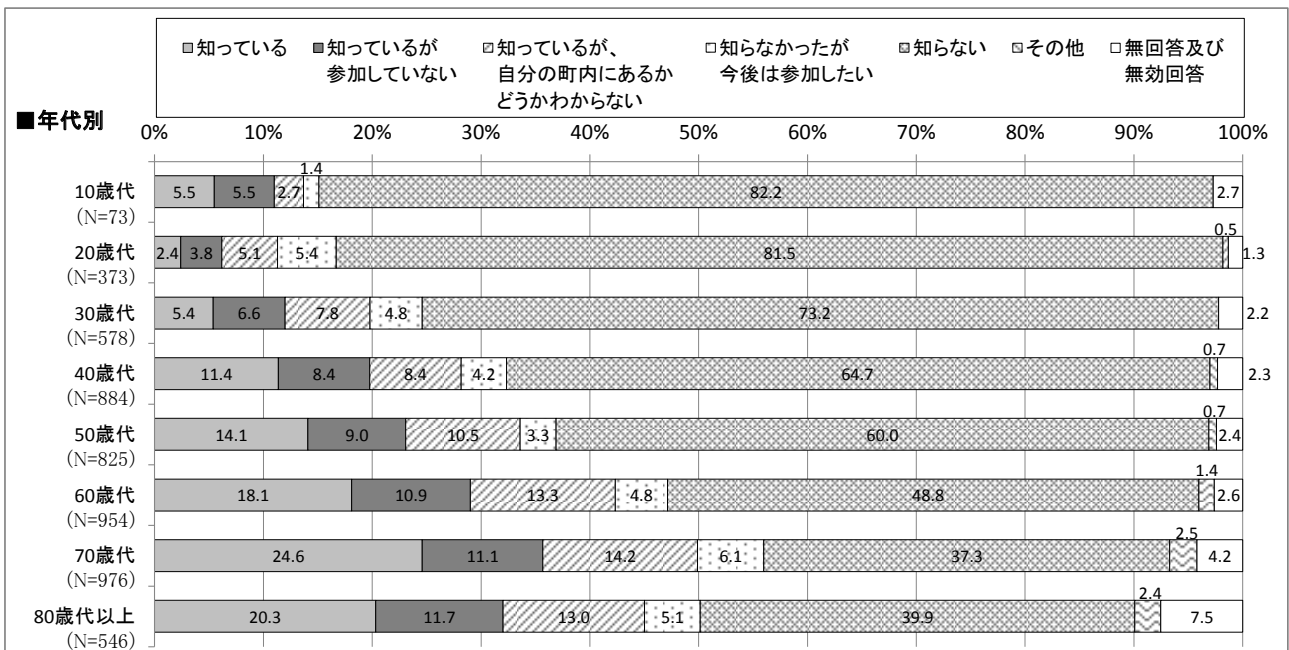


- ・年代別にみると、70歳代以下では「居住地への避難勧告・避難指示(緊急)が出たとき」の回答割合が高く、いずれの年代でも4割を超えている。
- ・一方、80歳代以上は一段階早い「居住地への避難準備・高齢者等避難開始が出たとき」の割合が最も高く、39.4%となっている。

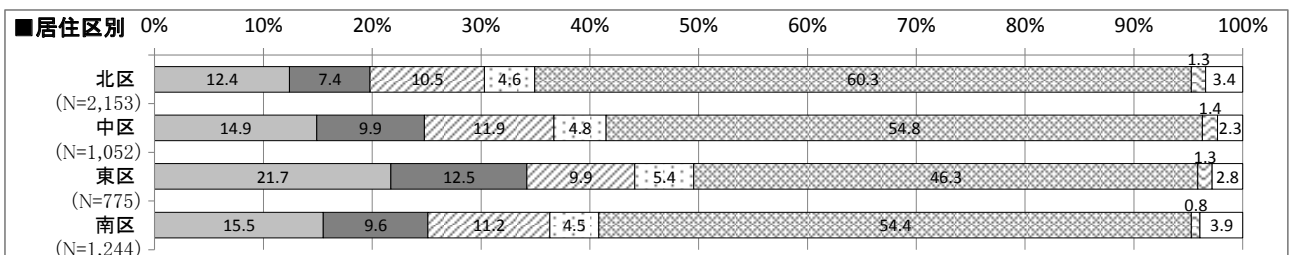
【10】お住まいの町内会の、自主防災組織について知っていますか。



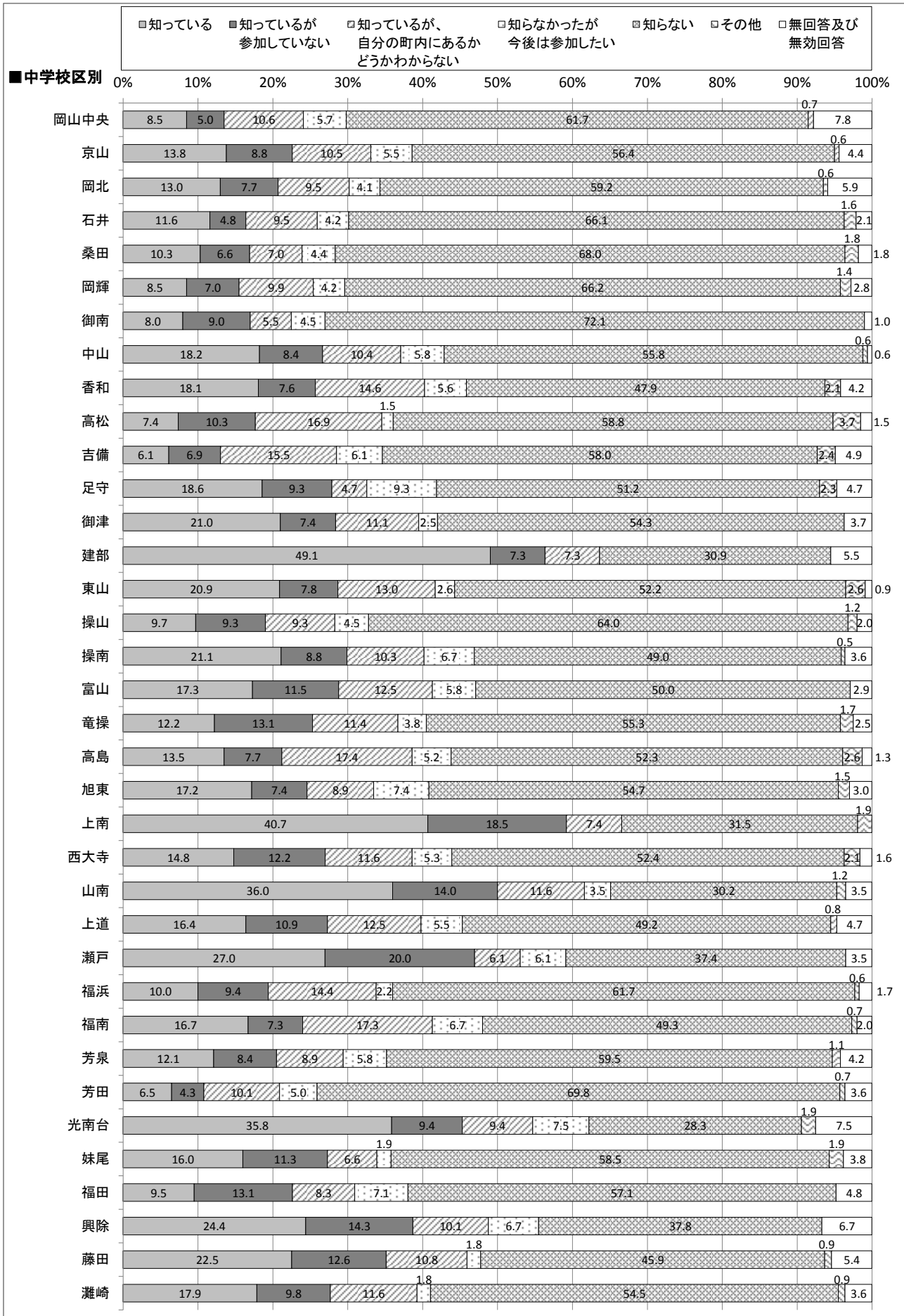
- ・「知らない」と回答した人の割合が 55.7% で 5 割を超えている。
- ・次いで「知っている」が 15.0%、「知っているが、自分の町内にあるかどうかわからない」10.8%、「知っているが参加していない」9.2% となっており、「知っている」「知っているが、参加していない」を合わせた『知っている』は 24.4% で 4 人に 1 人とどまっている。



- ・「知っている」「知っているが、参加していない」を合わせた『知っている』は概ね年代が上がるにつれて増加し、70 歳代以上で 3 割を超えている。
- ・「知らなかったが今後は参加したい」はいずれの年代でも 1 割未満にとどまっている。
- ・「知らない」は年代が若いほど増加する傾向がみられ、10 歳代、20 歳代では 8 割を超えている。

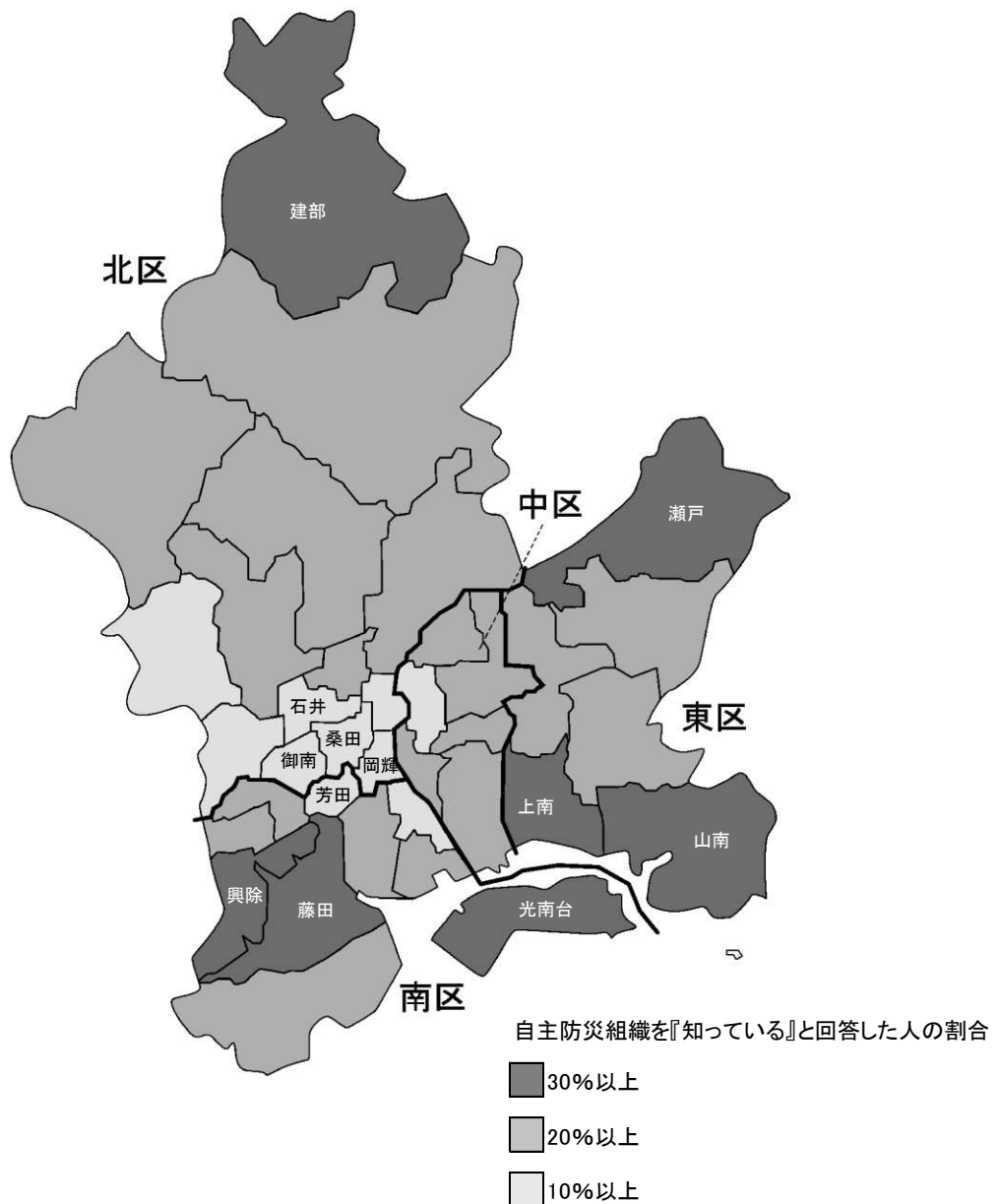


- ・居住区別にみると、「知っている」と回答した人の割合が最も高いのは「東区」で 21.7% となっている。



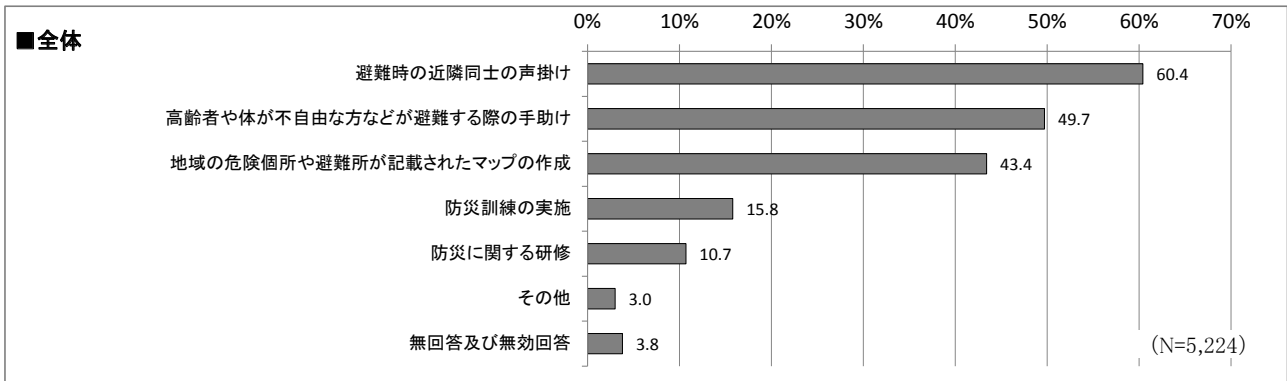
・中学校区別にみると、「知っている」と回答した人の割合が最も高いのは「建部」(49.1%)で約5割を占めており、次いで「上南」(40.7%)、「山南」(36.0%)、「光南台」(35.8%)となっている。

■中学校区図

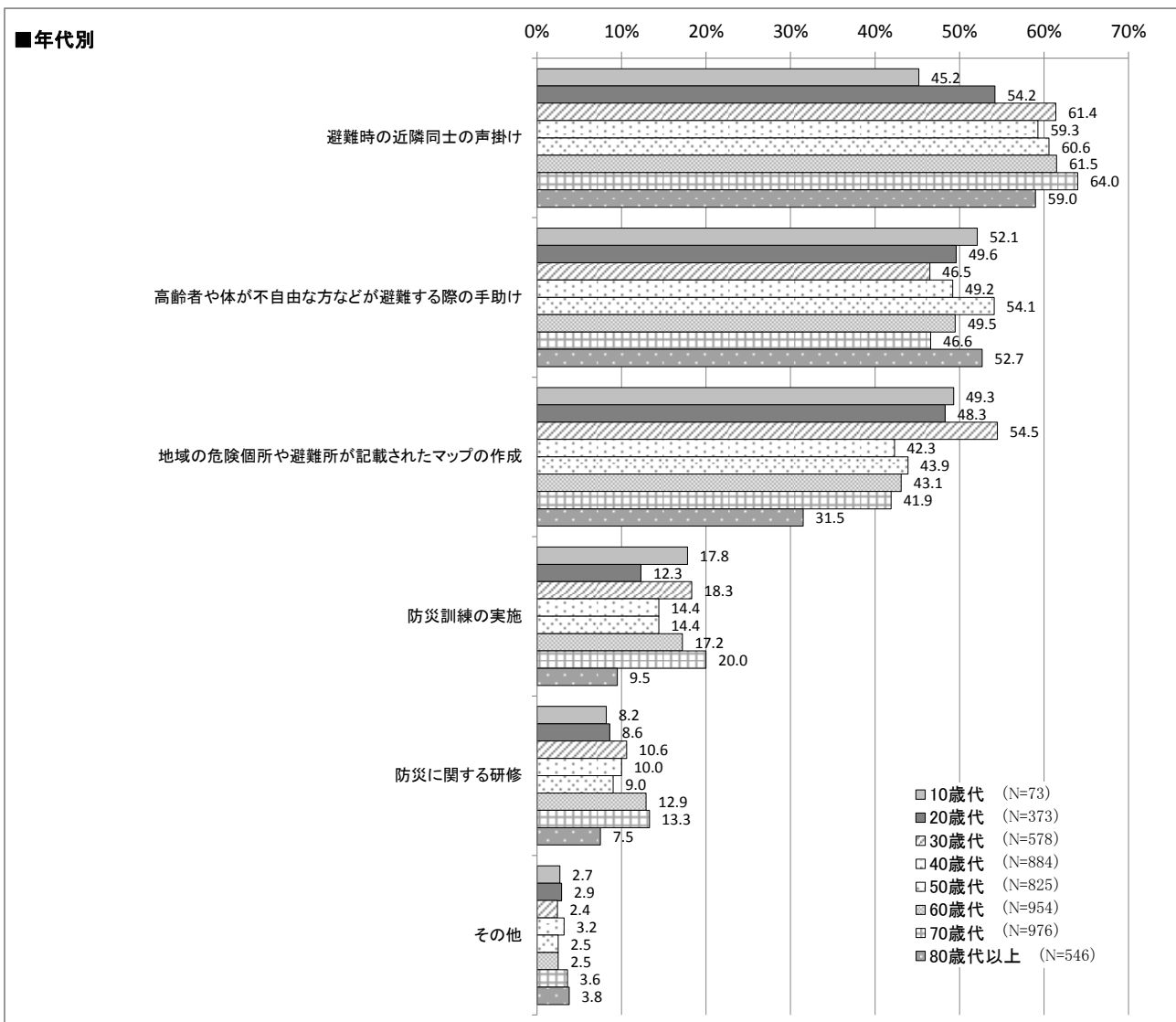


- ・中学校区別にみると、「知っている」「知っているが参加していない」を合わせた『知っている』は「上南」「建部」「山南」「瀬戸」「光南台」「興除」「藤田」の7学区で3割を超え、特に「上南」「建部」「山南」では5割を超えている。
- ・一方、「知らない」は「御南」「芳田」「桑田」「岡輝」「石井」などの8学区で6割を超え、特に「御南」では 72.1%となっている。

【11】自主防災組織に何を期待しますか。(〇はいくつでも)



- ・「避難時の近隣同士の声掛け」が 60.4% で最も高くなっている。
- ・次いで「高齢者や体が不自由な方などが避難する際の手助け」が 49.7%、「地域の危険箇所や避難所が記載されたマップの作成」が 43.4% となっている。

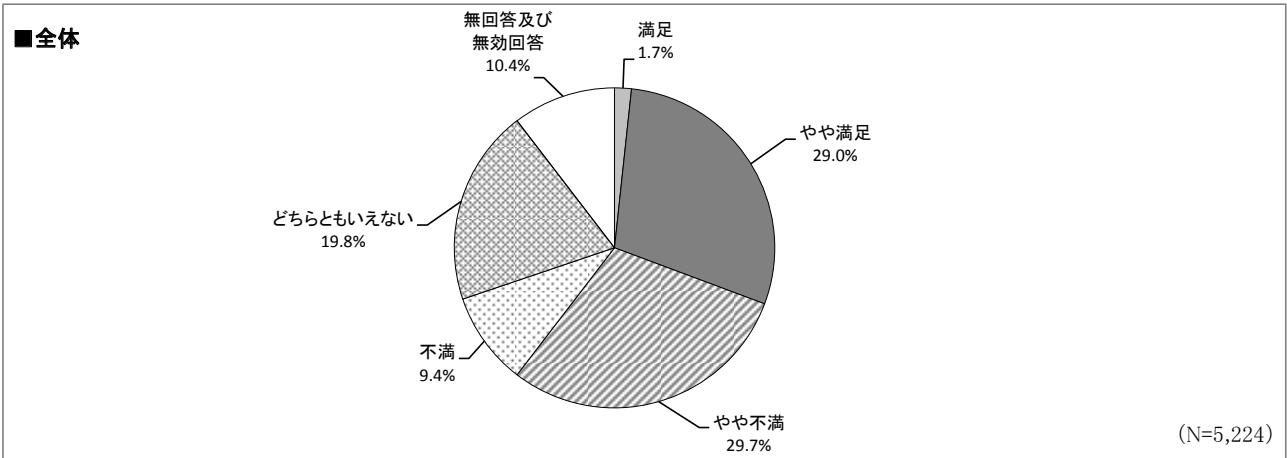


- ・年代別にみると、「避難時の近隣同士の声掛け」は 20 歳代以上のいずれの年代でも5割以上となっている一方、10 歳代では 45.2% にとどまっている。
- ・「地域の危険箇所や避難所が記載されたマップの作成」は 30 歳代で 54.5% と最も高く、一方 80 歳代以上で 31.5% と比較的低くなっている。

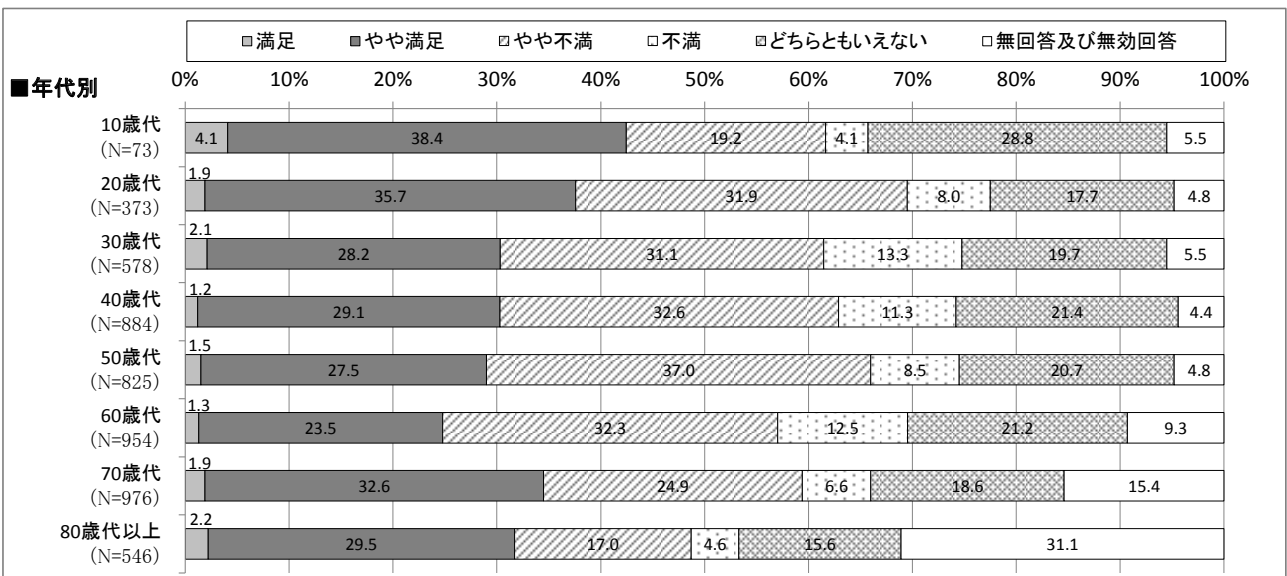
### 第3章 行政施策の満足度・重要度について

【12】岡山市の行政施策に対する「満足度」、「重要度」について、あなたの感じ方、お考えをお答えください。

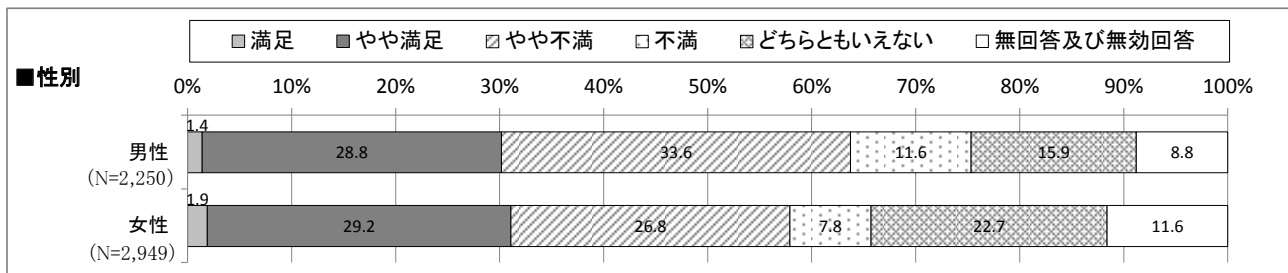
#### (1) 岡山市の行政施策全般についての満足度



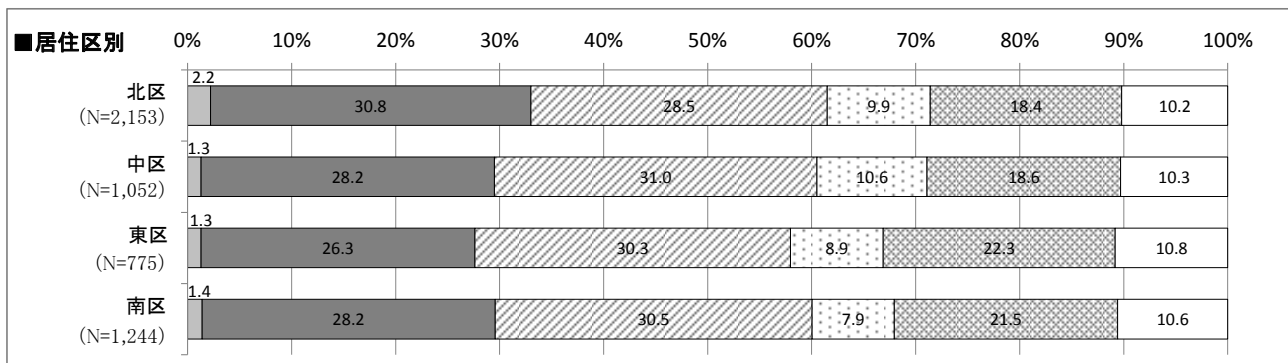
- ・「満足」「やや満足」と回答した人の割合は 30.7%、「不満」「やや不満」と回答した人の割合は 39.1%であり、「不満」「やや不満」と回答した人の割合が 8.4 ポイント高い。
- ・「どちらともいえない」と回答した人の割合は 19.8%となっている。



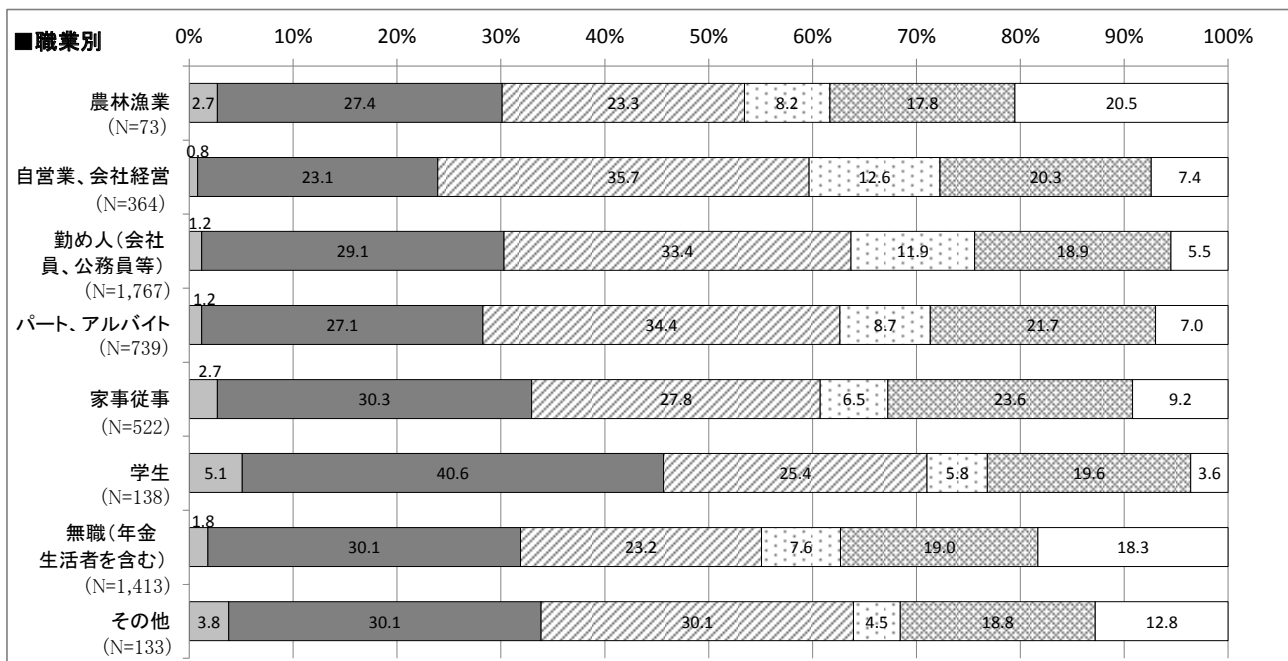
- ・年代別にみると、「満足」「やや満足」と回答した人の割合が最も高いのは 10 歳代、次いで 20 歳代、70 歳代となっており、「不満」「やや不満」と回答した人の割合が最も高いのは 50 歳代、次いで 60 歳代、30 歳代となっている。
- ・10 歳代、70 歳代、80 歳代以上は「満足」「やや満足」と回答した人の割合が、「不満」「やや不満」と回答した人の割合を上回っているが、20 歳代から 60 歳代では「満足」「やや満足」と回答した人の割合が、「不満」「やや不満」と回答した人の割合を下回っている。
- ・80 歳代以上では「満足」「やや満足」と回答した人の割合が「不満」「やや不満」と回答した人の割合を 10.1 ポイント上回っているが、60 歳代では「不満」「やや不満」と回答した人の割合が「満足」「やや満足」と回答した人の割合を 20.0 ポイント上回っている。



- ・性別にみると、いずれも「満足」「やや満足」と回答した人の割合は約3割である。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合は、男性(45.2%)が女性(34.6%)よりも10.6ポイント高くなっている。



- ・居住区別にみると、いずれの区でも「不満」「やや不満」と回答した人の割合が、「満足」「やや満足」と回答した人の割合を上回っている。
- ・「満足」「やや満足」と回答した人の割合は北区が33.0%で最も高く、「不満」「やや不満」と回答した人の割合は中区が41.6%で最も高い。



- ・職業別にみると、「満足」「やや満足」と回答した人の割合は、最も高い「学生」(45.7%)と最も低い「自営業、会社経営」(23.9%)以外は3割前後となっている。

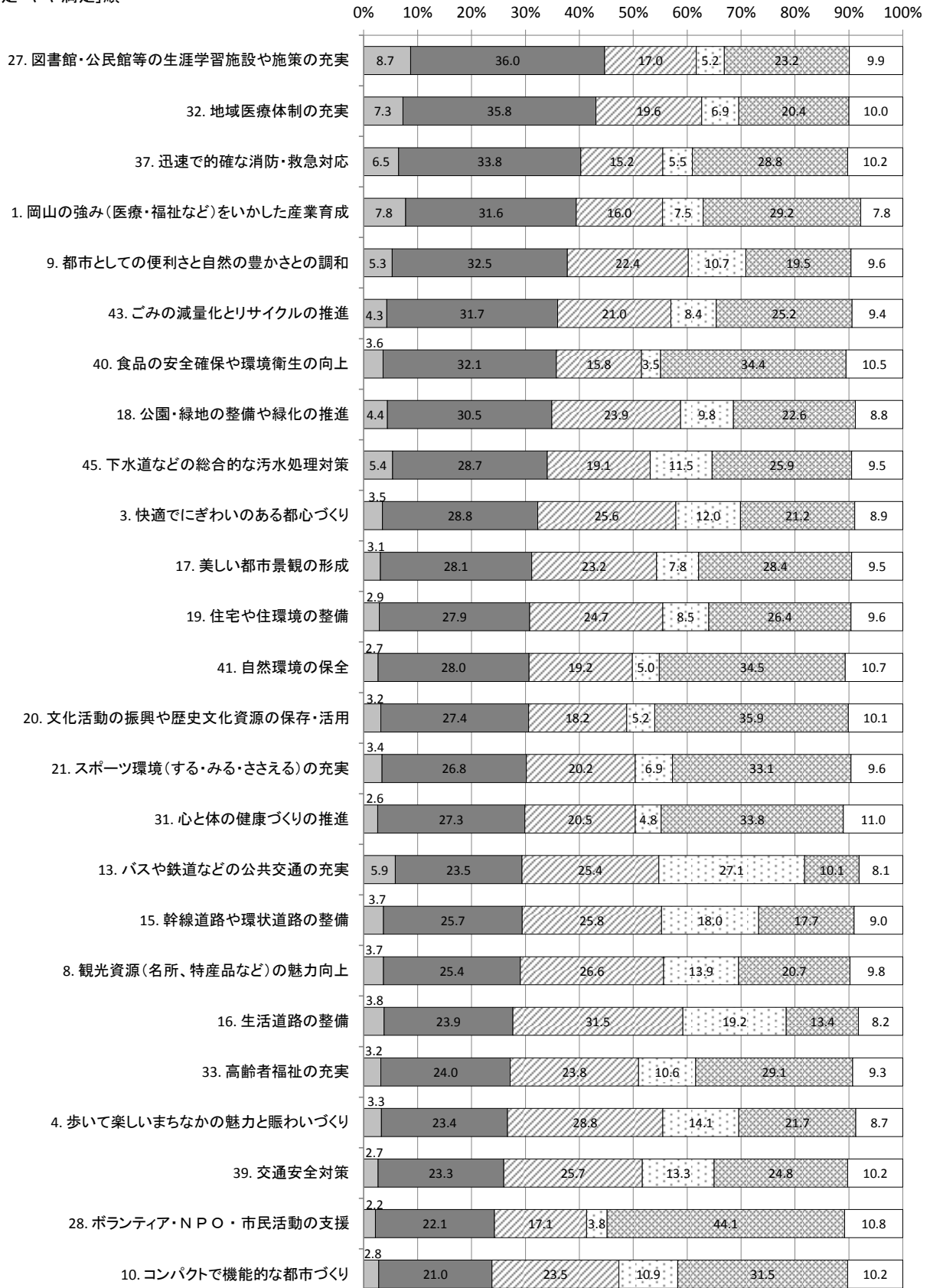
## (2) 行政施策の満足度

### 【満足度】

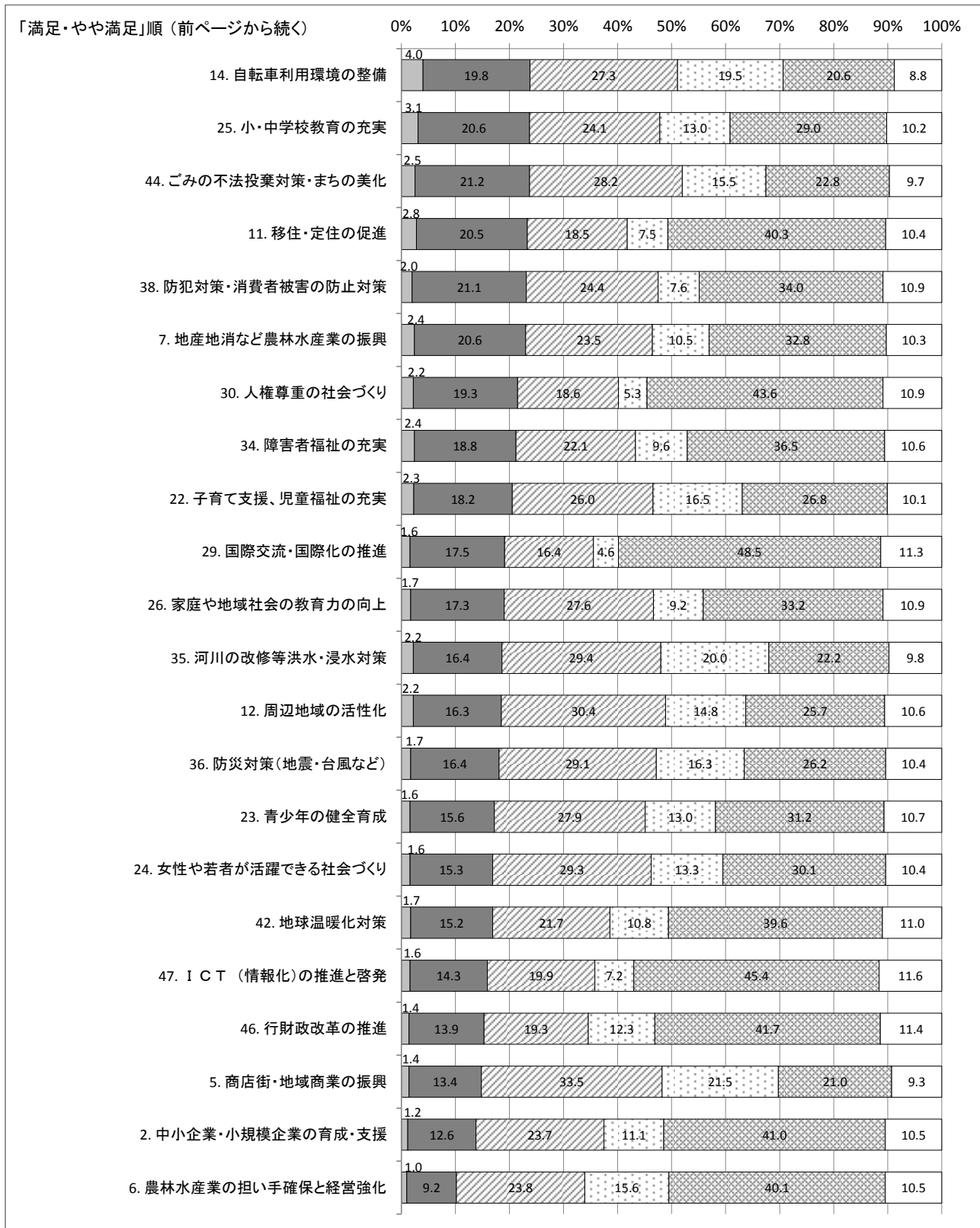
(N=5,224)

□満足 ■やや満足 ▨やや不満 □不満 □どちらともいえない □無回答及び無効回答

「満足・やや満足」順







・「満足」「やや満足」と回答した人の割合が最も高いのは、「27. 生涯学習施設や施策の充実」で 44.7%である。次いで「32. 地域医療体制の充実」43.1%、「37. 迅速で的確な消防・救急対応」40.3%となっている。

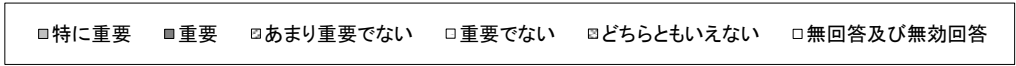
・「満足」「やや満足」と回答した人の割合が最も低いのは「6. 農林水産業の担い手確保と経営強化」10.2%で、次いで「2. 中小企業・小規模企業の育成・支援」13.8%、「5. 商店街・地域商業の振興」14.8%となっている。

・「不満」「やや不満」と回答した人の割合が最も高いのは「5. 商店街・地域商業の振興」55.0%で、次いで「13. 公共交通の充実」52.5%、「16. 生活道路の整備」50.7%となっている。

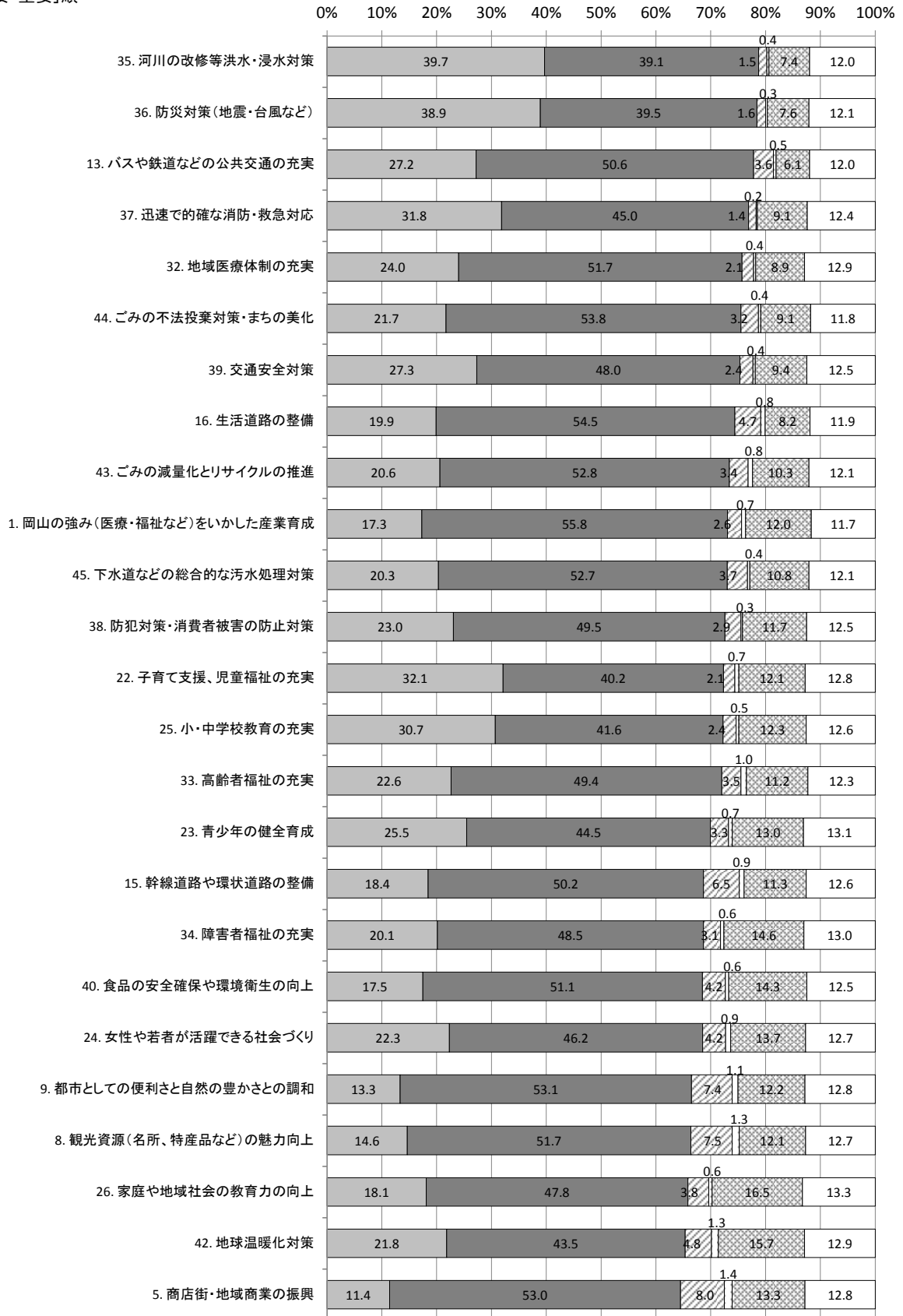
(3) 行政施策の重要度

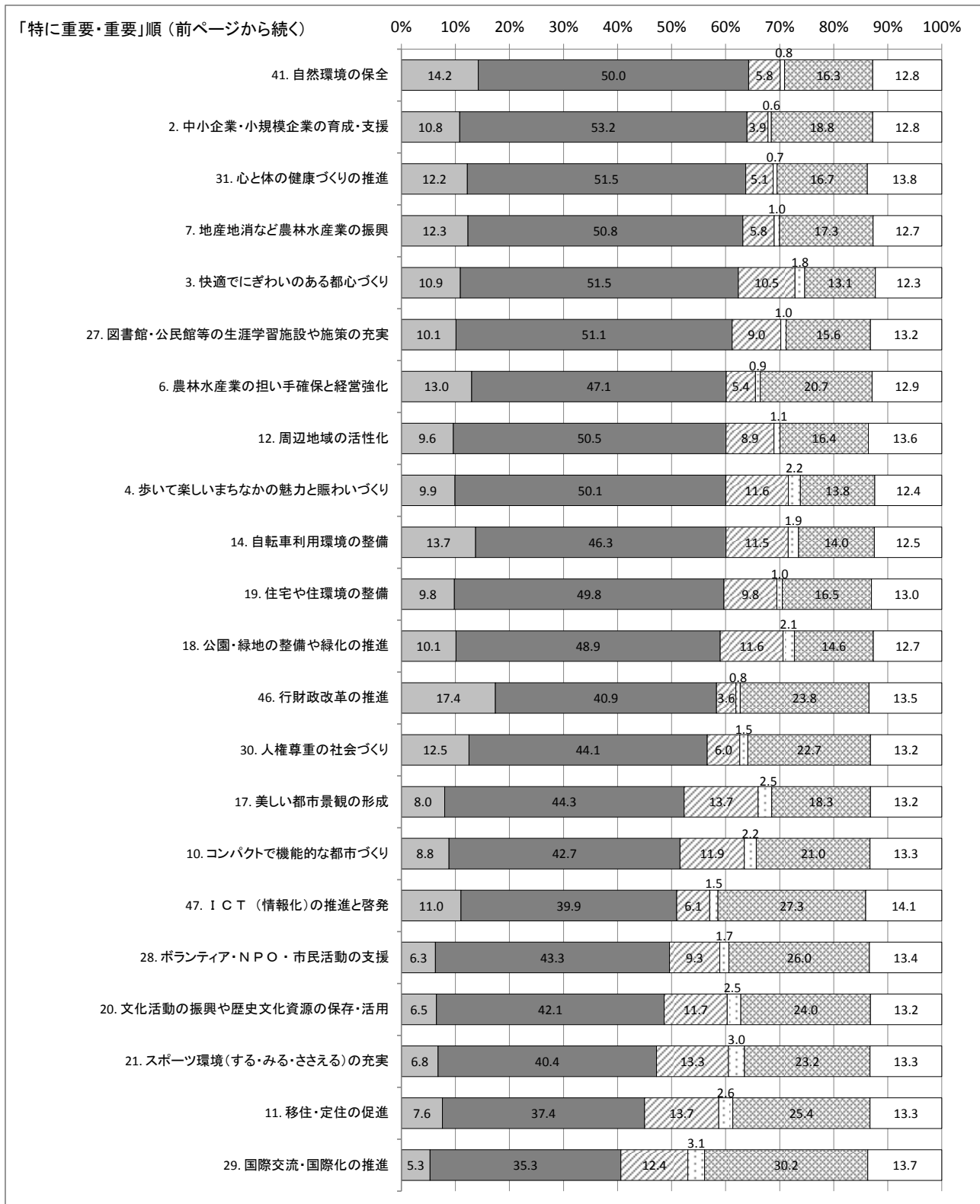
【重要度】

(N=5,224)



「特に重要・重要」順

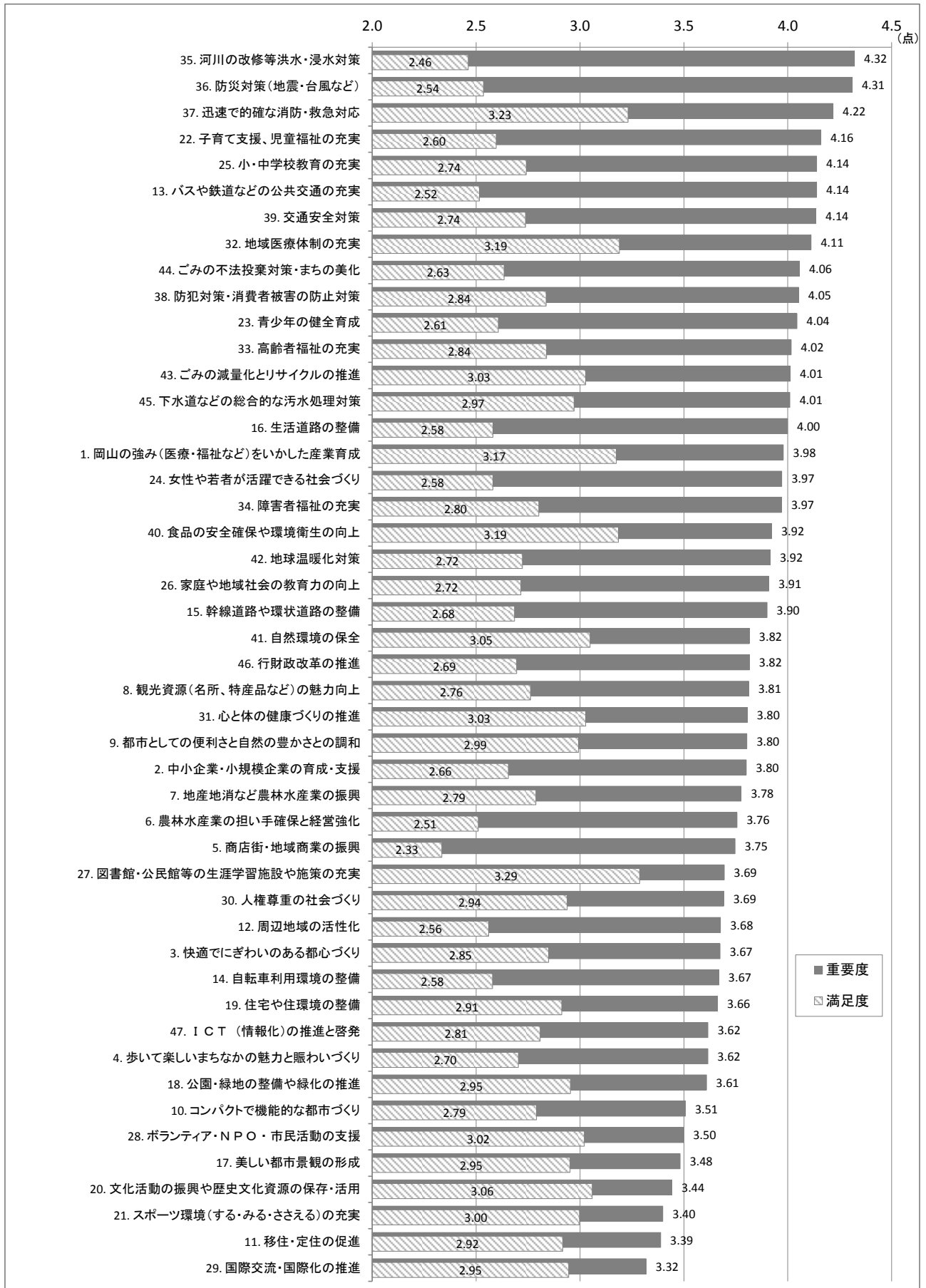




- ・「特に重要」「重要」と回答した人の割合が最も高いのは、「35. 河川の改修等洪水・浸水対策」で78.8%である。次いで「36. 防災対策（地震・台風など）」78.4%、「13. 公共交通の充実」77.8%となっている。
- ・「特に重要」「重要」と回答した人の割合が最も低いのは「29. 国際交流・国際化の推進」40.6%、「11. 移住・定住の促進」45.0%、「21. スポーツ環境の充実」47.2%となっている。
- ・「重要でない」「あまり重要でない」と回答した人の割合が最も高いのは、「11. 移住・定住の促進」と「23. スポーツ環境の充実」でともに16.3%である。次いで「17. 美しい都市景観の形成」が16.2%となっている。

#### (4) 行政施策に対する評価

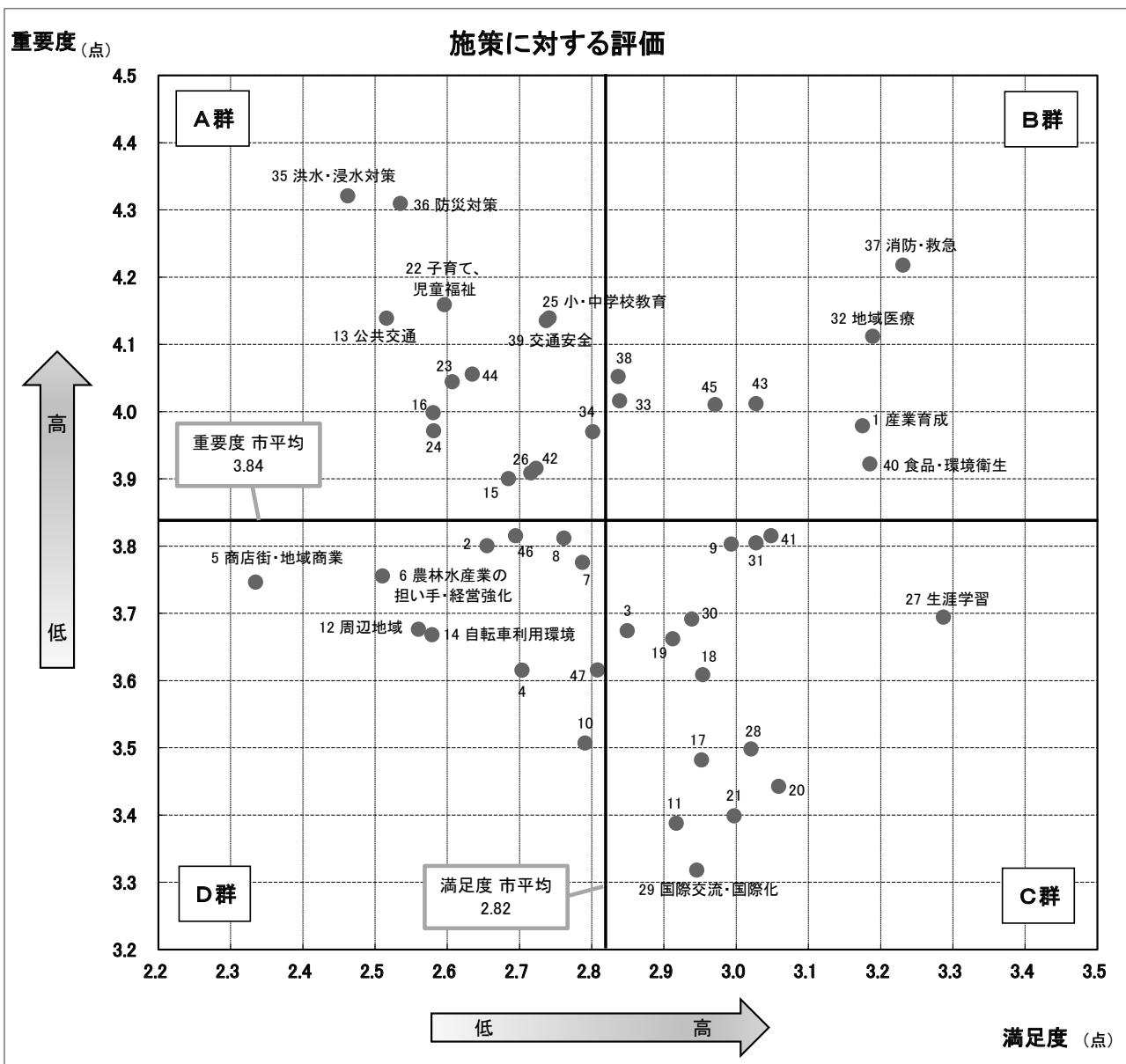
岡山市の施策 47 項目について、5段階評価で点数を与え、各施策の「評価点」を算出した。





(5) 満足度・重要度の散布図

《岡山市全体》



※散布図では施策名を略称で表示している。

47 施策の平均値を基準に A~D 群に分類している。

A 群	重要度は高いが、満足度は低い項目
B 群	満足度・重要度ともに高い項目
C 群	満足度は高いが、重要度は低い項目
D 群	満足度・重要度ともに低い項目

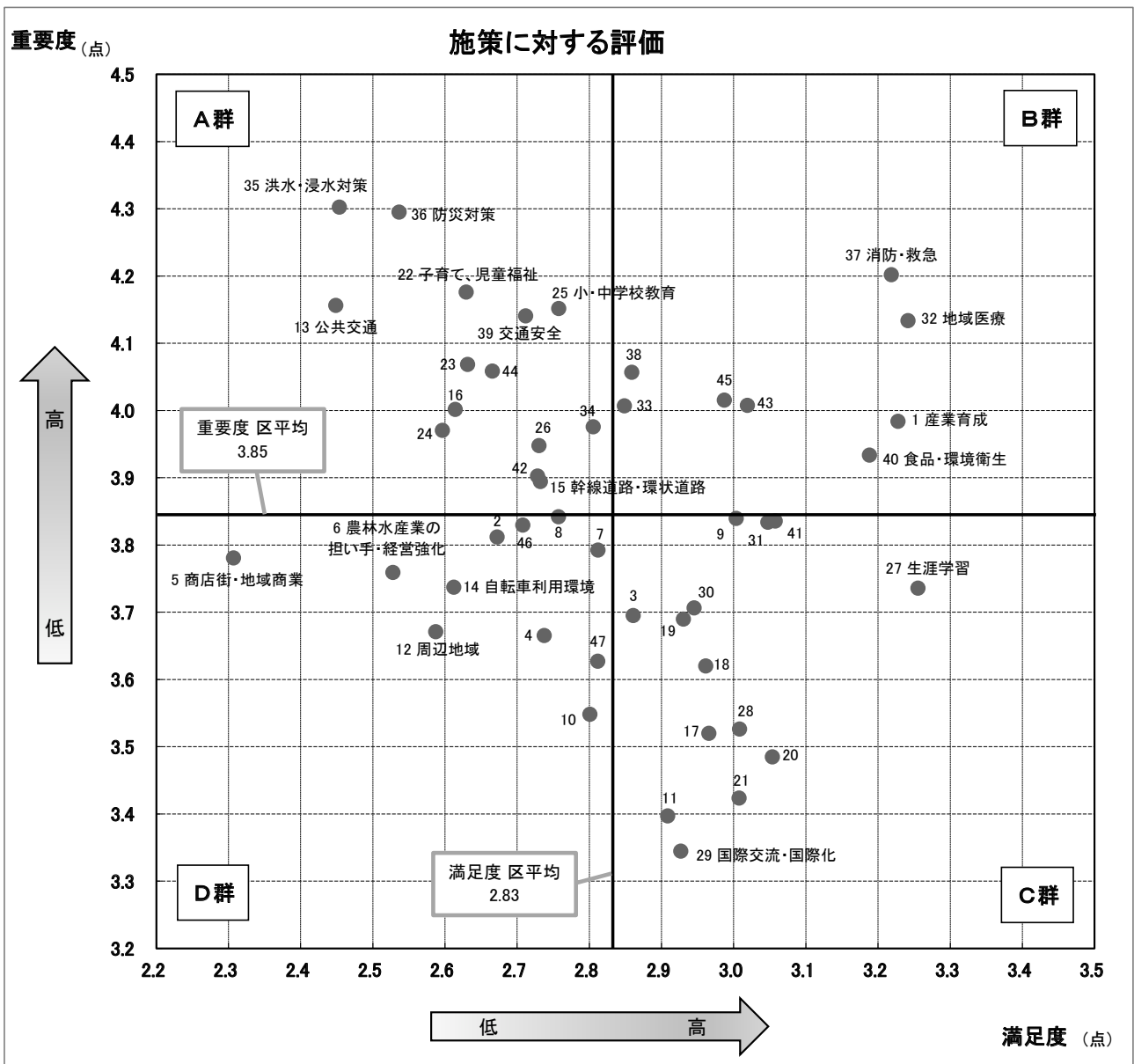
- ・「35. 河川の改修等洪水・浸水対策」「36. 防災対策(地震・台風など)」「13. 公共交通の充実」「22. 子育て支援、児童福祉の充実」などの 14 項目は、47 施策の平均と比べ、重要度は高いが満足度は低い(A 群)。特に「35. 河川の改修等洪水・浸水対策」「36. 防災対策(地震・台風など)」などについては、居住区や年代を問わず、A 群に入っている。
- ・「37. 迅速で的確な消防・救急対応」「32. 地域医療体制の充実」などの8項目は、満足度、重要度ともに高くなっている。(B 群)

《岡山市全体》

(単位:点)

群	行政施策	重要度	満足度	差
A群	35. 河川の改修等洪水・浸水対策	4.32	2.46	1.86
	36. 防災対策(地震・台風など)	4.31	2.54	1.77
	22. 子育て支援、児童福祉の充実	4.16	2.60	1.56
	25. 小・中学校教育の充実	4.14	2.74	1.40
	13. バスや鉄道などの公共交通の充実	4.14	2.52	1.62
	39. 交通安全対策	4.14	2.74	1.40
	44. ごみの不法投棄対策・まちの美化	4.06	2.63	1.43
	23. 青少年の健全育成	4.04	2.61	1.43
	16. 生活道路の整備	4.00	2.58	1.42
	24. 女性や若者が活躍できる社会づくり	3.97	2.58	1.39
	34. 障害者福祉の充実	3.97	2.80	1.17
	42. 地球温暖化対策	3.92	2.72	1.20
	26. 家庭や地域社会の教育力の向上	3.91	2.72	1.19
	15. 幹線道路や環状道路の整備	3.90	2.68	1.22
B群	37. 迅速で的確な消防・救急対応	4.22	3.23	0.99
	32. 地域医療体制の充実	4.11	3.19	0.92
	38. 防犯対策・消費者被害の防止対策	4.05	2.84	1.21
	33. 高齢者福祉の充実	4.02	2.84	1.18
	43. ごみの減量化とリサイクルの推進	4.01	3.03	0.98
	45. 下水道などの総合的な汚水処理対策	4.01	2.97	1.04
	1. 岡山の強み(医療・福祉など)をいかした産業育成	3.98	3.17	0.81
	40. 食品の安全確保や環境衛生の向上	3.92	3.19	0.73
C群	41. 自然環境の保全	3.82	3.05	0.77
	31. 心と体の健康づくりの推進	3.80	3.03	0.77
	9. 都市としての便利さと自然の豊かさとの調和	3.80	2.99	0.81
	27. 図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実	3.69	3.29	0.40
	30. 人権尊重の社会づくり	3.69	2.94	0.75
	3. 快適でにぎわいのある都心づくり	3.67	2.85	0.82
	19. 住宅や住環境の整備	3.66	2.91	0.75
	18. 公園・緑地の整備や緑化の推進	3.61	2.95	0.66
	28. ボランティア・NPO・市民活動の支援	3.50	3.02	0.48
	17. 美しい都市景観の形成	3.48	2.95	0.53
	20. 文化活動の振興や歴史文化資源の保存・活用	3.44	3.06	0.38
	21. スポーツ環境(する・みる・ささえる)の充実	3.40	3.00	0.40
	11. 移住・定住の促進	3.39	2.92	0.47
29. 国際交流・国際化の推進	3.32	2.95	0.37	
D群	46. 行財政改革の推進	3.82	2.69	1.13
	8. 観光資源(名所、特産品など)の魅力向上	3.81	2.76	1.05
	2. 中小企業・小規模企業の育成・支援	3.80	2.66	1.14
	7. 地産地消など農林水産業の振興	3.78	2.79	0.99
	6. 農林水産業の担い手確保と経営強化	3.76	2.51	1.25
	5. 商店街・地域商業の振興	3.75	2.33	1.42
	12. 周辺地域の活性化	3.68	2.56	1.12
	14. 自転車利用環境の整備	3.67	2.58	1.09
	47. ICT(情報化)の推進と啓発	3.62	2.81	0.81
	4. 歩いて楽しいまちなかの魅力と賑わいづくり	3.62	2.70	0.92
10. コンパクトで機能的な都市づくり	3.51	2.79	0.72	

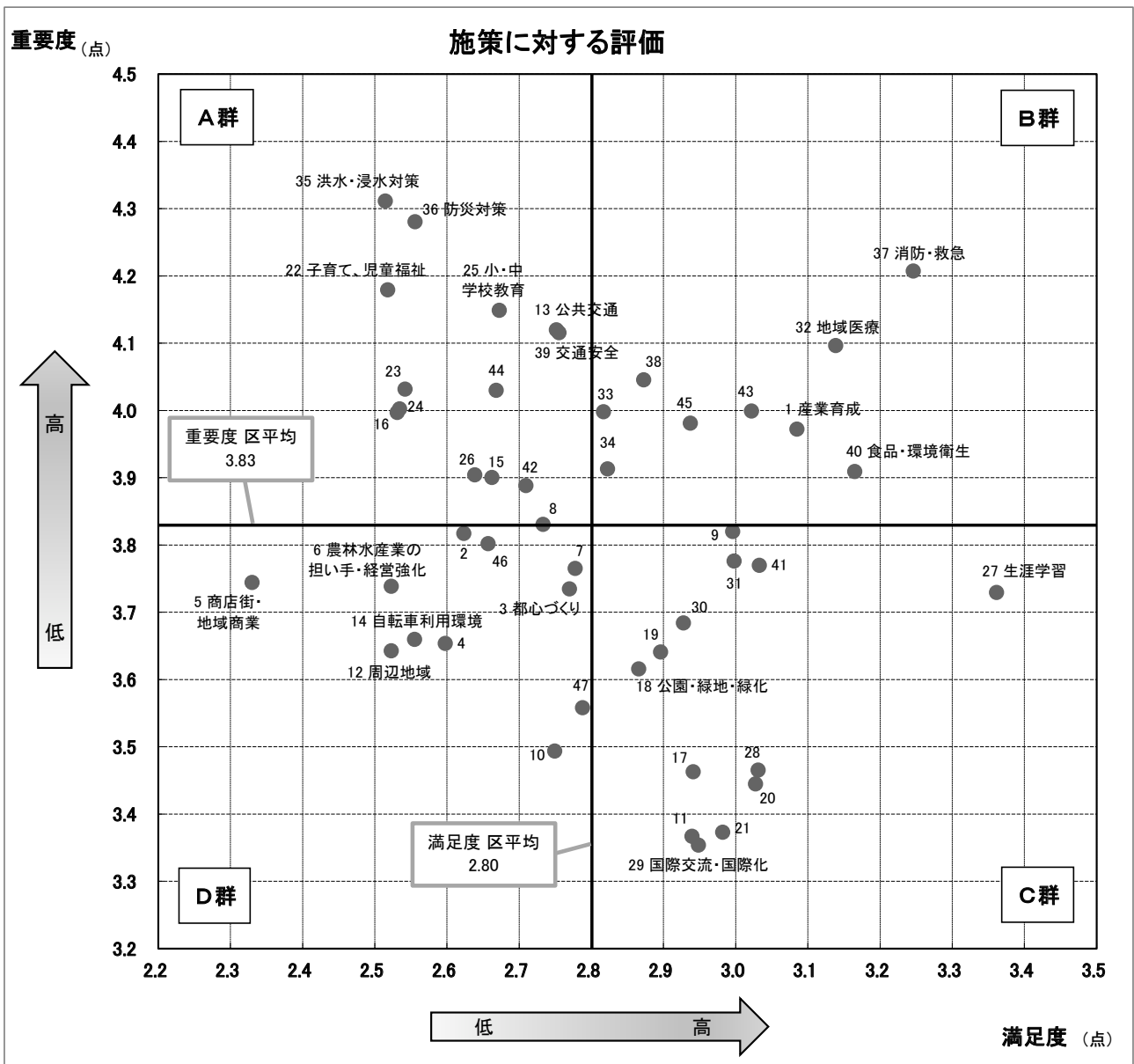
《北区》



- ・「35. 河川の改修等洪水・浸水対策」「36. 防災対策(地震・台風など)」「13. 公共交通の充実」などの 14 項目は、重要度は高いが満足度は低い。(A 群)
- ・「37. 迅速で的確な消防・救急対応」「32. 地域医療体制の充実」などの8項目は、満足度、重要度ともに高くなっている。(B 群)
- ・「32. 地域医療体制の充実」「1. 岡山の強みをいかした産業育成」の満足度は 3.24 点、3.23 点で、他の居住区と比較して高くなっている。
- ・「13. 公共交通の充実」をみると、重要度は 4.16 点で他の居住区と同水準になっているが、満足度は 2.45 点にとどまり、満足度の最も高かった中区と比べ、0.30 点の開きがある。
- ・「15. 幹線道路や環状道路の整備」の重要度は 3.89 点で他の居住区と同水準になっているが、満足度は 2.73 点と、4区の中で最も高くなっている。

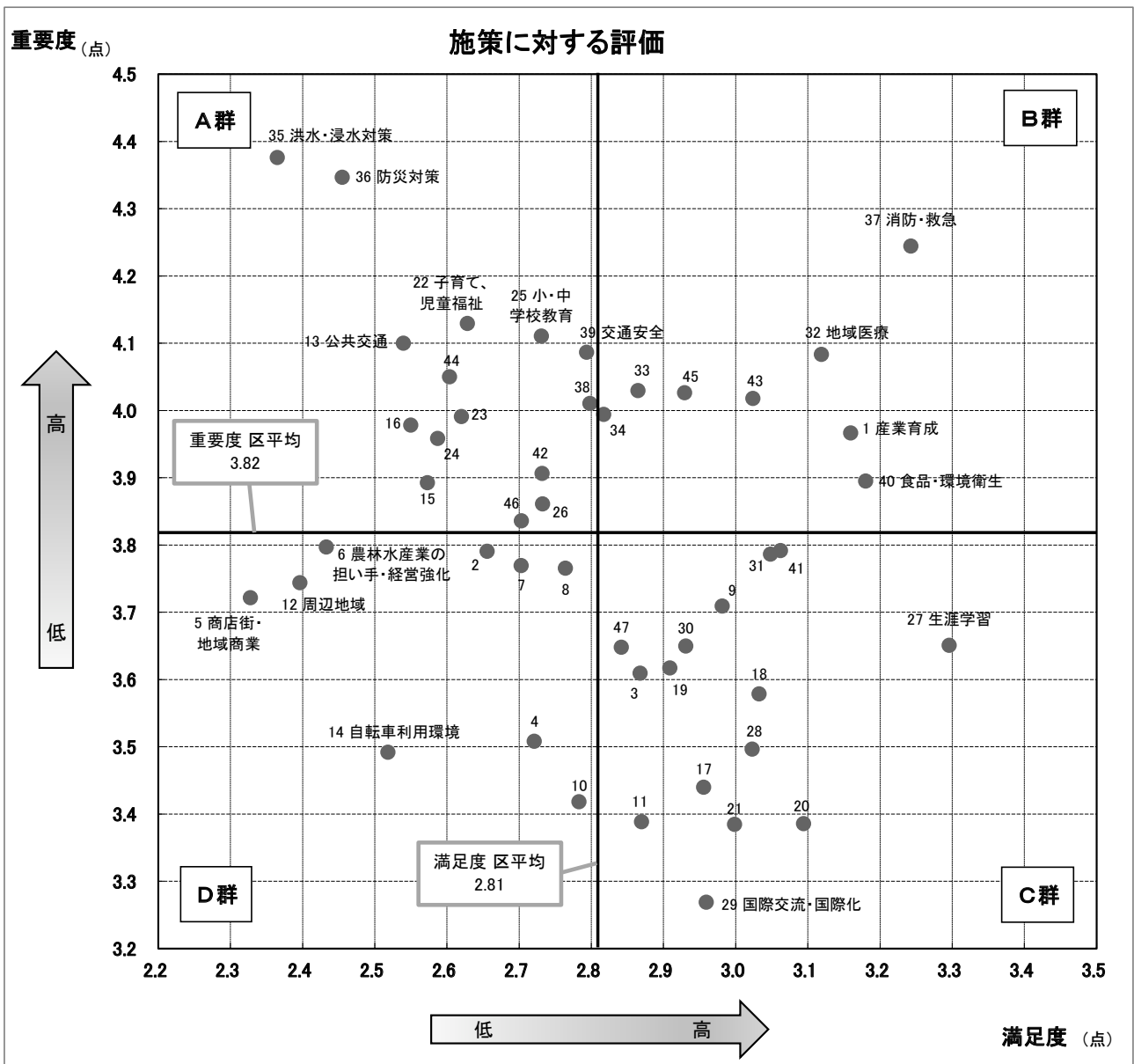


群	行政施策	重要度	満足度	差
A群	35. 河川の改修等洪水・浸水対策	4.30	2.45	1.85
	36. 防災対策(地震・台風など)	4.29	2.54	1.75
	22. 子育て支援、児童福祉の充実	4.18	2.63	1.55
	13. バスや鉄道などの公共交通の充実	4.16	2.45	1.71
	25. 小・中学校教育の充実	4.15	2.76	1.39
	39. 交通安全対策	4.14	2.71	1.43
	23. 青少年の健全育成	4.07	2.63	1.44
	44. ごみの不法投棄対策・まちの美化	4.06	2.67	1.39
	16. 生活道路の整備	4.00	2.61	1.39
	34. 障害者福祉の充実	3.98	2.81	1.17
	24. 女性や若者が活躍できる社会づくり	3.97	2.60	1.37
	26. 家庭や地域社会の教育力の向上	3.95	2.73	1.22
	42. 地球温暖化対策	3.90	2.73	1.17
B群	15. 幹線道路や環状道路の整備	3.89	2.73	1.16
	37. 迅速で的確な消防・救急対応	4.20	3.22	0.98
	32. 地域医療体制の充実	4.13	3.24	0.89
	38. 防犯対策・消費者被害の防止対策	4.06	2.86	1.20
	45. 下水道などの総合的な汚水処理対策	4.02	2.99	1.03
	43. ごみの減量化とリサイクルの推進	4.01	3.02	0.99
	33. 高齢者福祉の充実	4.01	2.85	1.16
C群	1. 岡山の強み(医療・福祉など)をいかした産業育成	3.98	3.23	0.75
	40. 食品の安全確保や環境衛生の向上	3.93	3.19	0.74
	9. 都市としての便利さと自然の豊かさとの調和	3.84	3.00	0.84
	41. 自然環境の保全	3.84	3.06	0.78
	31. 心と体の健康づくりの推進	3.83	3.05	0.78
	27. 図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実	3.74	3.26	0.48
	30. 人権尊重の社会づくり	3.71	2.95	0.76
	3. 快適でにぎわいのある都心づくり	3.70	2.86	0.84
	19. 住宅や住環境の整備	3.69	2.93	0.76
	18. 公園・緑地の整備や緑化の推進	3.62	2.96	0.66
	28. ボランティア・NPO・市民活動の支援	3.53	3.01	0.52
	17. 美しい都市景観の形成	3.52	2.97	0.55
	20. 文化活動の振興や歴史文化資源の保存・活用	3.48	3.05	0.43
D群	21. スポーツ環境(する・みる・ささえる)の充実	3.42	3.01	0.41
	11. 移住・定住の促進	3.40	2.91	0.49
	29. 国際交流・国際化の推進	3.34	2.93	0.41
	8. 観光資源(名所、特産品など)の魅力向上	3.84	2.76	1.08
	46. 行財政改革の推進	3.83	2.71	1.12
	2. 中小企業・小規模企業の育成・支援	3.81	2.67	1.14
	7. 地産地消など農林水産業の振興	3.79	2.81	0.98
	5. 商店街・地域商業の振興	3.78	2.31	1.47
	6. 農林水産業の担い手確保と経営強化	3.76	2.53	1.23
	14. 自転車利用環境の整備	3.74	2.61	1.13
	12. 周辺地域の活性化	3.67	2.59	1.08
	4. 歩いて楽しいまちなかの魅力と賑わいづくり	3.67	2.74	0.93
	47. ICT(情報化)の推進と啓発	3.63	2.81	0.82
	10. コンパクトで機能的な都市づくり	3.55	2.80	0.75



- ・「35. 河川の改修等洪水・浸水対策」「36. 防災対策(地震・台風など)」「22. 子育て支援、児童福祉の充実」などの14項目は、重要度は高いが満足度は低い。(A群)
- ・「37. 迅速で的確な消防・救急対応」「32. 地域医療体制の充実」などの9項目は、満足度、重要度ともに高くなっている。(B群)
- ・「3. 快適でにぎわいのある都心づくり」は重要度3.73点で4区の中で最も高い一方、満足度は2.77点と4区の中で最も低くなっており、唯一D群に属している。
- ・「13. 公共交通の充実」をみると、重要度は4.12点と他の居住区と同水準になっているが、満足度は2.75点で他の居住区と比べ高く、重要度と満足度の差も最も小さくなっている。
- ・「18. 公園・緑地の整備や緑化の推進」の重要度は3.62点で、他の居住区と同水準になっているが、満足度は2.87点と他の居住区に比べ低い。

群	行政施策	重要度	満足度	差
A群	35. 河川の改修等洪水・浸水対策	4.31	2.51	1.80
	36. 防災対策(地震・台風など)	4.28	2.56	1.72
	22. 子育て支援、児童福祉の充実	4.18	2.52	1.66
	25. 小・中学校教育の充実	4.15	2.67	1.48
	13. バスや鉄道などの公共交通の充実	4.12	2.75	1.37
	39. 交通安全対策	4.12	2.76	1.36
	23. 青少年の健全育成	4.03	2.54	1.49
	44. ごみの不法投棄対策・まちの美化	4.03	2.67	1.36
	24. 女性や若者が活躍できる社会づくり	4.00	2.53	1.47
	16. 生活道路の整備	4.00	2.53	1.47
	26. 家庭や地域社会の教育力の向上	3.90	2.64	1.26
	15. 幹線道路や環状道路の整備	3.90	2.66	1.24
	42. 地球温暖化対策	3.89	2.71	1.18
B群	8. 観光資源(名所、特産品など)の魅力向上	3.83	2.73	1.10
	37. 迅速で的確な消防・救急対応	4.21	3.25	0.96
	32. 地域医療体制の充実	4.10	3.14	0.96
	38. 防犯対策・消費者被害の防止対策	4.05	2.87	1.18
	43. ごみの減量化とリサイクルの推進	4.00	3.02	0.98
	33. 高齢者福祉の充実	4.00	2.82	1.18
	45. 下水道などの総合的な汚水処理対策	3.98	2.94	1.04
	1. 岡山の強み(医療・福祉など)をいかした産業育成	3.97	3.08	0.89
	34. 障害者福祉の充実	3.91	2.82	1.09
40. 食品の安全確保や環境衛生の向上	3.91	3.16	0.75	
C群	9. 都市としての便利さと自然の豊かさとの調和	3.82	3.00	0.82
	31. 心と体の健康づくりの推進	3.78	3.00	0.78
	41. 自然環境の保全	3.77	3.03	0.74
	27. 図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実	3.73	3.36	0.37
	30. 人権尊重の社会づくり	3.68	2.93	0.75
	19. 住宅や住環境の整備	3.64	2.90	0.74
	18. 公園・緑地の整備や緑化の推進	3.62	2.87	0.75
	28. ボランティア・NPO・市民活動の支援	3.47	3.03	0.44
	17. 美しい都市景観の形成	3.46	2.94	0.52
	20. 文化活動の振興や歴史文化資源の保存・活用	3.44	3.03	0.41
	21. スポーツ環境(する・みる・ささえる)の充実	3.37	2.98	0.39
	11. 移住・定住の促進	3.37	2.94	0.43
	29. 国際交流・国際化の推進	3.35	2.95	0.40
D群	2. 中小企業・小規模企業の育成・支援	3.82	2.62	1.20
	46. 行財政改革の推進	3.80	2.66	1.14
	7. 地産地消など農林水産業の振興	3.76	2.78	0.98
	5. 商店街・地域商業の振興	3.74	2.33	1.41
	6. 農林水産業の担い手確保と経営強化	3.74	2.52	1.22
	3. 快適でにぎわいのある都心づくり	3.73	2.77	0.96
	14. 自転車利用環境の整備	3.66	2.56	1.10
	4. 歩いて楽しいまちなかの魅力と賑わいづくり	3.65	2.60	1.05
	12. 周辺地域の活性化	3.64	2.52	1.12
	47. ICT(情報化)の推進と啓発	3.56	2.79	0.77
10. コンパクトで機能的な都市づくり	3.49	2.75	0.74	

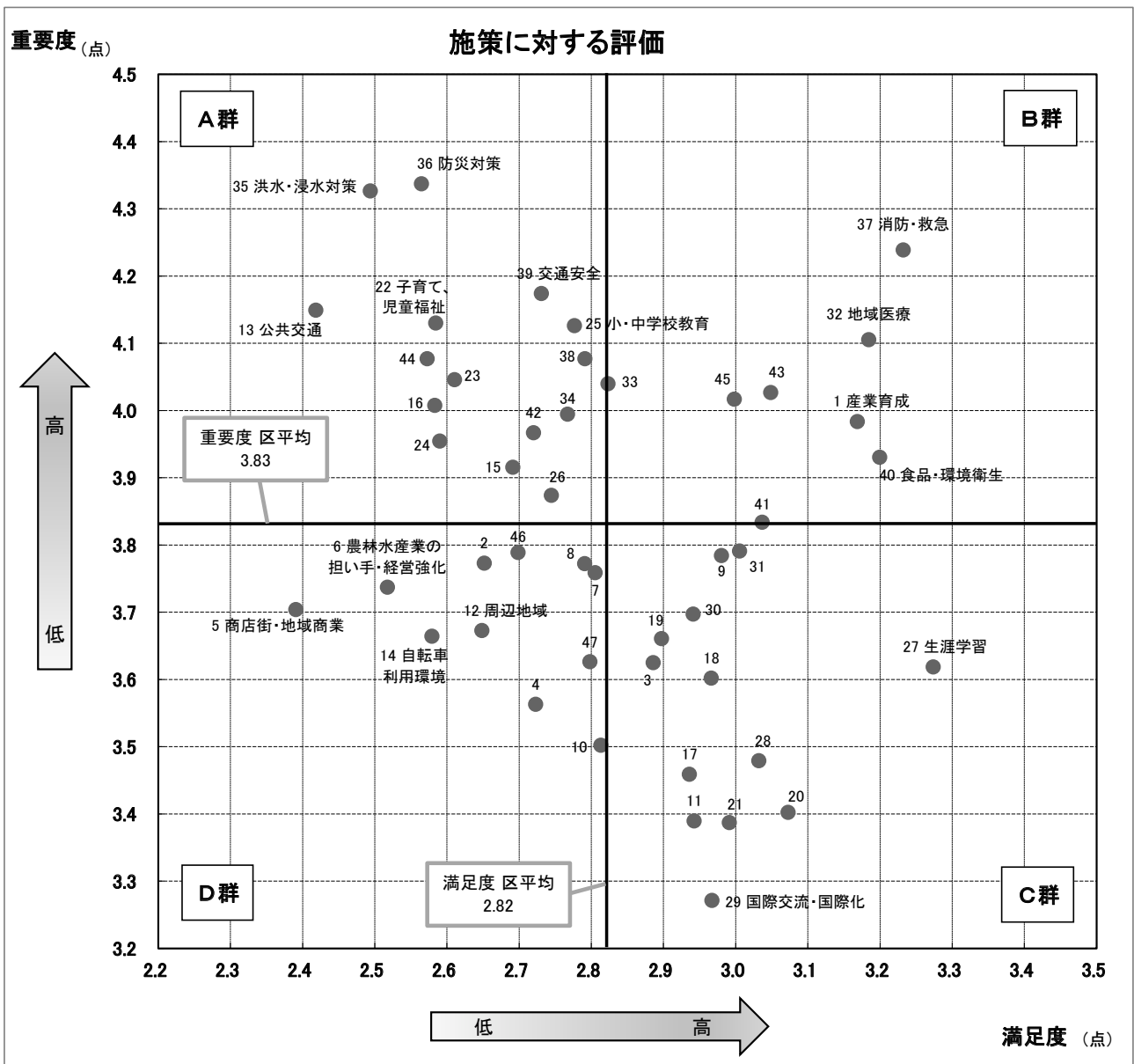


- ・「35. 河川の改修等洪水・浸水対策」「36. 防災対策(地震・台風など)」「22. 子育て支援、児童福祉の充実」「25. 小・中学校教育の充実」などの15項目は、重要度は高いが満足度は低い。(A群)
- ・「37. 迅速で的確な消防・救急対応」「32. 地域医療体制の充実」などの8項目は、満足度、重要度ともに高くなっている。(B群)
- ・「35. 河川の改修等洪水・浸水対策」「36. 防災対策(地震・台風など)」は、重要度は4区の中で最も高く、満足度は最も低くなっている。
- ・「12. 周辺地域の活性化」をみると、重要度は3.74点と4区の中で最も高い一方、満足度は2.40点で最も低く、4区の中で重要度と満足度の差が最も大きい。
- ・「14. 自転車利用環境の整備」をみると、重要度は3.49点と4区の中で最も低く、最も高かった北区と比べると0.25点の差がある。

《東区》

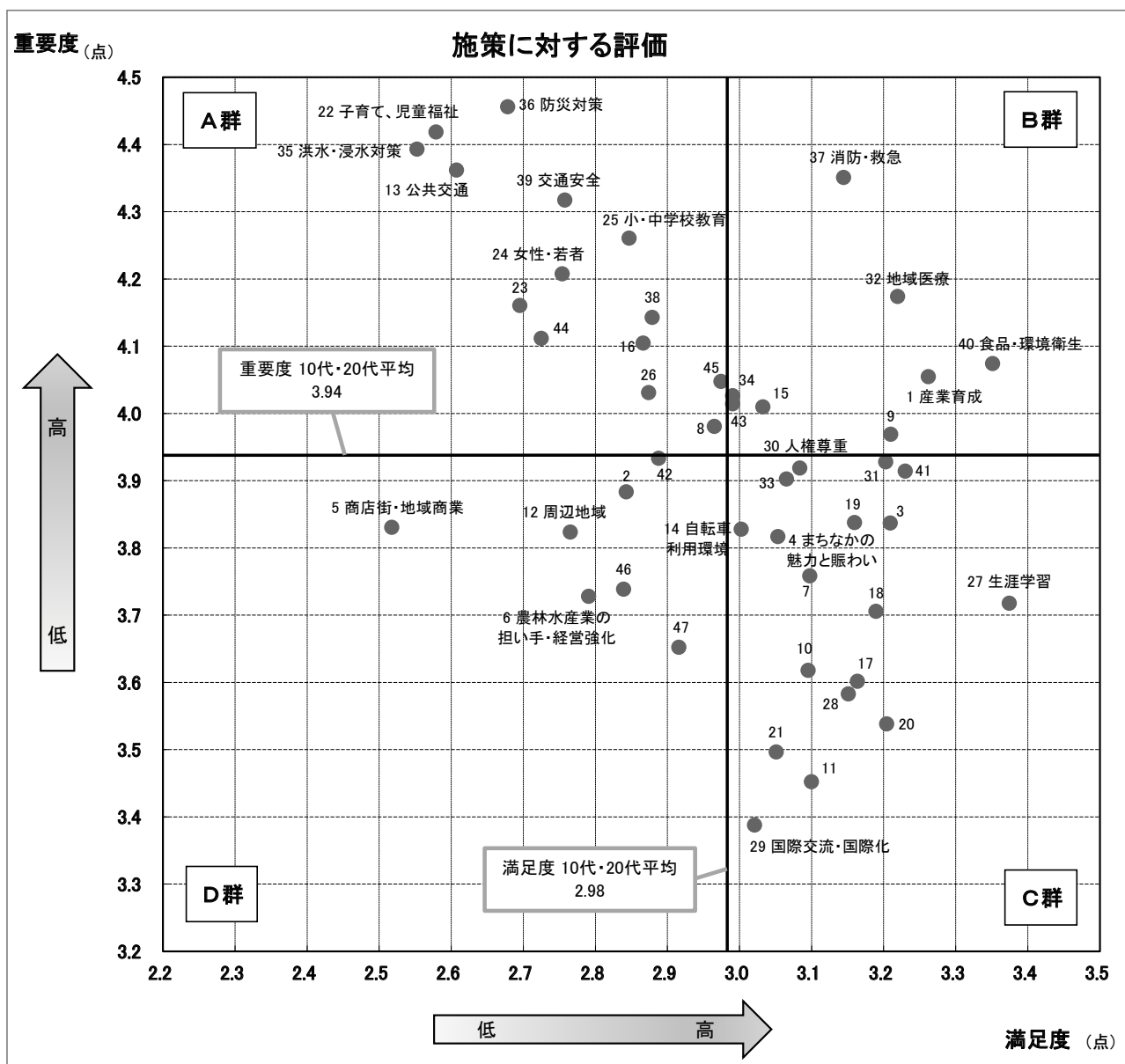
(単位:点)

群	行政施策	重要度	満足度	差
A群	35. 河川の改修等洪水・浸水対策	4.38	2.36	2.02
	36. 防災対策(地震・台風など)	4.35	2.45	1.90
	22. 子育て支援、児童福祉の充実	4.13	2.63	1.50
	25. 小・中学校教育の充実	4.11	2.73	1.38
	13. バスや鉄道などの公共交通の充実	4.10	2.54	1.56
	39. 交通安全対策	4.09	2.79	1.30
	44. ごみの不法投棄対策・まちの美化	4.05	2.60	1.45
	38. 防犯対策・消費者被害の防止対策	4.01	2.80	1.21
	23. 青少年の健全育成	3.99	2.62	1.37
	16. 生活道路の整備	3.98	2.55	1.43
	24. 女性や若者が活躍できる社会づくり	3.96	2.59	1.37
	42. 地球温暖化対策	3.91	2.73	1.18
	15. 幹線道路や環状道路の整備	3.89	2.57	1.32
	26. 家庭や地域社会の教育力の向上	3.86	2.73	1.13
46. 行財政改革の推進	3.84	2.70	1.14	
B群	37. 迅速で的確な消防・救急対応	4.24	3.24	1.00
	32. 地域医療体制の充実	4.08	3.12	0.96
	33. 高齢者福祉の充実	4.03	2.86	1.17
	45. 下水道などの総合的な汚水処理対策	4.03	2.93	1.10
	43. ごみの減量化とりサイクルの推進	4.02	3.02	1.00
	34. 障害者福祉の充実	3.99	2.82	1.17
	1. 岡山の強み(医療・福祉など)をいかした産業育成	3.97	3.16	0.81
40. 食品の安全確保や環境衛生の向上	3.89	3.18	0.71	
C群	41. 自然環境の保全	3.79	3.06	0.73
	31. 心と体の健康づくりの推進	3.79	3.05	0.74
	9. 都市としての便利さと自然の豊かさとの調和	3.71	2.98	0.73
	27. 図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実	3.65	3.30	0.35
	30. 人権尊重の社会づくり	3.65	2.93	0.72
	47. ICT(情報化)の推進と啓発	3.65	2.84	0.81
	19. 住宅や住環境の整備	3.62	2.91	0.71
	3. 快適でにぎわいのある都心づくり	3.61	2.87	0.74
	18. 公園・緑地の整備や緑化の推進	3.58	3.03	0.55
	28. ボランティア・NPO・市民活動の支援	3.50	3.02	0.48
	17. 美しい都市景観の形成	3.44	2.96	0.48
	11. 移住・定住の促進	3.39	2.87	0.52
	20. 文化活動の振興や歴史文化資源の保存・活用	3.39	3.09	0.30
	21. スポーツ環境(する・みる・ささえる)の充実	3.38	3.00	0.38
29. 国際交流・国際化の推進	3.27	2.96	0.31	
D群	6. 農林水産業の担い手確保と経営強化	3.80	2.43	1.37
	2. 中小企業・小規模企業の育成・支援	3.79	2.66	1.13
	7. 地産地消など農林水産業の振興	3.77	2.70	1.07
	8. 観光資源(名所、特産品など)の魅力向上	3.77	2.76	1.01
	12. 周辺地域の活性化	3.74	2.40	1.34
	5. 商店街・地域商業の振興	3.72	2.33	1.39
	4. 歩いて楽しいまちなかの魅力と賑わいづくり	3.51	2.72	0.79
	14. 自転車利用環境の整備	3.49	2.52	0.97
10. コンパクトで機能的な都市づくり	3.42	2.78	0.64	



- ・「36. 防災対策(地震・台風など)」「35. 河川の改修等洪水・浸水対策」「13. 公共交通の充実」「39. 交通安全対策」などの15項目は、重要度は高いが満足度は低い。(A群)
- ・「37. 迅速で的確な消防・救急対応」「32. 地域医療体制の充実」などの8項目は、満足度、重要度ともに高くなっている。(B群)
- ・「13. 公共交通の充実」をみると、重要度は4.15点と他の居住区と大きく変わらないが、満足度は2.42点にとどまり、4区の中で重要度と満足度の開きが最も大きくなっている。
- ・「12. 周辺地域の活性化」をみると、重要度は3.67点と他の居住区と大きな差はみられないが、満足度は2.65点と4区の中で最も高くなっている。

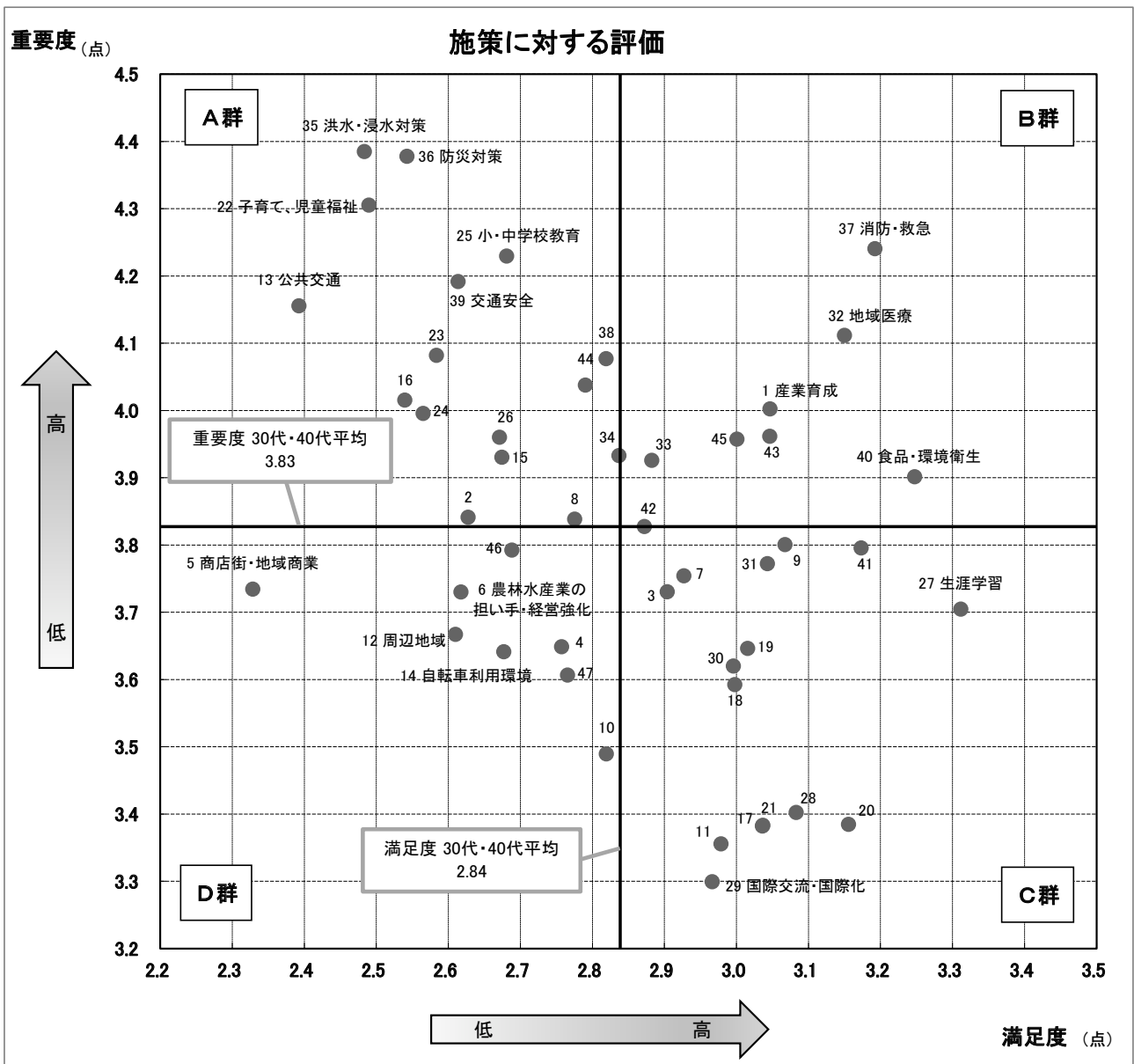
群	行政施策	重要度	満足度	差
A群	36. 防災対策(地震・台風など)	4.34	2.56	1.78
	35. 河川の改修等洪水・浸水対策	4.33	2.49	1.84
	39. 交通安全対策	4.17	2.73	1.44
	13. バスや鉄道などの公共交通の充実	4.15	2.42	1.73
	22. 子育て支援、児童福祉の充実	4.13	2.58	1.55
	25. 小・中学校教育の充実	4.13	2.78	1.35
	44. ごみの不法投棄対策・まちの美化	4.08	2.57	1.51
	38. 防犯対策・消費者被害の防止対策	4.08	2.79	1.29
	23. 青少年の健全育成	4.05	2.61	1.44
	16. 生活道路の整備	4.01	2.58	1.43
	34. 障害者福祉の充実	3.99	2.77	1.22
	42. 地球温暖化対策	3.97	2.72	1.25
	24. 女性や若者が活躍できる社会づくり	3.95	2.59	1.36
	15. 幹線道路や環状道路の整備	3.92	2.69	1.23
26. 家庭や地域社会の教育力の向上	3.87	2.74	1.13	
B群	37. 迅速で的確な消防・救急対応	4.24	3.23	1.01
	32. 地域医療体制の充実	4.11	3.18	0.93
	33. 高齢者福祉の充実	4.04	2.82	1.22
	43. ごみの減量化とリサイクルの推進	4.03	3.05	0.98
	45. 下水道などの総合的な汚水処理対策	4.02	3.00	1.02
	1. 岡山の強み(医療・福祉など)をいかした産業育成	3.98	3.17	0.81
	40. 食品の安全確保や環境衛生の向上	3.93	3.20	0.73
	41. 自然環境の保全	3.83	3.04	0.79
C群	31. 心と体の健康づくりの推進	3.79	3.01	0.78
	9. 都市としての便利さと自然の豊かさとの調和	3.78	2.98	0.80
	30. 人権尊重の社会づくり	3.70	2.94	0.76
	19. 住宅や住環境の整備	3.66	2.90	0.76
	3. 快適でにぎわいのある都心づくり	3.63	2.89	0.74
	27. 図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実	3.62	3.27	0.35
	18. 公園・緑地の整備や緑化の推進	3.60	2.97	0.63
	28. ボランティア・NPO・市民活動の支援	3.48	3.03	0.45
	17. 美しい都市景観の形成	3.46	2.94	0.52
	20. 文化活動の振興や歴史文化資源の保存・活用	3.40	3.07	0.33
	11. 移住・定住の促進	3.39	2.94	0.45
	21. スポーツ環境(する・みる・ささえる)の充実	3.39	2.99	0.40
	29. 国際交流・国際化の推進	3.27	2.97	0.30
D群	46. 行財政改革の推進	3.79	2.70	1.09
	2. 中小企業・小規模企業の育成・支援	3.77	2.65	1.12
	8. 観光資源(名所、特産品など)の魅力向上	3.77	2.79	0.98
	7. 地産地消など農林水産業の振興	3.76	2.81	0.95
	6. 農林水産業の担い手確保と経営強化	3.74	2.52	1.22
	5. 商店街・地域商業の振興	3.70	2.39	1.31
	12. 周辺地域の活性化	3.67	2.65	1.02
	14. 自転車利用環境の整備	3.66	2.58	1.08
	47. ICT(情報化)の推進と啓発	3.63	2.80	0.83
	4. 歩いて楽しいまちなかの魅力と賑わいづくり	3.56	2.72	0.84
10. コンパクトで機能的な都市づくり	3.50	2.81	0.69	



- ・「36. 防災対策(地震・台風など)」「22. 子育て支援、児童福祉の充実」「35. 河川の改修等洪水・浸水対策」「13. 公共交通の充実」「24. 女性や若者が活躍できる社会づくり」などの 14 項目は、重要度は高いが満足度は低い。(A群)
- ・「37. 迅速で的確な消防・救急対応」「32. 地域医療体制の充実」などの8項目は、満足度、重要度ともに高くなっている。(B群)
- ・「22. 子育て支援、児童福祉の充実」をみると、重要度は 4.42 点と市全体の 4.16 点を 0.26 点上回っており、他の年代と比較しても最も高くなっている。また、重要度と満足度の差をみると 1.84 点と、他の年代に比べ開きが大きくなっている。
- ・「13. 公共交通の充実」は重要度が 4.36 点と市全体の 4.14 点を 0.22 点上回り、他の年代と比べて最も高くなっている。同施策の満足度は 2.61 点と、70 歳代・80 歳代以上の 2.76 点に次いで高い。
- ・「24. 女性や若者が活躍できる社会づくり」は、重要度 4.21 点、満足度 2.75 点と、いずれも他の年代と比べて高くなっているが、重要度と満足度の差をみると 1.46 点となっており、開きが最も大きくなっている。

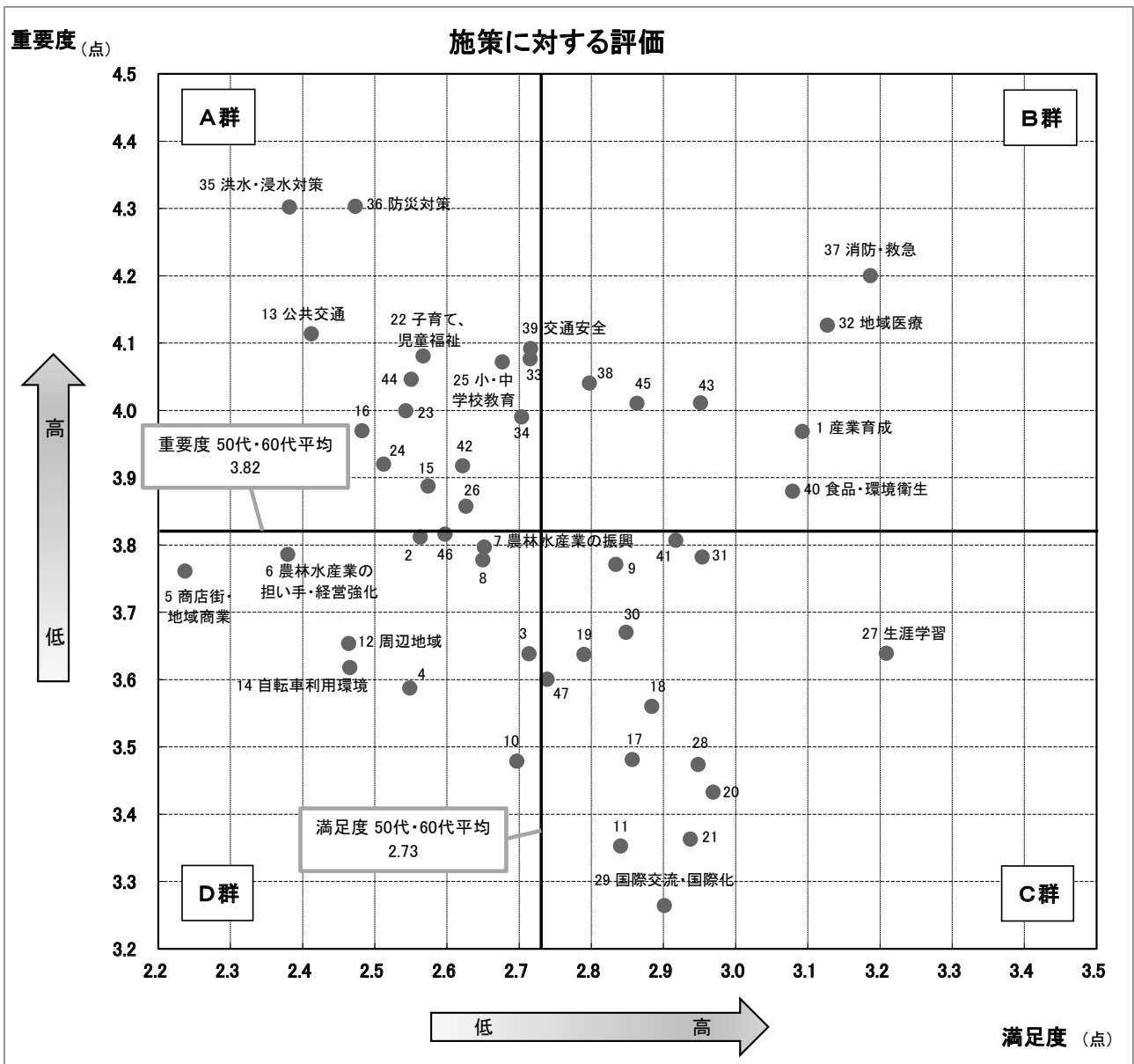


群	行政施策	重要度	満足度	差
A群	36. 防災対策(地震・台風など)	4.46	2.68	1.78
	22. 子育て支援、児童福祉の充実	4.42	2.58	1.84
	35. 河川の改修等洪水・浸水対策	4.39	2.55	1.84
	13. バスや鉄道などの公共交通の充実	4.36	2.61	1.75
	39. 交通安全対策	4.32	2.76	1.56
	25. 小・中学校教育の充実	4.26	2.85	1.41
	24. 女性や若者が活躍できる社会づくり	4.21	2.75	1.46
	23. 青少年の健全育成	4.16	2.70	1.46
	38. 防犯対策・消費者被害の防止対策	4.14	2.88	1.26
	44. ごみの不法投棄対策・まちの美化	4.11	2.72	1.39
	16. 生活道路の整備	4.10	2.87	1.23
	45. 下水道などの総合的な汚水処理対策	4.05	2.97	1.08
	26. 家庭や地域社会の教育力の向上	4.03	2.87	1.16
B群	8. 観光資源(名所、特産品など)の魅力向上	3.98	2.97	1.01
	37. 迅速で的確な消防・救急対応	4.35	3.14	1.21
	32. 地域医療体制の充実	4.17	3.22	0.95
	40. 食品の安全確保や環境衛生の向上	4.07	3.35	0.72
	1. 岡山の強み(医療・福祉など)をいかした産業育成	4.05	3.26	0.79
	34. 障害者福祉の充実	4.03	2.99	1.04
	43. ごみの減量化とりサイクルの推進	4.01	2.99	1.02
C群	15. 幹線道路や環状道路の整備	4.01	3.03	0.98
	9. 都市としての便利さと自然の豊かさとの調和	3.97	3.21	0.76
	31. 心と体の健康づくりの推進	3.93	3.20	0.73
	30. 人権尊重の社会づくり	3.92	3.08	0.84
	41. 自然環境の保全	3.91	3.23	0.68
	33. 高齢者福祉の充実	3.90	3.07	0.83
	19. 住宅や住環境の整備	3.84	3.16	0.68
	3. 快適でにぎわいのある都心づくり	3.84	3.21	0.63
	14. 自転車利用環境の整備	3.83	3.00	0.83
	4. 歩いて楽しいまちなかの魅力と賑わいづくり	3.82	3.05	0.77
	7. 地産地消など農林水産業の振興	3.76	3.10	0.66
	27. 図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実	3.72	3.37	0.35
	18. 公園・緑地の整備や緑化の推進	3.71	3.19	0.52
	10. コンパクトで機能的な都市づくり	3.62	3.10	0.52
	17. 美しい都市景観の形成	3.60	3.16	0.44
	28. ボランティア・NPO・市民活動の支援	3.58	3.15	0.43
	D群	20. 文化活動の振興や歴史文化資源の保存・活用	3.54	3.20
21. スポーツ環境(する・みる・ささえる)の充実		3.50	3.05	0.45
11. 移住・定住の促進		3.45	3.10	0.35
29. 国際交流・国際化の推進		3.39	3.02	0.37
42. 地球温暖化対策		3.93	2.89	1.04
2. 中小企業・小規模企業の育成・支援		3.88	2.84	1.04
5. 商店街・地域商業の振興		3.83	2.52	1.31
12. 周辺地域の活性化		3.82	2.77	1.05
D群	46. 行財政改革の推進	3.74	2.84	0.90
	6. 農林水産業の担い手確保と経営強化	3.73	2.79	0.94
	47. ICT(情報化)の推進と啓発	3.65	2.92	0.73



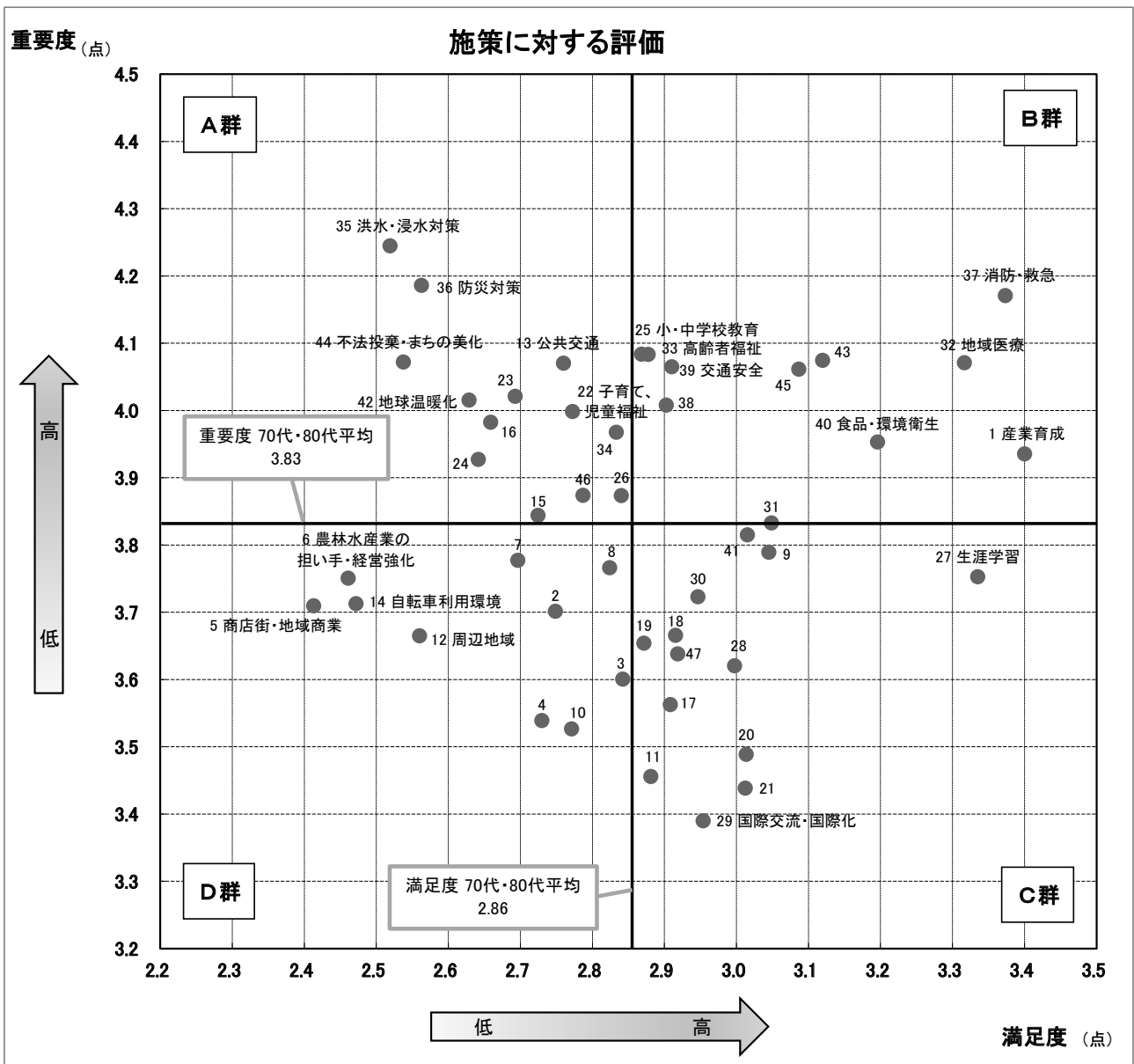
- ・「35. 河川の改修等洪水・浸水対策」「36. 防災対策(地震・台風など)」「22. 子育て支援、児童福祉の充実」などの16項目は、重要度は高いが満足度は低い。(A群)
- ・「37. 迅速で的確な消防・救急対応」「32. 地域医療体制の充実」などの8項目は、満足度、重要度ともに高くなっている。(B群)
- ・「22. 子育て支援、児童福祉の充実」をみると、重要度は4.31点と市全体の4.16点を0.15点上回っており、10歳代・20歳代の4.42点に続き2番目に高くなっている。一方、満足度は2.49点と他の年代に比べて最も低く、重要度と満足度の差も1.82点と、市全体の1.56点を大きく上回っている。
- ・「13. 公共交通の充実」は、重要度は4.16点で市全体の4.14点と同水準であるが、満足度は2.39点と他の年代に比べ低く、重要度と満足度の差は1.77点と最も大きい。

群	行政施策	重要度	満足度	差
A群	35. 河川の改修等洪水・浸水対策	4.38	2.48	1.90
	36. 防災対策(地震・台風など)	4.38	2.54	1.84
	22. 子育て支援、児童福祉の充実	4.31	2.49	1.82
	25. 小・中学校教育の充実	4.23	2.68	1.55
	39. 交通安全対策	4.19	2.61	1.58
	13. バスや鉄道などの公共交通の充実	4.16	2.39	1.77
	23. 青少年の健全育成	4.08	2.58	1.50
	38. 防犯対策・消費者被害の防止対策	4.08	2.82	1.26
	44. ごみの不法投棄対策・まちの美化	4.04	2.79	1.25
	16. 生活道路の整備	4.02	2.54	1.48
	24. 女性や若者が活躍できる社会づくり	4.00	2.57	1.43
	26. 家庭や地域社会の教育力の向上	3.96	2.67	1.29
	34. 障害者福祉の充実	3.93	2.84	1.09
	15. 幹線道路や環状道路の整備	3.93	2.67	1.26
	2. 中小企業・小規模企業の育成・支援	3.84	2.63	1.21
8. 観光資源(名所、特産品など)の魅力向上	3.84	2.78	1.06	
B群	37. 迅速で的確な消防・救急対応	4.24	3.19	1.05
	32. 地域医療体制の充実	4.11	3.15	0.96
	1. 岡山の強み(医療・福祉など)をいかした産業育成	4.00	3.05	0.95
	43. ごみの減量化とリサイクルの推進	3.96	3.05	0.91
	45. 下水道などの総合的な汚水処理対策	3.96	3.00	0.96
	33. 高齢者福祉の充実	3.93	2.88	1.05
	40. 食品の安全確保や環境衛生の向上	3.90	3.25	0.65
42. 地球温暖化対策	3.83	2.87	0.96	
C群	9. 都市としての便利さと自然の豊かさとの調和	3.80	3.07	0.73
	41. 自然環境の保全	3.80	3.17	0.63
	31. 心と体の健康づくりの推進	3.77	3.04	0.73
	7. 地産地消など農林水産業の振興	3.75	2.93	0.82
	3. 快適でにぎわいのある都心づくり	3.73	2.90	0.83
	27. 図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実	3.70	3.31	0.39
	19. 住宅や住環境の整備	3.65	3.02	0.63
	30. 人権尊重の社会づくり	3.62	3.00	0.62
	18. 公園・緑地の整備や緑化の推進	3.59	3.00	0.59
	28. ボランティア・NPO・市民活動の支援	3.40	3.08	0.32
	20. 文化活動の振興や歴史文化資源の保存・活用	3.38	3.16	0.22
	21. スポーツ環境(する・みる・ささえる)の充実	3.38	3.04	0.34
	17. 美しい都市景観の形成	3.38	3.04	0.34
11. 移住・定住の促進	3.36	2.98	0.38	
29. 国際交流・国際化の推進	3.30	2.97	0.33	
D群	46. 行財政改革の推進	3.79	2.69	1.10
	5. 商店街・地域商業の振興	3.73	2.33	1.40
	6. 農林水産業の担い手確保と経営強化	3.73	2.62	1.11
	12. 周辺地域の活性化	3.67	2.61	1.06
	4. 歩いて楽しいまちなかの魅力と賑わいづくり	3.65	2.76	0.89
	14. 自転車利用環境の整備	3.64	2.68	0.96
	47. ICT(情報化)の推進と啓発	3.61	2.77	0.84
	10. コンパクトで機能的な都市づくり	3.49	2.82	0.67



- ・「36. 防災対策(地震・台風など)」「35. 河川の改修等洪水・浸水対策」などの 15 項目は、重要度は高いが満足度は低い。(A 群)
- ・「37. 迅速で的確な消防・救急対応」「32. 地域医療体制の充実」などの7項目は、満足度、重要度ともに高くなっている。(B 群)
- ・「7. 農林水産業の振興」「6. 農林水産業の担い手確保と経営強化」は、重要度がそれぞれ 3.80 点、3.79 点と市全体をわずかに上回っている程度であるが、満足度は 2.65 点、2.38 点と市全体を下回っており、特に「6. 農林水産業の担い手確保と経営強化」は重要度と満足度の差が 1.41 点と大きくなっている。
- ・47 施策中 41 の施策で、50 歳代・60 歳代の満足度が最も低くなっている。

群	行政施策	重要度	満足度	差
A群	36. 防災対策(地震・台風など)	4.30	2.47	1.83
	35. 河川の改修等洪水・浸水対策	4.30	2.38	1.92
	13. バスや鉄道などの公共交通の充実	4.11	2.41	1.70
	39. 交通安全対策	4.09	2.72	1.37
	22. 子育て支援、児童福祉の充実	4.08	2.57	1.51
	33. 高齢者福祉の充実	4.08	2.72	1.36
	25. 小・中学校教育の充実	4.07	2.68	1.39
	44. ごみの不法投棄対策・まちの美化	4.05	2.55	1.50
	23. 青少年の健全育成	4.00	2.54	1.46
	34. 障害者福祉の充実	3.99	2.70	1.29
	16. 生活道路の整備	3.97	2.48	1.49
	24. 女性や若者が活躍できる社会づくり	3.92	2.51	1.41
	42. 地球温暖化対策	3.92	2.62	1.30
	15. 幹線道路や環状道路の整備	3.89	2.57	1.32
26. 家庭や地域社会の教育力の向上	3.86	2.63	1.23	
B群	37. 迅速で的確な消防・救急対応	4.20	3.19	1.01
	32. 地域医療体制の充実	4.13	3.13	1.00
	38. 防犯対策・消費者被害の防止対策	4.04	2.80	1.24
	43. ごみの減量化とリサイクルの推進	4.01	2.95	1.06
	45. 下水道などの総合的な汚水処理対策	4.01	2.86	1.15
	1. 岡山の強み(医療・福祉など)をいかした産業育成	3.97	3.09	0.88
	40. 食品の安全確保や環境衛生の向上	3.88	3.08	0.80
C群	41. 自然環境の保全	3.81	2.92	0.89
	31. 心と体の健康づくりの推進	3.78	2.95	0.83
	9. 都市としての便利さと自然の豊かさとの調和	3.77	2.83	0.94
	30. 人権尊重の社会づくり	3.67	2.85	0.82
	27. 図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実	3.64	3.21	0.43
	19. 住宅や住環境の整備	3.64	2.79	0.85
	47. ICT(情報化)の推進と啓発	3.60	2.74	0.86
	18. 公園・緑地の整備や緑化の推進	3.56	2.88	0.68
	17. 美しい都市景観の形成	3.48	2.86	0.62
	28. ボランティア・NPO・市民活動の支援	3.47	2.95	0.52
	20. 文化活動の振興や歴史文化資源の保存・活用	3.43	2.97	0.46
	21. スポーツ環境(する・みる・ささえる)の充実	3.36	2.94	0.42
	11. 移住・定住の促進	3.35	2.84	0.51
	29. 国際交流・国際化の推進	3.26	2.90	0.36
D群	46. 行財政改革の推進	3.82	2.60	1.22
	2. 中小企業・小規模企業の育成・支援	3.81	2.56	1.25
	7. 地産地消など農林水産業の振興	3.80	2.65	1.15
	6. 農林水産業の担い手確保と経営強化	3.79	2.38	1.41
	8. 観光資源(名所、特産品など)の魅力向上	3.78	2.65	1.13
	5. 商店街・地域商業の振興	3.76	2.24	1.52
	12. 周辺地域の活性化	3.65	2.46	1.19
	3. 快適でにぎわいのある都心づくり	3.64	2.71	0.93
	14. 自転車利用環境の整備	3.62	2.47	1.15
	4. 歩いて楽しいまちなかの魅力と賑わいづくり	3.59	2.55	1.04
	10. コンパクトで機能的な都市づくり	3.48	2.70	0.78



- ・「35. 河川の改修等洪水・浸水対策」「36. 防災対策(地震・台風など)」などの 13 項目は、重要度は高いが満足度は低い。(A 群)
- ・「37. 迅速で的確な消防・救急対応」「32. 地域医療体制の充実」「33. 高齢者福祉の充実」などの 11 項目は、満足度、重要度ともに高くなっている。(B 群)
- ・「42. 地球温暖化対策」をみると、重要度は 4.02 点で市全体の 3.92 点を 0.10 点上回っているが、満足度は 2.63 点と市全体の 2.72 点を下回っており、重要度と満足度の差は 1.39 点で他の年代より大きくなっている。
- ・「37. 迅速で的確な消防・救急対応」「32. 地域医療体制の充実」の重要度はそれぞれ 4.17 点、4.07 点と市全体を下回っているが、満足度は 3.37 点、3.32 点と市全体を上回り、重要度と満足度の差が最も小さくなっている。

《70歳代・80歳代以上》

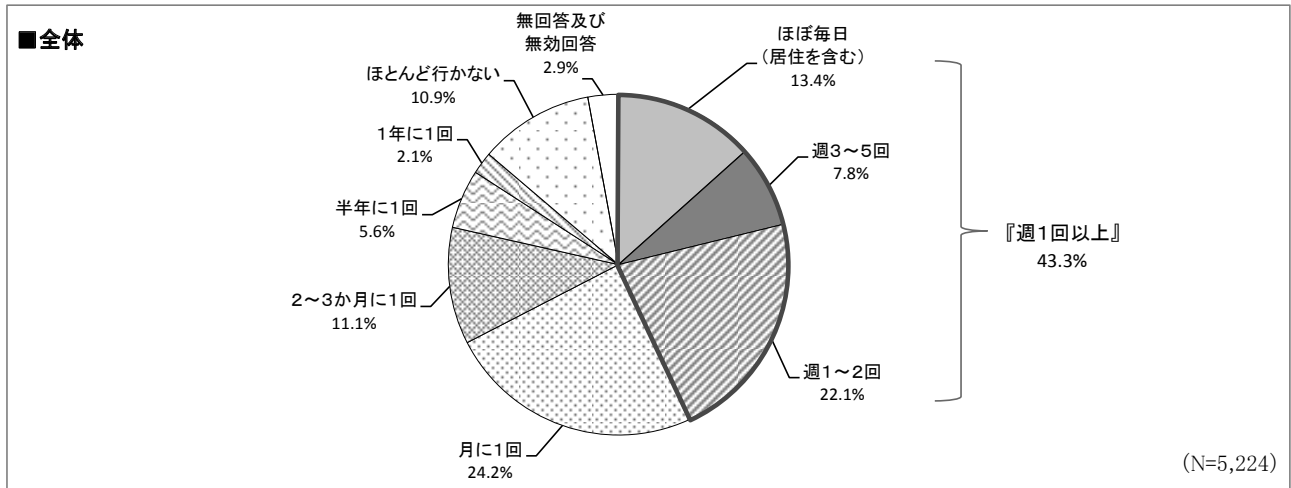
(単位:点)

群	行政施策	重要度	満足度	差
A群	35. 河川の改修等洪水・浸水対策	4.24	2.52	1.72
	36. 防災対策(地震・台風など)	4.19	2.56	1.63
	44. ごみの不法投棄対策・まちの美化	4.07	2.54	1.53
	13. バスや鉄道などの公共交通の充実	4.07	2.76	1.31
	23. 青少年の健全育成	4.02	2.69	1.33
	42. 地球温暖化対策	4.02	2.63	1.39
	22. 子育て支援、児童福祉の充実	4.00	2.77	1.23
	16. 生活道路の整備	3.98	2.66	1.32
	34. 障害者福祉の充実	3.97	2.83	1.14
	24. 女性や若者が活躍できる社会づくり	3.93	2.64	1.29
	46. 行財政改革の推進	3.87	2.79	1.08
26. 家庭や地域社会の教育力の向上	3.87	2.84	1.03	
15. 幹線道路や環状道路の整備	3.84	2.72	1.12	
B群	37. 迅速で的確な消防・救急対応	4.17	3.37	0.80
	25. 小・中学校教育の充実	4.08	2.87	1.21
	33. 高齢者福祉の充実	4.08	2.88	1.20
	43. ごみの減量化とリサイクルの推進	4.07	3.12	0.95
	32. 地域医療体制の充実	4.07	3.32	0.75
	39. 交通安全対策	4.06	2.91	1.15
	45. 下水道などの総合的な汚水処理対策	4.06	3.09	0.97
	38. 防犯対策・消費者被害の防止対策	4.01	2.90	1.11
	40. 食品の安全確保や環境衛生の向上	3.95	3.20	0.75
	1. 岡山の強み(医療・福祉など)をいかした産業育成	3.94	3.40	0.54
31. 心と体の健康づくりの推進	3.83	3.05	0.78	
C群	41. 自然環境の保全	3.82	3.02	0.80
	9. 都市としての便利さと自然の豊かさとの調和	3.79	3.05	0.74
	27. 図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実	3.75	3.34	0.41
	30. 人権尊重の社会づくり	3.72	2.95	0.77
	18. 公園・緑地の整備や緑化の推進	3.67	2.92	0.75
	19. 住宅や住環境の整備	3.65	2.87	0.78
	47. ICT(情報化)の推進と啓発	3.64	2.92	0.72
	28. ボランティア・NPO・市民活動の支援	3.62	3.00	0.62
	17. 美しい都市景観の形成	3.56	2.91	0.65
	20. 文化活動の振興や歴史文化資源の保存・活用	3.49	3.01	0.48
	11. 移住・定住の促進	3.46	2.88	0.58
	21. スポーツ環境(する・みる・ささえる)の充実	3.44	3.01	0.43
29. 国際交流・国際化の推進	3.39	2.95	0.44	
D群	7. 地産地消など農林水産業の振興	3.78	2.70	1.08
	8. 観光資源(名所、特産品など)の魅力向上	3.77	2.82	0.95
	6. 農林水産業の担い手確保と経営強化	3.75	2.46	1.29
	14. 自転車利用環境の整備	3.71	2.47	1.24
	5. 商店街・地域商業の振興	3.71	2.41	1.30
	2. 中小企業・小規模企業の育成・支援	3.70	2.75	0.95
	12. 周辺地域の活性化	3.66	2.56	1.10
	3. 快適でにぎわいのある都心づくり	3.60	2.84	0.76
	4. 歩いて楽しいまちなかの魅力と賑わいづくり	3.54	2.73	0.81
	10. コンパクトで機能的な都市づくり	3.53	2.77	0.76

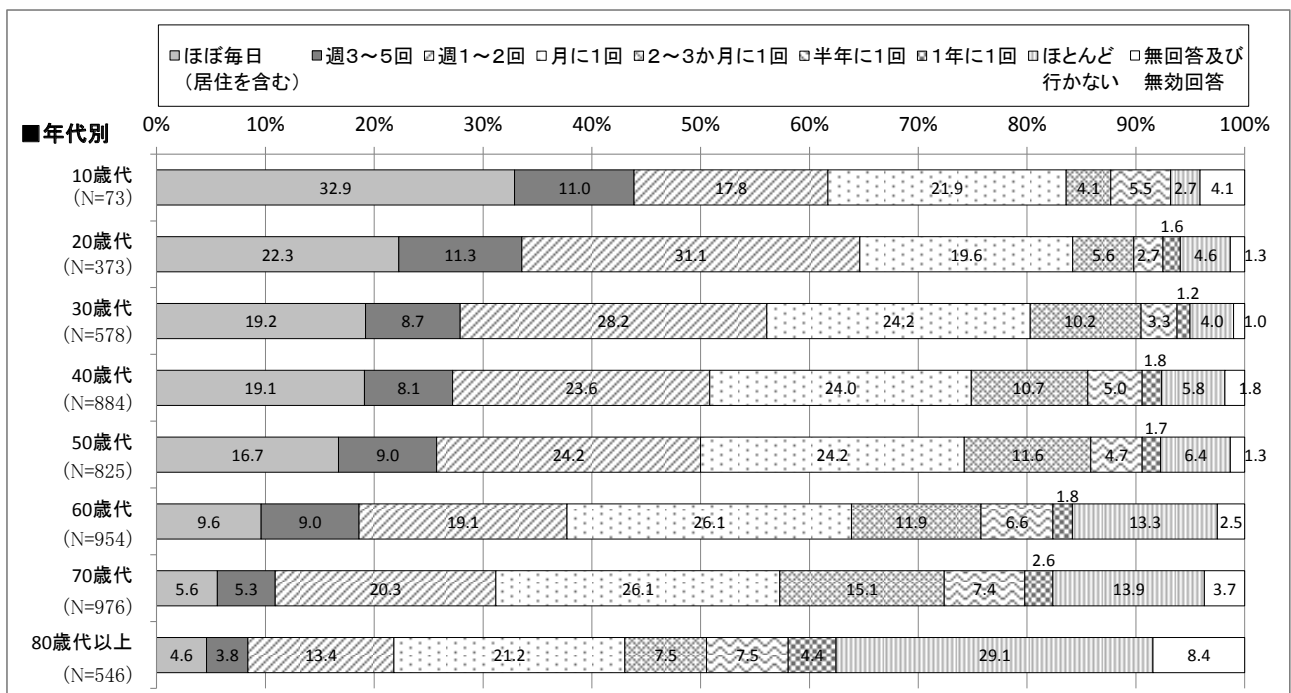
## 第4章 魅力と賑わいのある中心市街地の創出について

岡山市では、岡山城・後樂園を中核とする歴史・文化ゾーン、表町エリア、岡山駅周辺エリアなど、それぞれの特性を活かすとともに、回遊性を高めるなど、魅力と賑わいのある中心市街地の創出を図っています。

【13】中心市街地へ出かけることはどのくらいありますか。



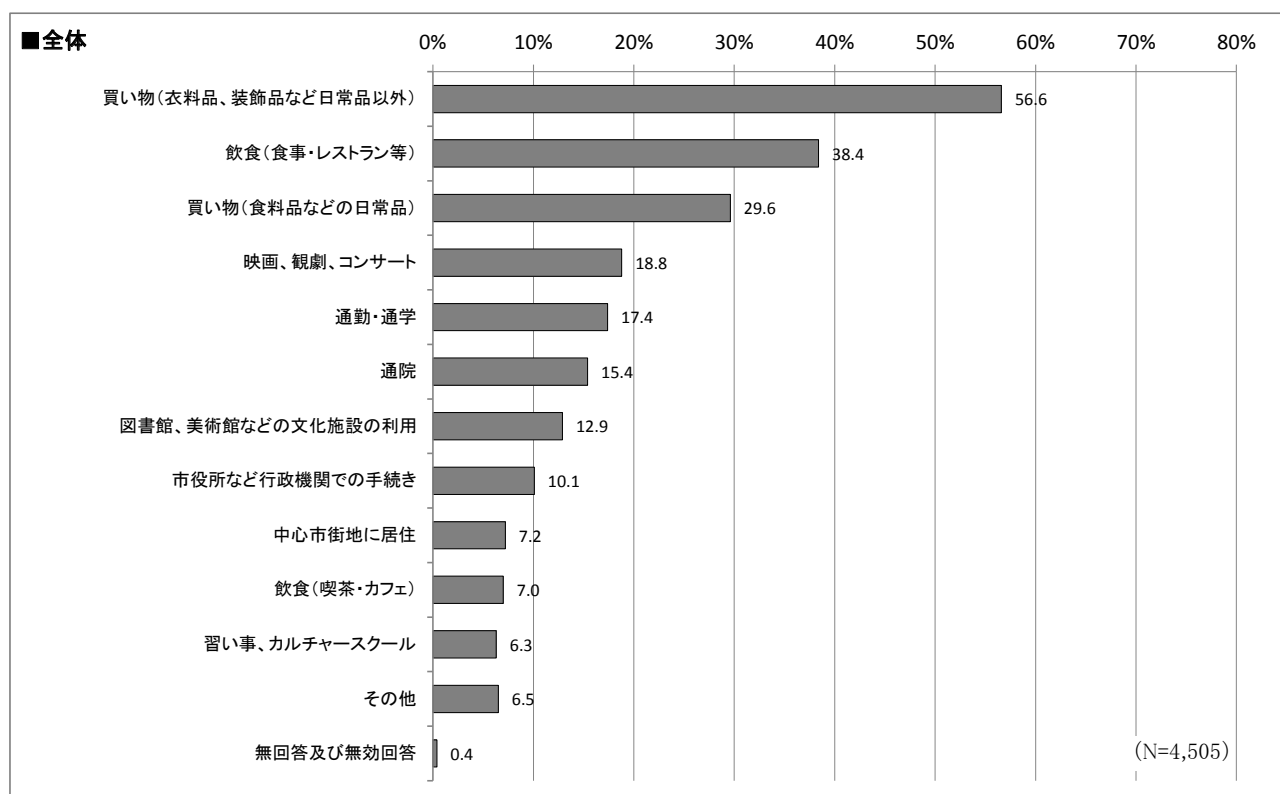
- ・「月に1回」と回答した人の割合が最も高く、24.2%となっている。
- ・次いで「週1~2回」22.1%、「ほぼ毎日(居住を含む)」13.4%となっており、「週3~5回」を合わせた『週1回以上』は4割以上となっている。
- ・「ほとんど行かない」は10.9%と1割強になっている。



- ・年代別にみると、「ほぼ毎日(居住を含む)」「週3~5回」「週1~2回」を合わせた『週1回以上』は10歳代から40歳代で5割を超え、特に20歳代では64.7%となっている。また、「ほぼ毎日」は10歳代で3割を超えている。
- ・一方、「ほとんど行かない」は年代が上がるにつれて増加し、80歳代以上では29.1%となっている。



【14】中心市街地へ出かける目的は何ですか。(〇は3つまで)



- ・「買い物(衣料品、装飾品など日用品以外)」と回答した人の割合が56.6%と最も高く、唯一5割を超えている。
- ・次いで「飲食(食事・レストラン等)」が38.4%、「買い物(食料品などの日用品)」が29.6%となっている。

【居住区別】中心市街地へ出かける目的 トップ5

	1位	2位	3位	4位	5位
全体	買い物 (衣料品、装飾品など 日用品以外)	飲食(食事・レストラン等)	買い物 (食料品などの日用品)	映画、観劇、コンサート	通勤・通学
N=4505	56.6%	38.4%	29.6%	18.8%	17.4%
北区	買い物 (衣料品、装飾品など 日用品以外)	買い物 (食料品などの日用品)	飲食(食事・レストラン等)	通勤・通学	映画、観劇、コンサート
N=1927	53.3%	34.9%	34.5%	19.8%	17.4%
中区	買い物 (衣料品、装飾品など 日用品以外)	飲食(食事・レストラン等)	買い物 (食料品などの日用品)	通勤・通学	図書館、美術館などの 文化施設の利用
N=929	57.1%	38.8%	31.0%	20.2%	18.1%
東区	買い物 (衣料品、装飾品など 日用品以外)	飲食(食事・レストラン等)	映画、観劇、コンサート	通院	買い物 (食料品などの日用品)
N=629	61.2%	42.4%	25.1%	19.9%	19.1%
南区	買い物 (衣料品、装飾品など 日用品以外)	飲食(食事・レストラン等)	買い物 (食料品などの日用品)	映画、観劇、コンサート	通院
N=1020	59.7%	43.0%	24.7%	18.6%	13.8%

- ・居住区別にみると、いずれの居住区でも「買い物(衣料品、装飾品など日用品以外)」と回答した人の割合が1位で、特に「東区」では6割以上となっている。
- ・「飲食(食事・レストラン等)」はいずれの居住区でも2位または3位に入っている。
- ・「買い物(食料品などの日用品)」は、「北区」(34.9%)では2位、「中区」(31.0%)と「南区」(24.7%)では3位、「東区」(19.1%)では5位と、居住区によってやや傾向が異なるが、いずれの居住区でも5位以内である。

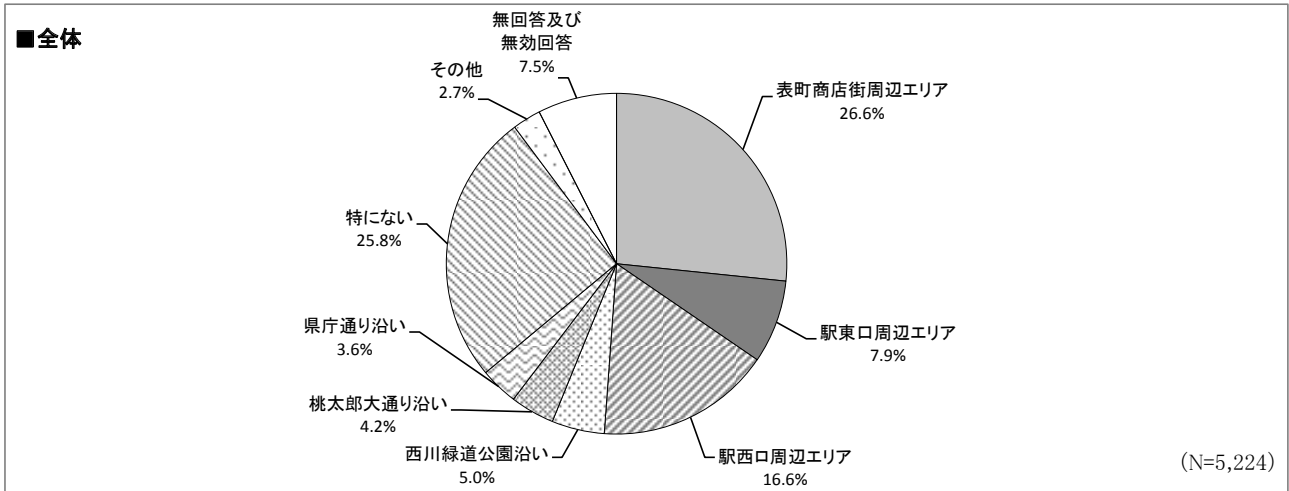
【年代別】中心市街地へ出かける目的 トップ5

	1位	2位	3位	4位	5位
全体	買い物 (衣料品、装飾品など 日用品以外)	飲食(食事・レストラン等)	買い物 (食料品などの日用品)	映画、観劇、コンサート	通勤・通学
N=4505	56.6%	38.4%	29.6%	18.8%	17.4%
10歳代	買い物 (衣料品、装飾品など 日用品以外)	通勤・通学	飲食(食事・レストラン等)	映画、観劇、コンサート	飲食(喫茶・カフェ)
N=68	66.2%	45.6%	38.2%	29.4%	19.1%
20歳代	買い物 (衣料品、装飾品など 日用品以外)	飲食(食事・レストラン等)	映画、観劇、コンサート	通勤・通学	買い物 (食料品などの日用品)
N=351	68.4%	43.9%	28.2%	27.1%	24.8%
30歳代	買い物 (衣料品、装飾品など 日用品以外)	飲食(食事・レストラン等)	通勤・通学	買い物 (食料品などの日用品)	映画、観劇、コンサート
N=549	70.9%	44.3%	26.6%	25.7%	22.2%
40歳代	買い物 (衣料品、装飾品など 日用品以外)	飲食(食事・レストラン等)	買い物 (食料品などの日用品)	通勤・通学	映画、観劇、コンサート
N=817	61.1%	36.2%	25.3%	25.0%	20.0%
50歳代	買い物 (衣料品、装飾品など 日用品以外)	飲食(食事・レストラン等)	買い物 (食料品などの日用品)	通勤・通学	映画、観劇、コンサート
N=761	59.8%	41.9%	28.4%	21.0%	20.8%
60歳代	買い物 (衣料品、装飾品など 日用品以外)	飲食(食事・レストラン等)	買い物 (食料品などの日用品)	映画、観劇、コンサート	通院
N=803	51.3%	37.2%	31.4%	17.8%	16.1%
70歳代	買い物 (衣料品、装飾品など 日用品以外)	飲食(食事・レストラン等)	買い物 (食料品などの日用品)	通院	図書館、美術館などの 文化施設の利用
N=804	45.6%	35.3%	34.2%	29.0%	17.4%
80歳代以上	買い物 (食料品などの日用品)	買い物 (衣料品、装飾品など 日用品以外)	通院	飲食(食事・レストラン等)	図書館、美術館などの 文化施設の利用、 ほか1項目
N=341	41.6%	40.8%	40.8%	30.2%	15.5%

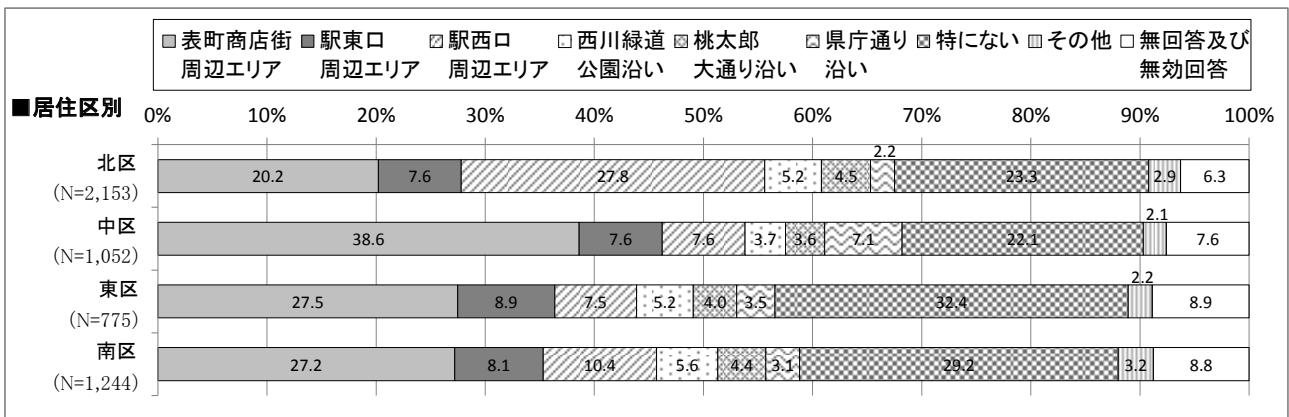
※80歳代以上では「図書館、美術館などの文化施設の利用」のほか、「市役所など行政機関での手続き」が15.5%で同率5位となっている。

- ・年代別にみると、80歳代以上を除くすべての年代で「買い物(衣料品、装飾品など日用品以外)」が最も高く、80歳代以上でも2位となっている。
- ・「飲食(食事・レストラン等)」はいずれの年代でも3割台から4割台を占めている。
- ・「買い物(食料品などの日用品)」は年代が上がるにつれて割合が増加する傾向にあり、80歳代以上では41.6%で1位になっている。
- ・「映画、観劇、コンサート」は60歳代以下で5位以内に入っており、10歳代で29.4%、20歳代で28.2%となるなど、若い年代ほど割合が大きい傾向がみられる。
- ・60歳代以上では「通院」が5位以内に入っており、年代が上がるにつれて回答割合が高くなり、80歳代以上では40.8%と4割に達している。

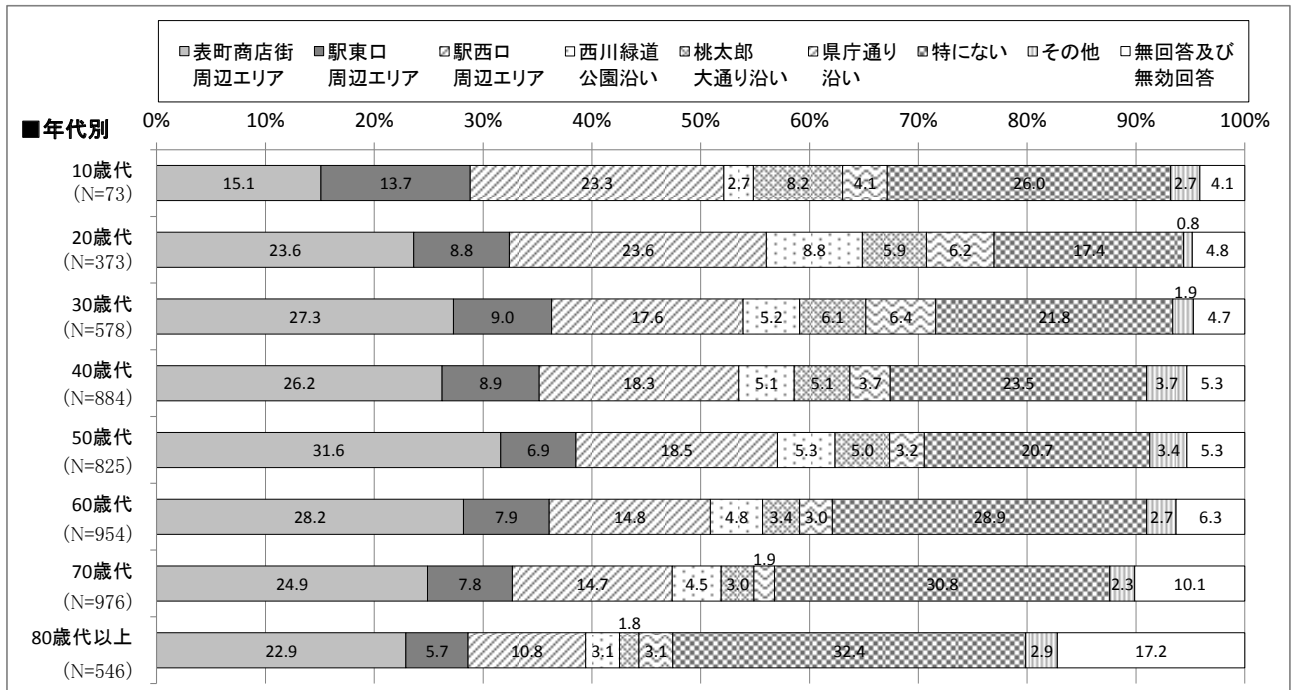
【15】中心市街地内で今後発展してほしいエリアがありますか。(○は1つ)



- ・「表町商店街周辺エリア」が 26.6%と最も高く、次いで「駅西口周辺エリア」が 16.6%となっている。
- ・「特にない」は 25.8%となっている。

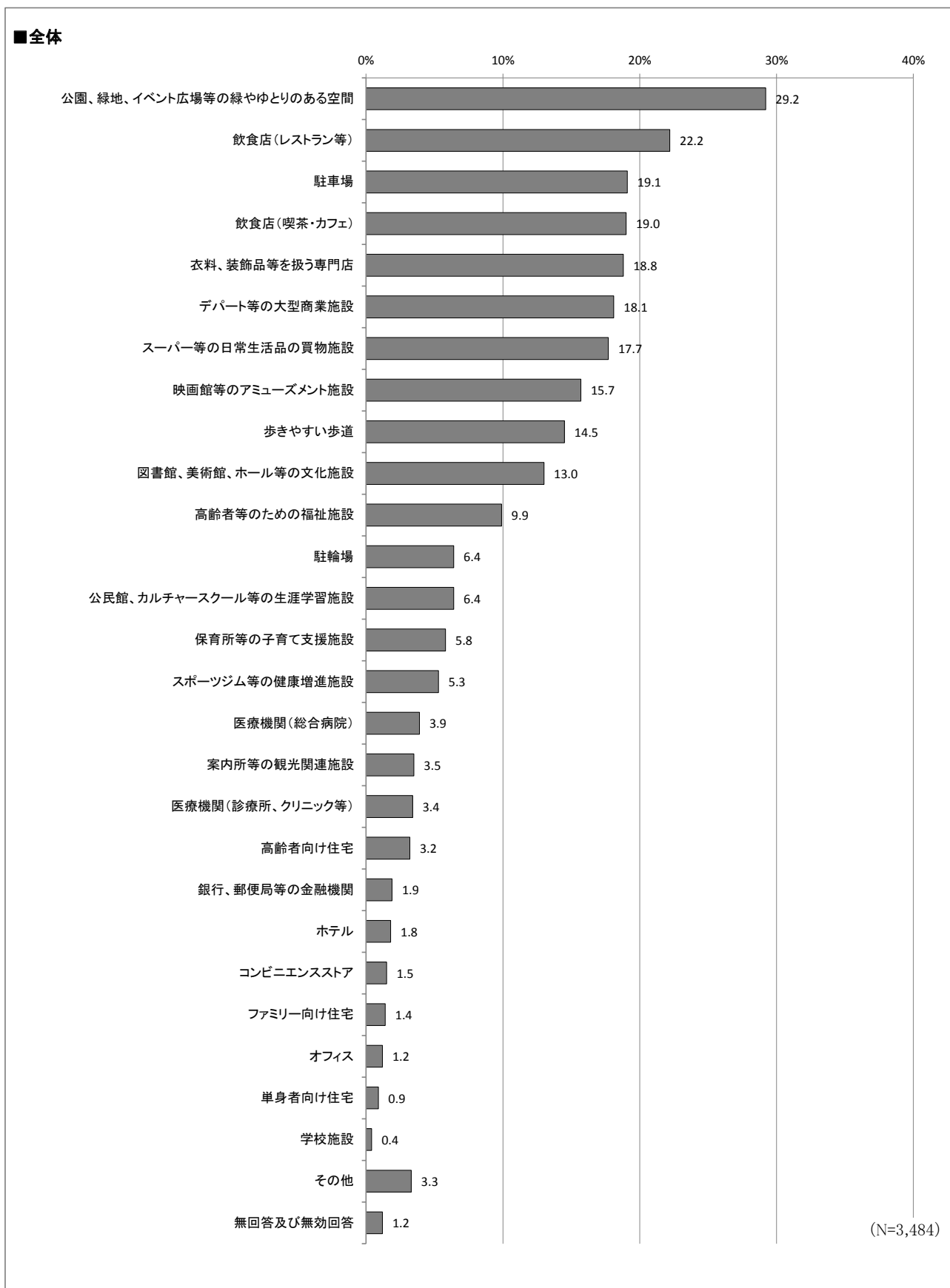


- ・居住区別にみると、北区の居住者では「駅西口周辺エリア」と回答した人の割合が 27.8%で最も高く、次いで「特にない」が 23.3%、「表町商店街周辺エリア」が 20.2%となっている。なお、「駅西口周辺エリア」の割合は他の区の居住者と比べて 20 ポイント前後上回っている。
- ・中区の居住者では「表町商店街周辺エリア」と回答した人の割合が 38.6%で最も高く、次いで「特にない」が 22.1%となっており、他の区の居住者と比べて「表町商店街周辺エリア」の割合が高い。
- ・東区の居住者では「特にない」と回答した人の割合が 32.4%で最も高く、次いで「表町商店街周辺エリア」が 27.5%、それ以外のエリアは 1 割未満となっている。
- ・南区の居住者では「特にない」と回答した人の割合が 29.2%で最も高く、次いで「表町商店街周辺エリア」が 27.2%、「駅西口周辺エリア」が 10.4%となっている。



- ・年代別にみると、「表町商店街周辺エリア」と回答した人の割合が最も高いのは **50 歳代** (31.6%) で3割以上を占めている。一方で、最も低い **10 歳代** では 15.1%となっている。
- ・**20 歳代** 以下では「駅西口周辺エリア」と回答した人の割合が2割以上となっており、他の年代に比べて高い。
- ・「駅東口周辺エリア」と回答した人の割合は **10 歳代** で 13.7%となっており、唯一1割を超えている。

【16】【15】で○をつけたエリアで、充実すべき施設は何だと思いますか。(○は3つまで)



- ・「公園、緑地、イベント広場等の緑やゆとりのある空間」と回答した人の割合が 29.2%で最も高い。
- ・次いで「飲食店(レストラン等)」が 22.2%、「駐車場」が 19.1%、「飲食店(喫茶・カフェ)」が 19.0%、「衣料、装飾品等を扱う専門店」が 18.8%となっている。

## 【年代別】充実すべき施設 トップ5

	1位	2位	3位	4位	5位
全体	公園、緑地、イベント 広場等の緑や ゆとりのある空間	飲食店(レストラン等)	駐車場	飲食店(喫茶・カフェ)	衣料、装飾品等を扱う 専門店
N=3484	29.2%	22.2%	19.1%	19.0%	18.8%
10歳代	衣料、装飾品等を扱う 専門店	飲食店(喫茶・カフェ)	デパート等の 大型商業施設	公園、緑地、イベント 広場等の緑や ゆとりのある空間	飲食店(レストラン等)、 ほか1項目
N=51	33.3%	33.3%	27.5%	23.5%	17.6%
20歳代	飲食店(喫茶・カフェ)	公園、緑地、イベント 広場等の緑や ゆとりのある空間	衣料、装飾品等を扱う 専門店	飲食店(レストラン等)	デパート等の 大型商業施設
N=290	32.1%	27.6%	22.8%	22.4%	21.4%
30歳代	公園、緑地、イベント 広場等の緑や ゆとりのある空間	衣料、装飾品等を扱う 専門店	飲食店(喫茶・カフェ)	デパート等の 大型商業施設	飲食店(レストラン等)
N=425	32.2%	23.3%	22.8%	21.9%	21.9%
40歳代	公園、緑地、イベント 広場等の緑や ゆとりのある空間	衣料、装飾品等を扱う 専門店	飲食店(喫茶・カフェ)	飲食店(レストラン等)	デパート等の 大型商業施設
N=629	26.4%	25.3%	25.3%	23.4%	21.5%
50歳代	飲食店(レストラン等)	公園、緑地、イベント 広場等の緑や ゆとりのある空間	飲食店(喫茶・カフェ)	駐車場	映画館等の アミューズメント施設
N=610	28.2%	24.9%	21.1%	20.7%	19.5%
60歳代	公園、緑地、イベント 広場等の緑や ゆとりのある空間	飲食店(レストラン等)	駐車場	歩きやすい歩道	スーパー等の日常 生活品の買物施設
N=618	34.6%	23.1%	20.4%	17.8%	16.0%
70歳代	公園、緑地、イベント 広場等の緑や ゆとりのある空間	駐車場	高齢者等のための 福祉施設	スーパー等の日常 生活品の買物施設	飲食店(レストラン等)、 ほか1項目
N=576	31.4%	25.0%	21.5%	19.3%	18.1%
80歳代以上	高齢者等のための 福祉施設	公園、緑地、イベント 広場等の緑や ゆとりのある空間	スーパー等の日常 生活品の買物施設	歩きやすい歩道	デパート等の 大型商業施設
N=275	29.5%	26.9%	21.8%	16.7%	16.4%

※10歳代では「駐輪場」が17.6%、70歳代では「歩きやすい歩道」が18.1%で、それぞれ「飲食店(レストラン等)」と同率5位となっている。

- ・年代別にみると、「公園、緑地、イベント広場等の緑やゆとりのある空間」と回答した人の割合はすべての年代で5位以内に含まれ、20歳代以上のいずれの年代でも2位以内となっている。
- ・「飲食店(レストラン等)」は80歳代以上を除くすべての年代で5位以内に含まれており、50歳代では1位になっている。
- ・「駐車場」は50歳代から70歳代で2割を超えている。
- ・「飲食店(喫茶・カフェ)」は50歳代以下の年代において3位以内に含まれており、20歳代以下では3割を超え、20歳代では1位になっている。
- ・「衣料、装飾品等を扱う専門店」は40歳代以下の年代において3位以内に含まれており、10歳代では「飲食店(喫茶・カフェ)」と並び1位となっている。

【中心市街地へ出かける頻度別】充実すべき施設 トップ5

	1位	2位	3位	4位	5位
全体	公園、緑地、イベント 広場等の緑や ゆとりのある空間	飲食店(レストラン等)	駐車場	飲食店(喫茶・カフェ)	衣料、装飾品等を扱う 専門店
N=3484	29.2%	22.2%	19.1%	19.0%	18.8%
ほぼ毎日 (居住を 含む)	公園、緑地、イベント 広場等の緑や ゆとりのある空間	スーパー等の日常 生活品の買物施設	飲食店(喫茶・カフェ)	飲食店(レストラン等)	デパート等の 大型商業施設
N=576	26.4%	24.5%	22.9%	21.5%	18.9%
週3~5回	公園、緑地、イベント 広場等の緑や ゆとりのある空間	スーパー等の日常 生活品の買物施設	飲食店(レストラン等)	デパート等の 大型商業施設	飲食店(喫茶・カフェ)
N=318	26.7%	25.2%	20.8%	19.8%	19.2%
週1~2回	公園、緑地、イベント 広場等の緑や ゆとりのある空間	飲食店(レストラン等)	衣料、装飾品等を扱う 専門店	デパート等の 大型商業施設	飲食店(喫茶・カフェ)
N=913	33.6%	22.8%	21.9%	19.5%	18.9%
月に1回	公園、緑地、イベント 広場等の緑や ゆとりのある空間	飲食店(レストラン等)	駐車場	衣料、装飾品等を扱う 専門店	飲食店(喫茶・カフェ)
N=893	27.2%	24.6%	21.9%	20.6%	19.6%
2~3か月に 1回	公園、緑地、イベント 広場等の緑や ゆとりのある空間	駐車場	飲食店(レストラン等)	映画館等の アミューズメント施設	飲食店(喫茶・カフェ)
N=376	32.2%	28.2%	21.3%	17.6%	16.8%
半年に1回	公園、緑地、イベント 広場等の緑や ゆとりのある空間	飲食店(レストラン等)	衣料、装飾品等を扱う 専門店	駐車場	デパート等の 大型商業施設
N=164	26.2%	22.6%	19.5%	18.9%	17.1%
1年に1回	駐車場	飲食店(レストラン等)	デパート等の 大型商業施設	衣料、装飾品等を扱う 専門店	飲食店(喫茶・カフェ)、 ほか1項目
N=45	31.1%	24.4%	22.2%	22.2%	20.0%
ほとんど 行かない	公園、緑地、イベント 広場等の緑や ゆとりのある空間	駐車場	高齢者等のための 福祉施設	デパート等の 大型商業施設	スーパー等の日常 生活品の買物施設
N=175	28.6%	24.0%	18.3%	16.0%	15.4%

※「1年に1回」では「公園、緑地、イベント広場等の緑やゆとりのある空間」が20.0%で、「飲食店(喫茶・カフェ)」と同率5位となっている。

- ・中心市街地へ出かける頻度別にみると、「1年に1回」を除くすべての頻度で「公園、緑地、イベント広場等の緑やゆとりのある空間」と回答した人の割合が最も高くなっている。
- ・「飲食店(レストラン等)」と回答した人の割合は、「ほとんど行かない」を除くすべての頻度で5位以内に含まれている。
- ・「駐車場」と回答した人の割合は、「月に1回」以下の頻度で5位以内に含まれており、特に「1年に1回」では31.1%と3割を超えている。
- ・「飲食店(喫茶・カフェ)」と回答した人の割合は、「半年に1回」と「ほとんど行かない」を除く頻度において5位以内に含まれており、「ほぼ毎日」では3位となっている。

【発展してほしいエリア別】充実すべき施設 トップ5

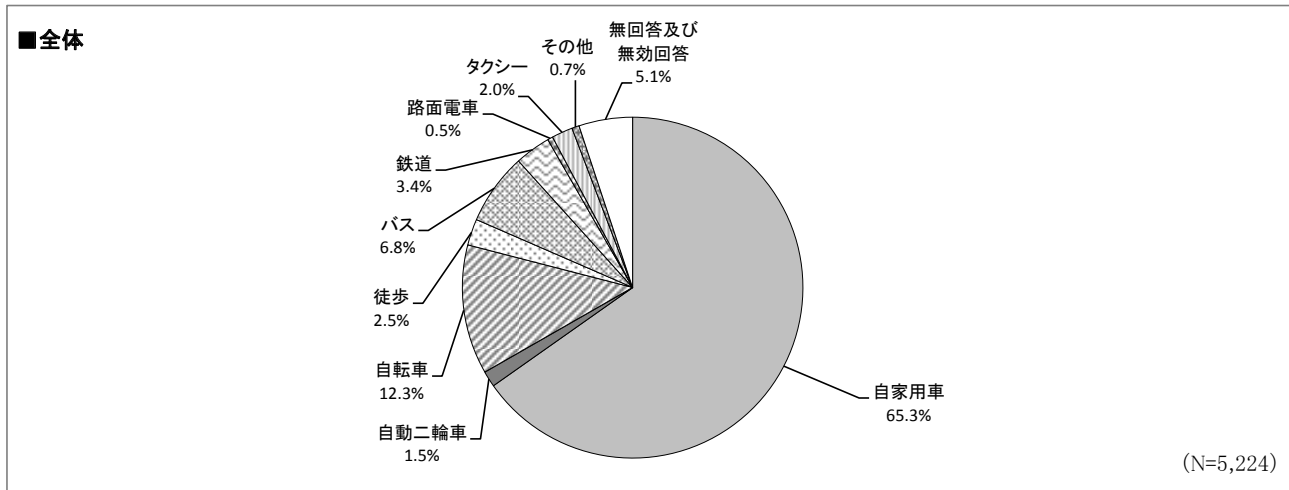
	1位	2位	3位	4位	5位
全体	公園、緑地、イベント 広場等の緑や ゆとりのある空間	飲食店(レストラン等)	駐車場	飲食店(喫茶・カフェ)	衣料、装飾品等を扱う 専門店
N=3484	29.2%	22.2%	19.1%	19.0%	18.8%
表町商店街 周辺エリア	公園、緑地、イベント 広場等の緑や ゆとりのある空間	衣料、装飾品等を扱う 専門店	飲食店(レストラン等)	飲食店(喫茶・カフェ)	映画館等の アミューズメント施設
N=1391	26.0%	25.7%	25.2%	21.5%	21.1%
駅西口 周辺エリア	公園、緑地、イベント 広場等の緑や ゆとりのある空間	スーパー等の日常 生活品の買物施設	デパート等の 大型商業施設	飲食店(レストラン等)	駐車場
N=866	29.6%	27.5%	20.6%	19.1%	17.9%
駅東口 周辺エリア	デパート等の 大型商業施設	駐車場	公園、緑地、イベント 広場等の緑や ゆとりのある空間	飲食店(レストラン等)	衣料、装飾品等を扱う 専門店
N=414	28.5%	26.3%	22.9%	20.0%	16.2%
西川緑道 公園沿い	公園、緑地、イベント 広場等の緑や ゆとりのある空間	歩きやすい歩道	飲食店(喫茶・カフェ)	飲食店(レストラン等)	駐車場
N=262	56.9%	32.1%	26.3%	22.9%	18.7%
桃太郎 大通り沿い	飲食店(喫茶・カフェ)	飲食店(レストラン等)	公園、緑地、イベント 広場等の緑や ゆとりのある空間	デパート等の 大型商業施設	衣料、装飾品等を扱う 専門店
N=220	27.7%	26.8%	22.7%	21.4%	20.5%
県庁通り 沿い	公園、緑地、イベント 広場等の緑や ゆとりのある空間	飲食店(喫茶・カフェ)	歩きやすい歩道	飲食店(レストラン等)	駐車場
N=189	36.5%	24.9%	24.3%	19.6%	19.6%

- ・発展してほしいエリア別にみると、「公園、緑地、イベント広場等の緑やゆとりのある空間」と回答した人の割合は、いずれのエリアにおいても5位以内に入っており、6エリア中「表町商店街周辺エリア」(26.0%)、「駅西口周辺エリア」(29.6%)、「西川緑道公園沿い」(56.9%)、「県庁通り沿い」(36.5%)の4エリアにおいて1位となっている。なお、「西川緑道公園沿い」では56.9%と特に高い。
- ・「飲食店(レストラン等)」も、いずれのエリアでも5位以内に入っている。
- ・「駐車場」と「飲食店(喫茶・カフェ)」は4エリアで5位以内に入っており、「駐車場」は「駅東口周辺エリア」(2位、26.3%)において、「飲食店(喫茶・カフェ)」は「桃太郎大通り沿い」(1位、27.7%)において、特に回答した人の割合が高くなっている。
- ・「衣料、装飾品等を扱う専門店」は「表町商店街周辺エリア」(2位、25.7%)で特に回答した人の割合が高くなっている。

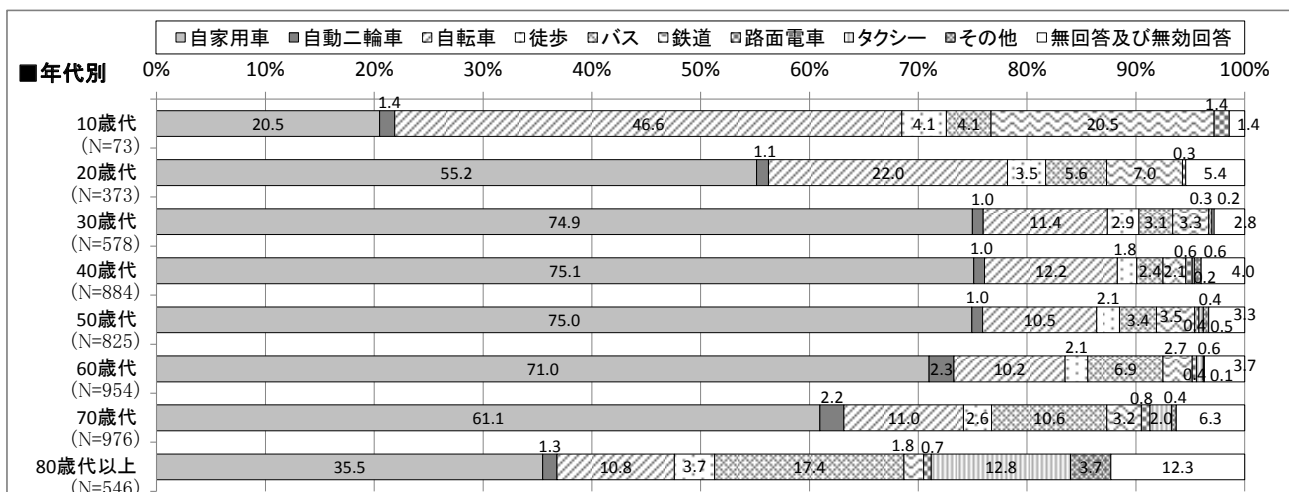


## 第5章 外出する際の主な交通手段について

【17】あなたが外出する際によく利用する交通手段は何ですか。(○は1つ)



・外出する際によく利用する交通手段について、「自家用車」と回答した人の割合は 65.3%で最も高く、次いで「自転車」が 12.3%、「バス」が 6.8%となっている。



・年代別にみると、30歳代から60歳代では7割以上の方が「自家用車」と回答している。  
 ・「自転車」と回答した人の割合が最も高いのは10歳代の46.6%で、次いで20歳代の22.0%となっている。  
 ・「バス」と回答した人の割合は70歳代以上で1割を超え、特に80歳代以上では17.4%となっている。

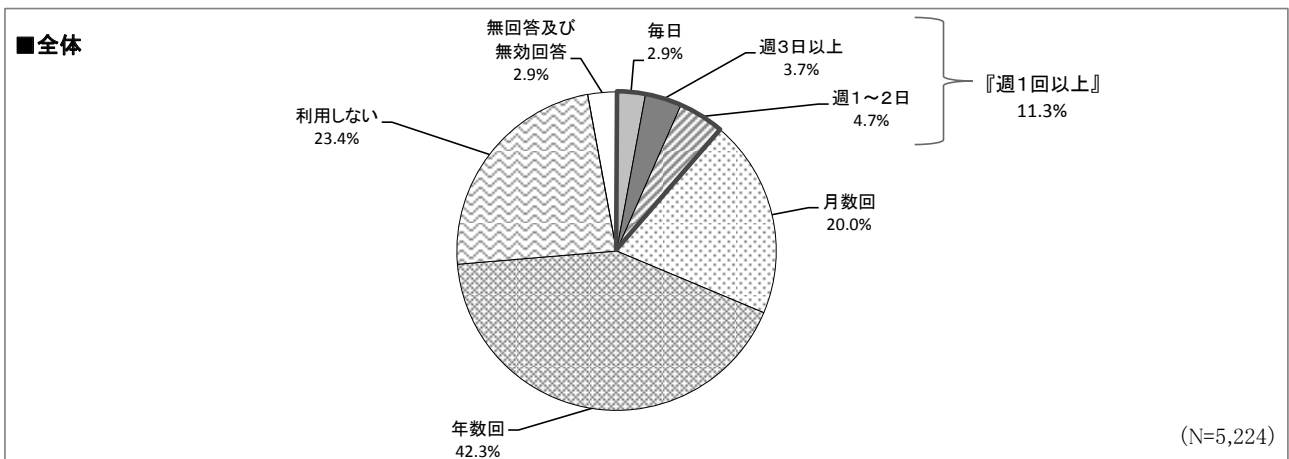


・居住区別にみると、東区と南区で「自家用車」と回答した人の割合が特に高く、7割以上である。  
 ・一方、「自家用車」と回答した人の割合が最も低いのは北区の58.4%である。  
 ・「自転車」と回答した人の割合は北区が最も高く、18.5%となっている。次いで中区11.6%、東区6.7%、南区5.0%となっている。

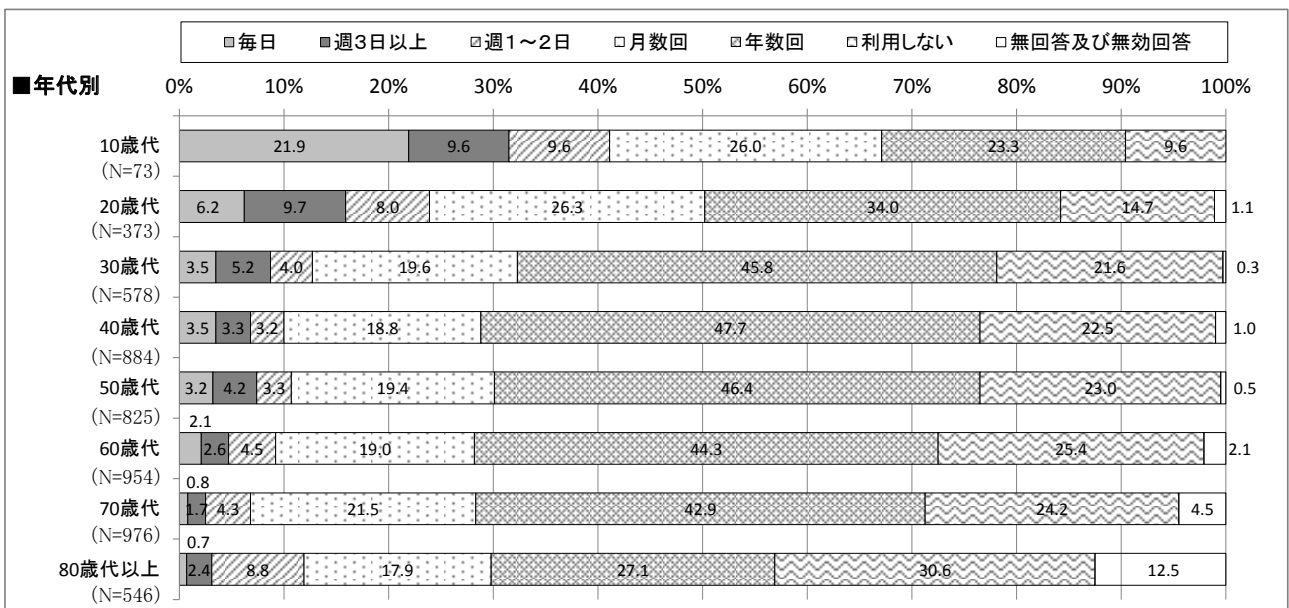


- ・中学校区別にみると、「自家用車」と回答した人の割合が高いのは、「御津」(86.4%)、「光南台」(83.0%)、「上南」(81.5%)、「山南」(81.4%)で、8割を超えている。
- ・「自転車」と回答した人の割合が高いのは、「岡山中央」(38.3%)、「京山」(33.7%)、「桑田」(31.3%)で3割以上、「石井」(28.6%)、「岡輝」(25.4%)、「岡北」(23.1%)で2割以上となっている。

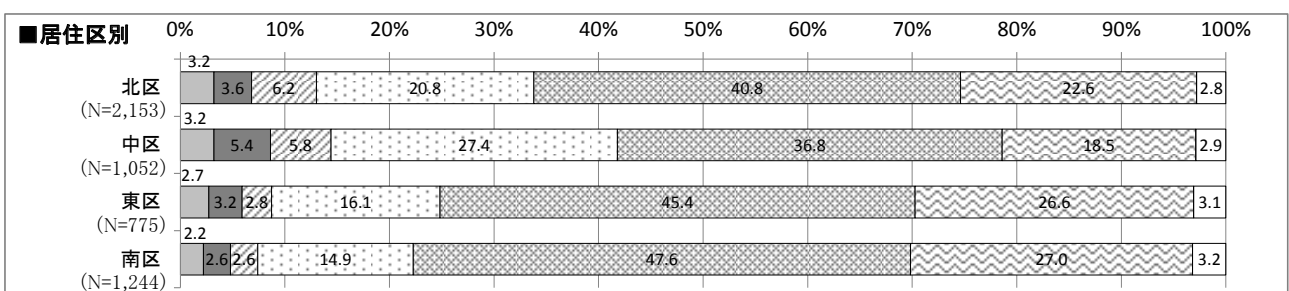
【18】外出時に公共交通(バス、鉄道、路面電車)をどのくらい利用しますか。



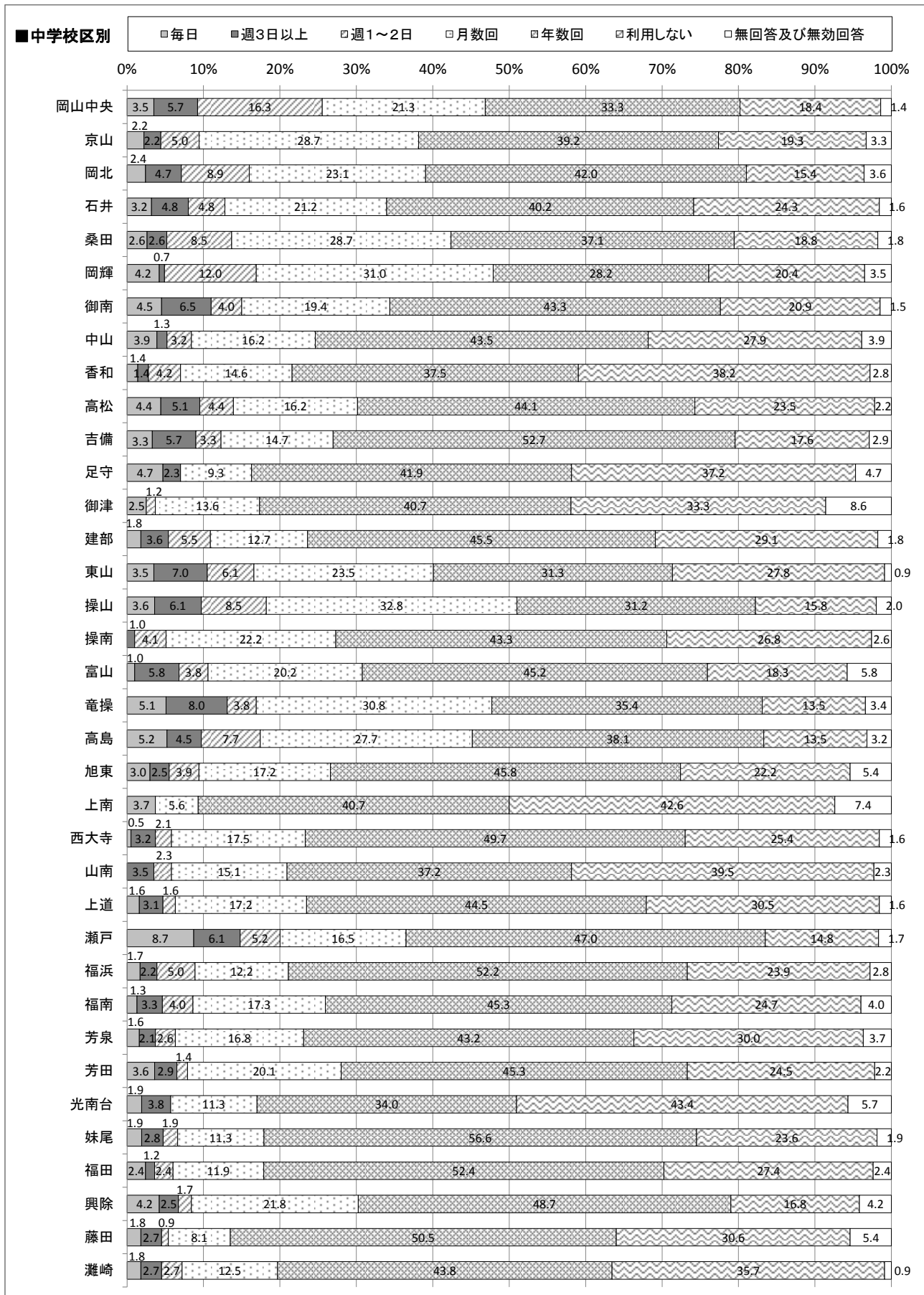
- ・外出時の公共交通の利用について、「年数回」と回答した人の割合が 42.3%で最も高く、次いで「月数回」が 20.0%、「週1~2日」が 4.7%、「週3日以上」が 3.7%となっている。なお、「利用しない」は 23.4%となっている。
- ・「毎日」「週3日以上」「週1~2日」(以下『週1日以上』という。)利用した人は、11.3%となっている。



- ・年代別にみると、10歳代で 21.9%の人が「毎日」と回答している。
- ・『週1日以上』利用している人の割合は、10歳代が 41.1%で最も高く、次いで20歳代 23.9%、30歳代 12.7%、80歳代以上 11.9%となっている。

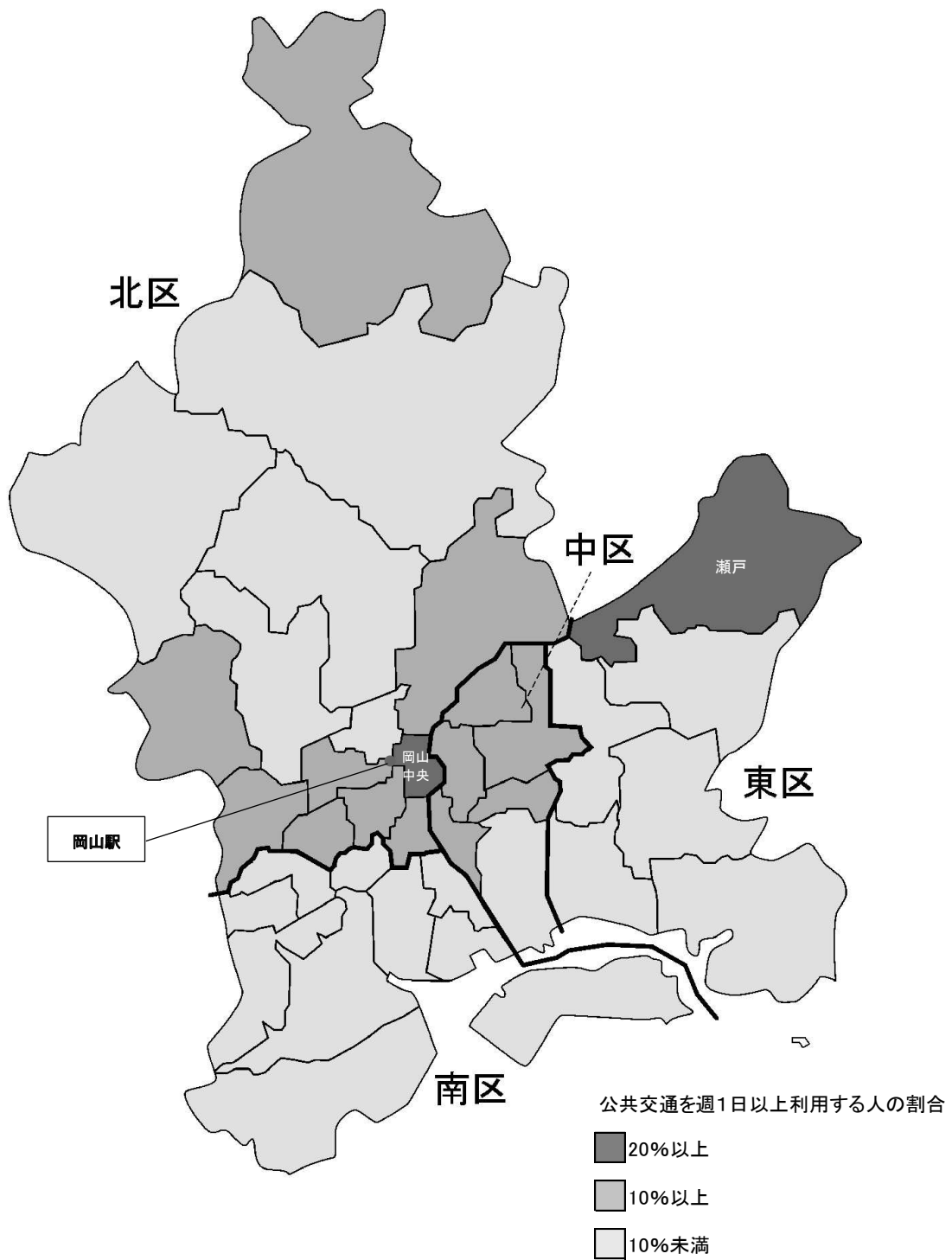


- ・居住区別にみると、『週1日以上』と回答した人の割合が高いのは中区の 14.4%で、次いで北区の 13.0%となっている。



- ・中学校区別にみると、『週1日以上』利用している人の割合が高いのは「岡山中央」(25.5%)、「瀬戸」(20.0%)で、2割以上となっている。
- ・「利用しない」と回答した人の割合が最も高いのは「光南台」(43.4%)と「上南」(42.6%)で4割を超えている。

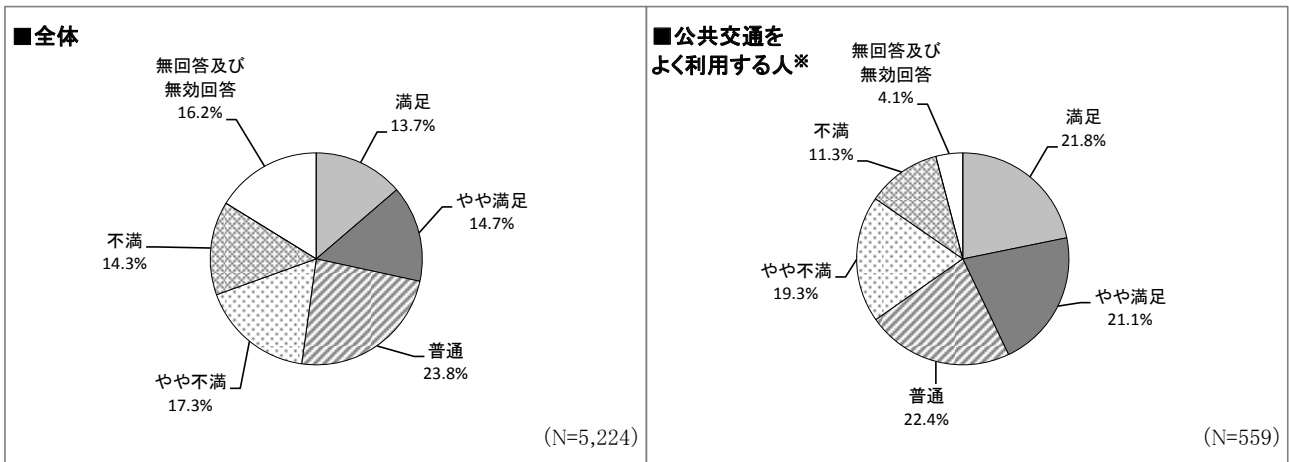
■ 中学校区図



・中学校区別で、公共交通を『週1日以上』利用する人の割合が2割を超えているのは「岡山中央」「瀬戸」の2学区、1割を超えているのは北区と中区に集中して13学区となっている。

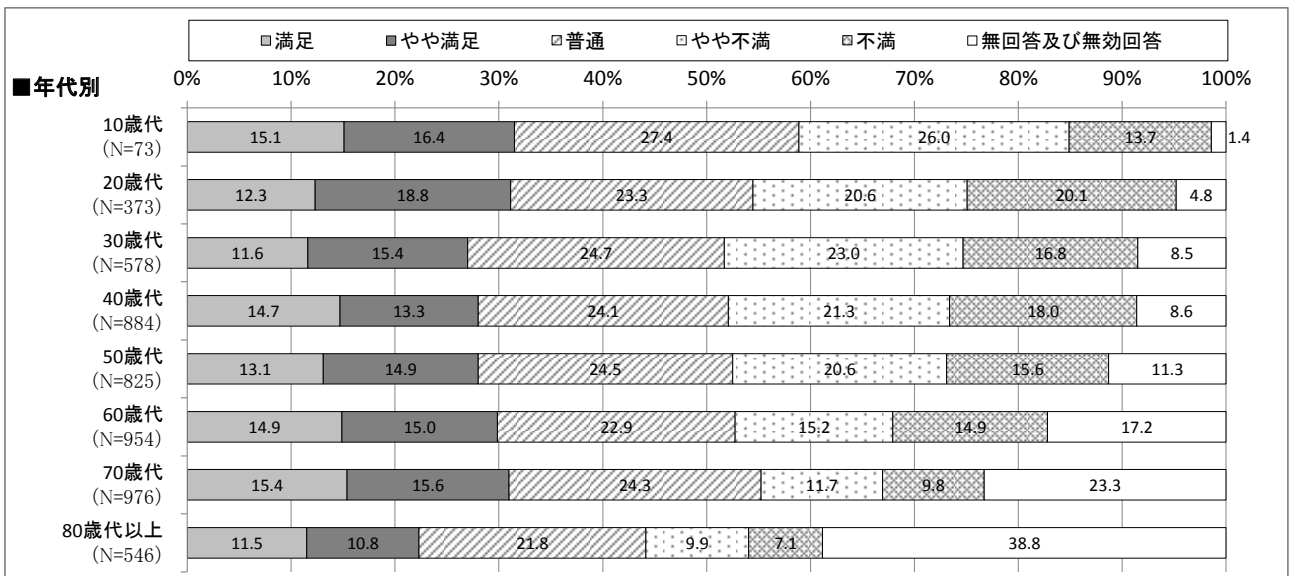
【19】よく利用している公共交通の満足度を1～5から選んでください。(○は項目ごとに1つずつ)

<便数>

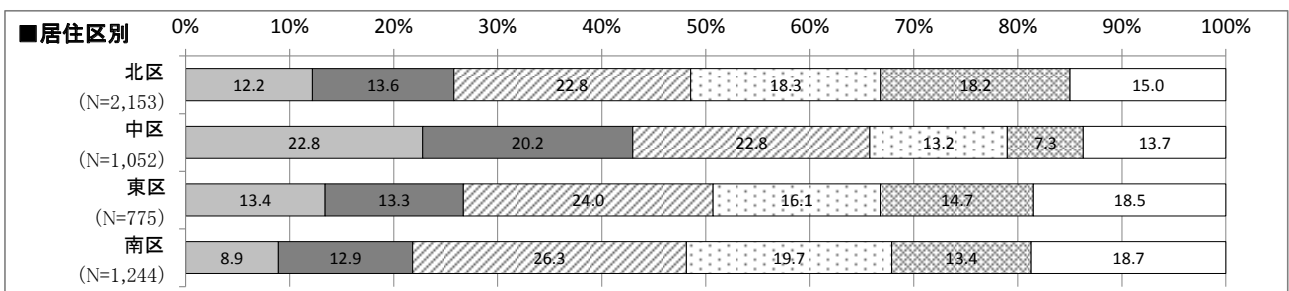


※問 17 でよく利用する交通手段としてバス、鉄道、路面電車を選択した人(以下、同様)

- 公共交通サービスの便数について、全体では「満足」「やや満足」と回答した人の割合は 28.4%となっている。
- 「不満」「やや不満」と回答した人の割合は 31.6%となっており、「満足」「やや満足」と回答した人よりも 3.2 ポイント高くなっている。
- 公共交通をよく利用する人では、「満足」「やや満足」の割合は 42.9%と、全体を 14.5 ポイント上回っている。

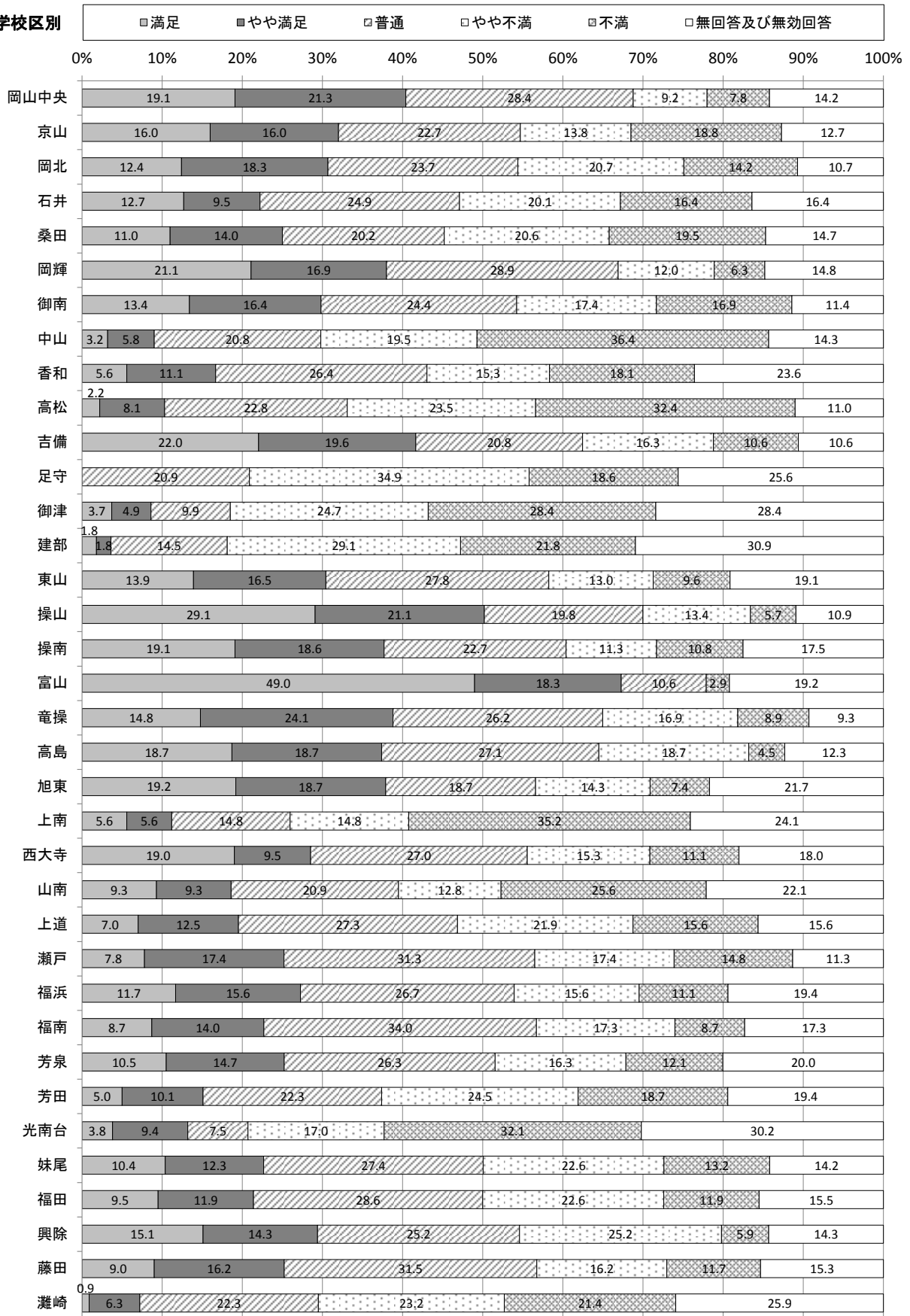


- 年代別にみると、「不満」「やや不満」と回答した人の割合は、若い世代ほど高い傾向がみられる。



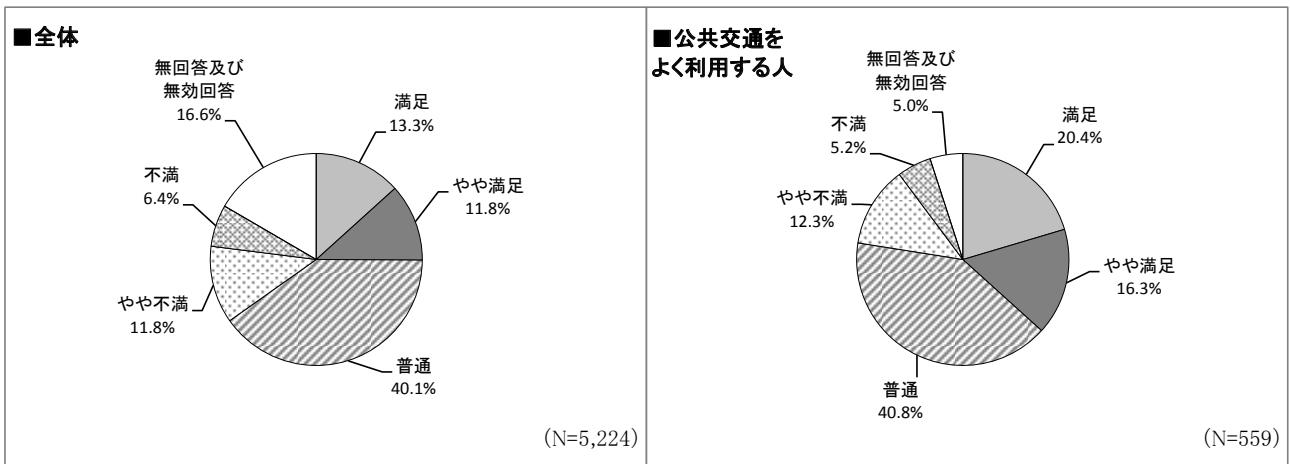
- 居住区別にみると、「満足」「やや満足」と回答した人の割合は、中区が 43.0%で最も高い。
- 「不満」「やや不満」と回答した人の割合は、北区が 36.5%で最も高い。

■中学校区別

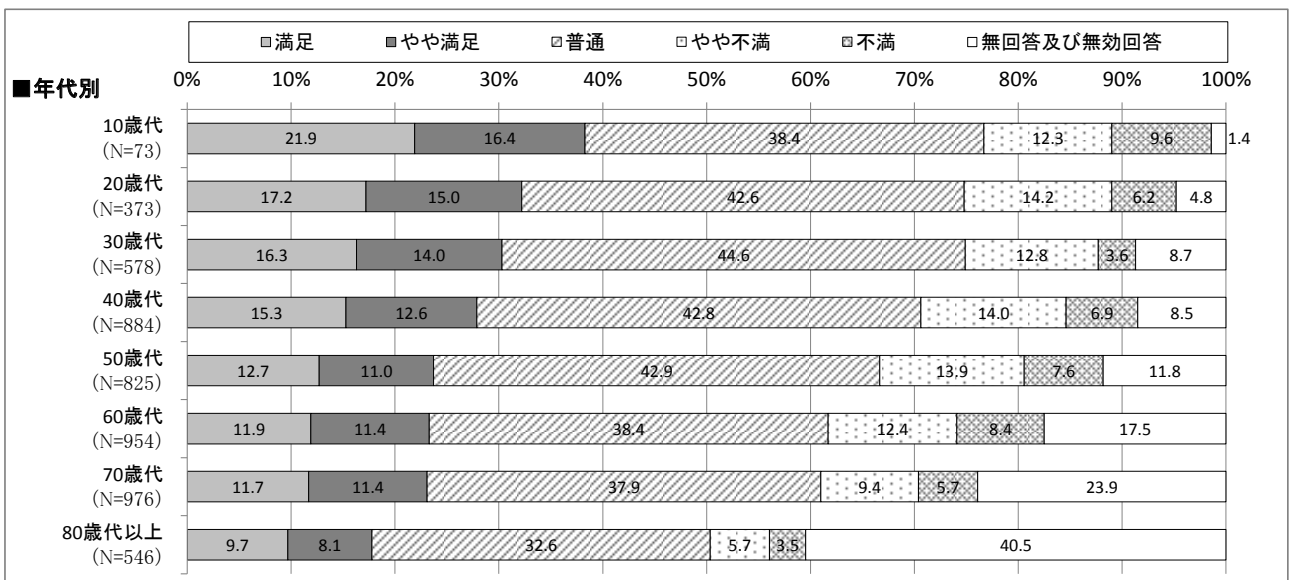


- ・中学校区別にみると、「満足」「やや満足」と回答した人の割合が最も高いのは「富山」の 67.3%で、次いで「操山」(50.2%)、「吉備」(41.6%)、「岡山中央」(40.4%)となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合は「中山」「高松」が同率 55.9%で最も高く、次いで「足守」(53.5%)、「御津」(53.1%)、「建部」(50.9%)となっている。

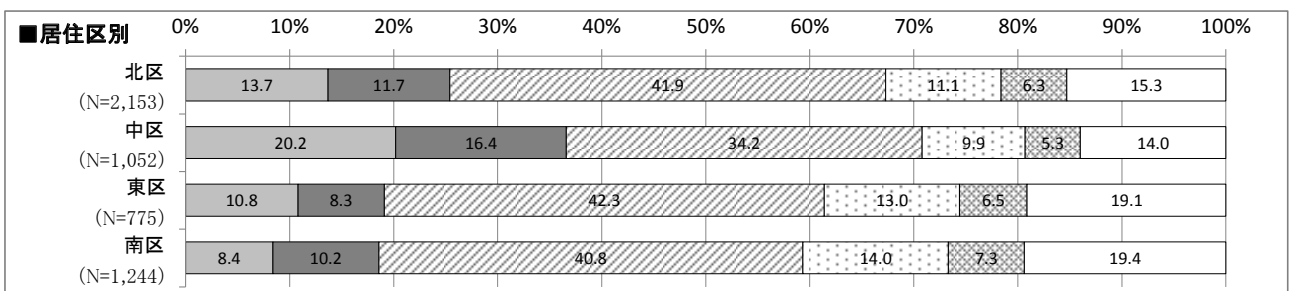
<運賃>



- ・公共交通サービスの運賃について、全体では「満足」「やや満足」と回答した人の割合は 25.1%で、「不満」「やや不満」と回答した人の割合は 18.2%となっている。
- ・「普通」と回答した人の割合は、40.1%で最も高くなっている。
- ・公共交通をよく利用する人では、「満足」「やや満足」の割合は 36.7%で、全体と比べて 11.6 ポイント上回っている。



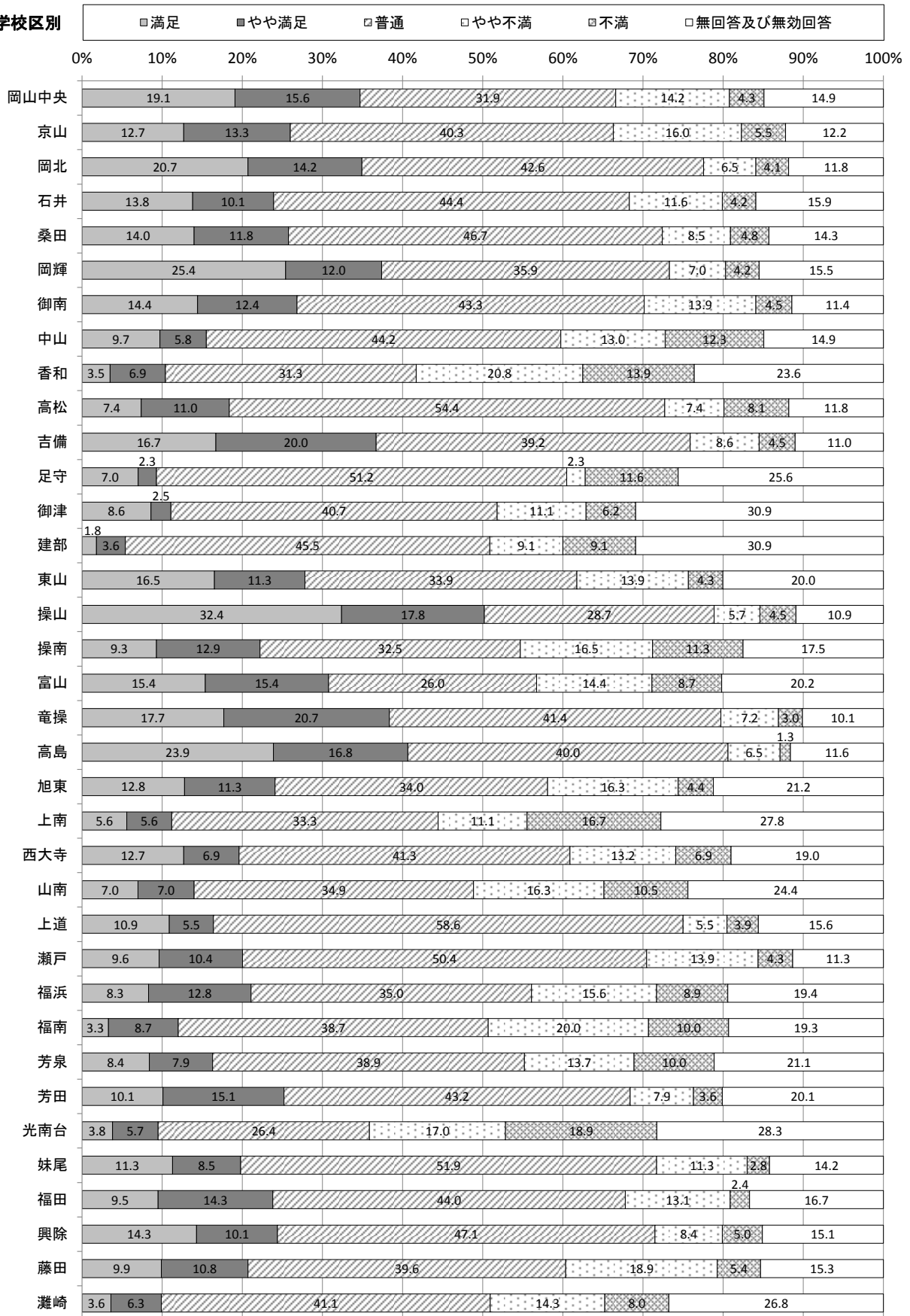
- ・年代別にみると、「満足」「やや満足」と回答した人の割合が最も高いのは 10 歳代で、38.3%となっている。



- ・居住区別にみると、「満足」「やや満足」と回答した人の割合が最も高いのは中区の 36.6%で、最も低い南区の 18.6%と比べて、18.0 ポイント高くなっている。

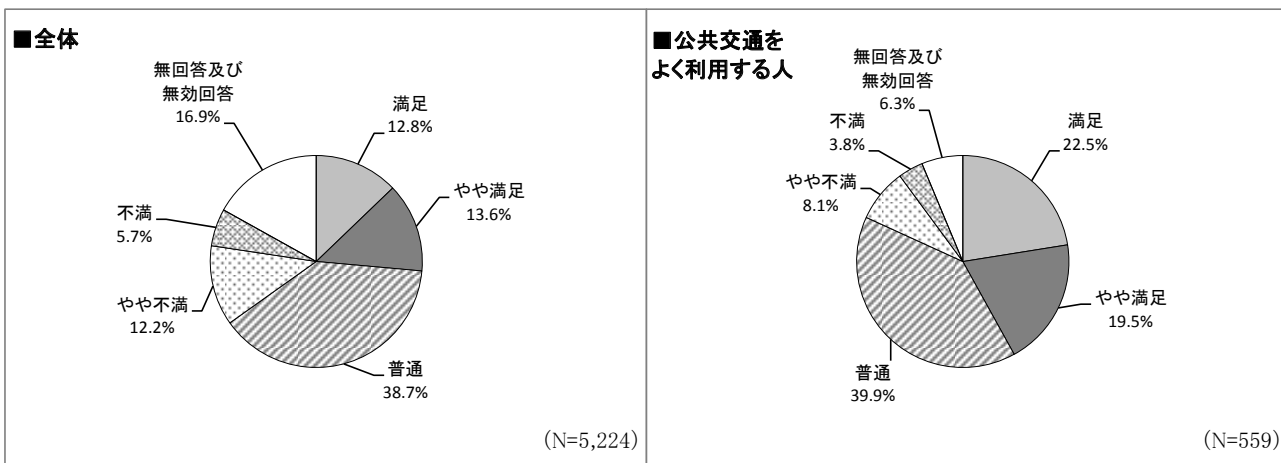


■中学校区別

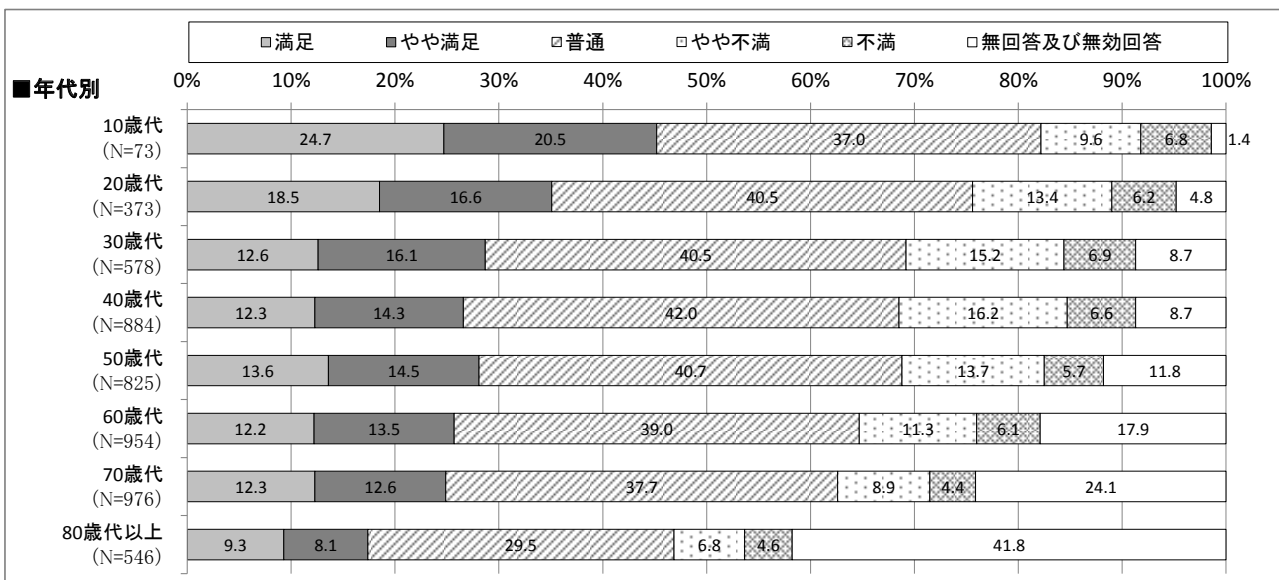


- ・中学校区別にみると、「満足」「やや満足」と回答した人の割合が最も高いのは「操山」の 50.2%で、次いで「高島」(40.7%)、「竜操」(38.4%)となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合が最も高いのは「光南台」の 35.9%で、次いで「香和」(34.7%)、「福南」(30.0%)、「操南」(27.8%)、「上南」(27.8%)となっている。

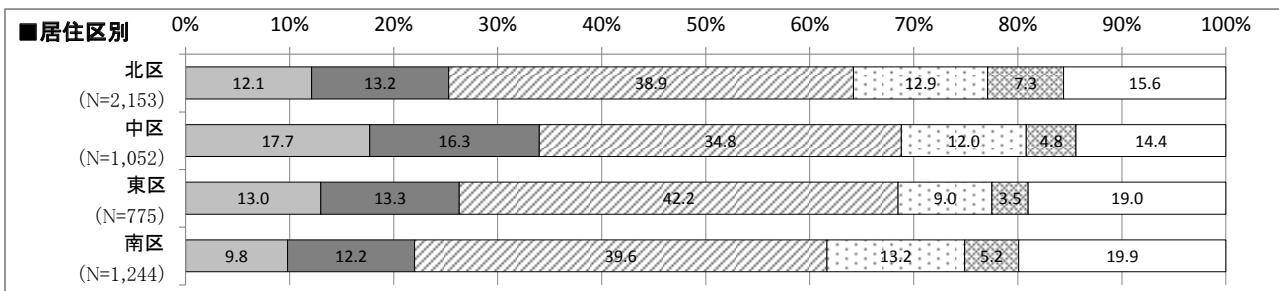
<路線系統のわかりやすさ>



- ・公共交通サービスの路線系統のわかりやすさについて、全体では「満足」「やや満足」と回答した人の割合は26.4%で、「不満」「やや不満」と回答した人の割合は17.9%となっている。
- ・「普通」と回答した人の割合は38.7%で最も高くなっている。
- ・公共交通をよく利用する人では「満足」「やや満足」の割合は42.0%で、全体と比べて15.6ポイント上回っている。

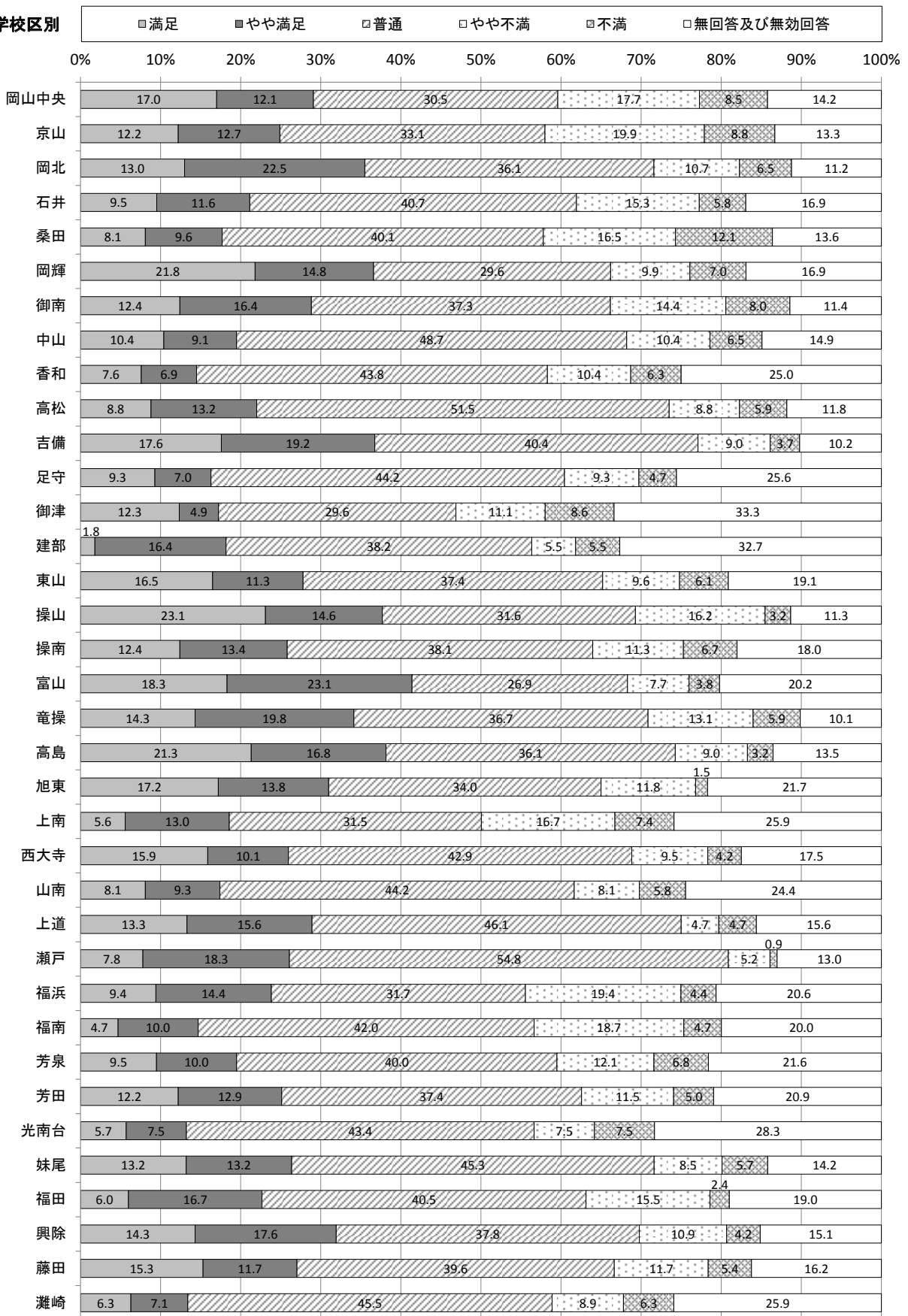


- ・年代別にみると、「満足」「やや満足」と回答した人の割合は10歳代、20歳代が高く、それぞれ45.2%、35.1%となっている。



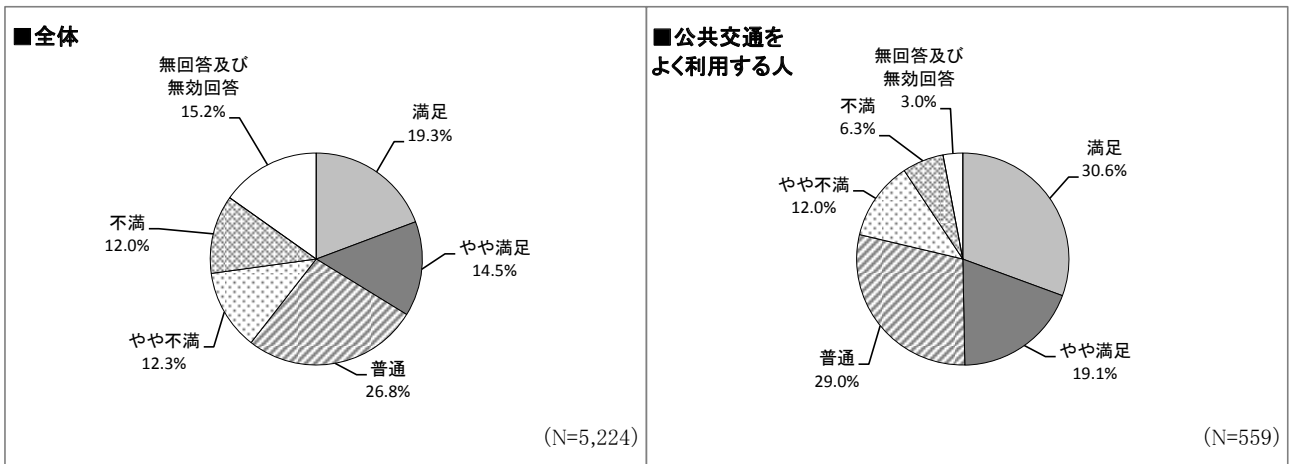
- ・居住区別にみると、「満足」「やや満足」と回答した人の割合は中区が最も高く、34.0%となっている。

■中学校区別

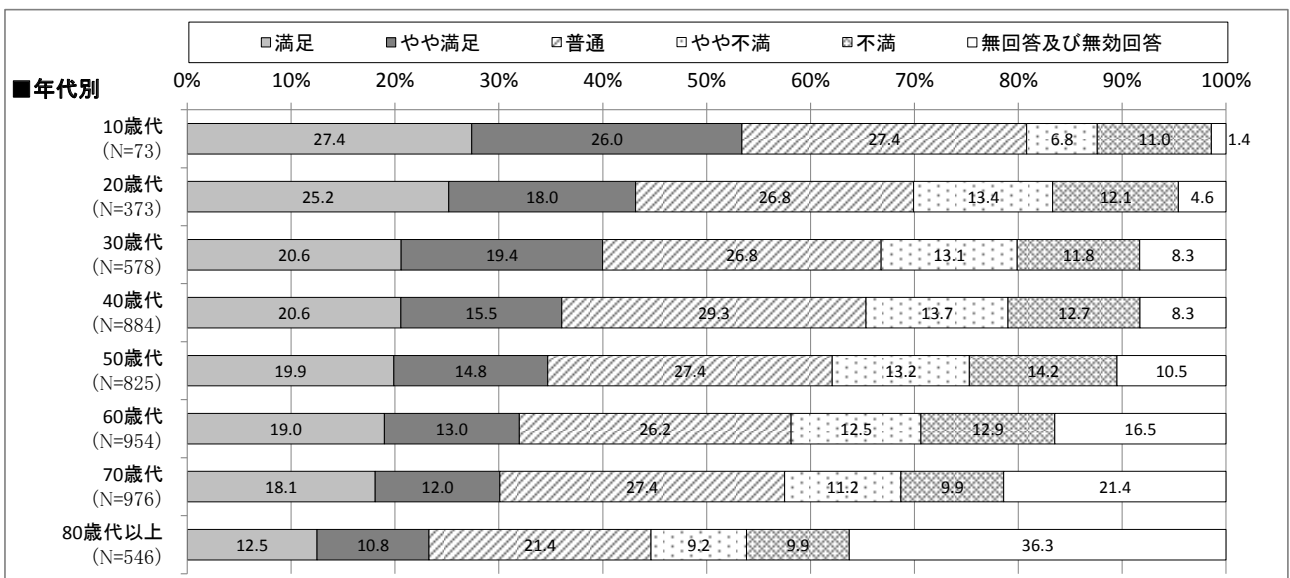


- ・中学校区別にみると、「満足」「やや満足」と回答した人の割合が最も高いのは「富山」の 41.4%で、次いで「高島」(38.1%)、「操山」(37.7%)となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合が最も高いのは「京山」の 28.7%で、次いで「桑田」(28.6%)、「岡山中央」(26.2%)、「上南」(24.1%)、「福浜」(23.8%)となっている。

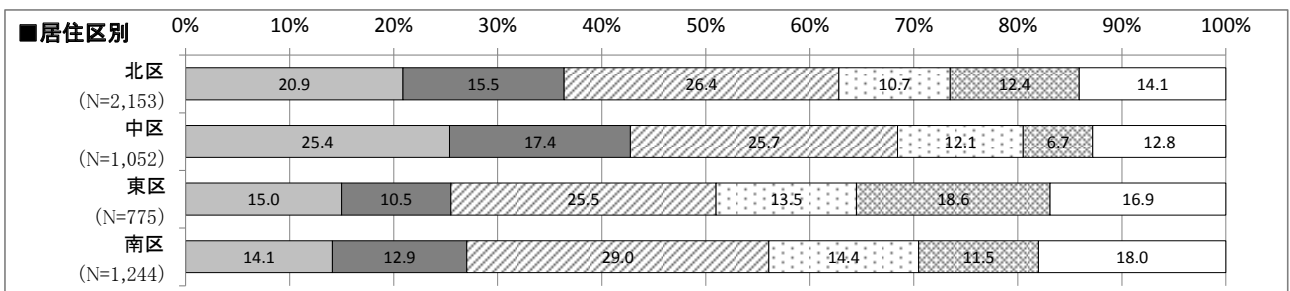
<自宅から最寄りのバス停・駅までのアクセス>



- ・公共交通サービスにおける自宅から最寄りのバス停・駅までのアクセスについて、全体では「満足」「やや満足」と回答した人の割合は 33.8%で、「不満」「やや不満」と回答した人の割合は 24.3%となっている。
- ・「普通」と回答した人の割合は 26.8%で最も高くなっている。
- ・公共交通をよく利用する人では、「満足」「やや満足」の割合は 49.7%で、全体と比べて 15.9 ポイント上回っている。

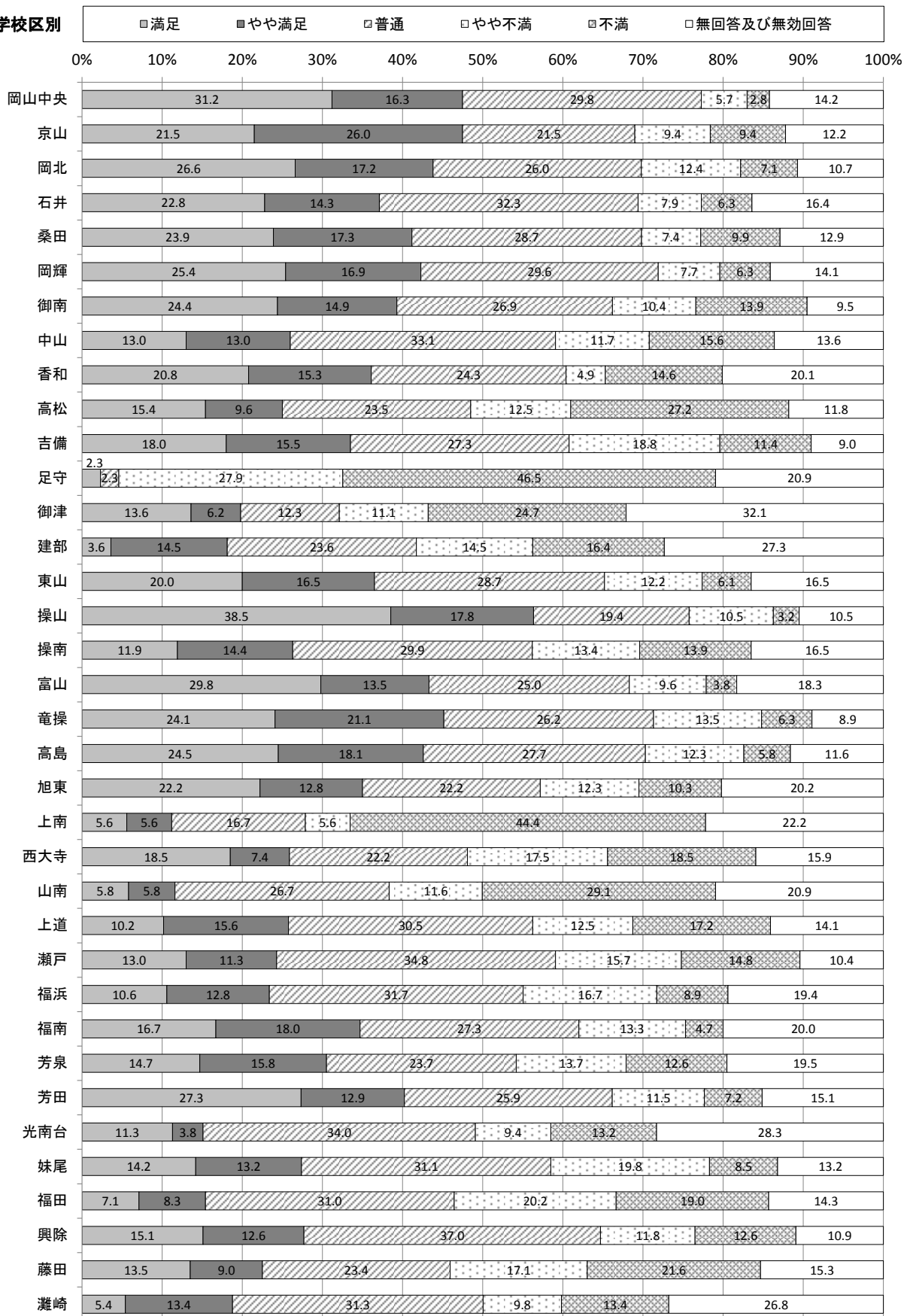


- ・年代別にみると、「満足」「やや満足」と回答した人の割合が最も高いのは 10 歳代で、53.4%となっている。「不満」「やや不満」と回答した人の割合は 50 歳代の 27.4%が最も高くなっている。



- ・居住区別にみると、「満足」「やや満足」と回答した人の割合が高いのは中区で 42.8%となっており、「不満」「やや不満」の 18.8%を 24.0 ポイント上回っている。
- ・一方、「不満」「やや不満」と回答した人の割合が高いのは東区で 32.1%となっており、「満足」「やや満足」の 25.5%を 6.6 ポイント上回っている。

■中学校区別

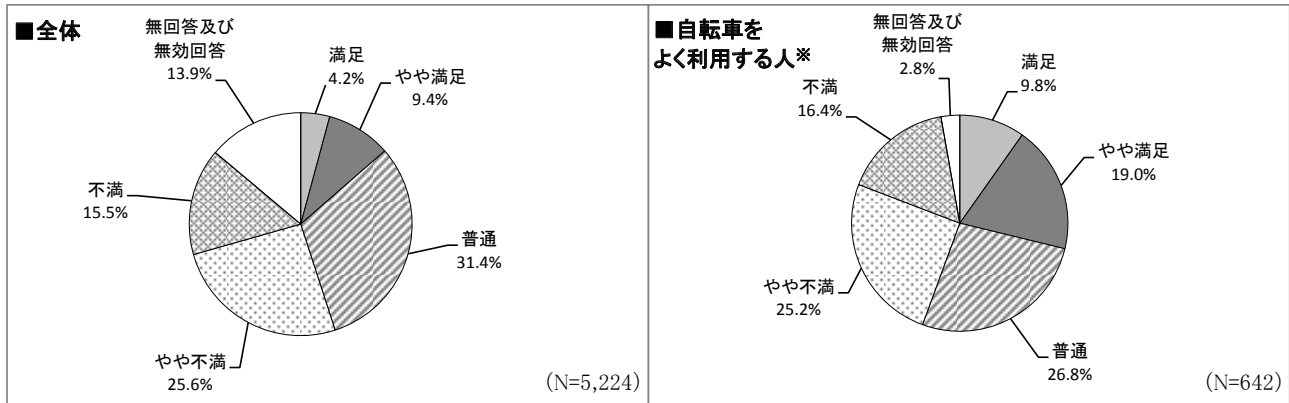


- ・中学校区別にみると、「満足」「やや満足」と回答した人の割合が最も高いのは「操山」の 56.3%で、次いで「岡山中央」(47.5%)、「京山」(47.5%)、「竜操」(45.2%)、「岡北」(43.8%)となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合が最も高いのは「足守」の 74.4%で、次いで「上南」(50.0%)、「山南」(40.7%)、「高松」(39.7%)、「福田」(39.2%)となっている。

## 第6章 自転車の利用環境について

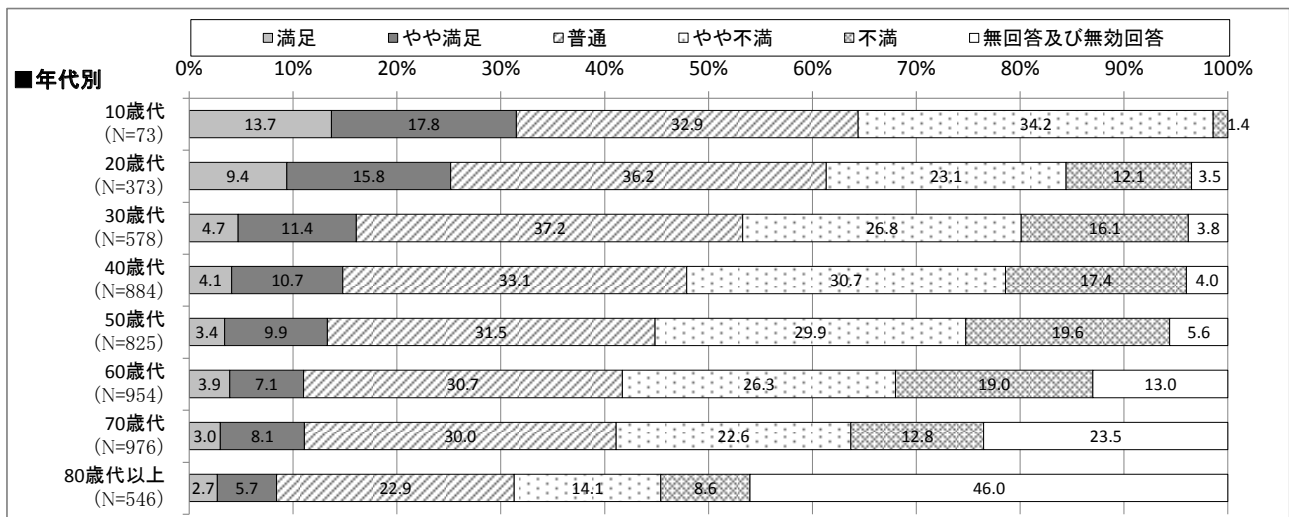
【20】自転車の利用環境に対する満足度を1～5から選んでください。(○は項目ごとに1つずつ)

### <自転車の走りやすさ>

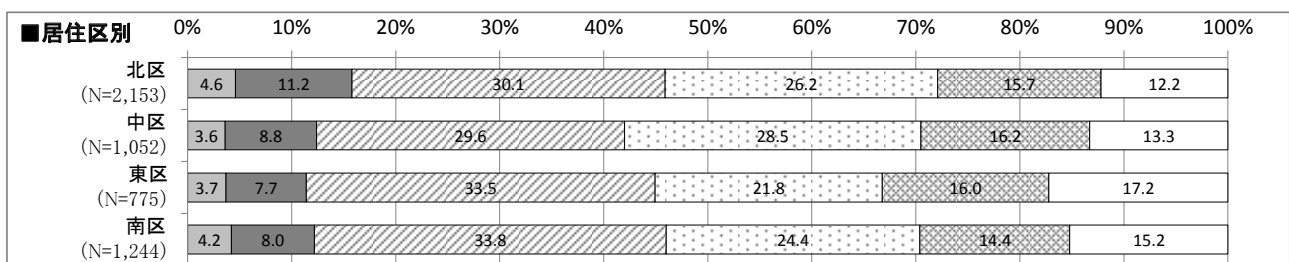


※問 17 でよく利用する交通手段として自転車を選択した人(以下、同様)

- ・自転車の走りやすさについて、全体では「不満」「やや不満」と回答した人の割合は 41.1%となっており、「満足」「やや満足」の 13.6%よりも 27.5 ポイント高くなっている。
- ・「普通」と回答した人の割合は 31.4%で最も高くなっている。
- ・自転車をよく利用する人では、「不満」「やや不満」の割合は全体と大きく変わらないが、「満足」「やや満足」は 28.8%で、全体と比べて 15.2 ポイント上回っている。

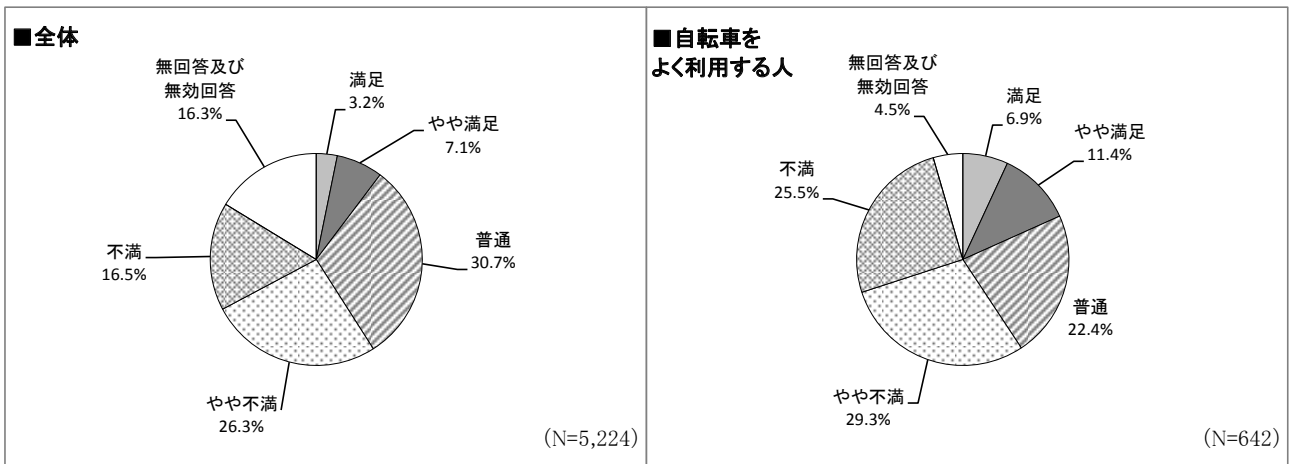


- ・年代別にみると、「満足」「やや満足」と回答した人の割合は年代が若いほど高い傾向にある。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合が最も高いのは、50歳代で 49.5%、次いで 40歳代で 48.1%となっている。

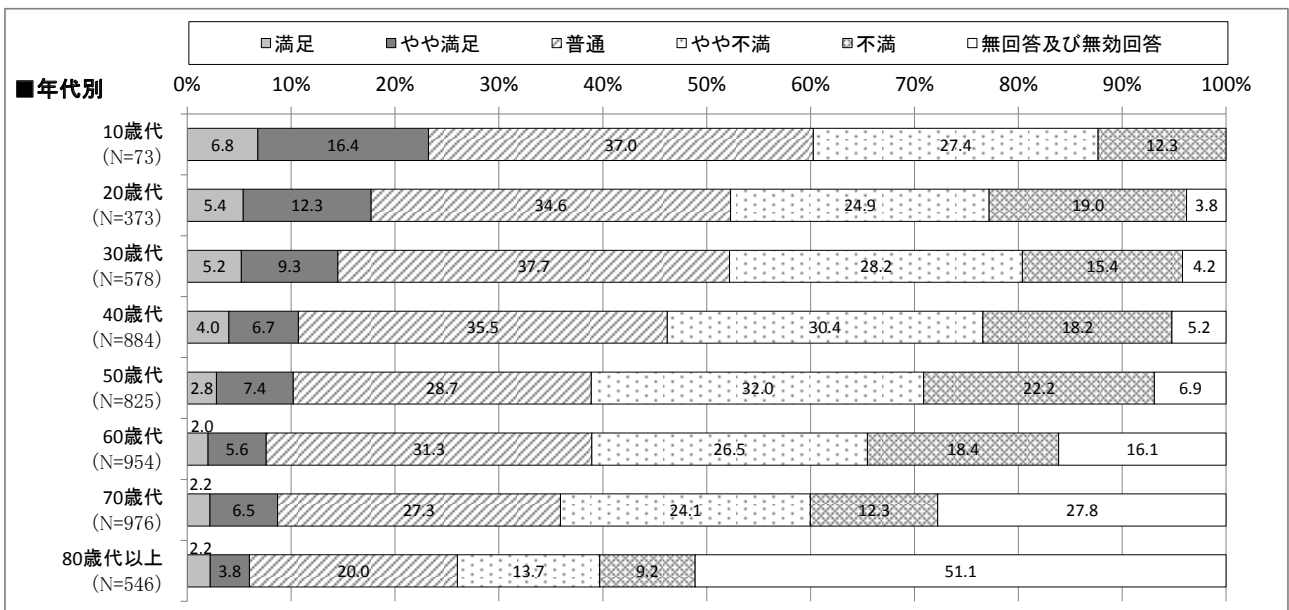


- ・居住区別にみると、「不満」「やや不満」と回答した人の割合は、中区が 44.7%で最も高くなっている。

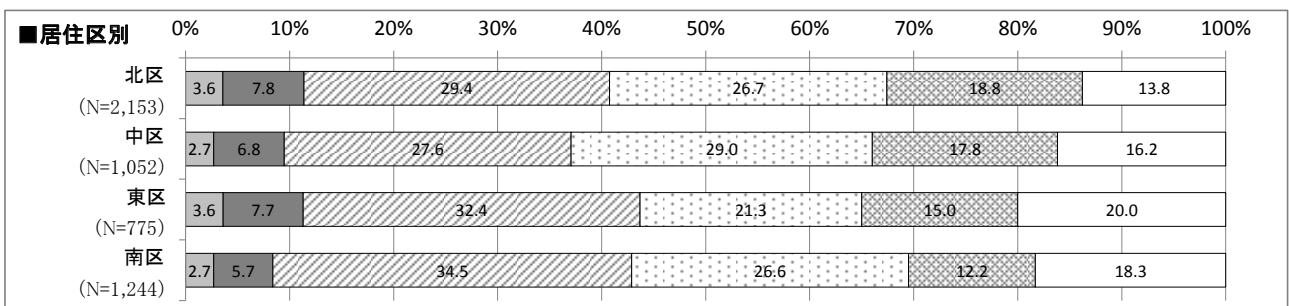
<駅周辺における駐輪のしやすさ>



- ・駅周辺における駐輪のしやすさについて、全体では「不満」「やや不満」と回答した人の割合は 42.8%となっており、「満足」「やや満足」の 10.3%よりも 32.5 ポイント高くなっている。
- ・「普通」と回答した人の割合は 30.7%で最も高くなっている。
- ・自転車をよく利用する人では、「満足」「やや満足」の割合は 18.3%で全体と比べて 8.0 ポイント上回り、「不満」「やや不満」の割合も 54.8%で、全体と比べて 12.0 ポイント上回っている。

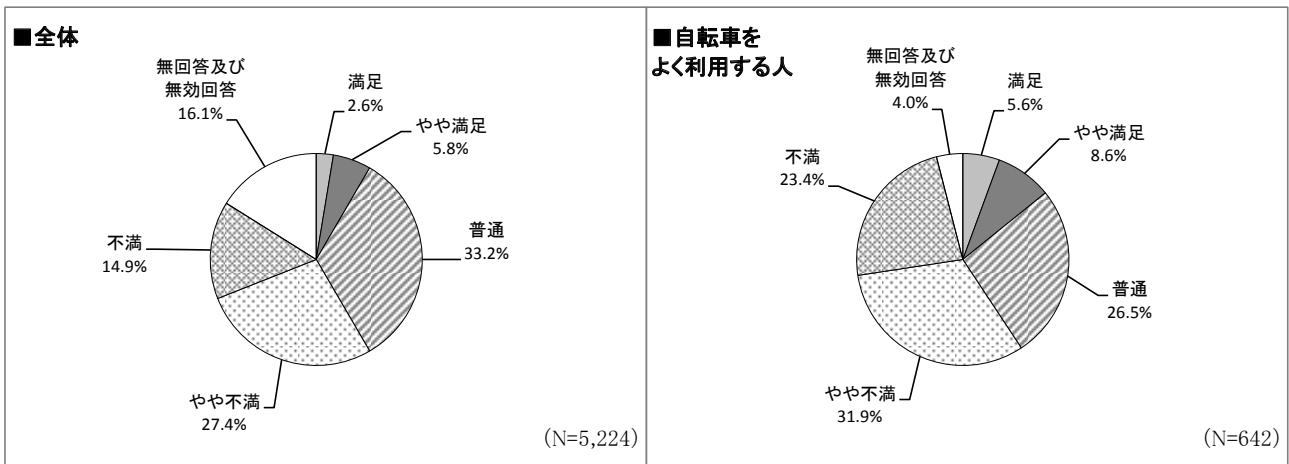


- ・年代別にみると、「満足」「やや満足」と回答した人の割合は年代が若いほど高い傾向にある。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合は、50歳代が 54.2%と最も高く、5割を超えている。

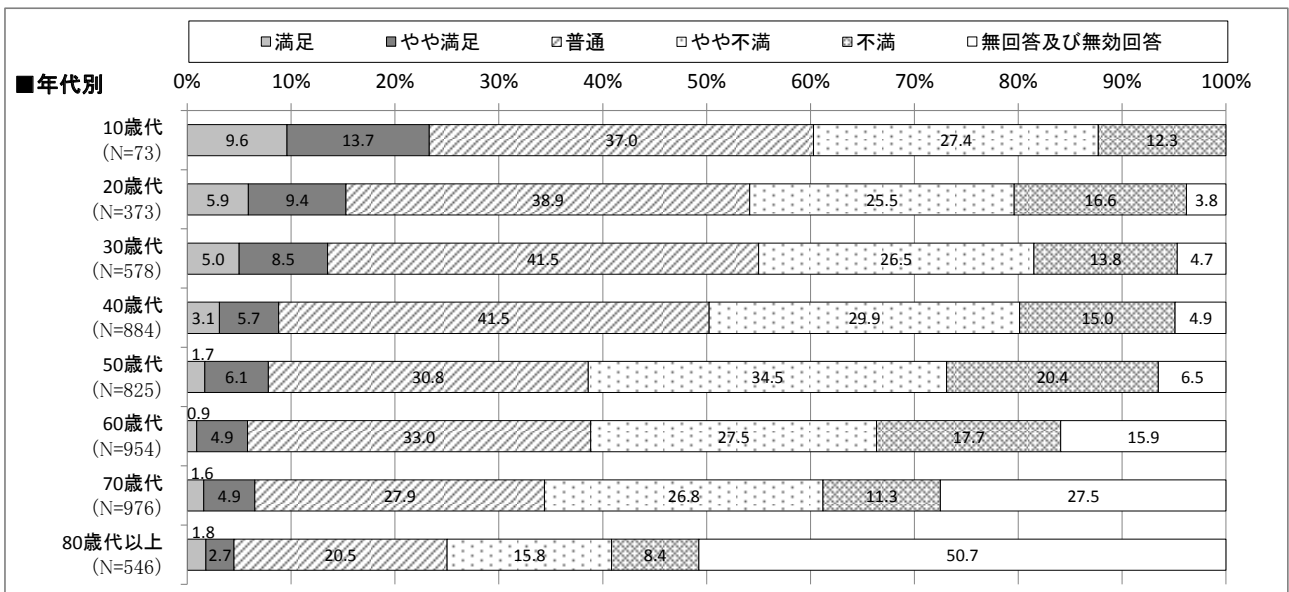


- ・居住区別にみると、「不満」「やや不満」と回答した人の割合は、中区が 46.8%で最も高くなっている。

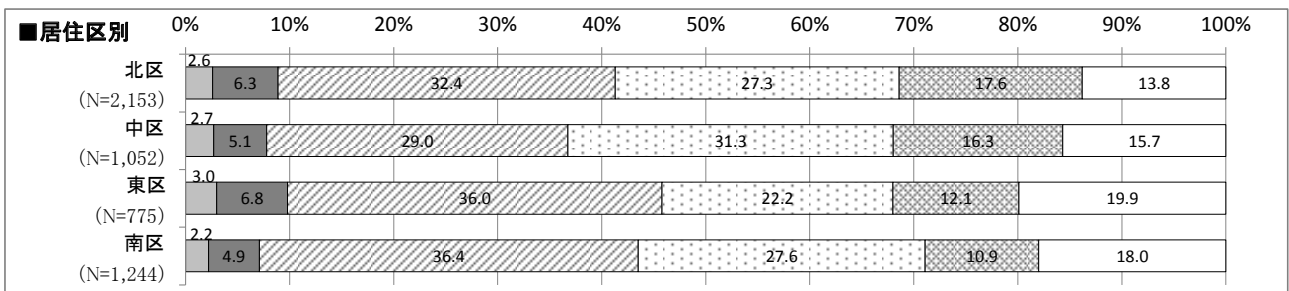
<商店街や商業施設における駐輪のしやすさ>



- ・商店街や商業施設における駐輪のしやすさについて、全体では「不満」「やや不満」と回答した人の割合は42.3%となっており、「満足」「やや満足」の8.4%よりも33.9ポイント高くなっている。
- ・「普通」と回答した人の割合は33.2%で最も高くなっている。
- ・自転車をよく利用する人では、「不満」「やや不満」の割合は55.3%で、全体と比べて13.0ポイント上回っている。



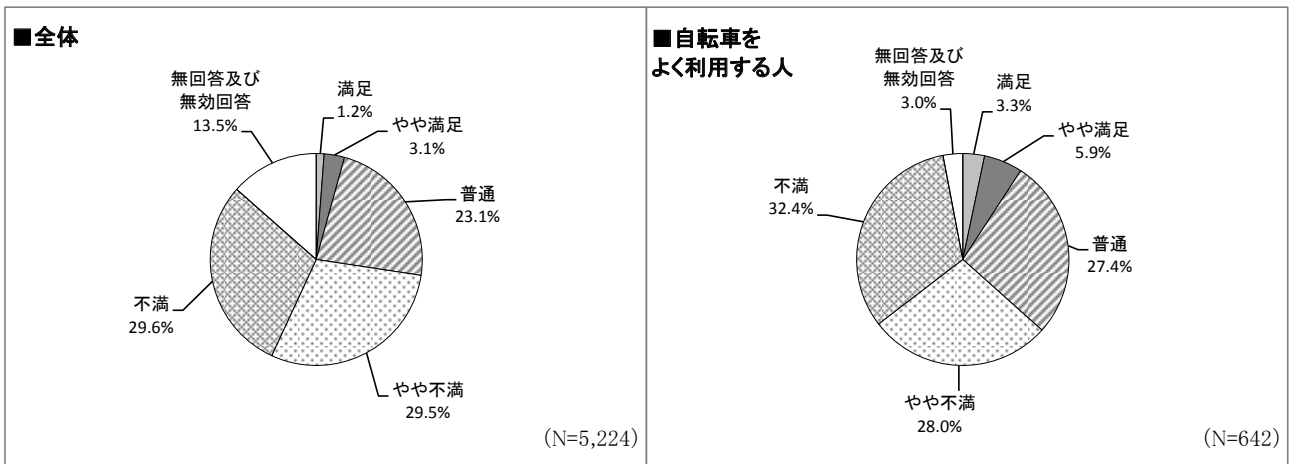
- ・年代別にみると、「満足」「やや満足」と回答した人の割合は年代が若いほど高い傾向にある。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合は、50歳代が54.9%と最も高く、5割を超えている。



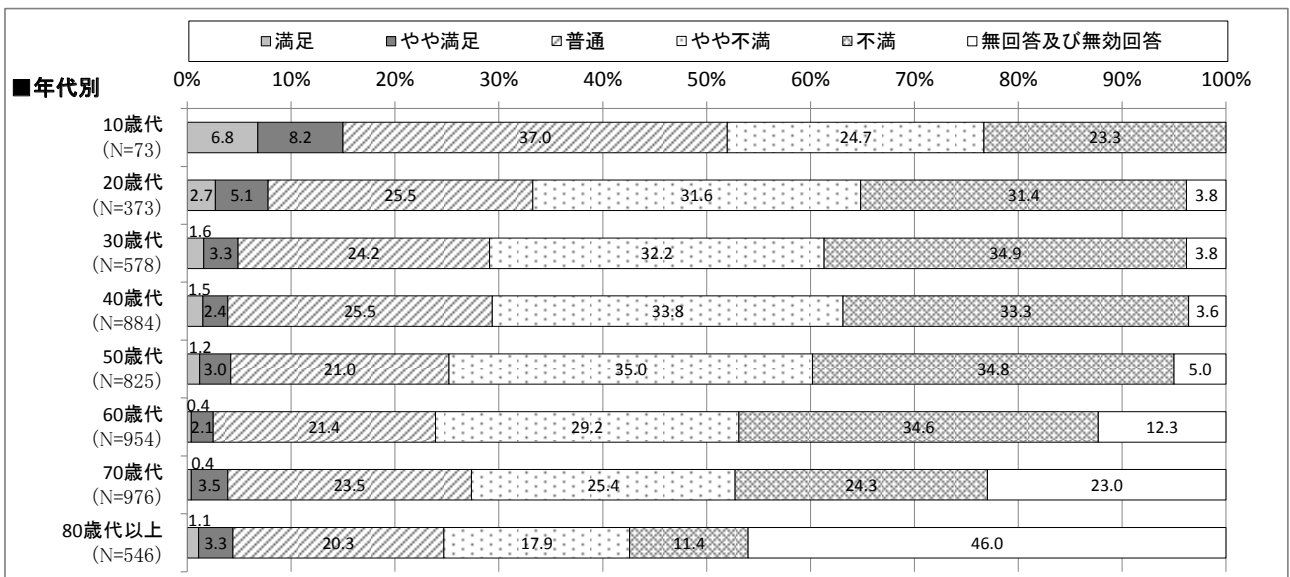
- ・居住区別にみると、「不満」「やや不満」と回答した人の割合は、中区が47.6%で最も高くなっている。



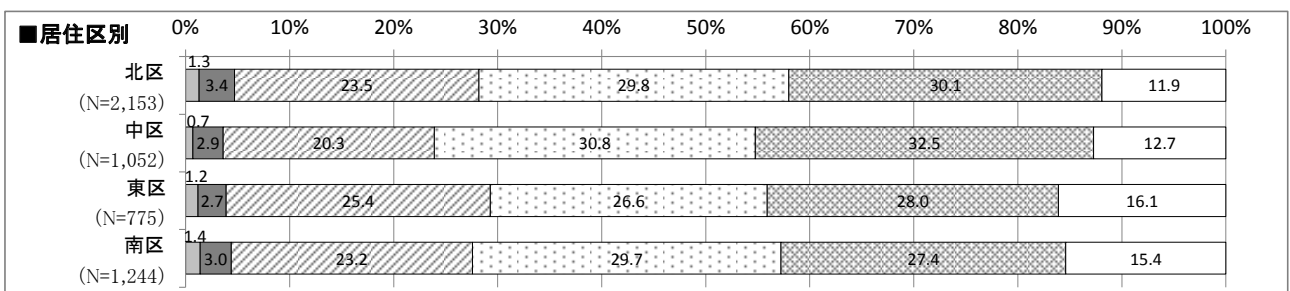
<交通ルールの遵守やマナーの良さ>



- ・交通ルールの遵守やマナーの良さについて、全体では「不満」「やや不満」と回答した人の割合は 59.1%と6割近くとなっている。
- ・「満足」「やや満足」と回答した人の割合は 4.3%にとどまっている。
- ・自転車をよく利用する人では、「不満」「やや不満」(60.4%)と「満足」「やや満足」(9.2%)、いずれも全体をやや上回っている。



- ・年代別にみると、「満足」「やや満足」と回答した人の割合は 10 歳代の 15.0%が最も高く、他の年代では1割未満となっている。
- ・「不満」「やや不満」と回答した人の割合は、50 歳代が 69.8%と最も高く、次いで 30 歳代と 40 歳代が 67.1%となっており、20 歳代と 60 歳代でも6割を超えている。

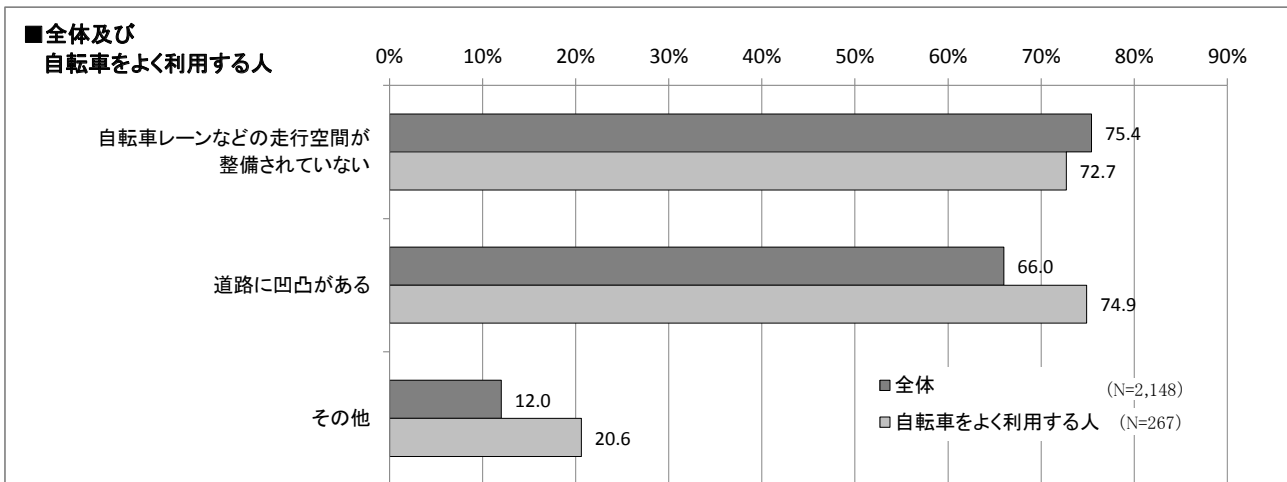


- ・居住区別にみると、「不満」「やや不満」と回答した人の割合は、中区が 63.3%で最も高くなっている。

【20】の①～③で「やや不満」「不満」と答えられた方におたずねします。

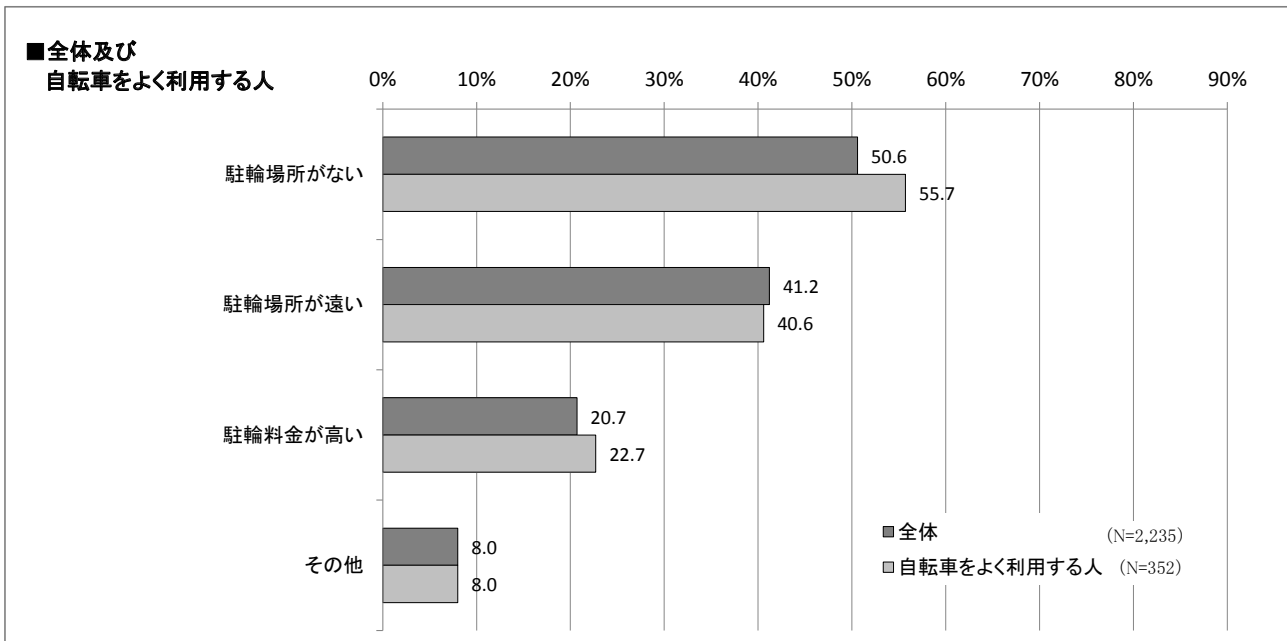
【20-1】不満を感じる理由をお答えください。(〇はいくつでも)

### <自転車の走りやすさ>



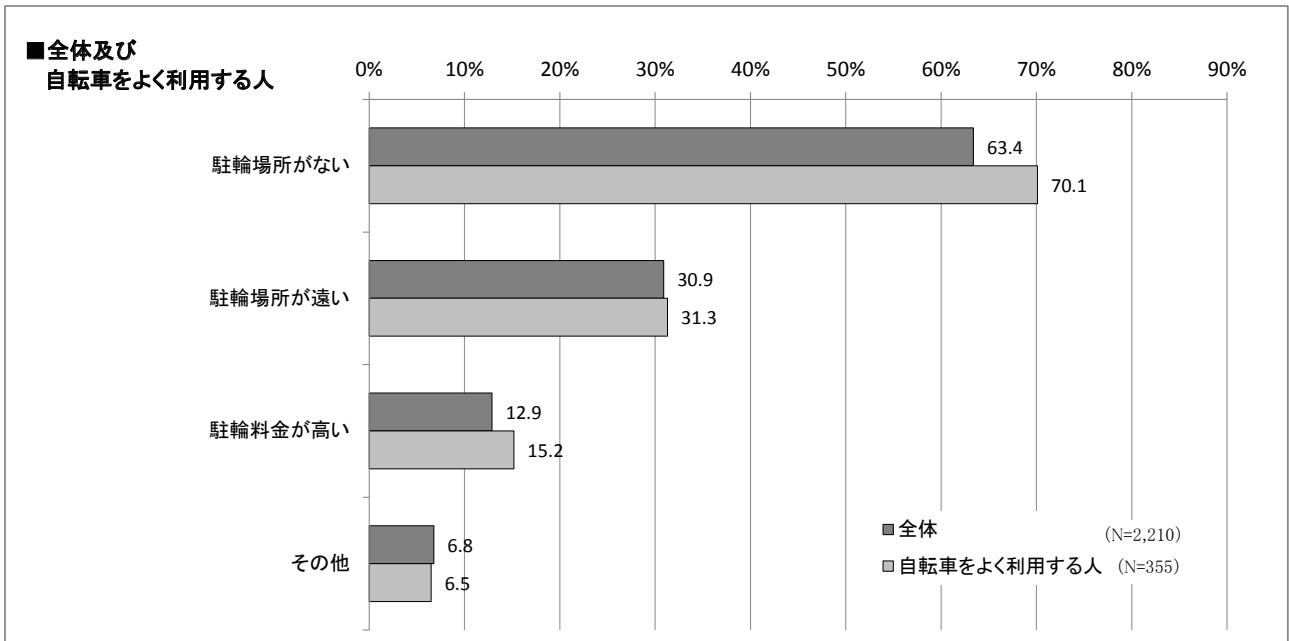
- ・全体、自転車をよく利用する人ともに「自転車レーンなどの走行空間が整備されていない」と回答した人の割合は7割を超えている。
- ・自転車をよく利用する人では「道路に凹凸がある」と回答した人の割合は74.9%で、全体よりも8.9ポイント高くなっている。

### <周辺の駐輪のしやすさ>



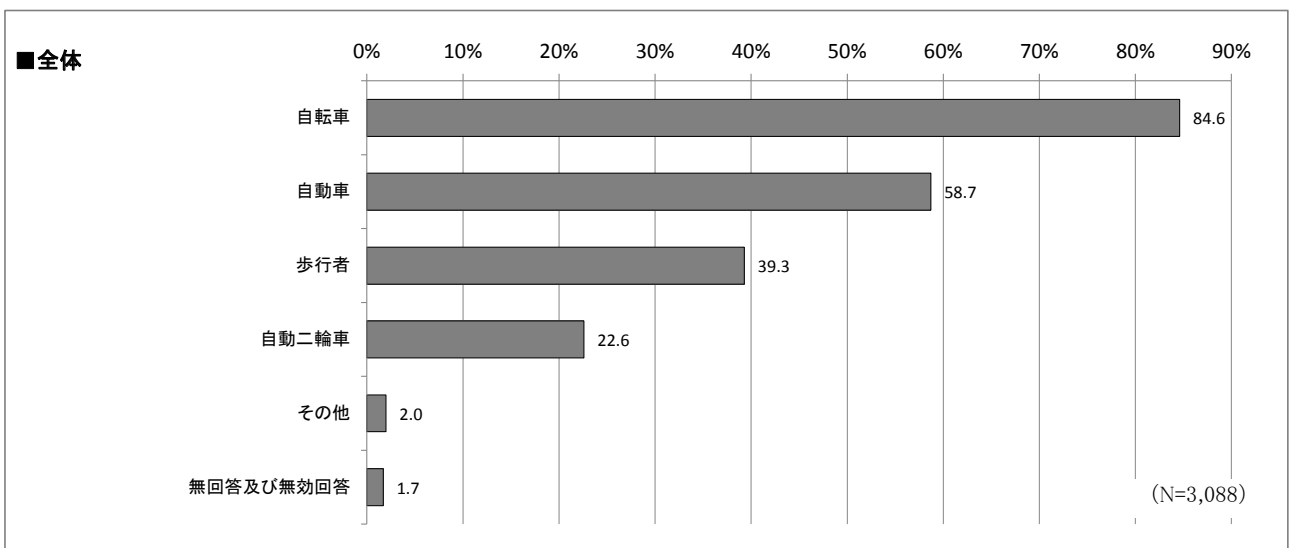
- ・全体では「駐輪場所がない」が50.6%と最も高く、次いで「駐輪場所が遠い」が41.2%、「駐輪料金が低い」が20.7%となっている。
- ・自転車をよく利用する人では「駐輪場所がない」と回答した割合が55.7%で、全体よりも5.1ポイント高くなっている。

<商店街や商業施設の駐輪のしやすさ>



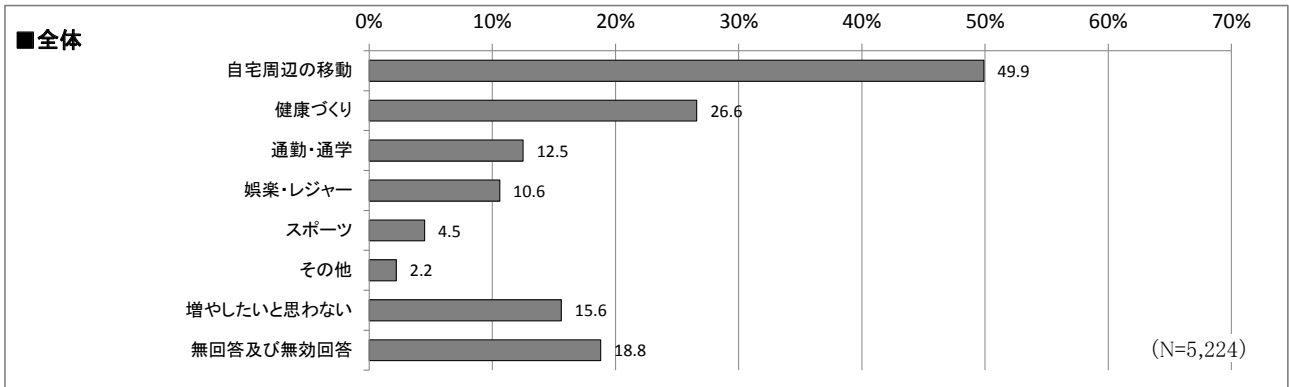
- ・全体では「駐輪場所がない」が 63.4%と最も高く、次いで「駐輪場所が遠い」が 30.9%、「駐輪料金が低い」が 12.9%となっている。
- ・自転車をよく利用する人では「駐輪場所がない」と回答した割合が 70.1%で、全体よりも 6.7 ポイント高くなっている。

【20】の④で「やや不満」「不満」と答えられた方におたずねします。  
 【20-2】交通ルールの遵守やマナーが悪いと感じる交通手段は何ですか。(〇はいくつでも)

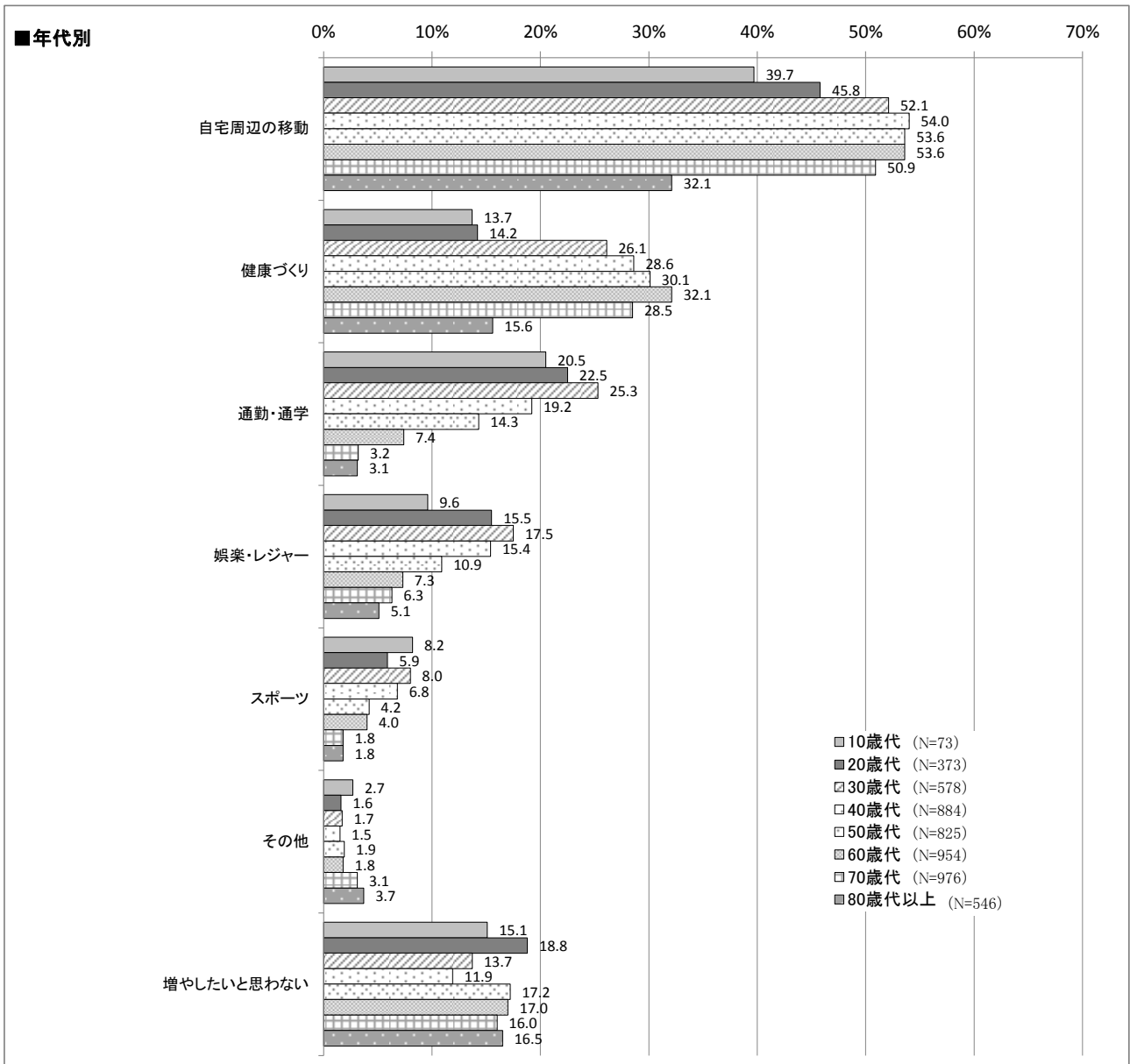


- ・「自転車」と回答した人の割合が 84.6%と最も高く、次いで「自動車」が 58.7%、「歩行者」が 39.3%となっている。

【21】今後、自転車の利用を増やしたいと思うのはどんなときですか。(〇はいくつでも)



- ・「自宅周辺の移動」と回答した人の割合は 49.9% で約5割を占め、次いで「健康づくり」が 26.6% となっている。
- ・「増やしたいと思わない」は 15.6% となっている。

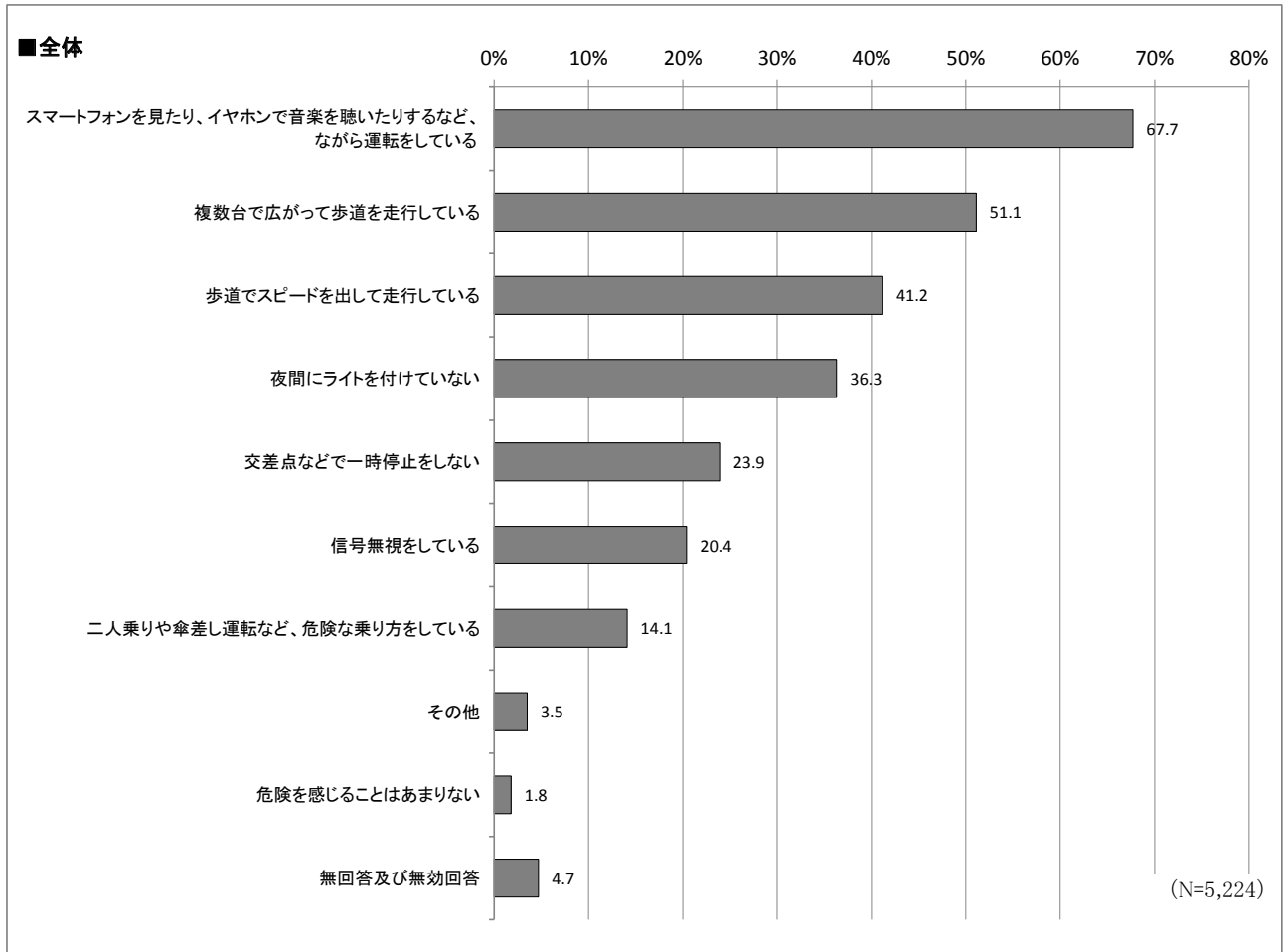


- ・年代別にみると、「自宅周辺の移動」と回答した人の割合は 30 歳代から 70 歳代で5割を超えている。
- ・「健康づくり」と回答した人の割合は 30 歳代から 70 歳代では3割前後であるが、20 歳代以下と 80 歳代以上ではその割合は2分の 1 程度となっている。

## 第7章 自転車の交通安全対策について

岡山市では自転車に乗る際の交通ルールやマナーについて交通安全教室での指導や啓発を行っていますが、さらなる交通安全対策として、自転車で事故を起こした際の損害賠償に備えるための保険への加入やヘルメットの着用等の推進方策について検討しています。

【22】道路を歩く際、自転車に対してどういったことに危険を感じますか。(〇は3つまで)



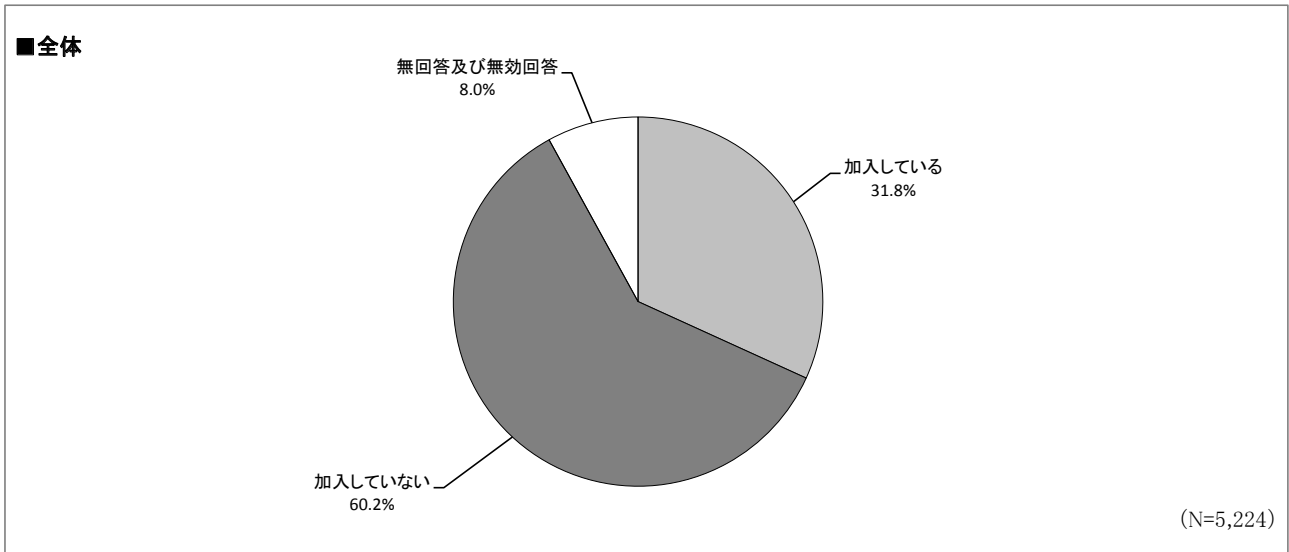
・「スマートフォンを見たり、イヤホンで音楽を聴いたりするなど、ながら運転をしている」と回答した人の割合が67.7%と最も高く、次いで「複数台で広がって歩道を走行している」が51.1%、「歩道でスピードを出して走行している」が41.2%となっている。

## 【年代別】自転車に対して感じる危険 トップ5

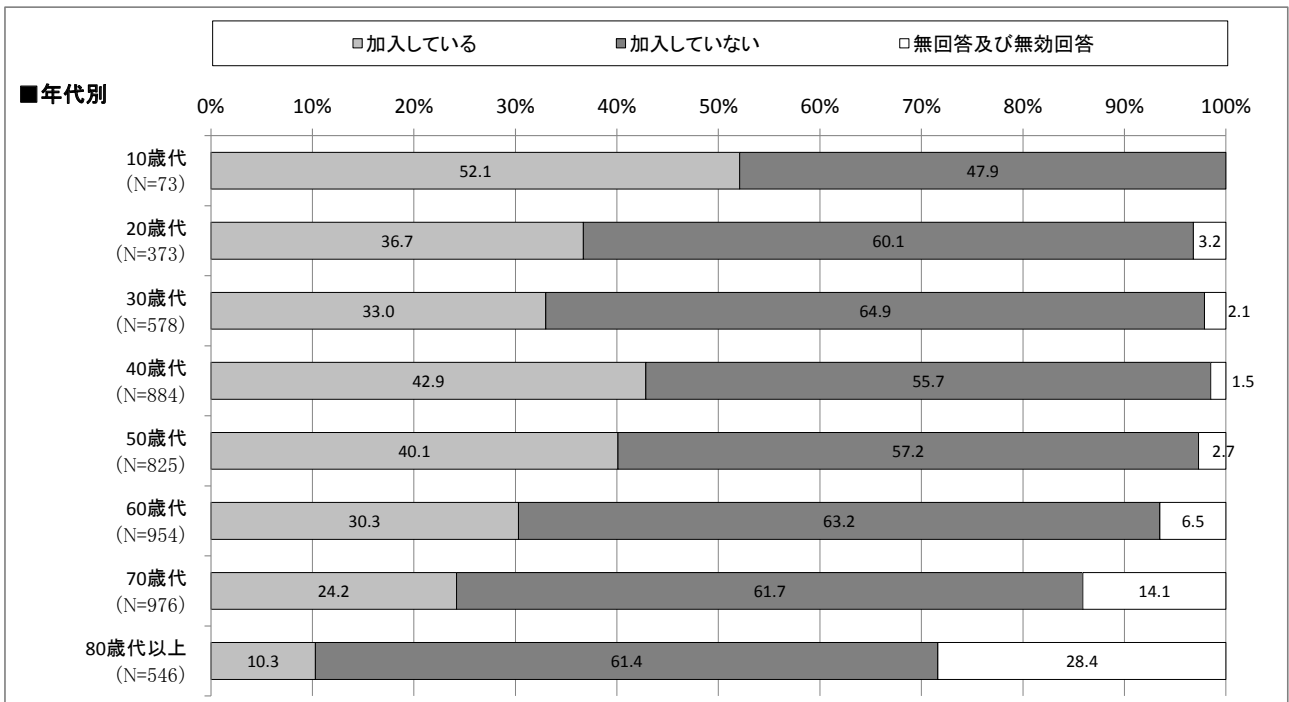
	1位	2位	3位	4位	5位
全体	ながら運転をしている	複数台で広がって歩道を走行している	歩道でスピードを出して走行している	夜間にライトを付けていない	交差点などで一時停止をしない
N=5224	67.7%	51.1%	41.2%	36.3%	23.9%
10歳代	ながら運転をしている	複数台で広がって歩道を走行している	歩道でスピードを出して走行している	夜間にライトを付けていない	危険な乗り方をしている
N=73	64.4%	56.2%	28.8%	28.8%	26.0%
20歳代	ながら運転をしている	複数台で広がって歩道を走行している	夜間にライトを付けていない	歩道でスピードを出して走行している	信号無視をしている
N=373	60.6%	57.4%	35.4%	33.2%	26.0%
30歳代	ながら運転をしている	複数台で広がって歩道を走行している	夜間にライトを付けていない	歩道でスピードを出して走行している	交差点などで一時停止をしない
N=578	69.9%	57.1%	37.5%	36.7%	31.0%
40歳代	ながら運転をしている	複数台で広がって歩道を走行している	歩道でスピードを出して走行している	夜間にライトを付けていない	交差点などで一時停止をしない
N=884	73.1%	56.1%	39.0%	36.5%	28.3%
50歳代	ながら運転をしている	複数台で広がって歩道を走行している	歩道でスピードを出して走行している	夜間にライトを付けていない	交差点などで一時停止をしない
N=825	71.0%	54.3%	44.0%	42.2%	24.4%
60歳代	ながら運転をしている	複数台で広がって歩道を走行している	歩道でスピードを出して走行している	夜間にライトを付けていない	信号無視をしている
N=954	72.2%	51.7%	43.4%	40.9%	24.1%
70歳代	ながら運転をしている	複数台で広がって歩道を走行している	歩道でスピードを出して走行している	夜間にライトを付けていない	交差点などで一時停止をしない
N=976	65.2%	45.9%	45.2%	34.2%	19.7%
80歳代以上	ながら運転をしている	歩道でスピードを出して走行している	複数台で広がって歩道を走行している	夜間にライトを付けていない	交差点などで一時停止をしない
N=546	53.1%	41.4%	35.3%	23.8%	16.3%

- ・年代別にみると、いずれの年代でも「スマートフォンを見たり、イヤホンで音楽を聴いたりするなど、ながら運転をしている」と回答した人の割合が最も高い。
- ・「複数台で広がって歩道を走行している」は80歳代以上を除くすべての年代で2位となっている。
- ・「歩道でスピードを出して走行している」と回答した人の割合は、年代が上がるにつれて概ね増加する傾向がみられ、80歳代以上では2位となっている。

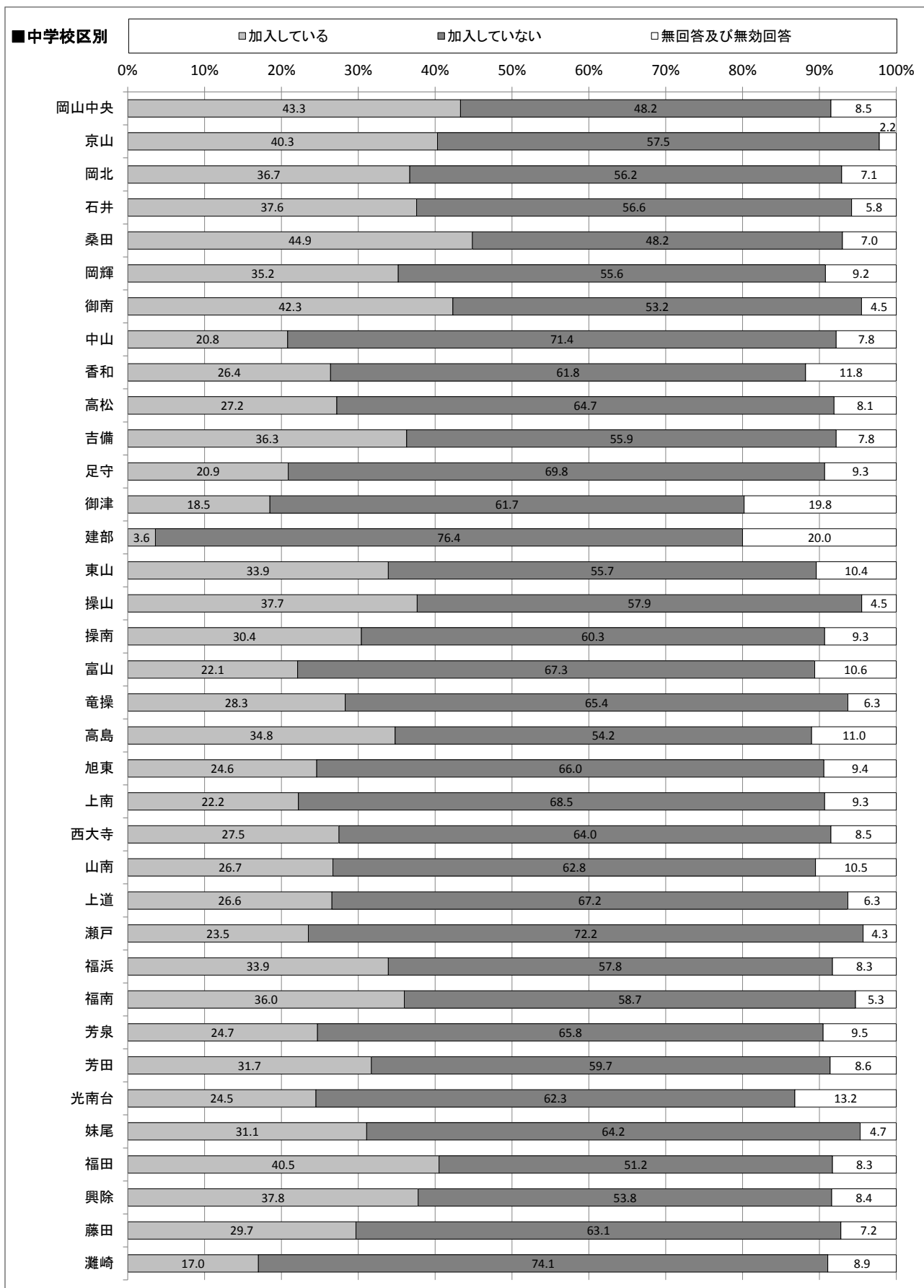
【23】あなたは自転車の損害賠償責任保険に加入していますか。



・「加入していない」と回答した人の割合が60.2%を占めており、「加入している」の31.8%よりも28.4ポイント高くなっている。



- ・年代別にみると、10歳代では「加入している」と回答した人の割合が52.1%と5割を超えている。
- ・40歳代以上では、年代が高くなるにつれて「加入している」と回答した人の割合は低くなっている。

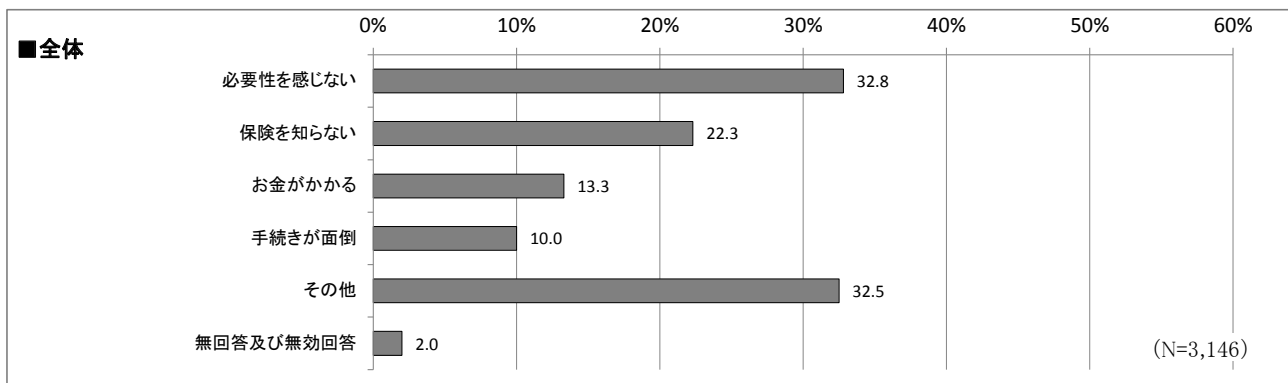


- ・中学校区別にみると、「加入している」と回答した人の割合が高いのは、「桑田」(44.9%)、「岡山中央」(43.3%)、「御南」(42.3%)、「福田」(40.5%)、「京山」(40.3%)で、4割を超えている。
- ・「加入していない」と回答した人の割合が高いのは、「建部」(76.4%)、「灘崎」(74.1%)、「瀬戸」(72.2%)、「中山」(71.4%)で、7割を超えている。

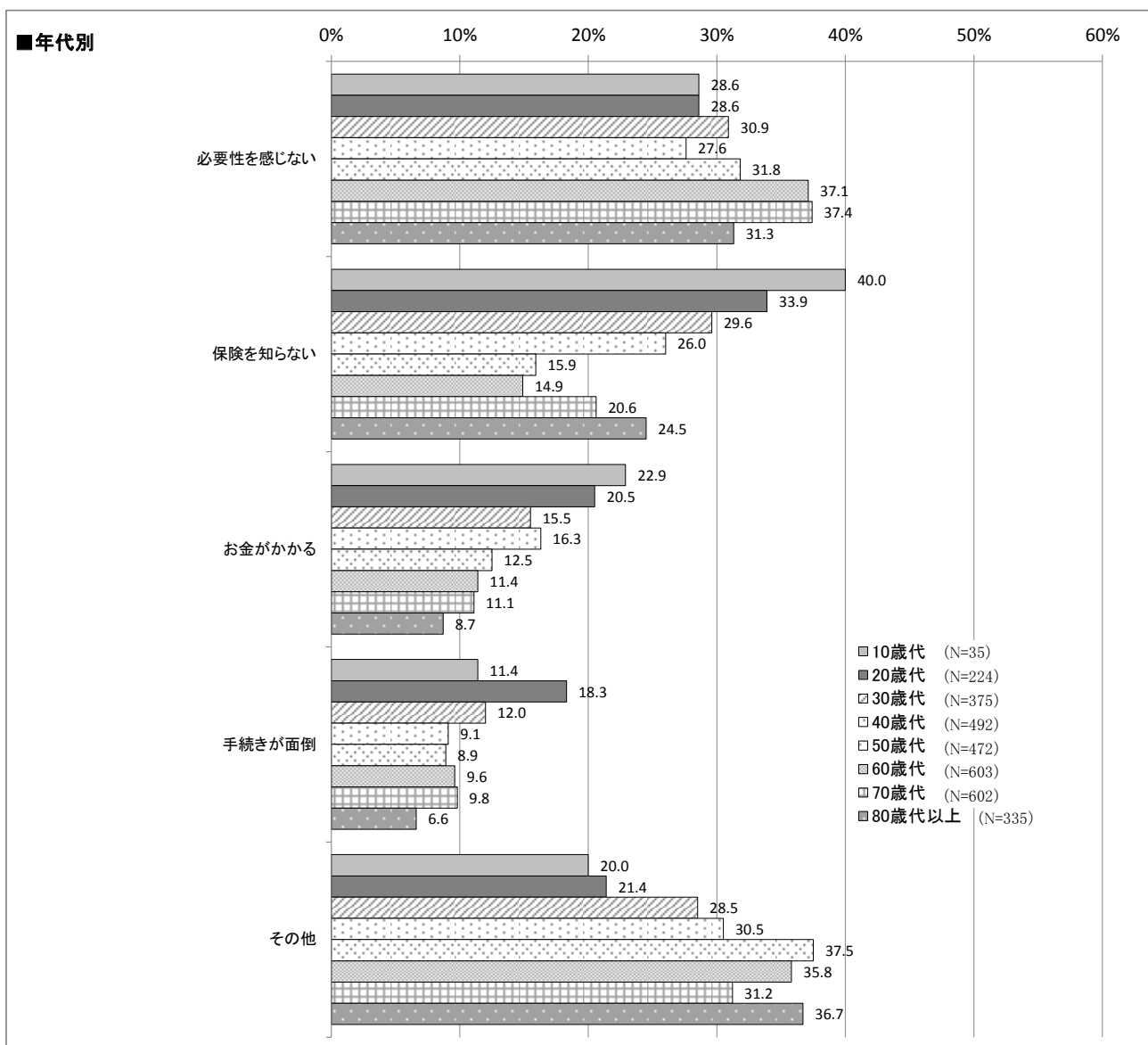


【23】で「2. 加入していない」と答えられた方におたずねします。

【23-1】加入していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)



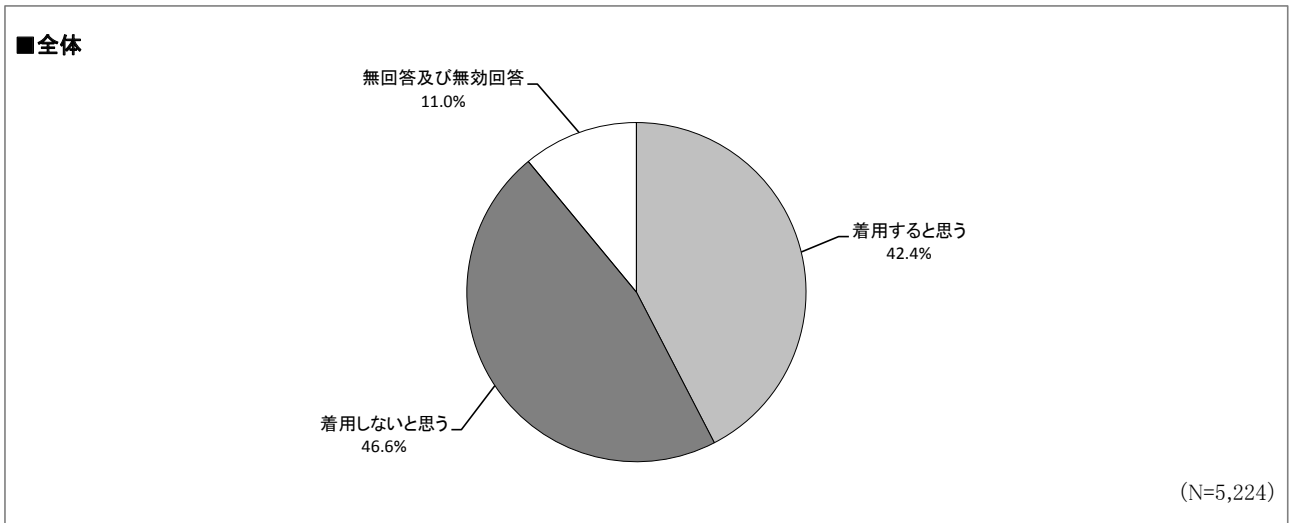
・「必要性を感じない」と回答した人の割合が 32.8%と最も高く、「保険を知らない」が 22.3%となっている。



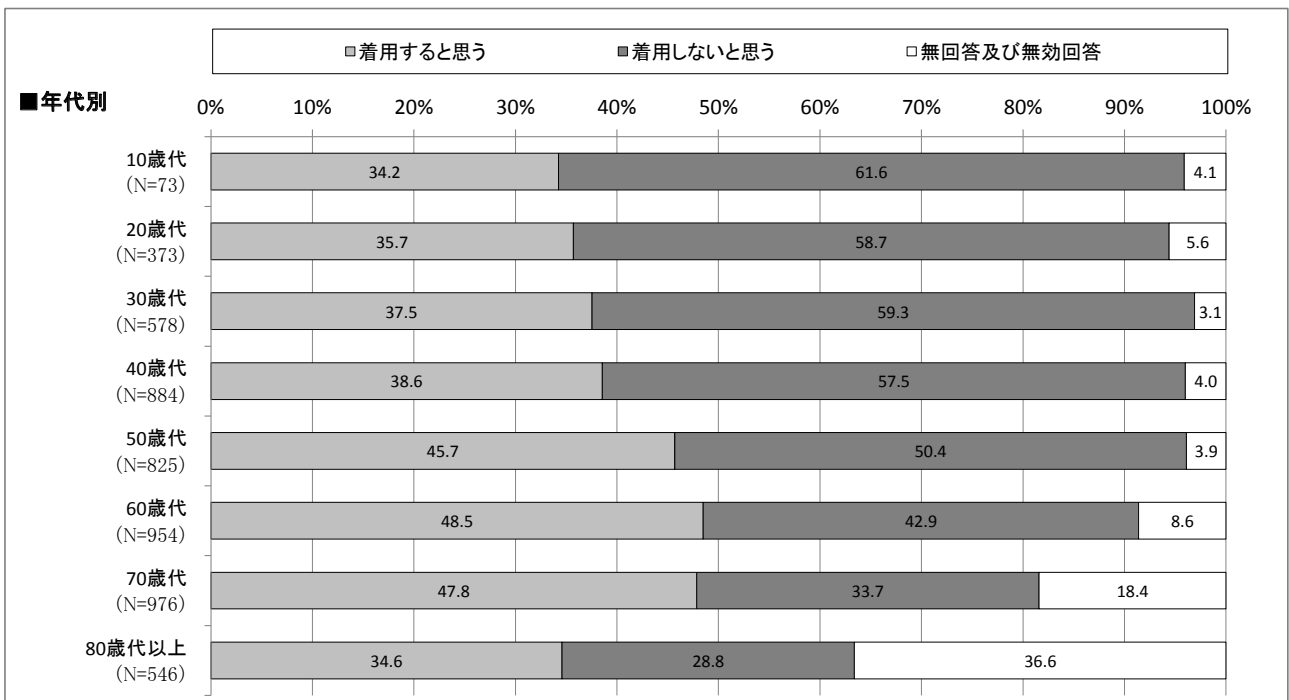
・年代別にみると、「必要性を感じない」と回答した人の割合は 60 歳代と 70 歳代で約 37%、他の年代でも 30% 前後となっており、年代による差は小さい。

・「保険を知らない」「お金がかかる」と回答した人の割合は 10 歳代が最も高く、年代が上がるにつれて割合は低くなる傾向がみられるが、70 歳代以上では「保険を知らない」と回答した人の割合が2割を超えている。

【24】条例等でヘルメットの着用が義務化された場合、あなたは着用すると思いますか。



・「着用しないと思う」と回答した人の割合は46.6%となっており、「着用すると思う」の42.4%よりも4.2ポイント高くなっている。

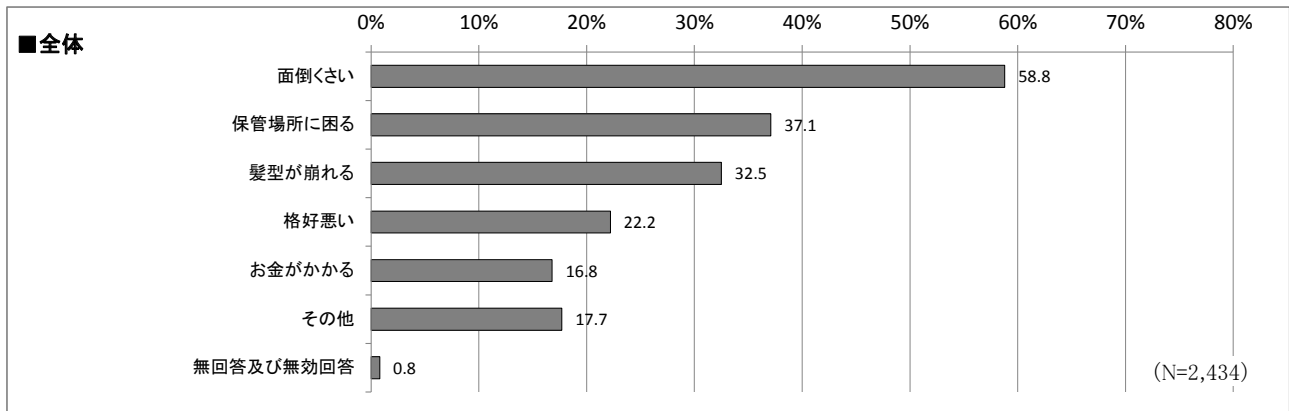


・年代別にみると、「着用しないと思う」と回答した人の割合は、10歳代で61.6%と最も高く、年代が高くなるにつれてその割合は低くなっている。

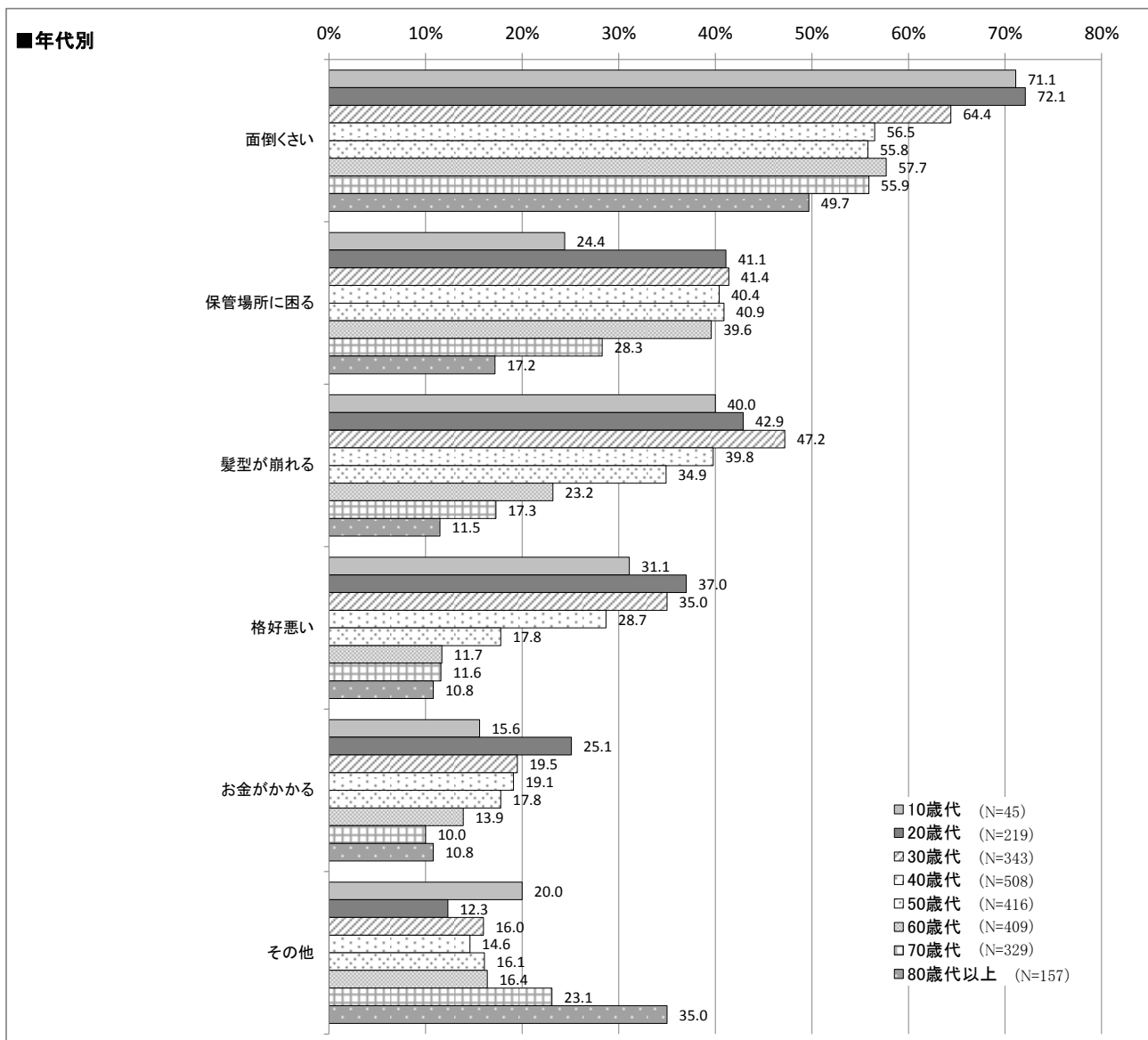
・60歳代以上では「着用すると思う」の割合が「着用しないと思う」の割合より高くなっている。

【24】で「2. 着用しないと思う」と答えられた方におたずねします。

【24-1】着用しないと思う理由は何ですか。(〇はいくつでも)



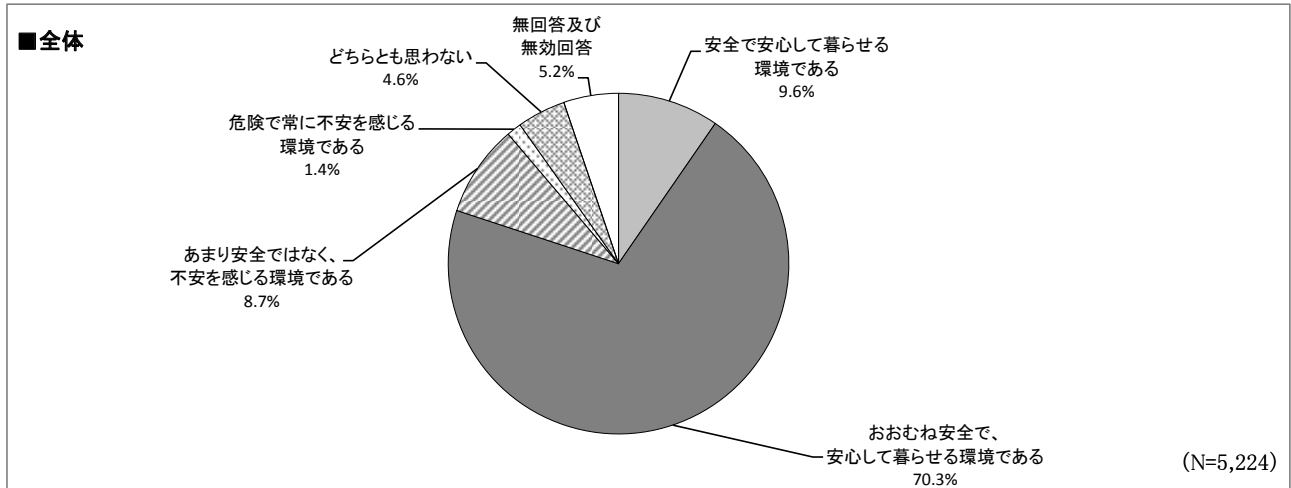
- ・「面倒くさい」と回答した人の割合が 58.8% で最も高い。
- ・次いで「保管場所に困る」37.1%、「髪型が崩れる」32.5% となっている。



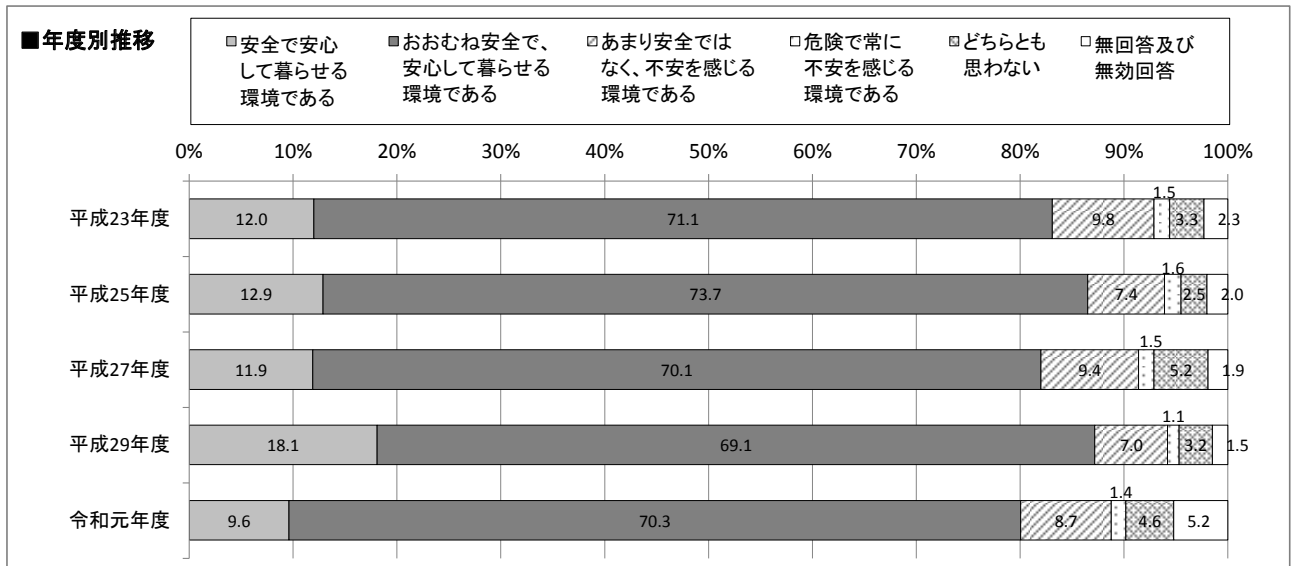
- ・年代別にみると、「面倒くさい」と回答した人の割合は、20歳代以下で特に高く、7割を超えている。
- ・「髪型が崩れる」「格好悪い」の外観に関する項目は20歳代、30歳代で比較的高くなっている。

## 第8章 安全・安心な地域づくりについて

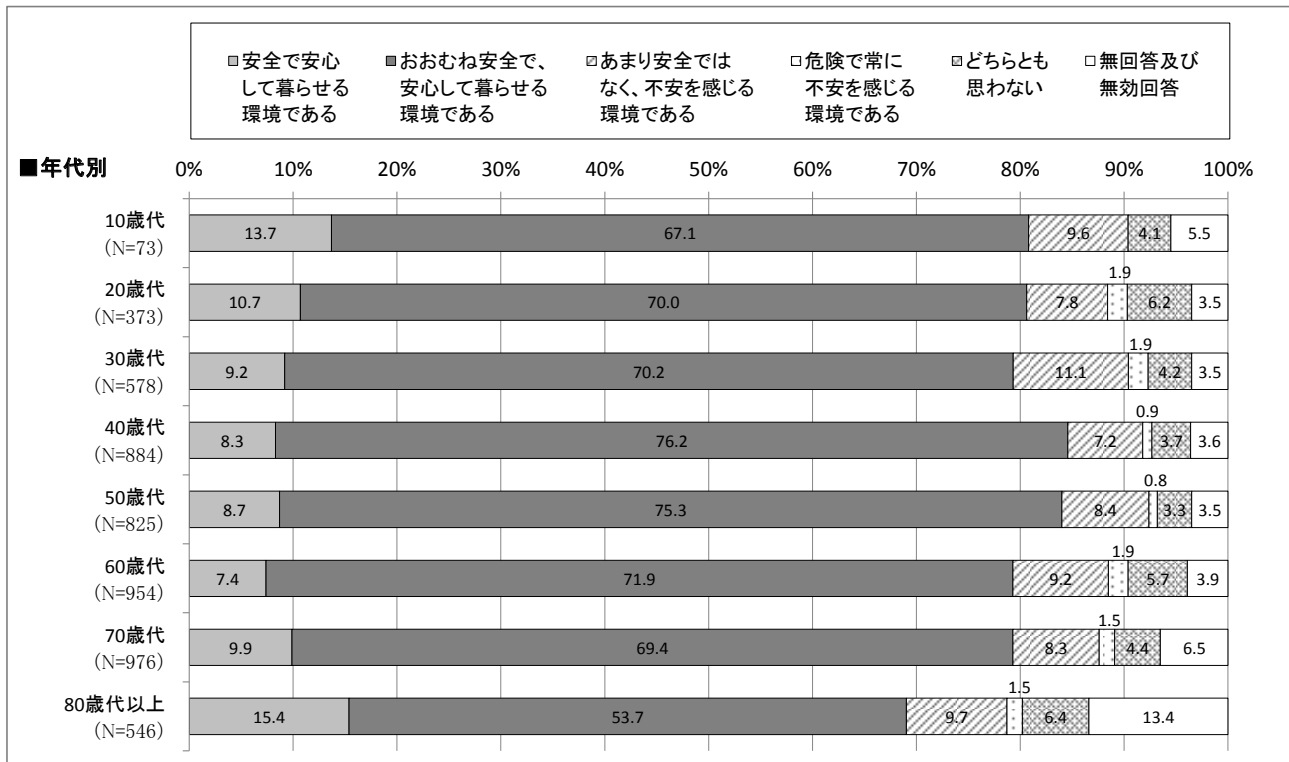
【25】あなたの住んでいる地域は、安全で安心して暮らせる環境にあると思いますか。



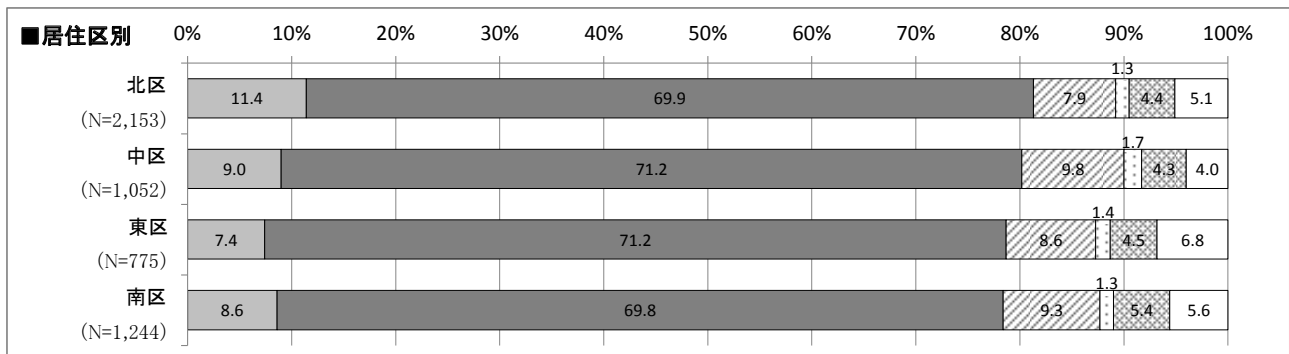
- ・「おおむね安全で安心して暮らせる環境である」と回答した人の割合が最も高く、70.3%である。
- ・全体の79.9%の人が、「安全で安心して暮らせる環境である」「おおむね安全で安心して暮らせる環境である」と回答している。



- ・年度別推移でみると、今回「安全で安心して暮らせる環境である」「おおむね安全で、安心して暮らせる環境である」と回答した人の割合は79.9%と、過去4回の調査と比べて最も低くなっている。

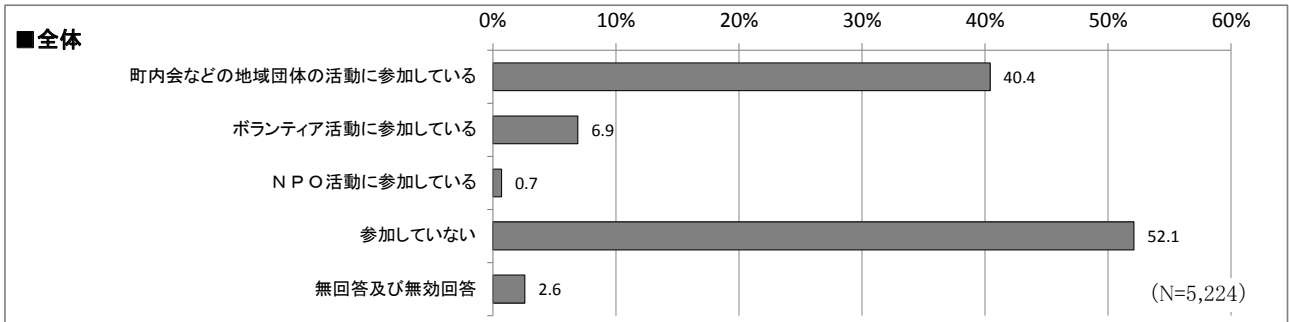


・年代別にみると、「安全で安心して暮らせる環境である」「おおむね安全で、安心して暮らせる環境である」と回答した人の割合は、80歳代以上で69.1%となっており、他の年代よりも10ポイント以上低くなっている。

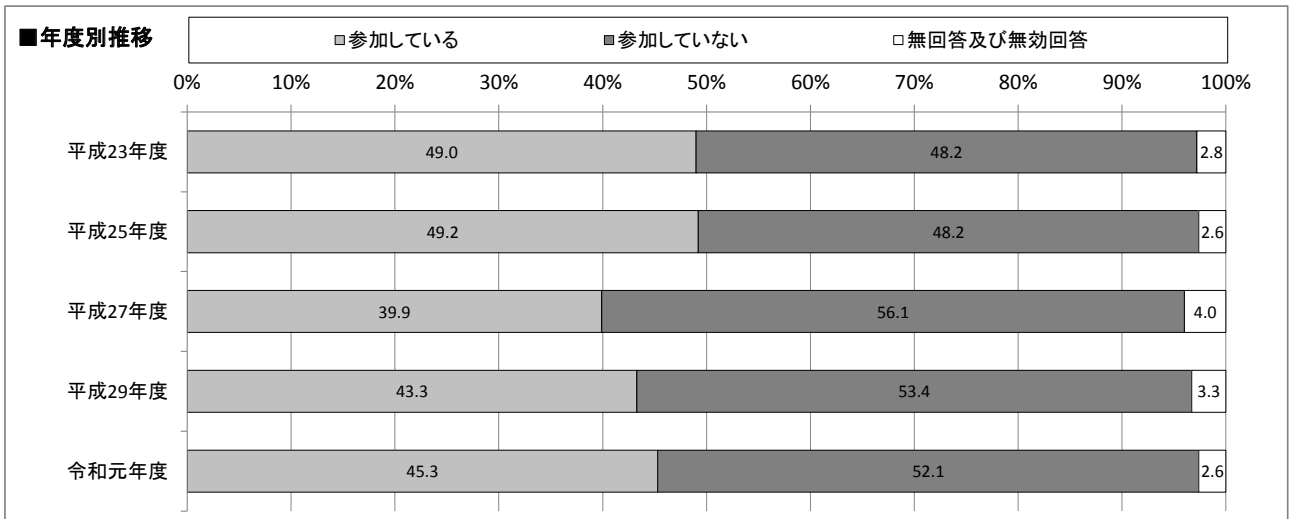


・居住区別にみると、「安全で安心して暮らせる環境である」「おおむね安全で、安心して暮らせる環境である」と回答した人の割合は北区が最も高く81.3%となっており、次いで中区が80.2%、東区が78.6%、南区が78.4%となっている。

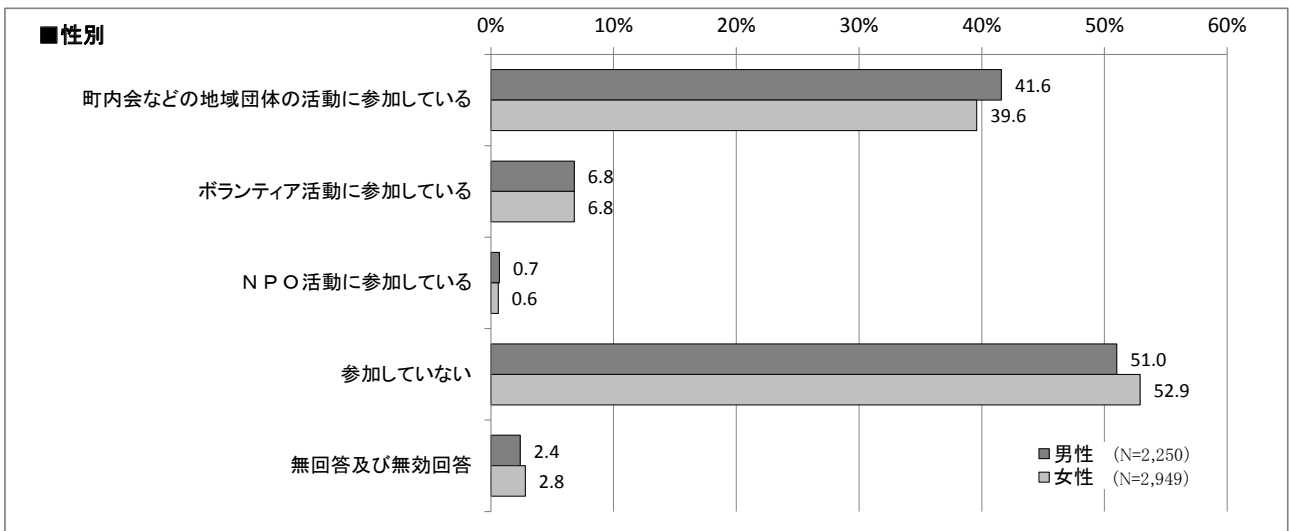
【26】あなたは地域活動に参加していますか。



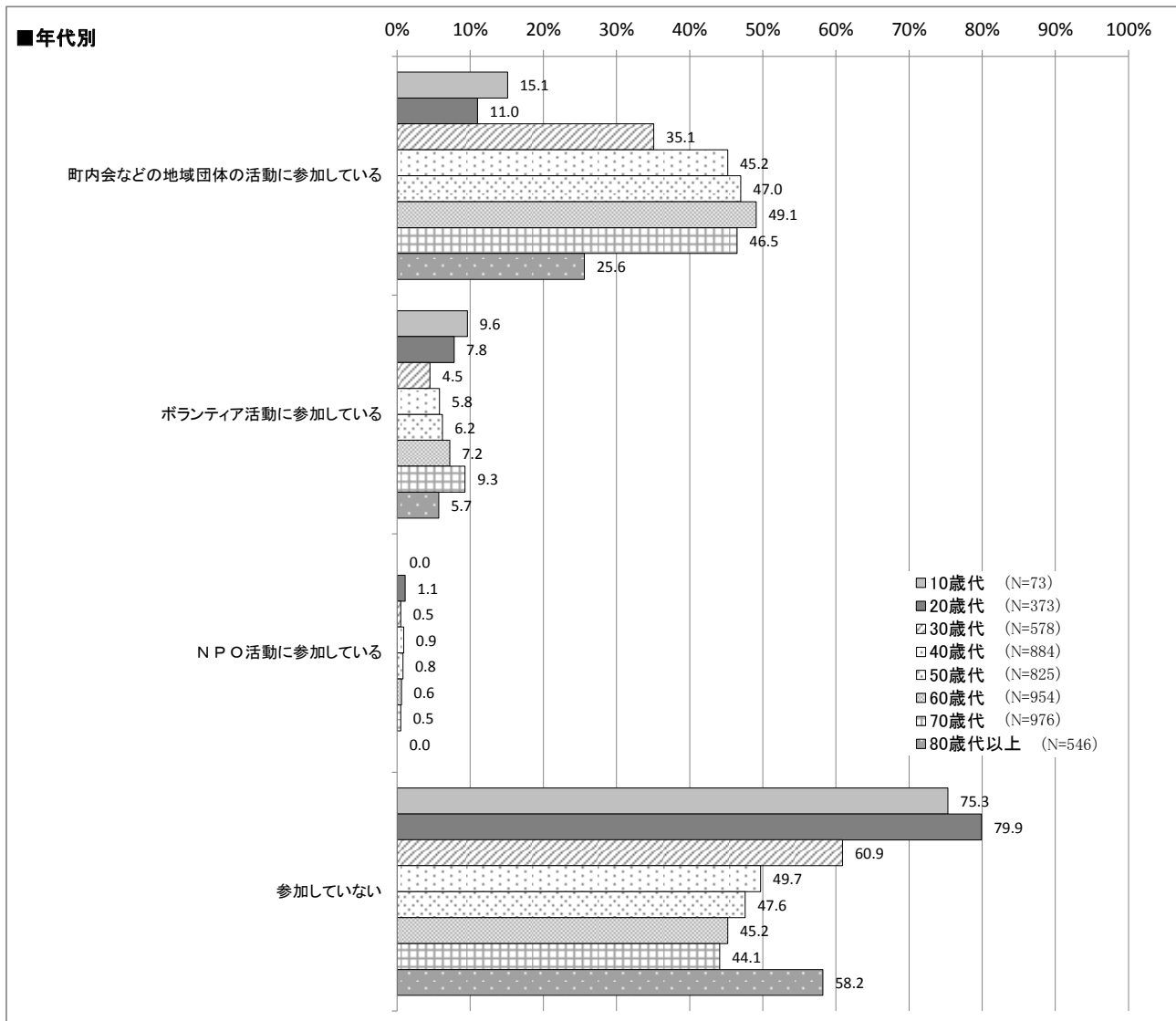
- ・何らかの活動に参加していると回答した人の中では、「町内会などの地域団体の活動に参加している」が40.4%と4割を超え、「ボランティア活動に参加している」が6.9%、「NPO活動に参加している」が0.7%となっている。
- ・全体の52.1%の人は、地域活動に「参加していない」と回答している。



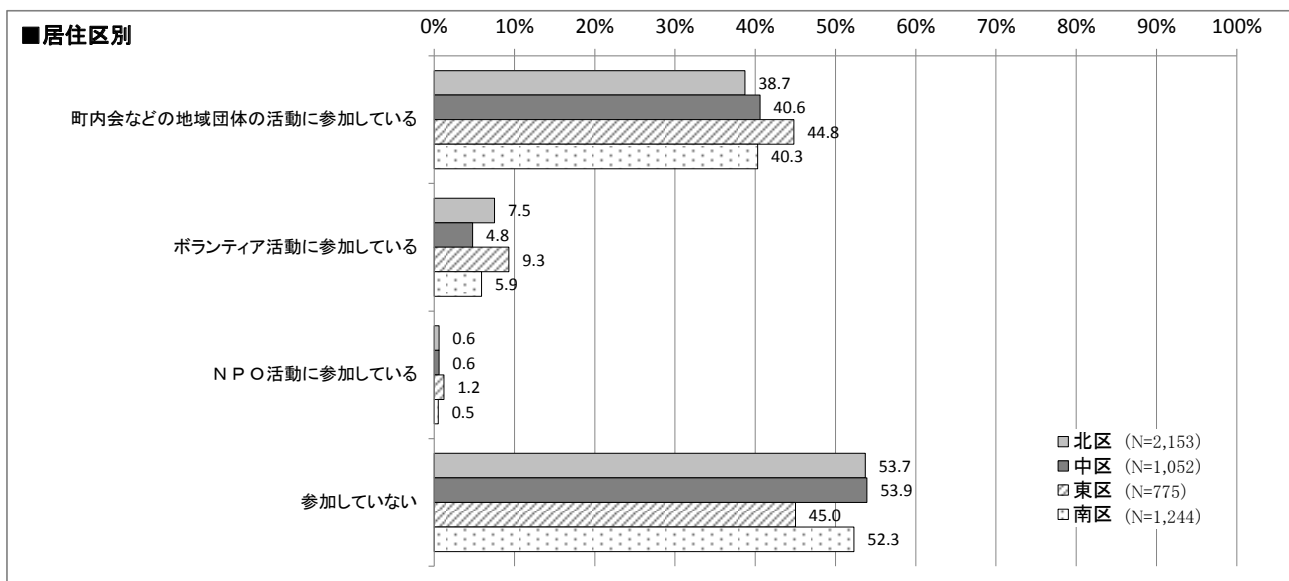
- ・年度別推移でみると、今回「参加している」と回答した人の割合は45.3%となっており、平成27年度以降徐々に増加している。



- ・性別でみると、男女の差はあまりない。



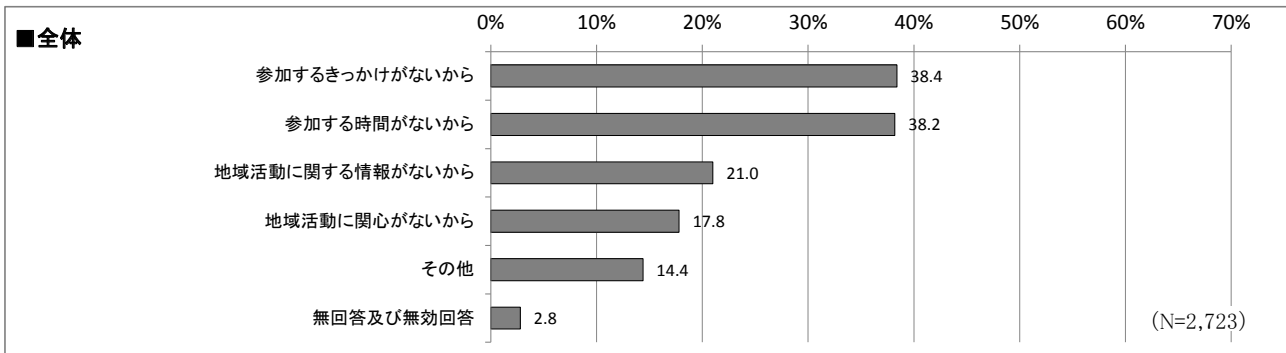
・年代別にみると、「参加していない」と回答した人の割合は、20歳代以下で特に高くなっており、8割近くを占めている。



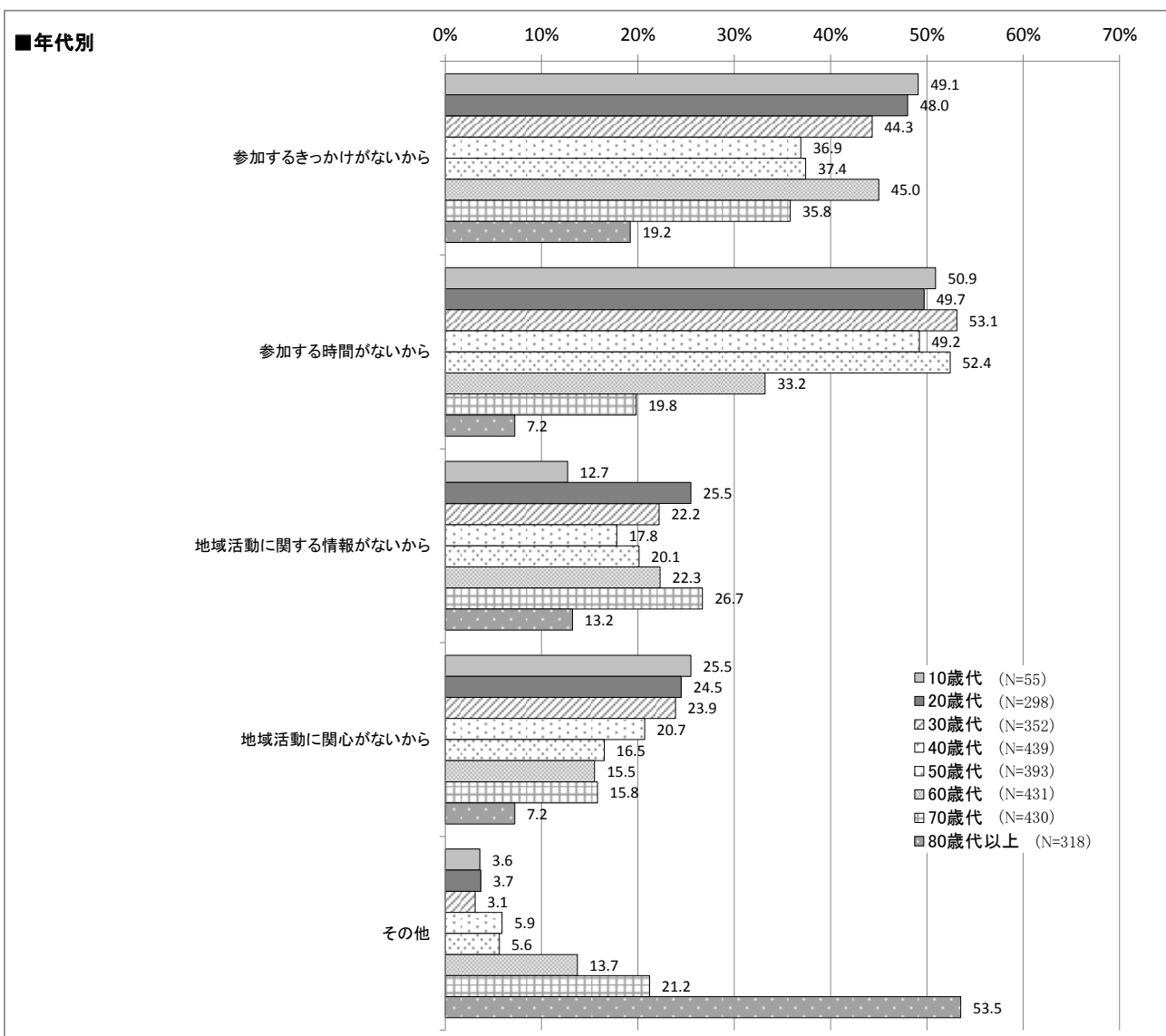
・居住区別にみると、「町内会などの地域団体の活動に参加している」と回答した人の割合は、東区が44.8%で最も高く、また、「参加していない」と回答した人の割合は、東区が45.0%で最も低くなっている。

【26】で「4. 参加していない」と答えられた方におたずねします。

【26-1】参加していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)



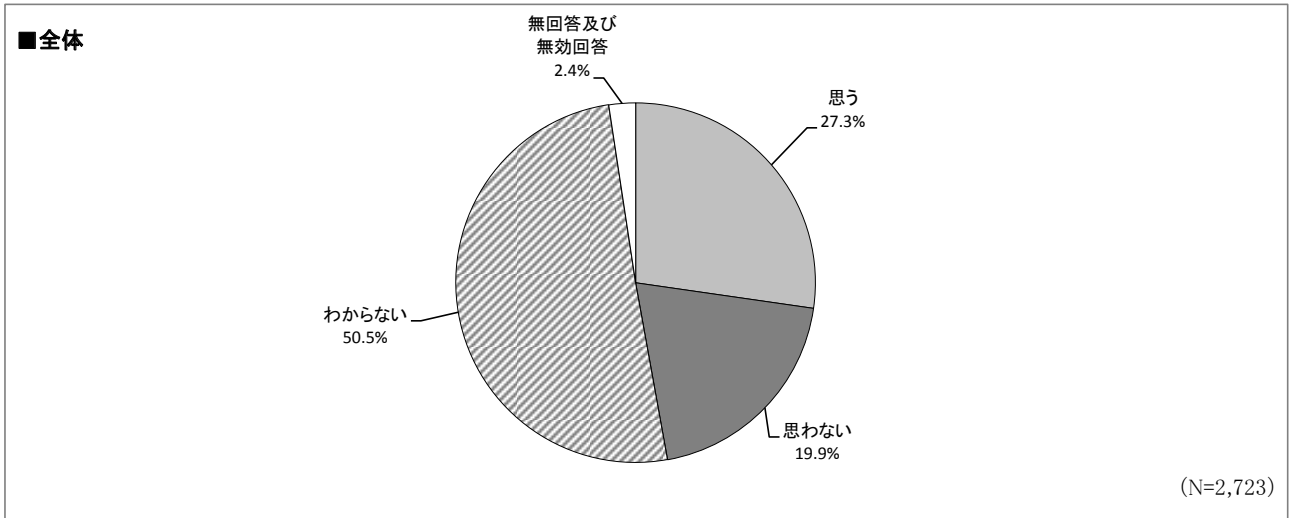
・「参加するきっかけがないから」と回答した人の割合が 38.4%、「参加する時間がないから」が 38.2%で4割近くを占め、「地域活動に関する情報がないから」が 21.0%となっている。



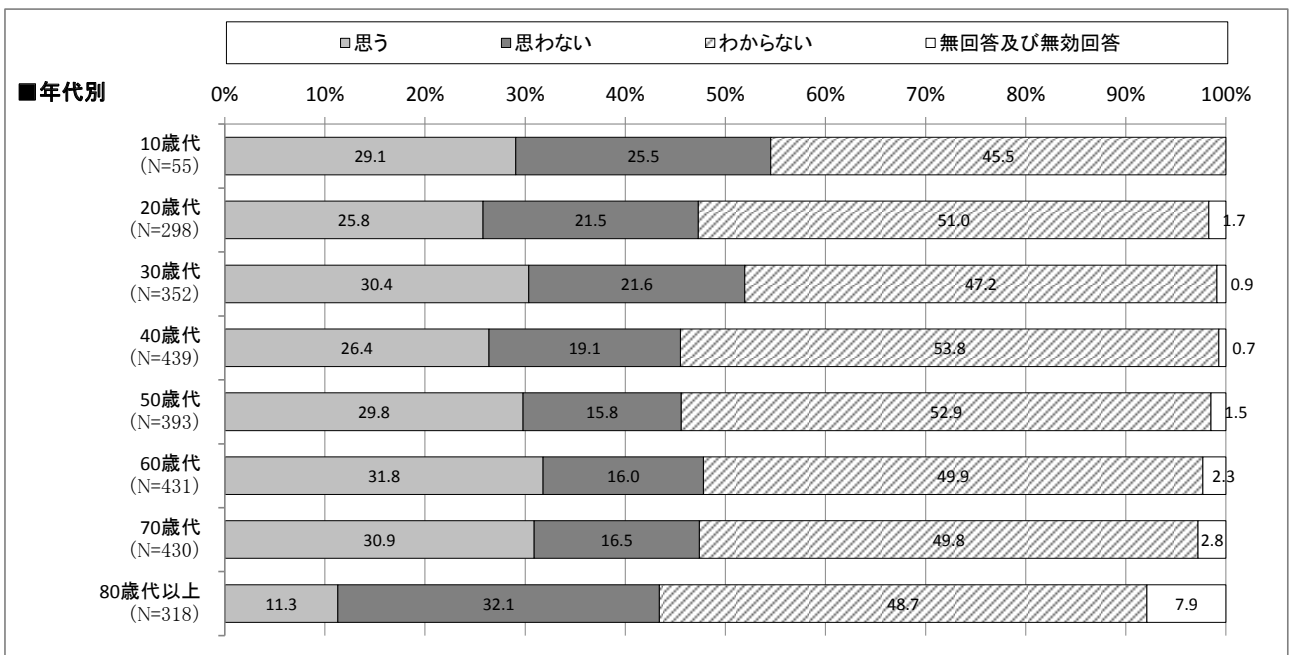
- ・年代別にみると、「参加するきっかけがないから」は 30 歳代以下及び 60 歳代で4割台となっている。
- ・「参加する時間がないから」と回答した人の割合は、50 歳代以下の各年代で5割前後となっており、60 歳代以上では年代が高くなるにつれてその割合は低くなっている。
- ・「地域活動に関心がないから」と回答した人の割合は、10 歳代の 25.5%が最も高く、年代が高くなるにつれてその割合は減少している。



【26-2】今後条件が整えば地域活動に参加してみようと思いますか。



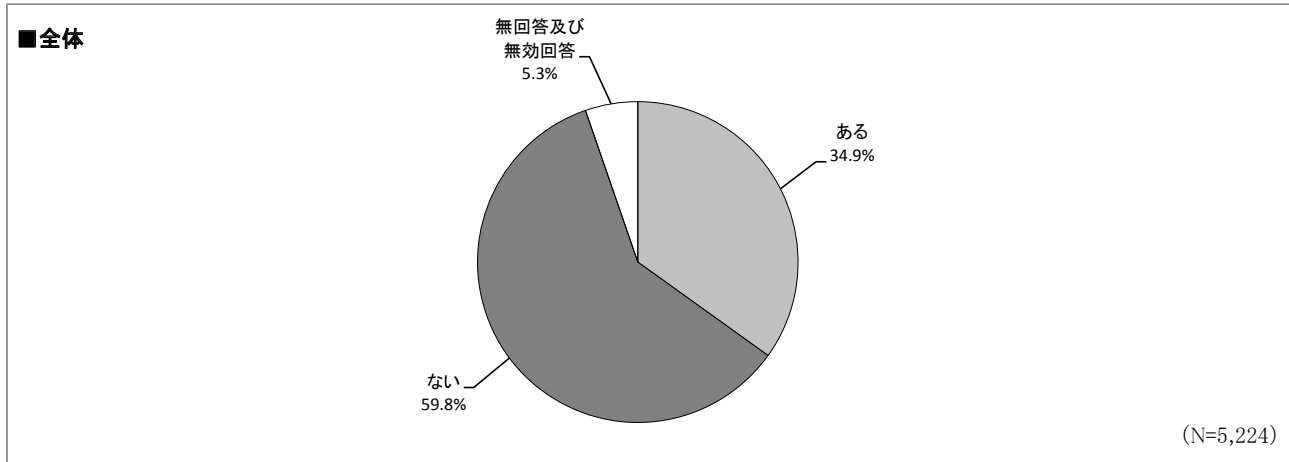
- ・「わからない」と回答した人の割合が 50.5%と最も高く約5割を占めており、次いで「思う」が 27.3%、「思わない」が 19.9%となっている。
- ・「思う」と回答した人の割合は「思わない」の割合よりも 7.4 ポイント高くなっている。



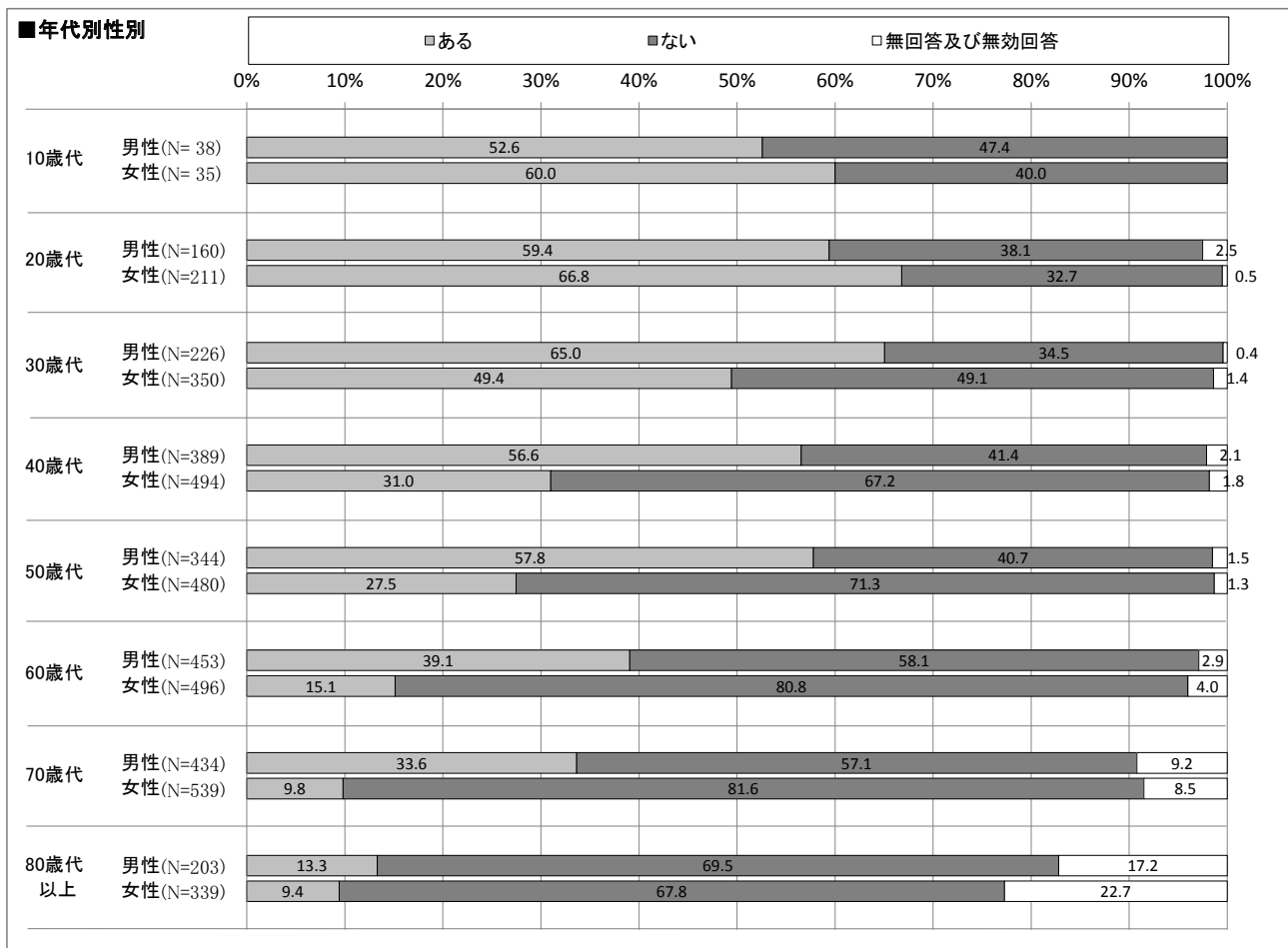
- ・年代別にみると、80 歳代以上を除くすべての年代で「思う」と回答した人の割合が「思わない」と回答した人の割合を上回っている。
- ・70 歳代以下でみると、「思う」と回答した人の割合は、概ね3割前後となっており、最も高い 60 歳代で 31.8%、最も低い 20 歳代で 25.8%となっている。
- ・「思わない」と回答した人の割合は、80 歳代以上で最も高く 32.1%となっている。

## 第9章 繁華街での客引き行為について

【27】岡山市の繁華街等で、客待ちや客引きをしている人に声をかけられたことがありますか。



・「ある」と回答した人の割合が 34.9%となっており、「ない」は 59.8%と6割近くとなっている。



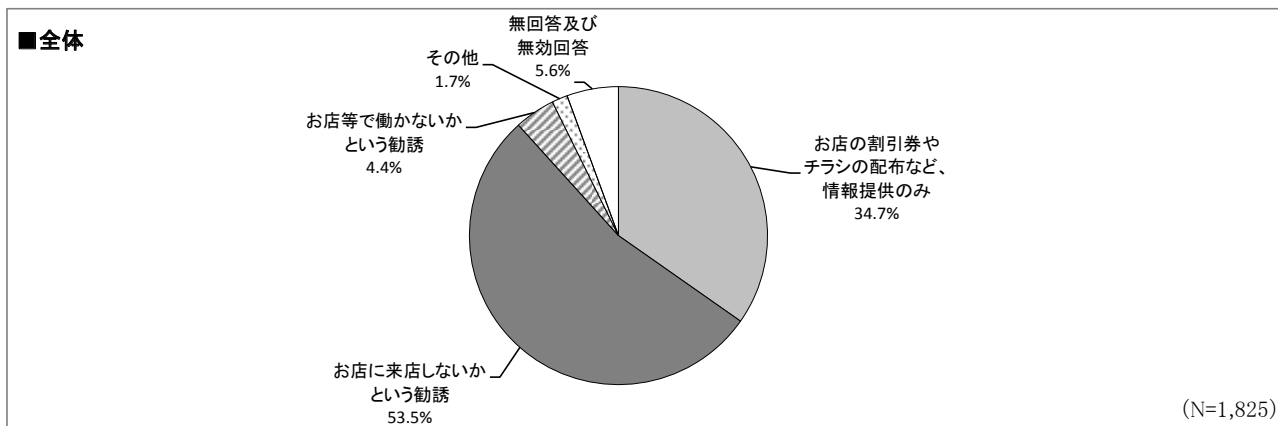
・年代別性別でみると、「ある」と回答した人の割合は、20歳代以下では男性よりも女性が高く、30歳代以上では女性よりも男性が高くなっている。

・50歳代以下の男性では「ある」と回答した人の割合が5割を超えている。

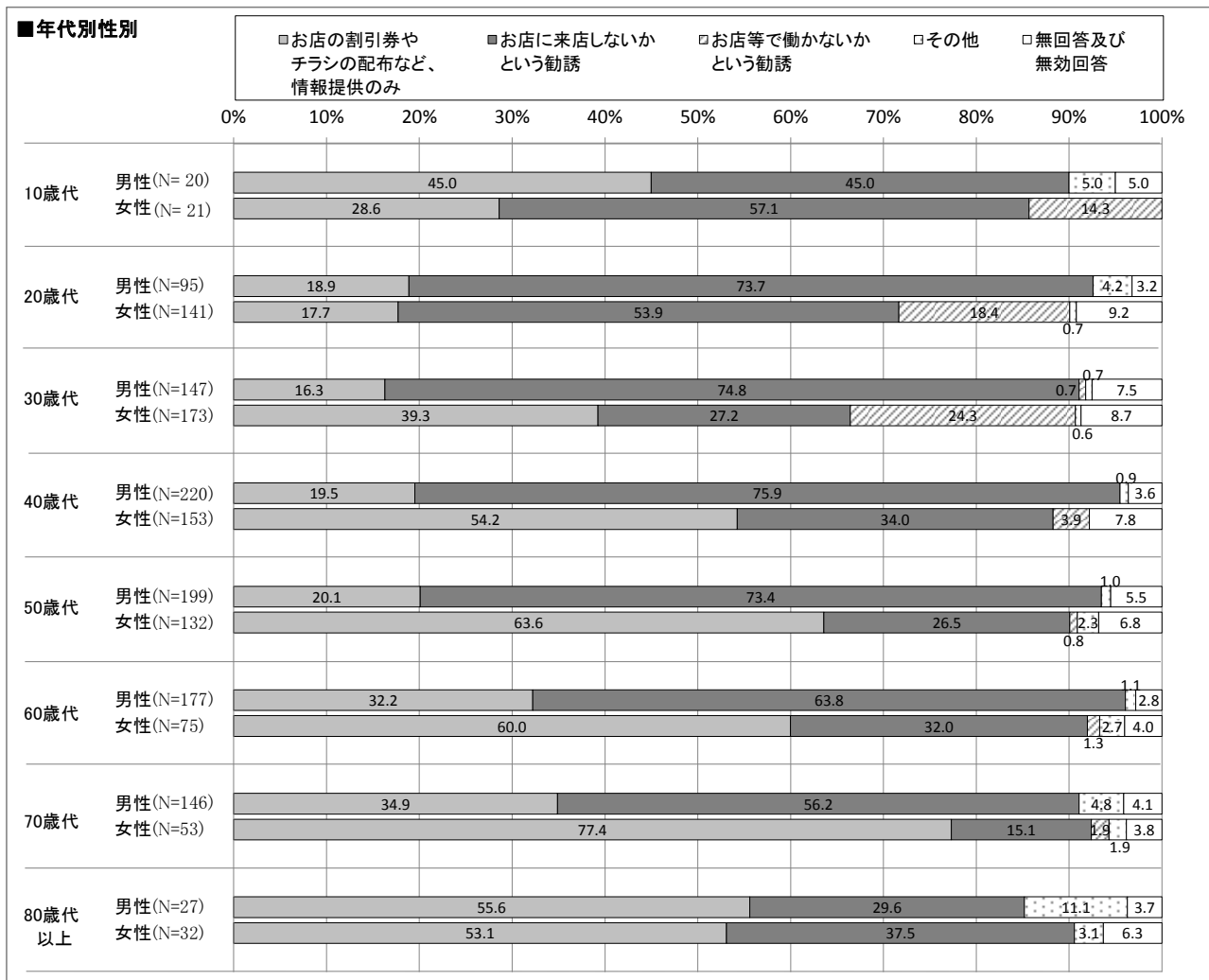
・「ある」と回答した人の割合が最も高いのは20歳代の女性で66.8%となっている。

【27】で「1. ある」と答えられた方におたずねします。

【27-1】その声かけはどのような内容でしたか。複数ある場合は、一番印象に残っているものをお答えください。



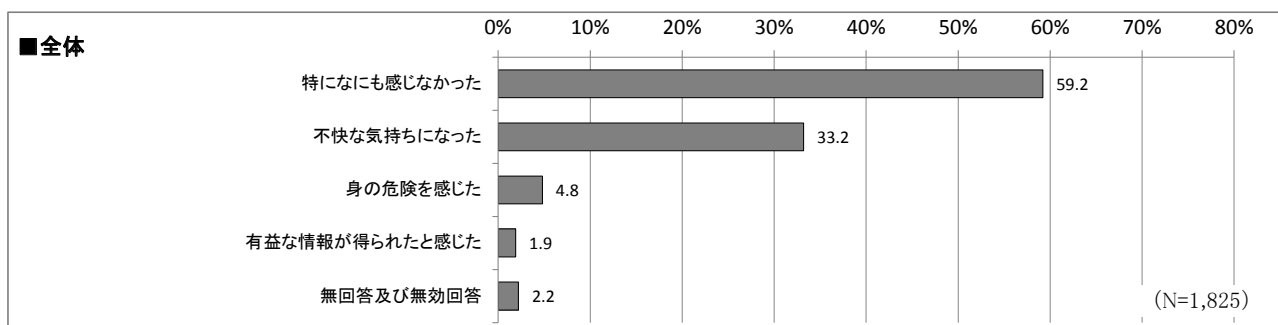
・「お店に来店しないかという勧誘」と回答した人の割合が 53.5%と最も高く、次いで「お店の割引券やチラシの配布など、情報提供のみ」が 34.7%となっている。



・年代別性別でみると、20歳代から50歳代の男性では「お店に来店しないかという勧誘」と回答した人の割合が特に高く7割を超えている。

・「お店等で働かないかという勧誘」は 30歳代女性で 24.3%、20歳代女性で 18.4%、10歳代女性で 14.3%となっている。

【27-2】【27】で答えられた内容の声かけを受けた際、どのような気持ちになりましたか。

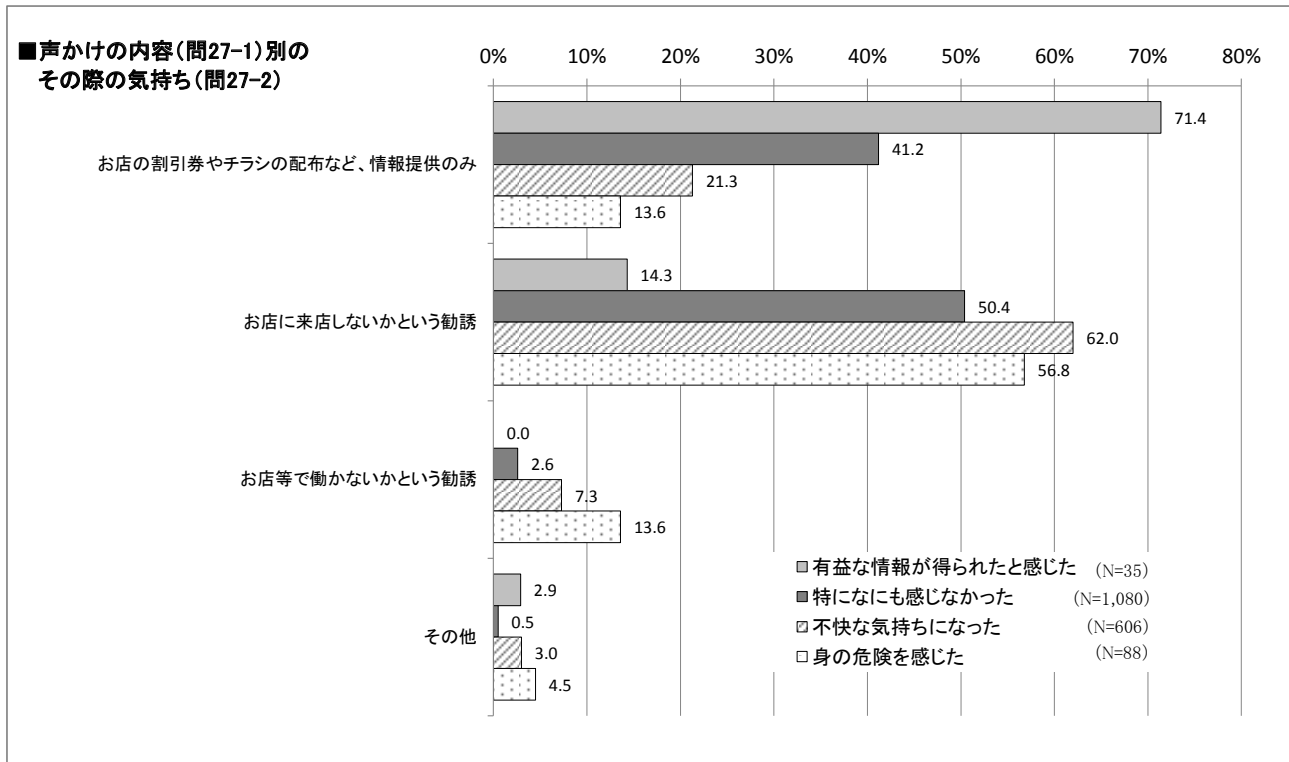


- ・「特になにも感じなかった」と回答した人の割合が 59.2%と6割近くを占めている。
- ・次いで「不快な気持ちになった」が 33.2%、「身の危険を感じた」が 4.8%となっている。

### 【年代別性別】 客待ちや客引きに声をかけられたときの気持ち トップ3

	男性			女性			
	1位	2位	3位	1位	2位	3位	
全体	特になにも感じなかった	不快な気持ちになった	身の危険を感じた	全体	特になにも感じなかった	不快な気持ちになった	身の危険を感じた
N=1034	60.3%	33.3%	4.0%	N=782	57.9%	33.0%	6.0%
10歳代	特になにも感じなかった	不快な気持ちになった	身の危険を感じた	10歳代	特になにも感じなかった	不快な気持ちになった	身の危険を感じた
N=20	65.0%	30.0%	10.0%	N=21	61.9%	33.3%	4.8%
20歳代	特になにも感じなかった	不快な気持ちになった	身の危険を感じた	20歳代	特になにも感じなかった	不快な気持ちになった	身の危険を感じた
N=95	64.2%	29.5%	3.2%	N=141	57.4%	36.2%	5.7%
30歳代	特になにも感じなかった	不快な気持ちになった	有益な情報が得られたと感じた	30歳代	特になにも感じなかった	不快な気持ちになった	身の危険を感じた
N=147	70.7%	21.8%	4.1%	N=173	54.9%	38.7%	5.2%
40歳代	特になにも感じなかった	不快な気持ちになった	身の危険を感じた	40歳代	特になにも感じなかった	不快な気持ちになった	身の危険を感じた
N=220	66.4%	28.6%	2.3%	N=153	68.6%	24.8%	6.5%
50歳代	特になにも感じなかった	不快な気持ちになった	身の危険を感じた	50歳代	特になにも感じなかった	不快な気持ちになった	身の危険を感じた
N=199	63.8%	30.7%	5.0%	N=132	58.3%	31.1%	4.5%
60歳代	特になにも感じなかった	不快な気持ちになった	身の危険を感じた	60歳代	特になにも感じなかった	不快な気持ちになった	身の危険を感じた
N=177	49.7%	44.6%	2.8%	N=75	48.0%	32.0%	9.3%
70歳代	特になにも感じなかった	不快な気持ちになった	身の危険を感じた	70歳代	特になにも感じなかった	不快な気持ちになった	身の危険を感じた
N=146	47.3%	43.8%	5.5%	N=53	64.2%	20.8%	7.5%
80歳代以上	特になにも感じなかった	不快な気持ちになった	身の危険を感じた	80歳代以上	不快な気持ちになった	特になにも感じなかった	身の危険を感じた
N=27	44.4%	40.7%	7.4%	N=32	56.3%	34.4%	6.3%

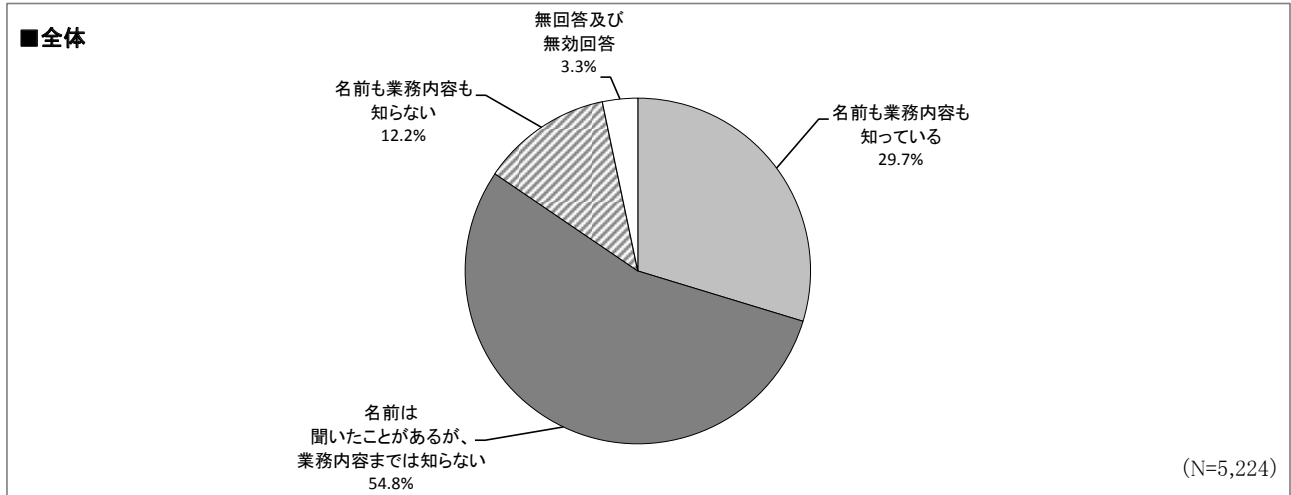
- ・各年代別に男女の回答をみると、男性では 50 歳代以下で、女性では 60 歳代と 80 歳代以上を除いた年代で「特になにも感じなかった」が5割を超えている。
- ・「不快な気持ちになった」は 60 歳代以上の男性で4割以上、80 歳代以上の女性で5割以上とやや高くなっている。
- ・「身の危険を感じた」は、男女ともにいずれの年代でも1割以下であるが回答があった。



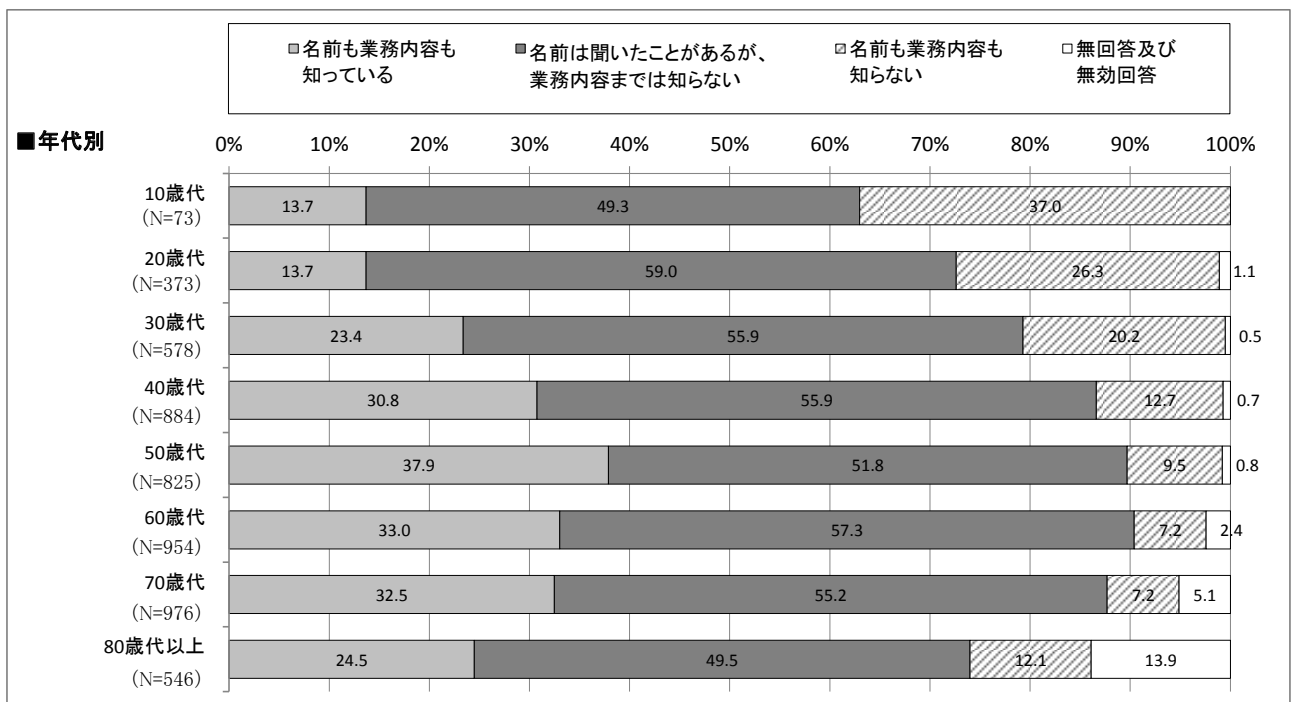
- ・声かけ内容とその際の気持ちを見ると、「お店の割引券やチラシの配布など、情報提供のみ」では、「有益な情報が得られた」(71.4%)が7割以上を占めている。
- ・「お店に来店しないかという勧誘」では、「不快な気持ちになった」(62.0%)、「身の危険を感じた」(56.8%)が高く、一方で「有益な情報が得られたと感じた」は14.3%と低くなっている。
- ・「お店で働かないかという勧誘」では、「身の危険を感じた」(13.6%)と回答した人の割合が最も高く、「有益な情報が得られた」と回答した人はいなかった。

## 第 10 章 岡山市消費生活センターについて

【28】岡山市消費生活センター(市の消費生活相談窓口:市役所内)を知っていますか。



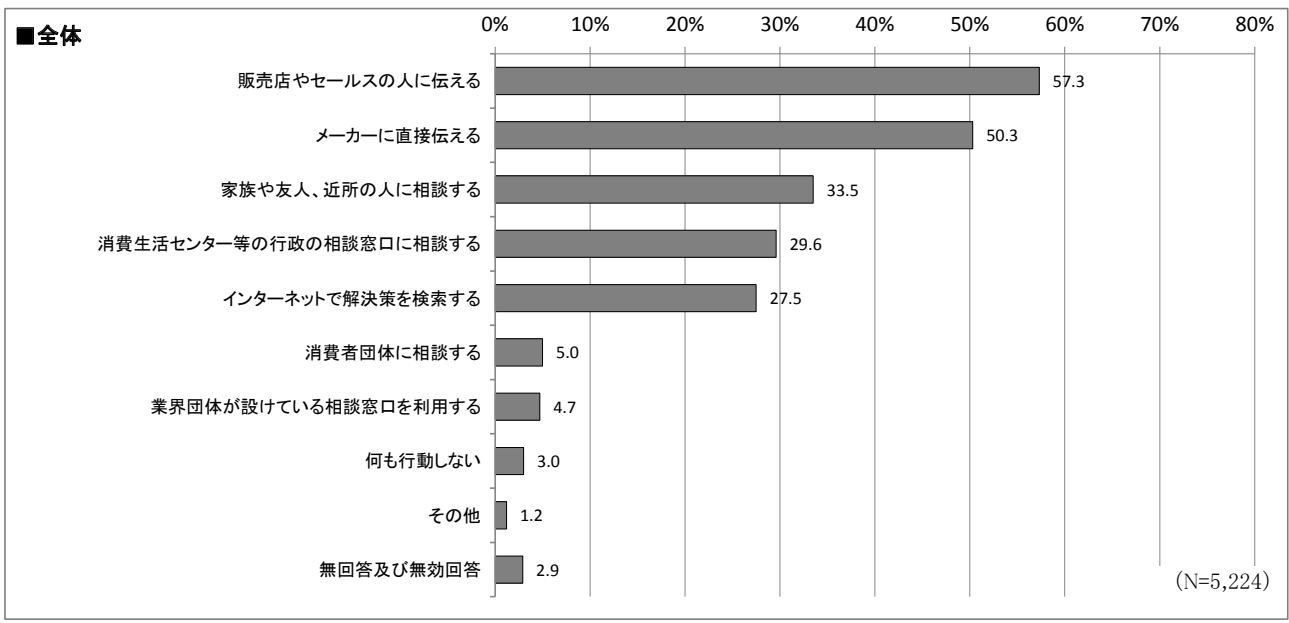
・「名前は聞いたことがあるが、業務内容までは知らない」が 54.8%と最も高い。次いで「名前も業務内容も知っている」29.7%、「名前も業務内容も知らない」12.2%となっている。



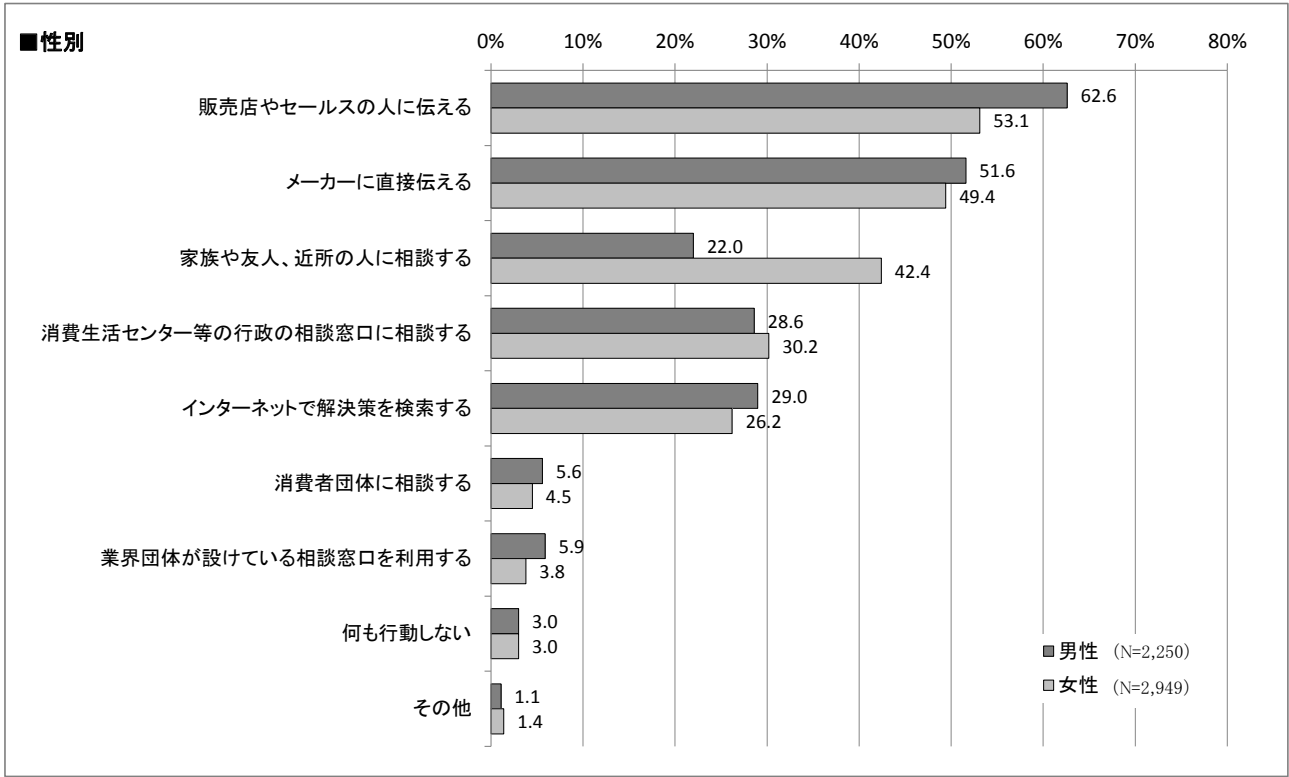
・年代別にみると、いずれの年代でも「名前は聞いたことがあるが、業務内容までは知らない」が最も多く、5割弱から6割弱を占めている。

・「名前も業務内容も知っている」は50歳代で最も高く、37.9%となっている。一方、「名前も業務内容も知らない」は10歳代で37.0%と最も高くなっている。

【29】あなたが、もし、商品やサービスで、不満をもったり、トラブルにあったりしたとき、どのような行動をとりますか。(〇はいくつでも)



- ・「販売店やセールスの人に伝える」が 57.3%と最も高く、次いで「メーカーに直接伝える」が 50.3%、「家族や友人、近所の人に相談する」が 33.5%となっている。
- ・「消費生活センター等の行政の相談窓口相談する」と回答した人は 29.6%と3割近くになっている。



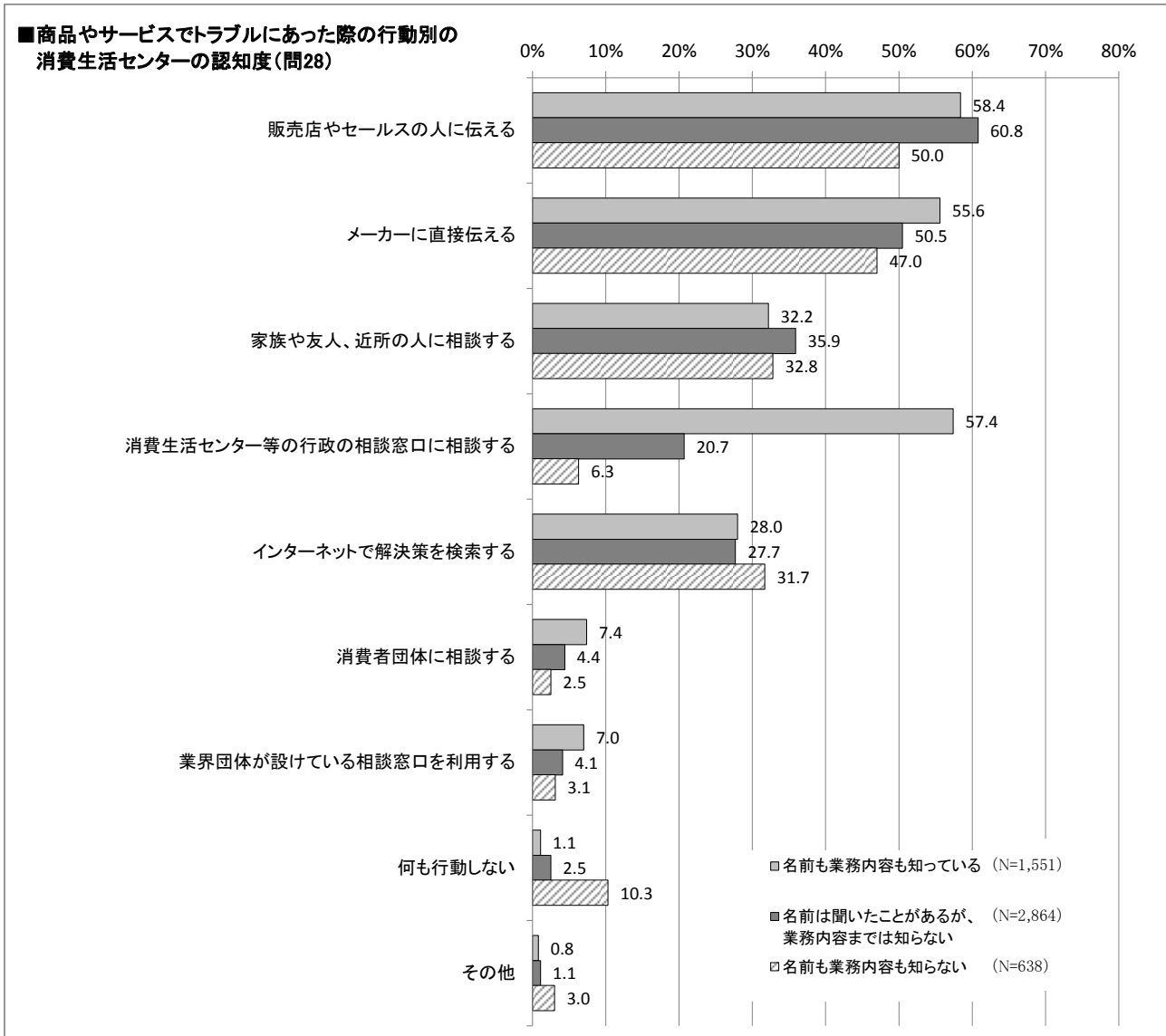
- ・性別でみると、男女ともに「販売店やセールスの人に伝える」「メーカーに直接伝える」が2位以内となっている。
- ・「家族や友人、近所の人に相談する」は男女で大きく傾向が分かれ、男性 22.0%、女性 42.4%と20ポイント以上の開きがあった。

【年代別】商品やサービスでトラブルにあった際の行動 トップ5

	1位	2位	3位	4位	5位
全体	販売店や セールスの人に伝える	メーカーに直接伝える	家族や友人、 近所の人に相談する	消費生活センター等の 行政の相談窓口に 相談する	インターネットで 解決策を検索する
N=5224	57.3%	50.3%	33.5%	29.6%	27.5%
10歳代	家族や友人、 近所の人に相談する	メーカーに直接伝える	インターネットで 解決策を検索する	販売店や セールスの人に伝える	何も行動しない
N=73	46.6%	41.1%	37.0%	31.5%	12.3%
20歳代	インターネットで 解決策を検索する	メーカーに直接伝える	家族や友人、 近所の人に相談する	販売店や セールスの人に伝える	消費生活センター等の 行政の相談窓口に 相談する
N=373	52.3%	51.7%	47.7%	45.0%	11.8%
30歳代	販売店や セールスの人に伝える	メーカーに直接伝える	インターネットで 解決策を検索する	家族や友人、 近所の人に相談する	消費生活センター等の 行政の相談窓口に 相談する
N=578	59.3%	58.7%	50.9%	41.9%	18.5%
40歳代	販売店や セールスの人に伝える	メーカーに直接伝える	インターネットで 解決策を検索する	家族や友人、 近所の人に相談する	消費生活センター等の 行政の相談窓口に 相談する
N=884	62.9%	58.4%	44.8%	36.5%	22.2%
50歳代	販売店や セールスの人に伝える	メーカーに直接伝える	インターネットで 解決策を検索する	家族や友人、 近所の人に相談する	消費生活センター等の 行政の相談窓口に 相談する
N=825	65.9%	58.4%	37.7%	30.7%	29.5%
60歳代	販売店や セールスの人に伝える	メーカーに直接伝える	消費生活センター等の 行政の相談窓口に 相談する	家族や友人、 近所の人に相談する	インターネットで 解決策を検索する
N=954	61.0%	52.7%	38.5%	27.0%	15.0%
70歳代	販売店や セールスの人に伝える	メーカーに直接伝える	消費生活センター等の 行政の相談窓口に 相談する	家族や友人、 近所の人に相談する	消費者団体に相談する
N=976	55.7%	41.1%	40.8%	27.8%	7.6%
80歳代以上	販売店や セールスの人に伝える	家族や友人、 近所の人に相談する	消費生活センター等の 行政の相談窓口に 相談する	メーカーに直接伝える	消費者団体に相談する
N=546	41.6%	34.2%	31.7%	28.8%	6.6%

- ・年代別にみると、30歳代以上では「販売店やセールスの人に伝える」が最も高くなっている。
- ・「メーカーに直接伝える」は80歳代以上を除くすべての年代で2位となっており、80歳代以上でも4位となっている。
- ・「家族や友人、近所の人に相談する」は10歳代では1位、80歳代以上では2位になっている。
- ・「消費生活センター等の行政の相談窓口に相談する」は20歳代以上で5位以内に含まれており、年代が上がるにつれて割合が概ね増加する傾向がみられる。
- ・「インターネットで解決策を検索する」は60歳代以下で5位以内に含まれており、特に20歳代では1位となっている。

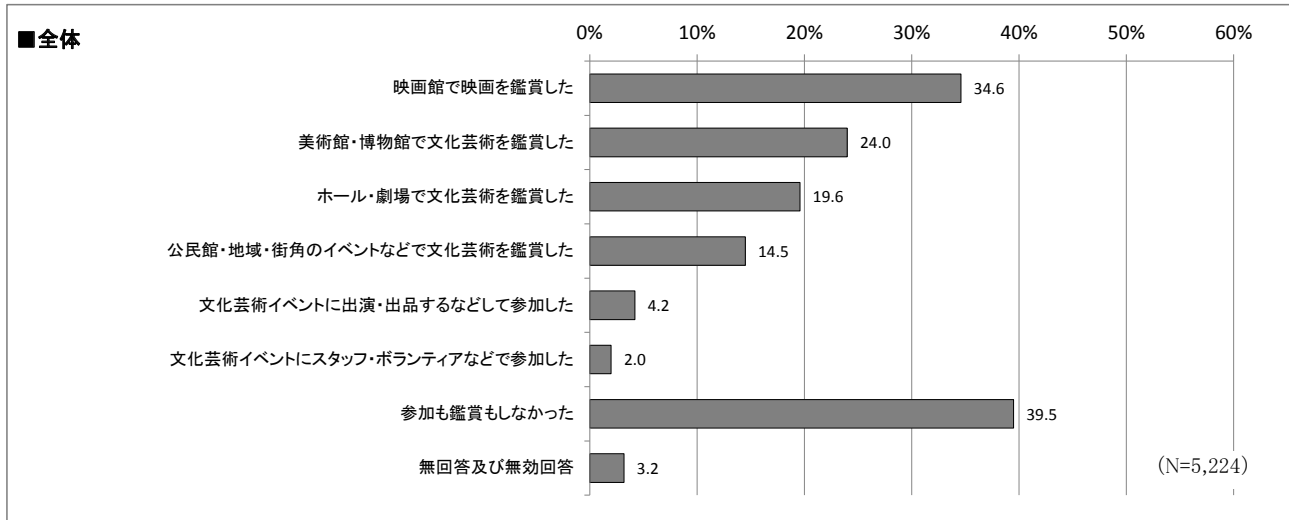




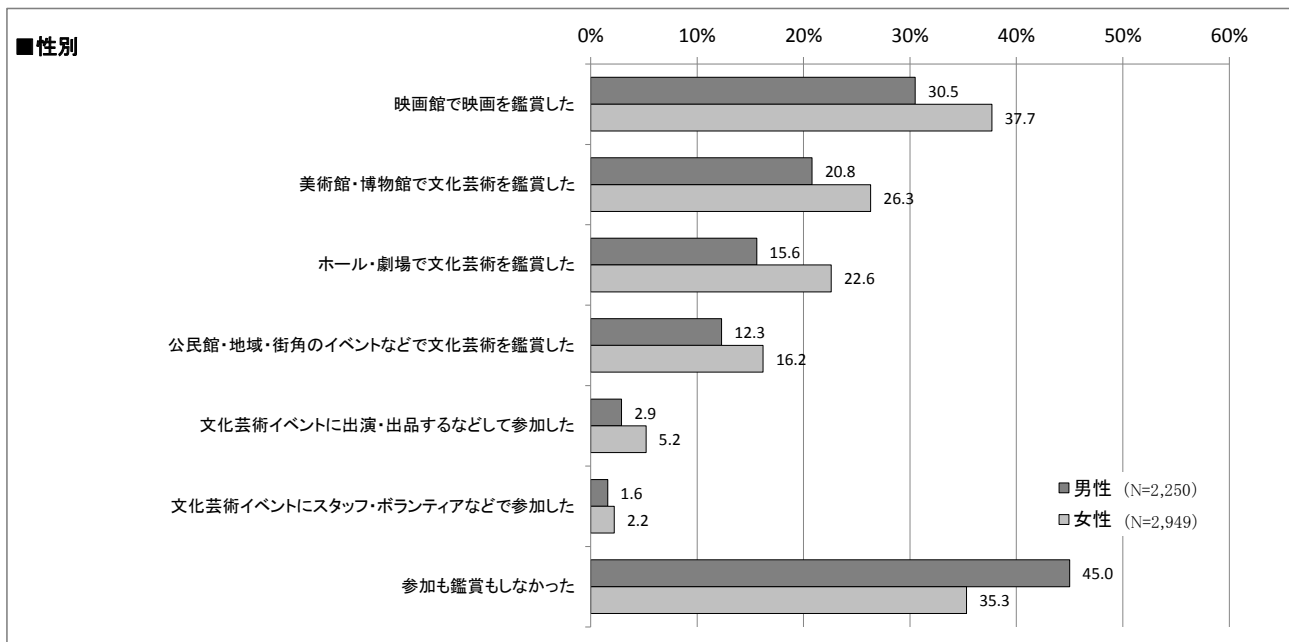
・トラブルにあった際の行動別に消費生活センターの認知度をみると、「消費生活センター等の行政の相談窓口相談する」は認知度の差が割合の差として大きく表れており、「名前も業務内容も知っている」人では「消費生活センター等の行政の相談窓口相談する」が57.4%となっている。

## 第 11 章 文化芸術の振興について

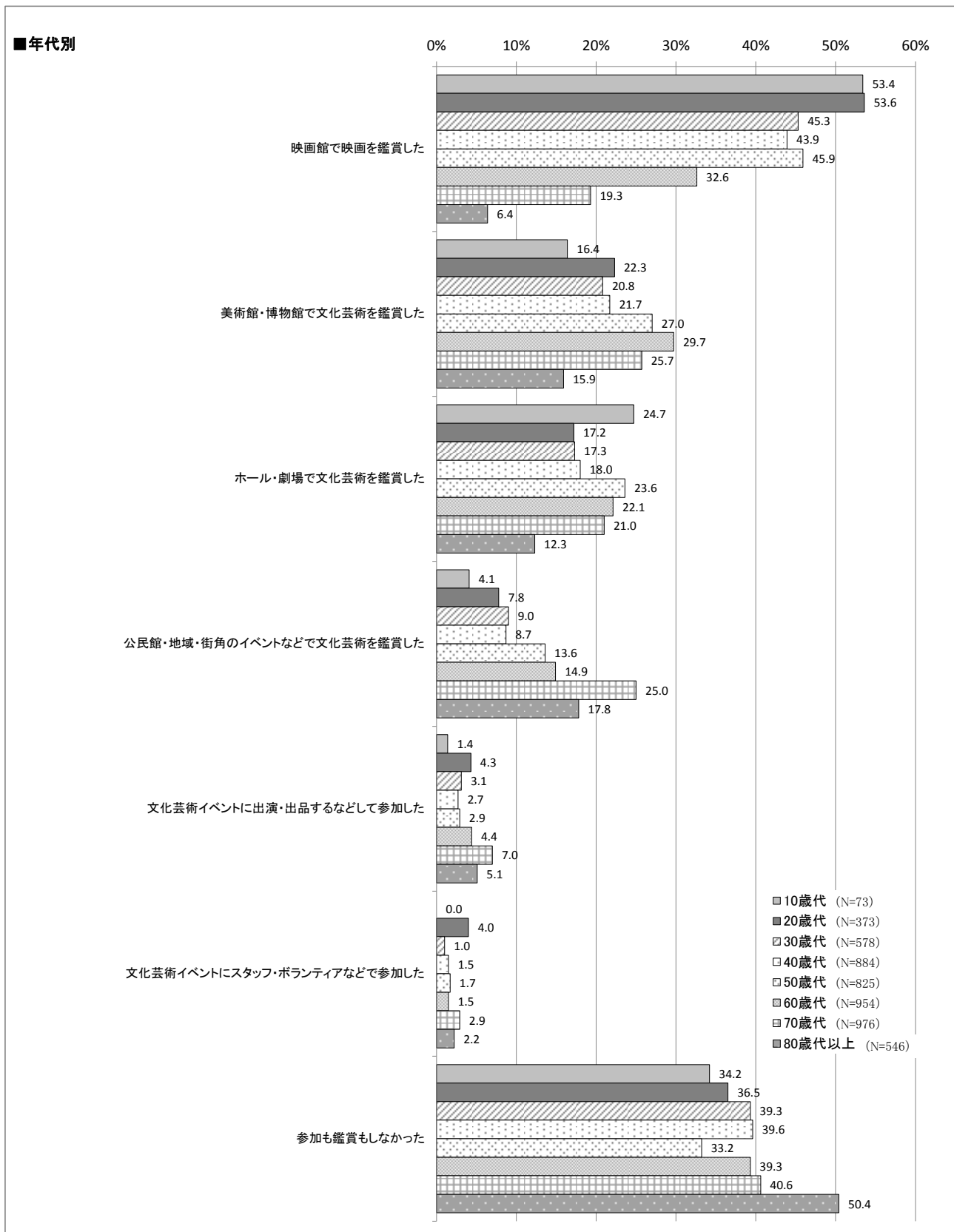
【30】あなたは、過去1年の間に何らかの文化芸術イベントに参加したり、鑑賞したりしましたか。  
(〇はいくつでも)



- ・「参加も鑑賞もしなかった」と回答した人の割合は 39.5%で、57.3%の人は過去1年の間に何らかの文化芸術イベントに参加又は鑑賞している。
- ・参加又は鑑賞した人の中では、「映画館で映画を鑑賞した」と回答した人の割合が 34.6%で最も高く、次いで「美術館・博物館で文化芸術を鑑賞した」24.0%、「ホール・劇場で文化芸術を鑑賞した」19.6%、「公民館・地域・街角のイベントなどで文化芸術を鑑賞した」14.5%となっている。



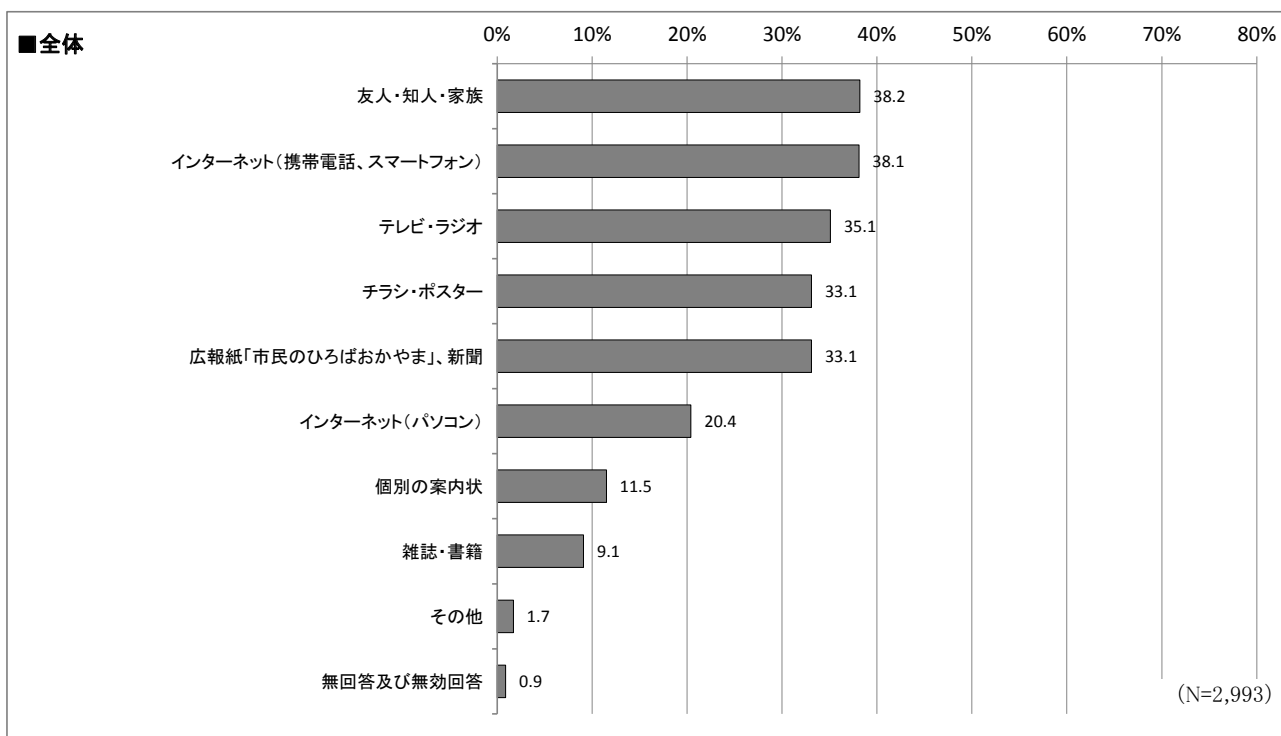
- ・性別で見ると、参加又は鑑賞した人の中では、すべての項目で女性の割合が男性を上回っている。
- ・「参加も鑑賞もしなかった」と回答した人の割合は男性 45.0%、女性 35.3%で、9.7ポイントの開きがある。



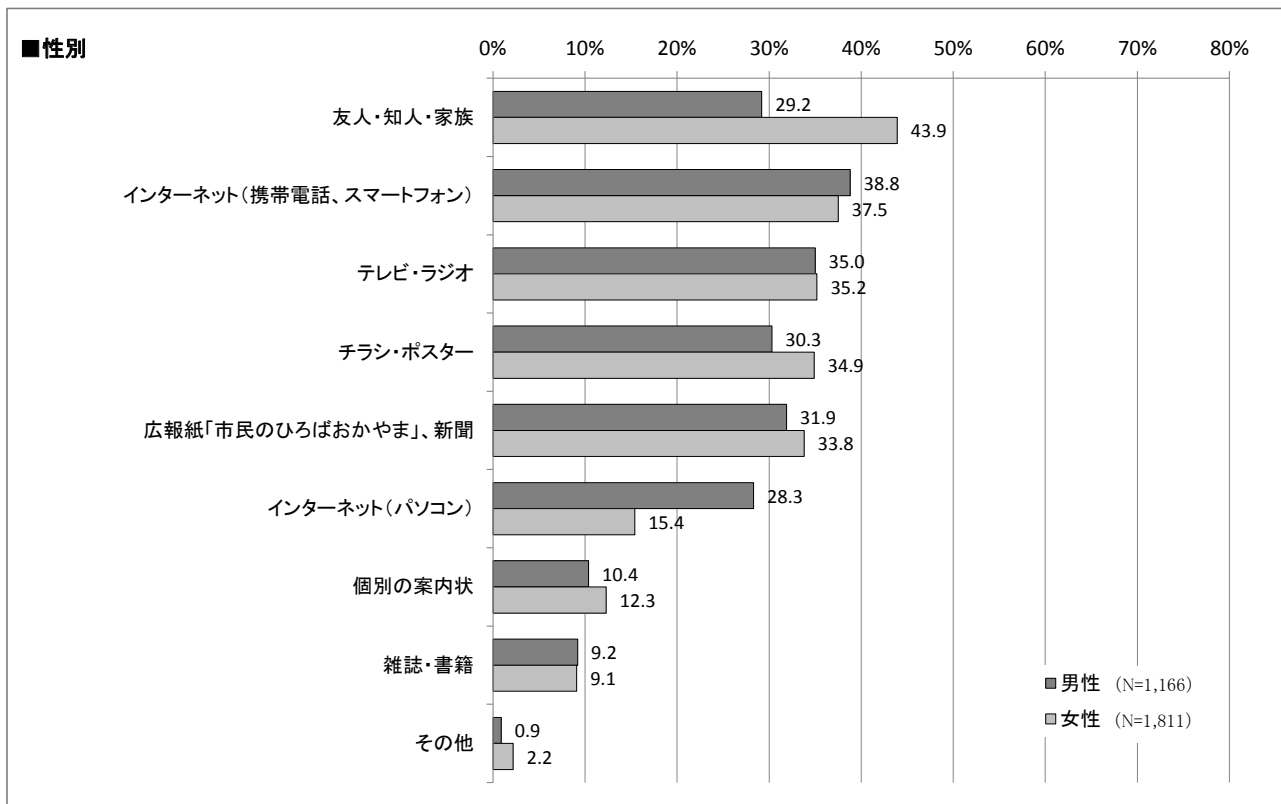
- ・年代別にみると、「映画館で映画を鑑賞した」と回答した人の割合は、20歳代が53.6%で最も高く、50歳代以下では4割以上の人が映画を鑑賞している。
- ・「美術館・博物館で文化芸術を鑑賞した」と回答した人の割合は、60歳代が最も高く、29.7%となっている。
- ・「ホール・劇場で文化芸術を鑑賞した」と回答した人の割合は、10歳代と50歳代から70歳代で2割を超えている。
- ・「参加も鑑賞もしなかった」と回答した人の割合は、80歳代以上が50.4%で5割を超えている。

【30】で、1～6のいずれかを選択された方におたずねします。

【30-1】文化芸術イベントについての情報を普段どこで入手しますか。(〇はいくつでも)

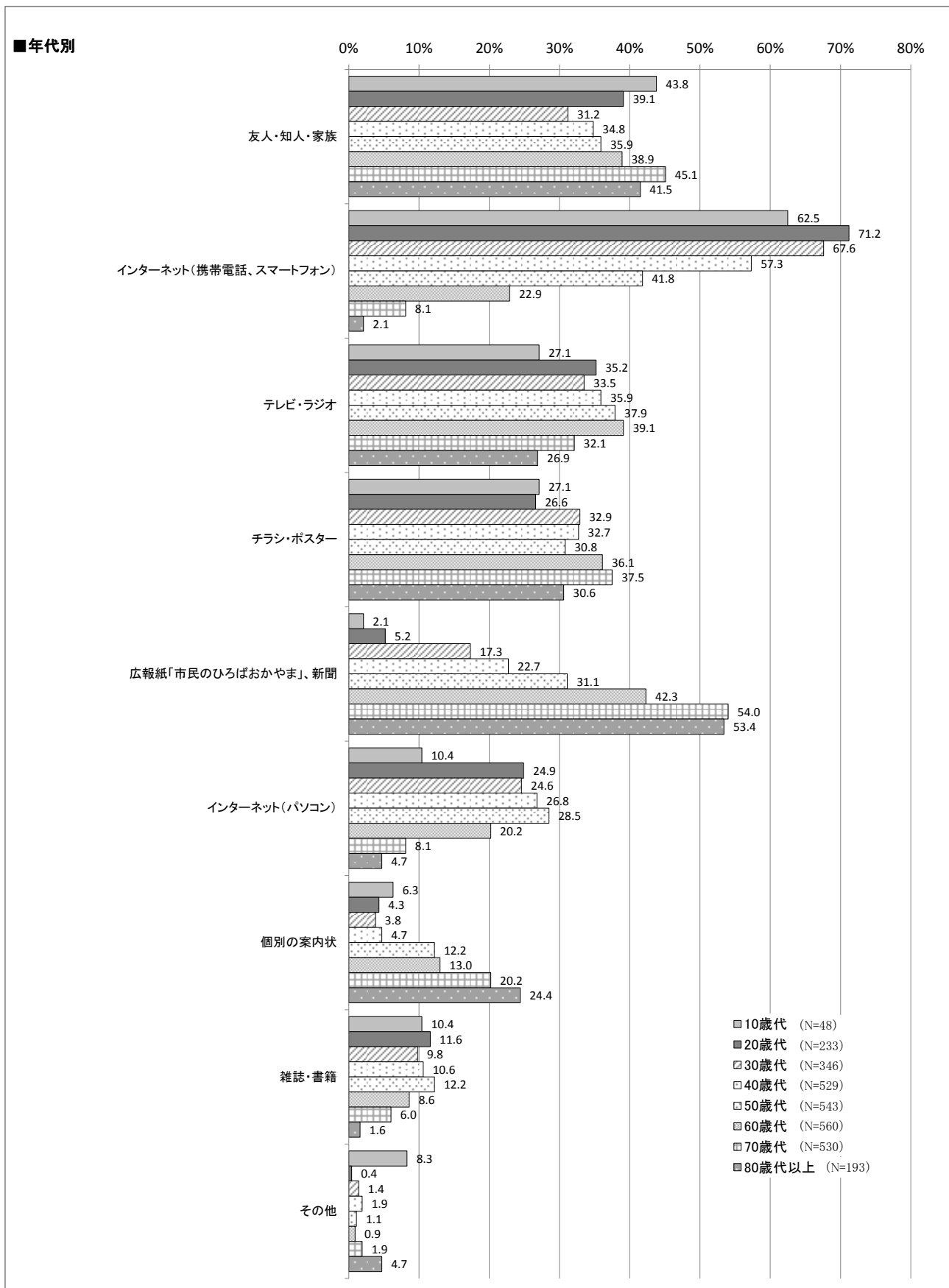


・「友人・知人・家族」が 38.2%と最も高く、次いで「インターネット(携帯電話、スマートフォン)」が 38.1%、「テレビ・ラジオ」が 35.1%となっている。



・性別で見ると、「友人・知人・家族」と回答した人の割合は、女性(43.9%)が男性(29.2%)を 14.7 ポイント上回っている。

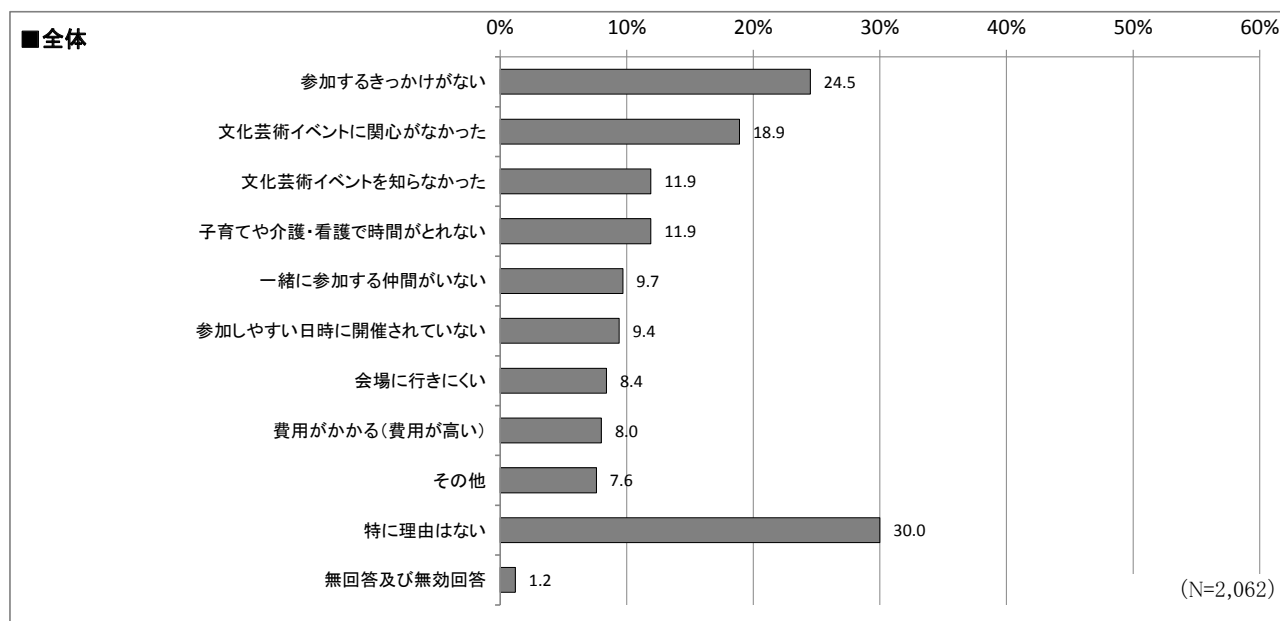
・「インターネット(パソコン)」と回答した人の割合は、男性(28.3%)が女性(15.4%)を 12.9 ポイント上回っている。



- ・年代別にみると、「友人・知人・家族」と回答した人の割合は、いずれの年代でも3割以上となり、最も高い 70 歳代で 45.1%、最も低い 30 歳代で 31.2%となっている。
- ・「インターネット(携帯電話、スマートフォン)」と回答した人の割合は、20 歳代で7割を超え、年代が上がるにつれて割合が減少する傾向がみられる。
- ・一方、「広報紙『市民のひろばおかやま』、新聞」は年代が上がるにつれて割合が増加する傾向がみられる。

【30】で「7. 参加も鑑賞もしなかった」と答えられた方におたずねします。

【30-2】文化芸術イベントに参加しなかった理由は何ですか。(〇はいくつでも)

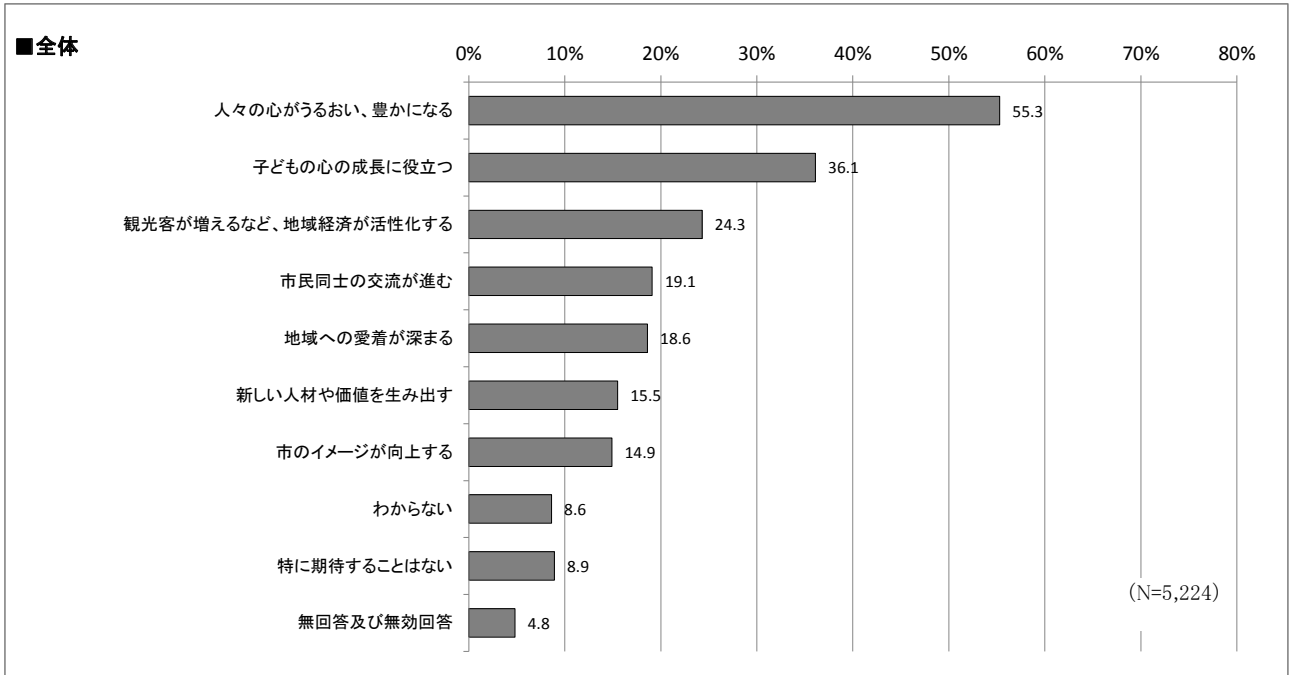


・「特に理由はない」が 30.0%と最も高く、次いで「参加するきっかけがない」が 24.5%、「文化芸術イベントに関心がなかった」が 18.9%となっている。

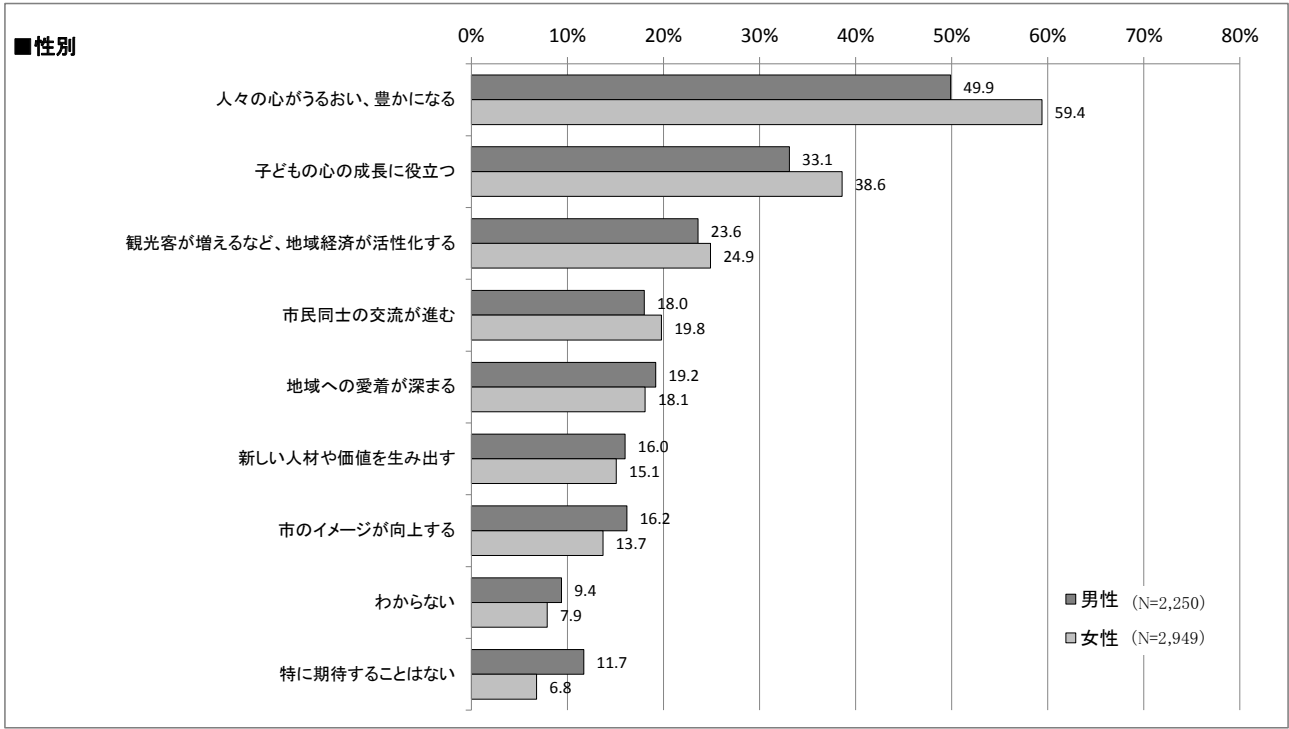
【年代別】文化芸術イベントに参加しなかった理由 トップ5

	1位	2位	3位	4位	5位
全体 N=2062	特に理由はない 30.0%	参加するきっかけがない 24.5%	文化芸術イベントに関心がなかった 18.9%	文化芸術イベントを知らなかった 11.9%	子育てや介護・看護で時間がとれない 11.9%
10歳代 N=25	文化芸術イベントに関心がなかった 36.0%	参加するきっかけがない 28.0%	特に理由はない 24.0%	文化芸術イベントを知らなかった 20.0%	会場に行きにくい 12.0%
20歳代 N=136	参加するきっかけがない 36.0%	特に理由はない 30.9%	文化芸術イベントを知らなかった 20.6%	文化芸術イベントに関心がなかった 12.5%	子育てや介護・看護で時間がとれない 12.5%
30歳代 N=227	子育てや介護・看護で時間がとれない 32.2%	特に理由はない 24.7%	参加するきっかけがない 22.5%	文化芸術イベントに関心がなかった 20.7%	文化芸術イベントを知らなかった 15.0%
40歳代 N=350	参加するきっかけがない 27.7%	特に理由はない 26.6%	文化芸術イベントに関心がなかった 23.4%	子育てや介護・看護で時間がとれない 16.0%	文化芸術イベントを知らなかった 13.1%
50歳代 N=274	特に理由はない 32.1%	参加するきっかけがない 26.6%	文化芸術イベントに関心がなかった 22.6%	参加しやすい日時に開催されていない 12.8%	文化芸術イベントを知らなかった 10.6%
60歳代 N=375	特に理由はない 29.9%	参加するきっかけがない 24.5%	文化芸術イベントに関心がなかった 18.1%	文化芸術イベントを知らなかった 11.7%	参加しやすい日時に開催されていない 11.2%
70歳代 N=396	特に理由はない 31.8%	参加するきっかけがない 25.5%	文化芸術イベントに関心がなかった 18.2%	会場に行きにくい 10.1%	一緒に参加する仲間がいない 10.1%
80歳代以上 N=275	特に理由はない 34.9%	一緒に参加する仲間がいない 14.5%	参加するきっかけがない 12.7%	文化芸術イベントに関心がなかった 11.6%	会場に行きにくい 10.5%

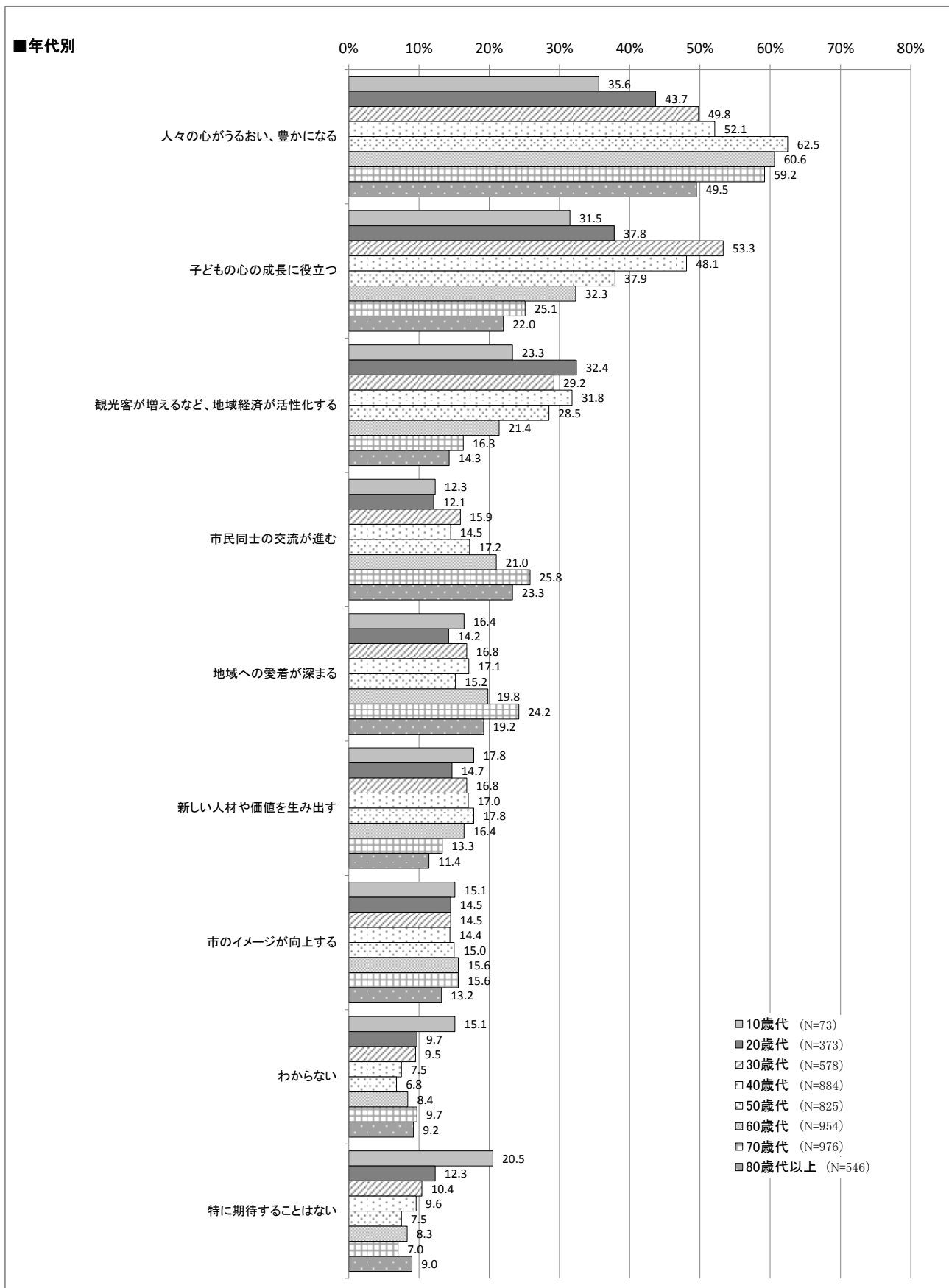
**【31】文化芸術が市民にとってより身近になることによって、あなたはどんな効果を期待しますか。**  
 (〇はいくつでも)



・全体の 55.3%の人が、「人々の心がうるおい、豊かになる」ことを期待している。次いで「子どもの心の成長に役立つ」36.1%、「観光客が増えるなど、地域経済が活性化する」24.3%となっている。



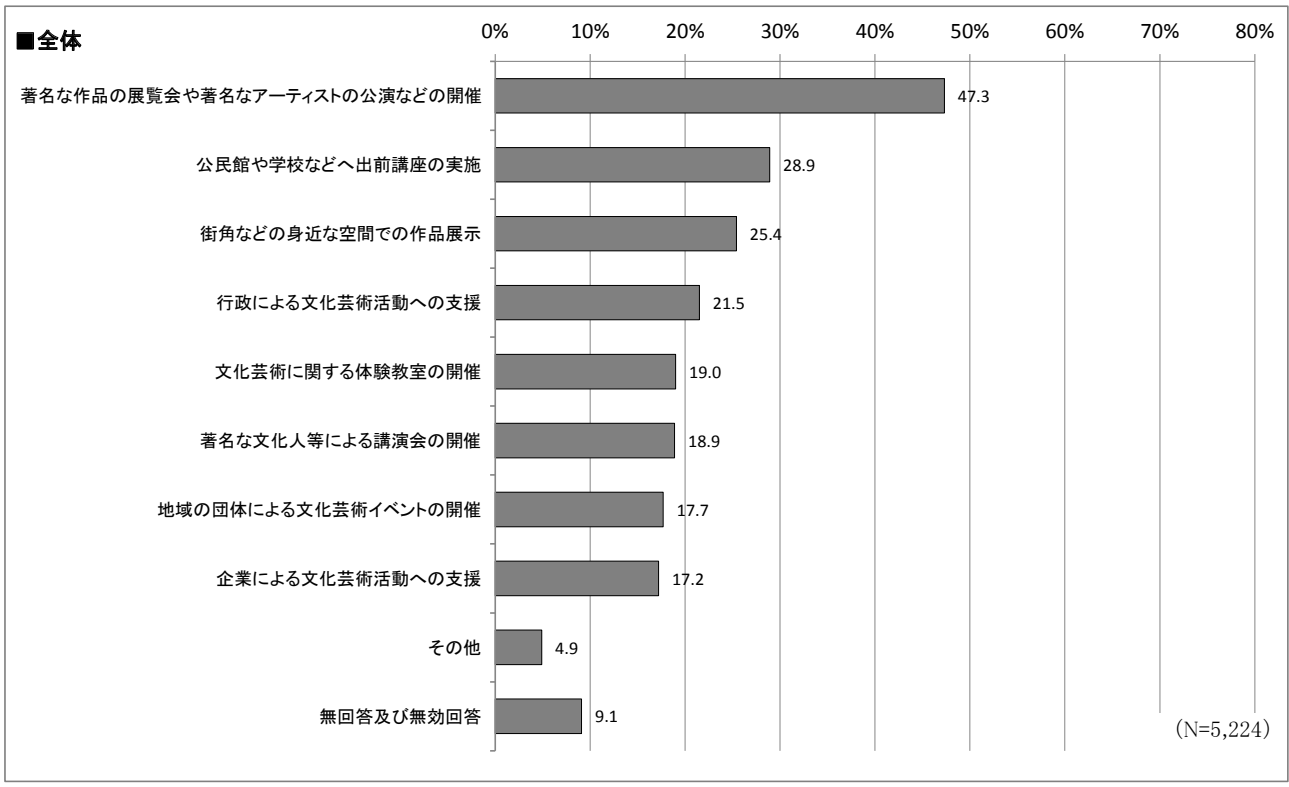
・性別で見ると、「人々の心がうるおい、豊かになる」「子どもの心の成長に役立つ」「観光客が増えるなど、地域経済が活性化する」「市民同士の交流が進む」などと回答した人の割合は女性の方が高い。  
 ・「地域への愛着が深まる」「新しい人材や価値を生み出す」「市のイメージが向上する」などと回答した人の割合は男性の方がやや高い。



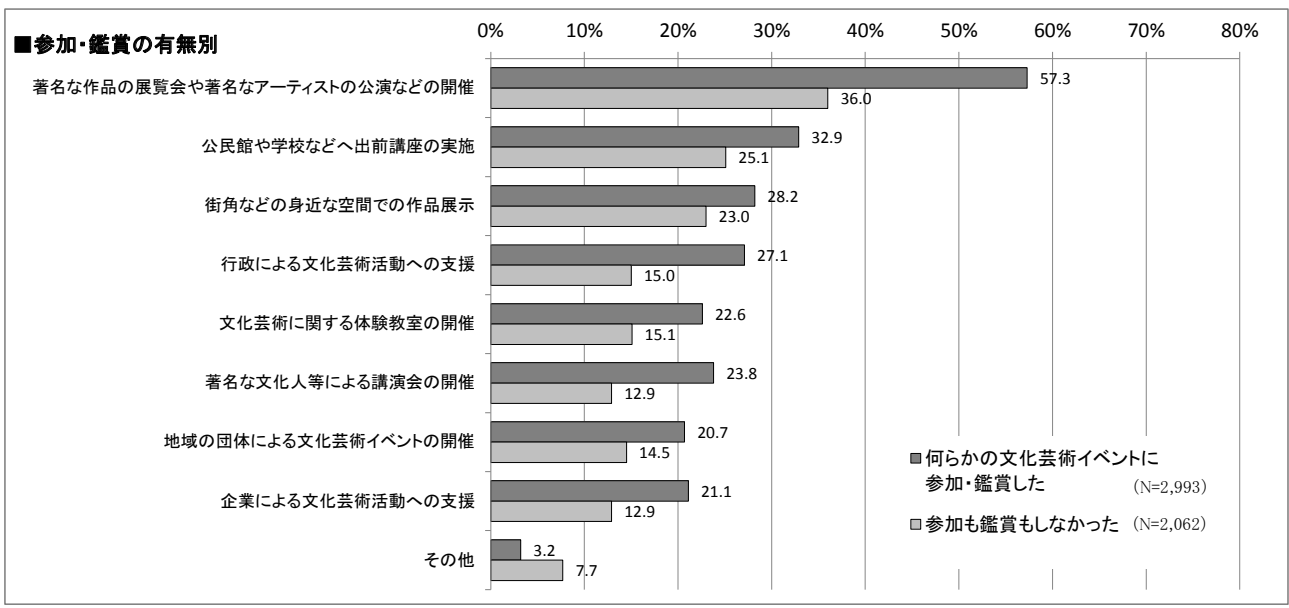
- ・年代別にみると、「人々の心がうるおい、豊かになる」と回答した人の割合は、40歳代から70歳代では5割を超えている。
- ・「子ども心の成長に役立つ」と回答した人の割合は、30歳代で5割を超えている。
- ・「観光客が増えるなど、地域経済が活性化する」と回答した人の割合は、20歳代と40歳代で3割を超えている。



**【32】あなたは、文化芸術が市民にとって身近になるためには、どのような取組が必要だと思われますか。**  
 (〇はいくつでも)



- ・「著名な作品の展覧会や著名なアーティストの公演などの開催」が47.3%で最も高い。
- ・次いで「公民館や学校などへ出前講座の実施」28.9%、「街角などの身近な空間での作品展示」25.4%、「行政による文化芸術活動への支援」21.5%と続いている。



- ・参加・鑑賞の有無別でみると、いずれの取組も参加・鑑賞した人の方がしなかった人より割合が高い。
- ・「著名な作品の展覧会や著名なアーティストの公演などの開催」と回答した人の割合は、参加・鑑賞した人が57.3%で、しなかった人の割合を20ポイント以上上回っている。

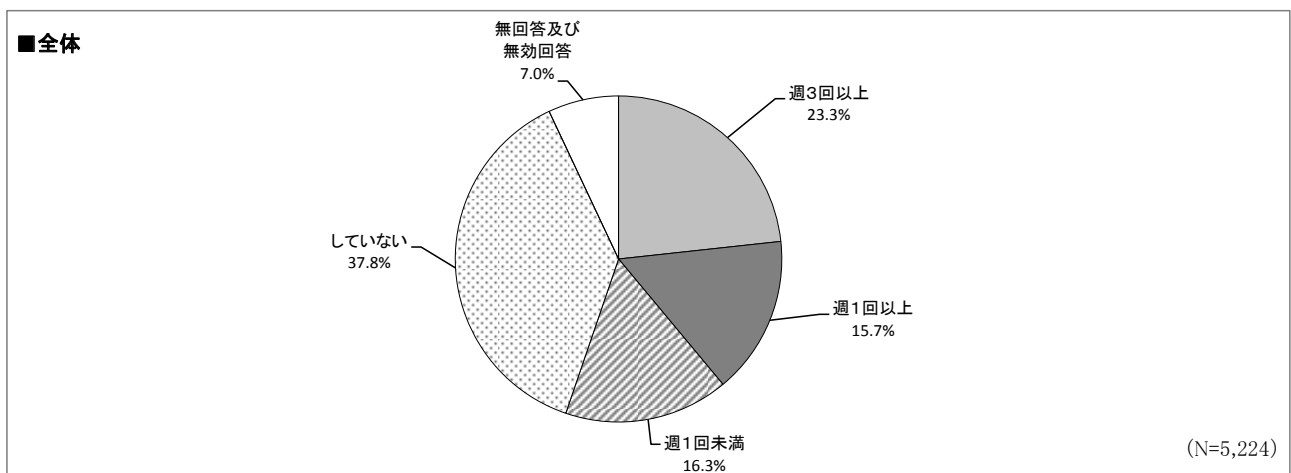
## 第12章 スポーツの推進について

岡山市では、「する」スポーツだけでなく、「みる」「ささえる」も含めたスポーツ参画人口の拡大を推進しています。

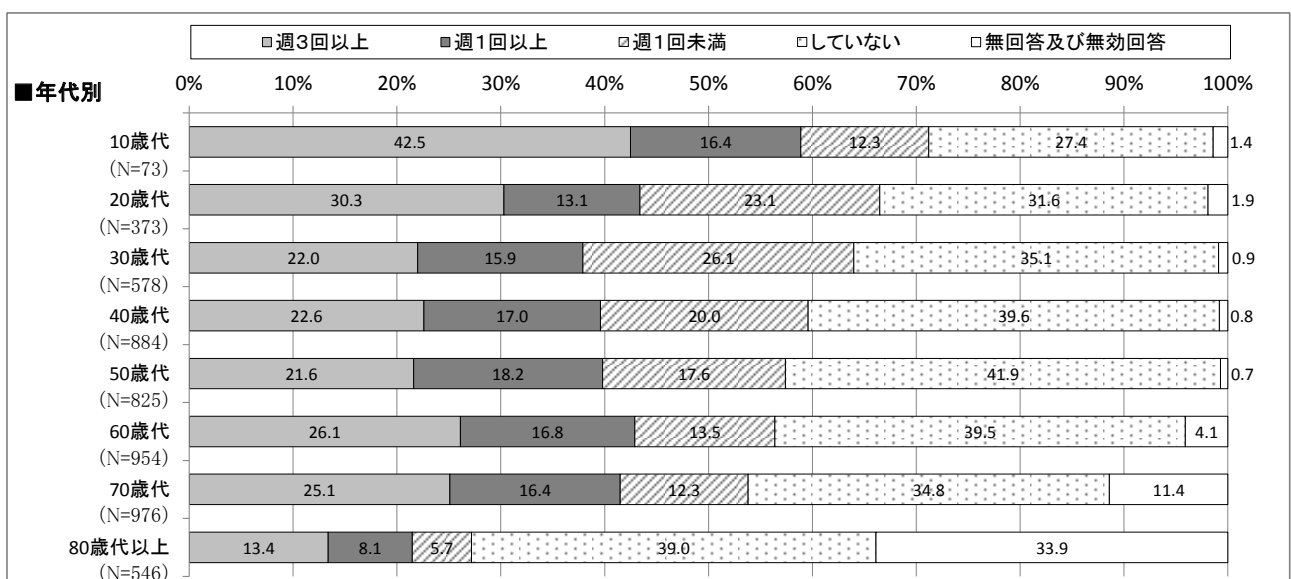
「する」スポーツ	徒歩・自転車での通勤、釣り、キャンプ、筋力トレーニング、健康体操、競技スポーツなどを含むスポーツの実施
「みる」スポーツ	家族の試合の応援、テレビやインターネット視聴、競技場での応援などを含むスポーツの観戦
「ささえる」スポーツ	指導、教室への送迎、食事の管理、団体運営の手伝い、大会の運営ボランティアなどを含むスポーツの支援

【33】あなたは、過去1年間の間に、どのくらいの頻度で「する」「みる」「ささえる」スポーツを実施しましたか。  
(○は項目ごとに1つずつ)

### ①「する」スポーツ

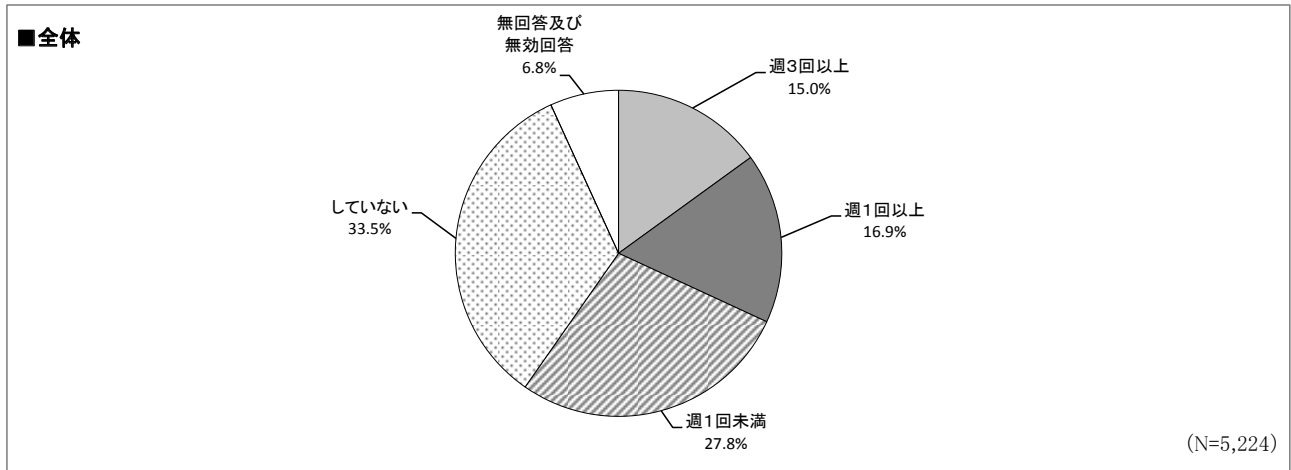


- ・過去1年間にスポーツをした頻度について「週3回以上」と回答した人の割合が 23.3%で最も高く、次いで「週1回未満」16.3%、「週1回以上」15.7%となっており、合わせるとスポーツをした人は 55.3%である。
- ・一方、37.8%の人が「していない」と回答している。

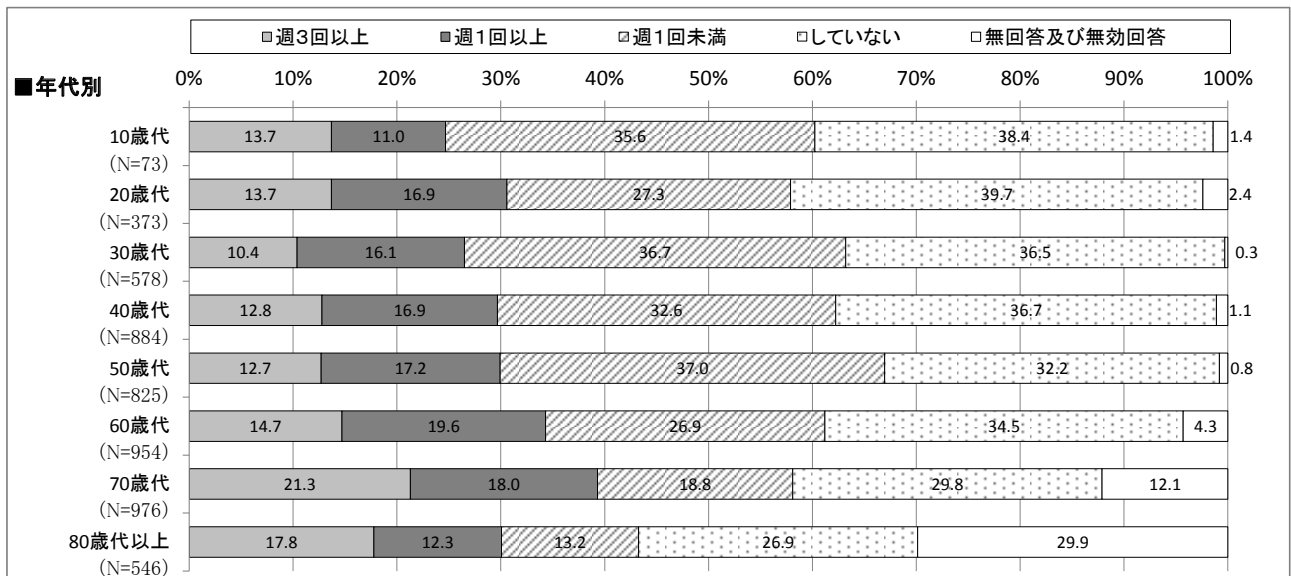


- ・過去1年間にスポーツをした人の割合を年代別にみると、10歳代が71.2%、20歳代が66.5%で、年代が上がるにつれて割合が減少し、70歳代で53.8%、80歳代で27.2%となっている。このうち、「週3回以上」「週1回以上」と回答した人の割合は、10歳代は58.9%で6割弱、20歳代から70歳代は4割前後、80歳代以上は21.5%で2割強となっている。

## ②「みる」スポーツ

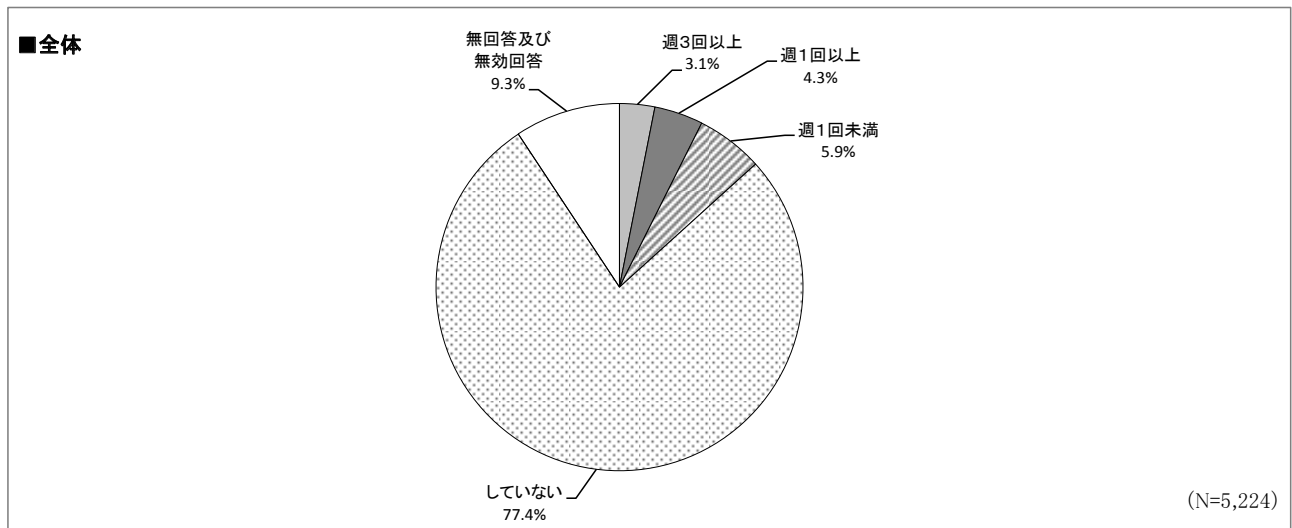


- ・過去1年間にスポーツをみた頻度については「週1回未満」と回答した人の割合が 27.8%で最も高く、次いで「週1回以上」16.9%、「週3回以上」15.0%となっており、合わせるとスポーツをみた人は 59.7%で約6割となっている。
- ・一方、33.5%の人が「していない」と回答している。

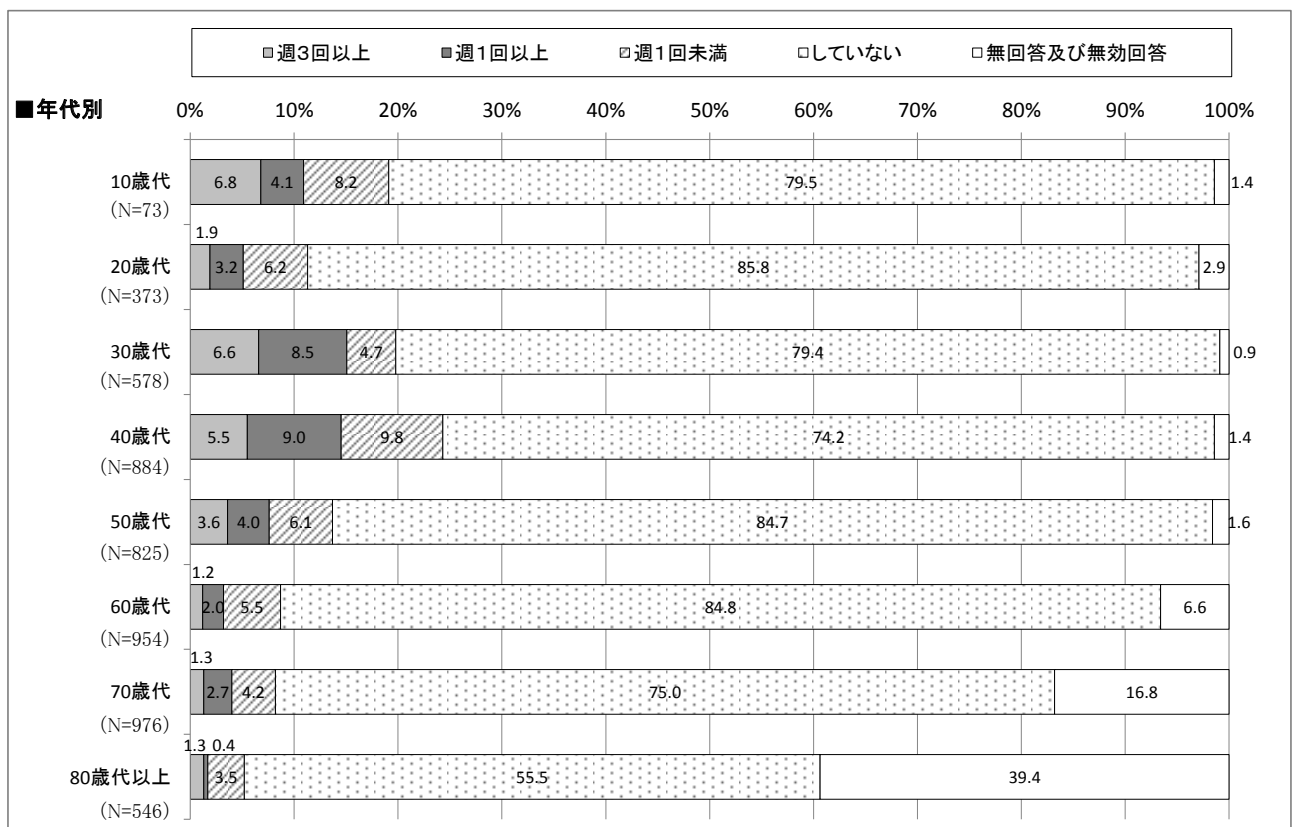


- ・過去1年間にスポーツをみた人の割合は、80歳代以上を除きほぼ6割となっている。このうち、「週3回以上」「週1回以上」と回答した人の割合は、いずれの年代も2割以上となっているが、60歳代(34.3%)、70歳代(39.3%)でやや高くなっている。

### ③「ささえる」スポーツ



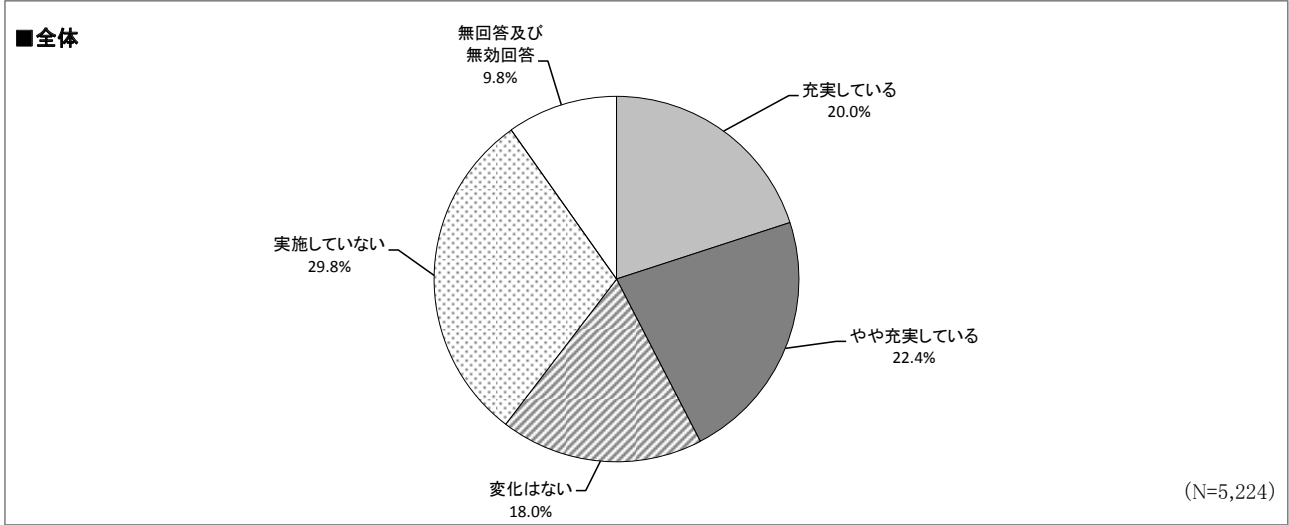
- ・過去1年間に「ささえる」スポーツをした人は 13.3%となっている。
- ・一方、77.4%の人が「していない」と回答している。



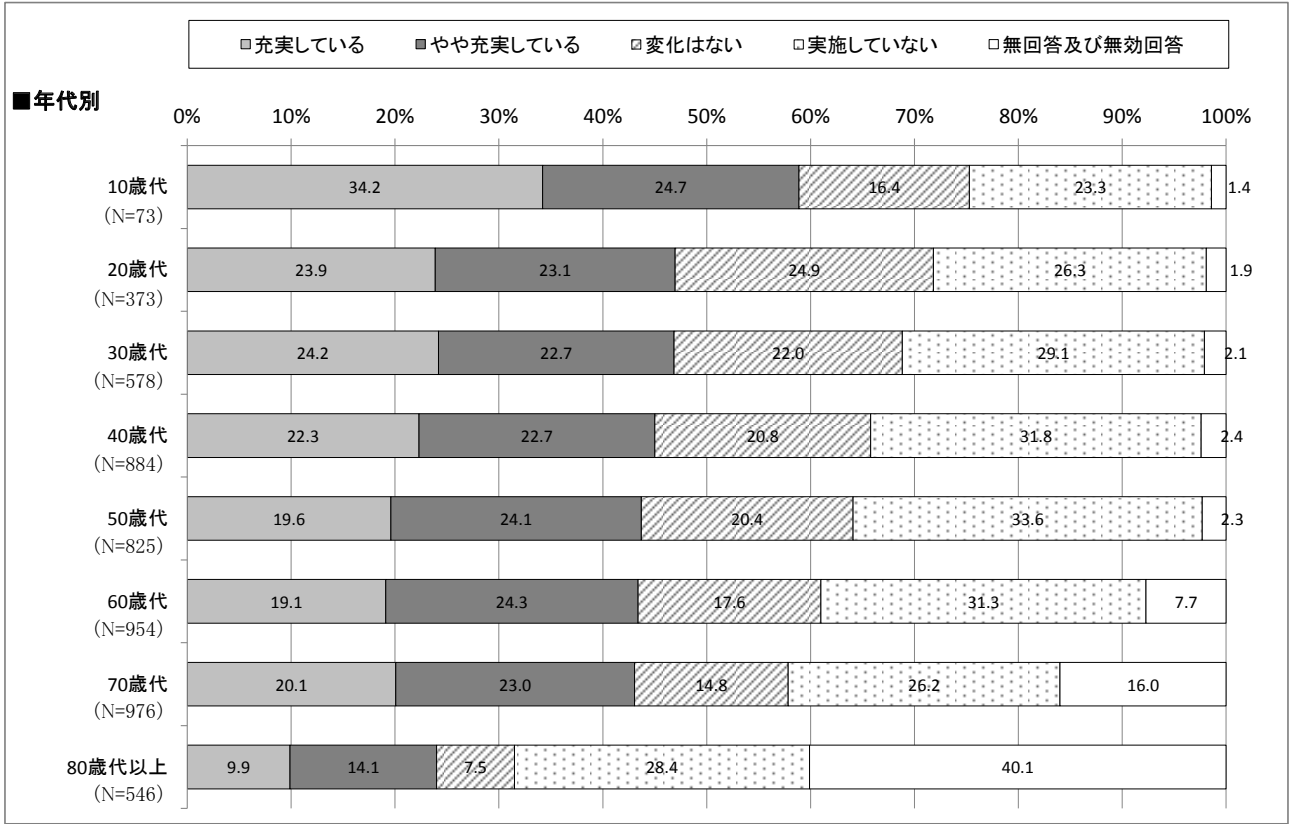
- ・過去1年間に「ささえる」スポーツをした人の割合を年代別にみると、10歳代 19.1%、30歳代 19.8%、40歳代では 24.3%となっている中で、20歳代が 11.3%と低い割合となっている。

【34】あなたは現在の「する」「みる」「ささえる」スポーツとの関わりを通じて、生活が充実していると感じていますか。(○は項目ごとに1つずつ)

①「する」スポーツ

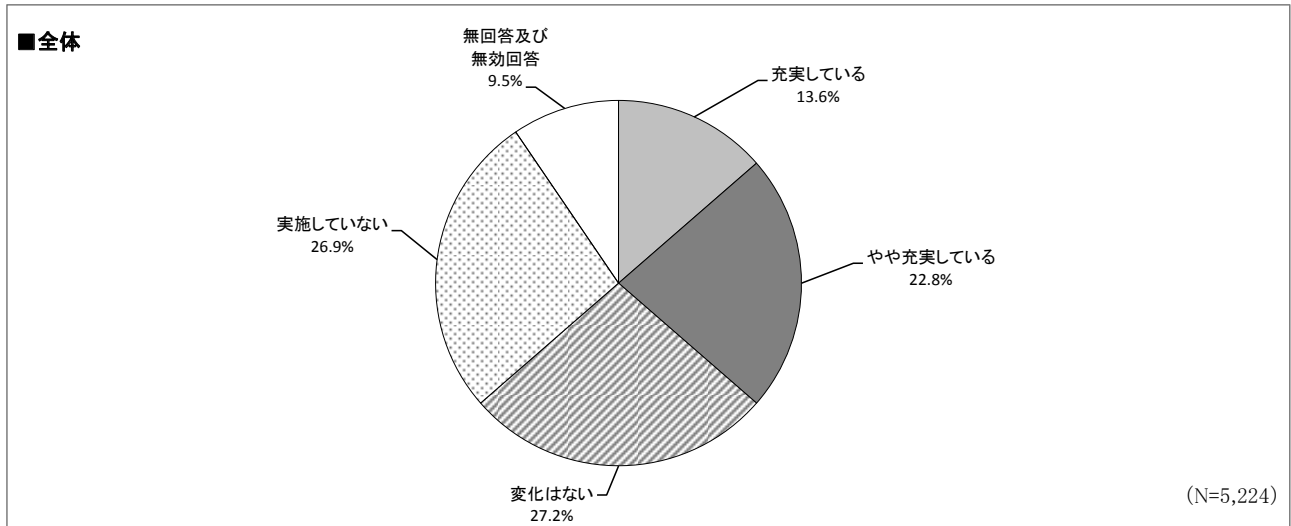


- ・「やや充実している」と回答した人の割合が 22.4%で最も高く、次いで「充実している」20.0%、「変化はない」18.0%となっている。
- ・一方、「実施していない」と回答した人は 29.8%で3割近くになっている。

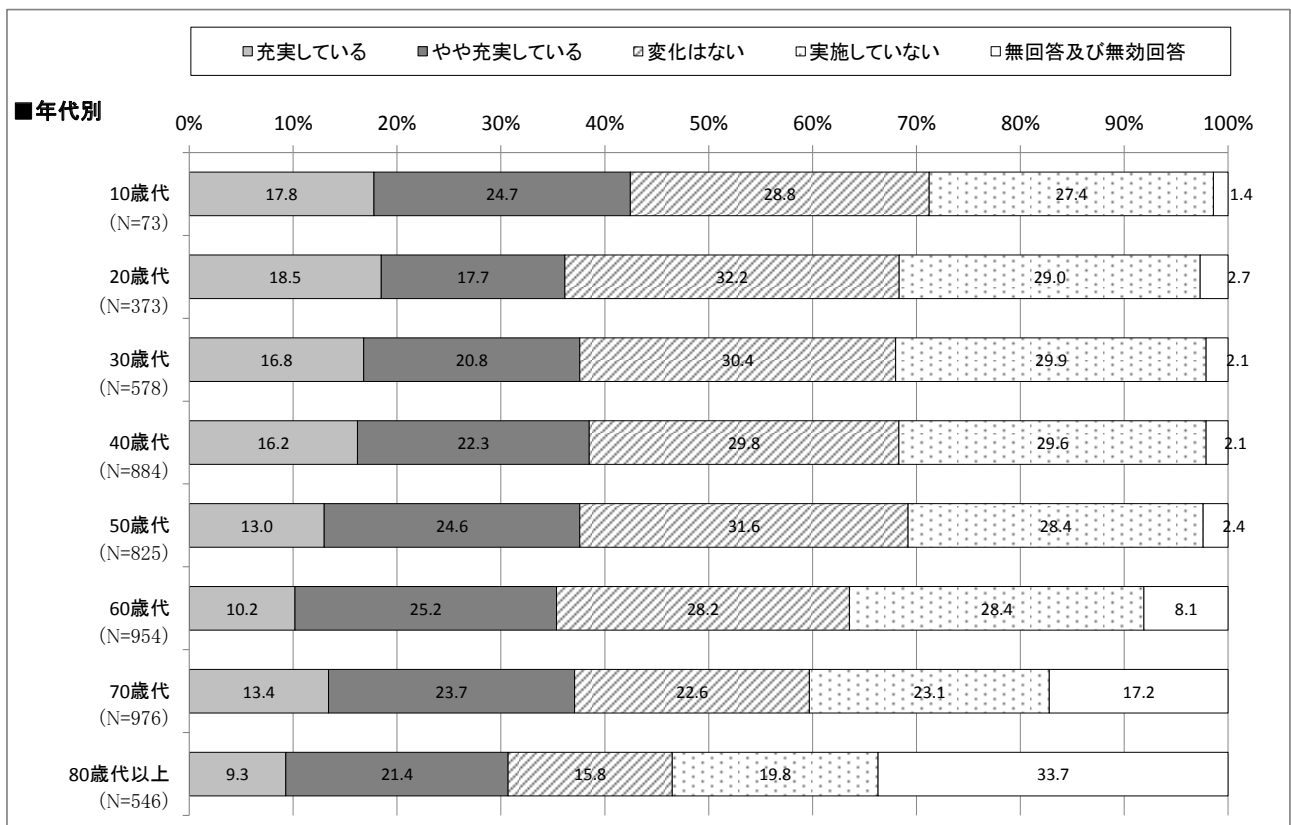


- ・年代別にみると、「充実している」「やや充実している」と回答した人の割合は、10歳代では 58.9%と6割近くを占め、他の年代に比べ高くなっている。

②「みる」スポーツ

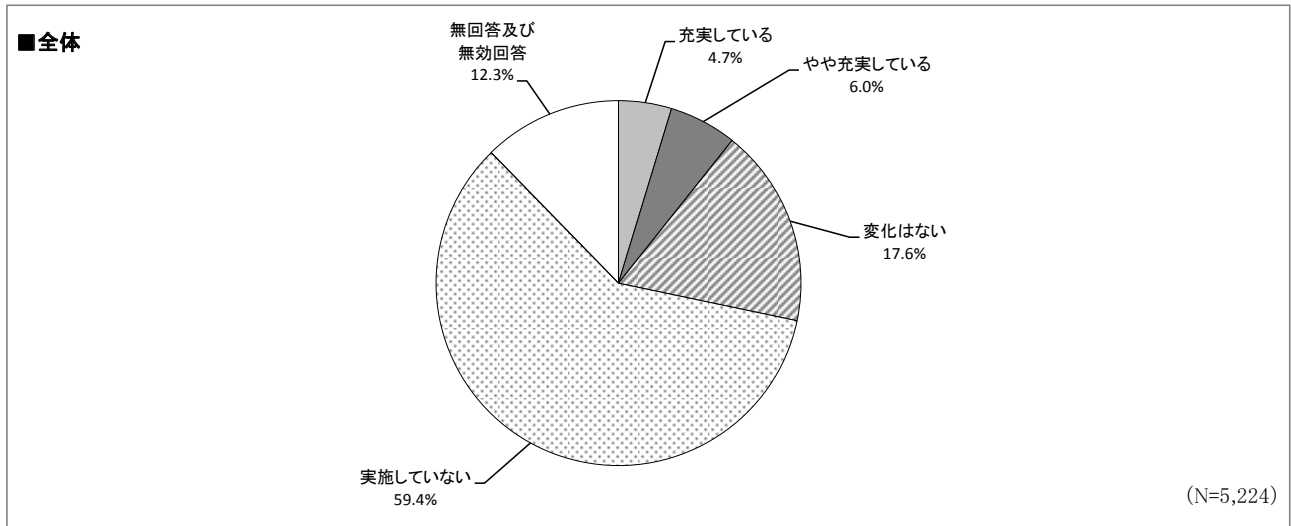


- ・「変化はない」と回答した人の割合が 27.2%で最も高く、次いで「やや充実している」22.8%、「充実している」13.6%となっている。
- ・一方、「実施していない」と回答した人は 26.9%となっている。

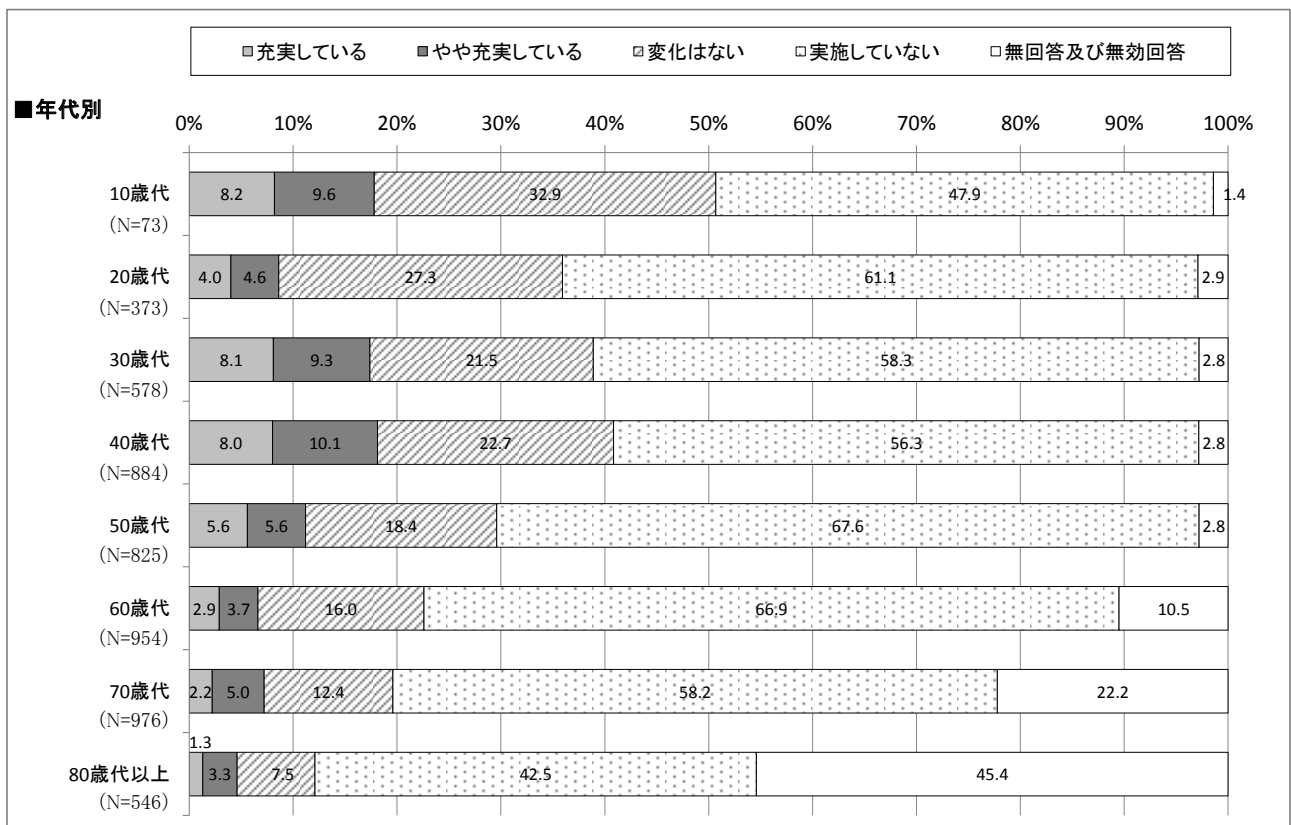


- ・年代別にみると、「充実している」「やや充実している」と回答した人の割合は、いずれの年代でも3割を超え、10歳代では4割を超えている。

### ③「ささえる」スポーツ

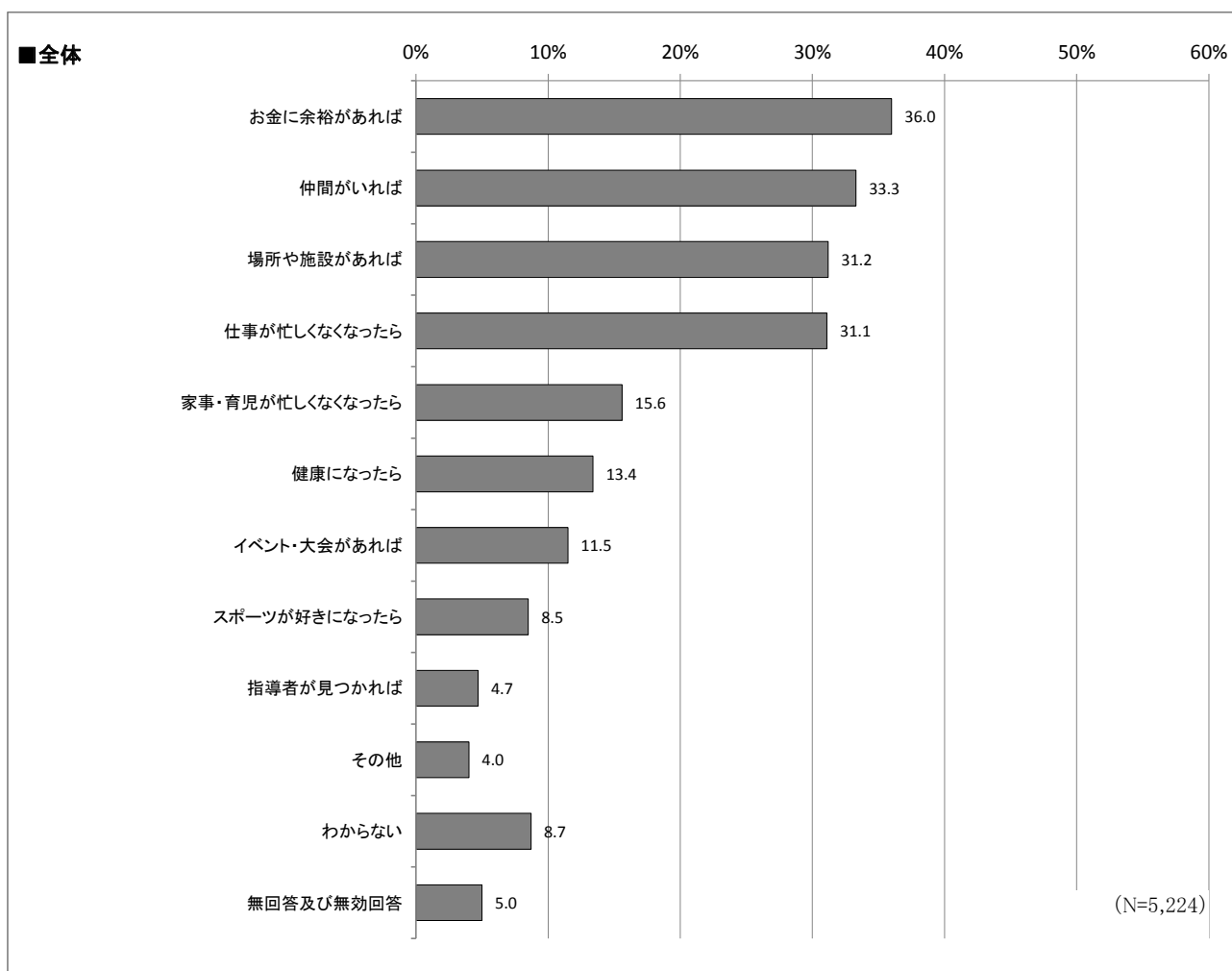


- ・「変化はない」と回答した人の割合が 17.6%で最も高く、次いで「やや充実している」6.0%、「充実している」4.7%となっている。
- ・一方、「実施していない」と回答した人は 59.4%と6割近くを占めている。



- ・年代別にみると、「充実している」「やや充実している」と回答した人の割合は、いずれの年代でも2割を下回っているが、10歳代(17.8%)、30歳代(17.4%)、40歳代(18.1%)が比較的高くなっている中で、20歳代は8.6%と低くなっている。

【35】どのようなきっかけがあれば、今よりスポーツに関わる頻度は増えると思いますか。(〇は3つまで)



・「お金の余裕があれば」と回答した人の割合が 36.0%と最も高く、次いで「仲間がいれば」33.3%、「場所や施設があれば」31.2%、「仕事が忙しくなくなったら」31.1%となっており、この4つの「きっかけ」が他と比べ高くなっている。

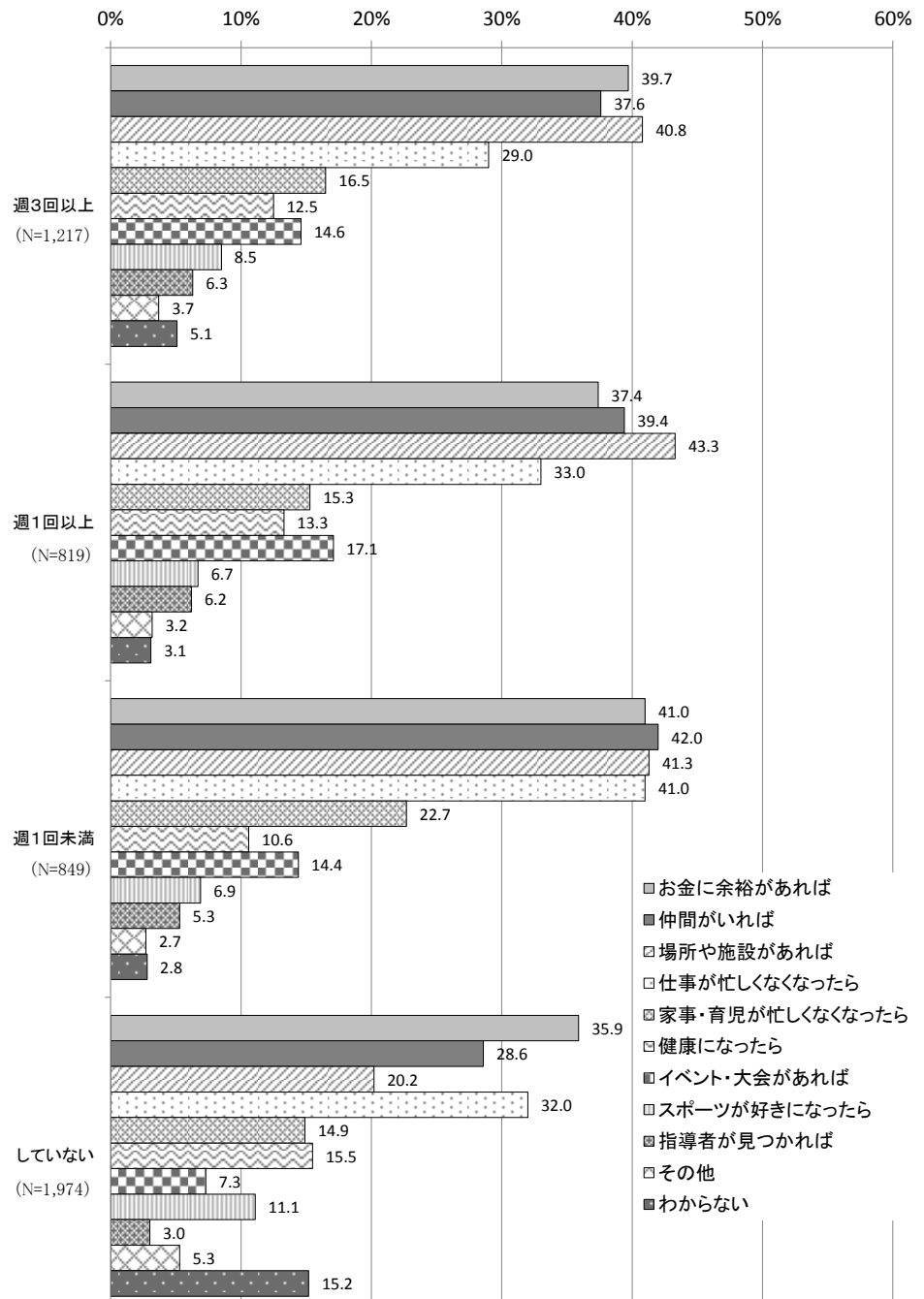


【年代別】今よりスポーツに関わる頻度が増えるきっかけ トップ5

	1位	2位	3位	4位	5位
全体	お金に余裕があれば	仲間がいれば	場所や施設があれば	仕事が忙しくなくなったら	家事・育児が忙しくなくなったら
N=5224	36.0%	33.3%	31.2%	31.1%	15.6%
10歳代	仲間がいれば	お金に余裕があれば	場所や施設があれば	スポーツが好きになったら	仕事が忙しくなくなったら
N=73	46.6%	35.6%	30.1%	28.8%	24.7%
20歳代	お金に余裕があれば	仕事が忙しくなくなったら	仲間がいれば	場所や施設があれば	家事・育児が忙しくなくなったら
N=373	47.5%	44.2%	41.0%	37.8%	18.2%
30歳代	お金に余裕があれば	仕事が忙しくなくなったら	家事・育児が忙しくなくなったら	仲間がいれば	場所や施設があれば
N=578	47.1%	45.0%	42.0%	35.6%	28.9%
40歳代	お金に余裕があれば	仕事が忙しくなくなったら	家事・育児が忙しくなくなったら	仲間がいれば	場所や施設があれば
N=884	50.0%	45.1%	31.8%	31.1%	30.9%
50歳代	仕事が忙しくなくなったら	お金に余裕があれば	仲間がいれば	場所や施設があれば	家事・育児が忙しくなくなったら
N=825	45.3%	44.7%	32.0%	31.8%	14.3%
60歳代	場所や施設があれば	お金に余裕があれば	仲間がいれば	仕事が忙しくなくなったら	健康になったら
N=954	36.4%	35.2%	32.8%	27.9%	15.7%
70歳代	仲間がいれば	場所や施設があれば	健康になったら	お金に余裕があれば	イベント・大会があれば
N=976	36.8%	33.5%	22.2%	20.8%	11.8%
80歳代以上	健康になったら	仲間がいれば	場所や施設があれば	お金に余裕があれば	イベント・大会があれば
N=546	24.4%	24.4%	15.6%	9.5%	6.0%

- ・年代別にみると、20歳代から50歳代で「お金に余裕があれば」「仕事が忙しくなくなったら」の割合が高く、1位又は2位になっている。
- ・「家事・育児が忙しくなくなったら」は、30歳代(42.0%)、40歳代(31.8%)で3割を超え、3位に入っている。
- ・60歳代以上については、年代が上がるにつれて「健康になったら」の割合が高くなり、60歳代15.7%、70歳代22.2%、80歳代以上24.4%となっている。

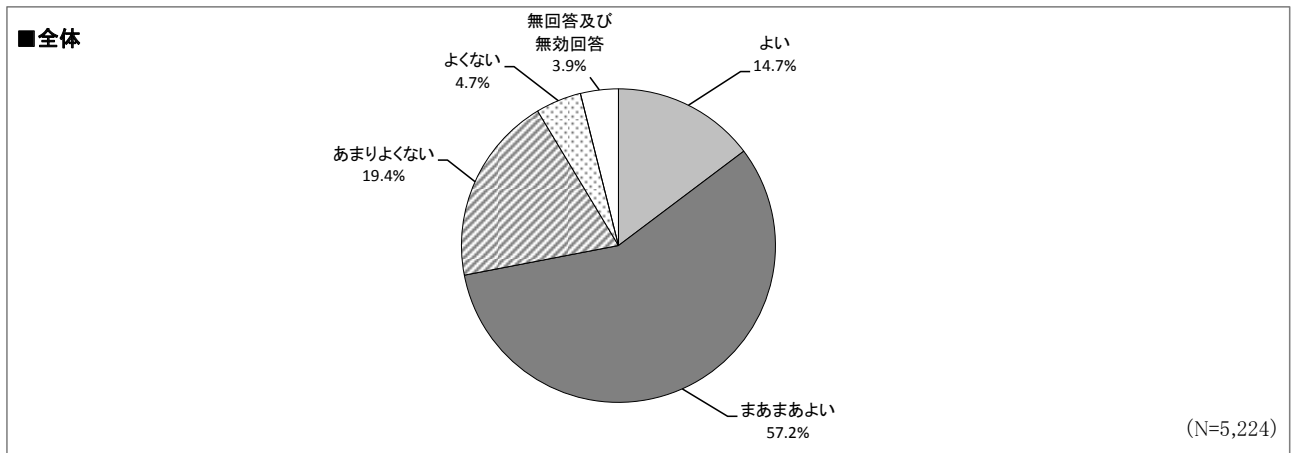
■「する」スポーツ実施頻度(問33①)別の  
スポーツに関わる頻度が増えると思われるきっかけ



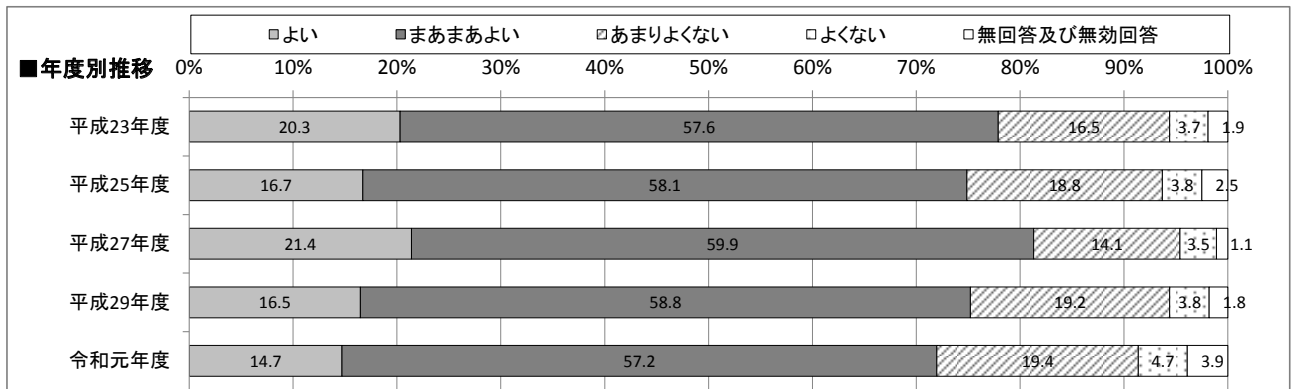
- ・スポーツの実施頻度別にみると、「週3回以上」及び「週1回以上」では「場所や施設があれば」が最も高くなっている。
- ・「週1回未満」では他の実施頻度と比較して「仕事が忙しくなくなったら」と「家事・育児が忙しくなくなったら」が高くなっている。

# 第 13 章 健康づくりについて

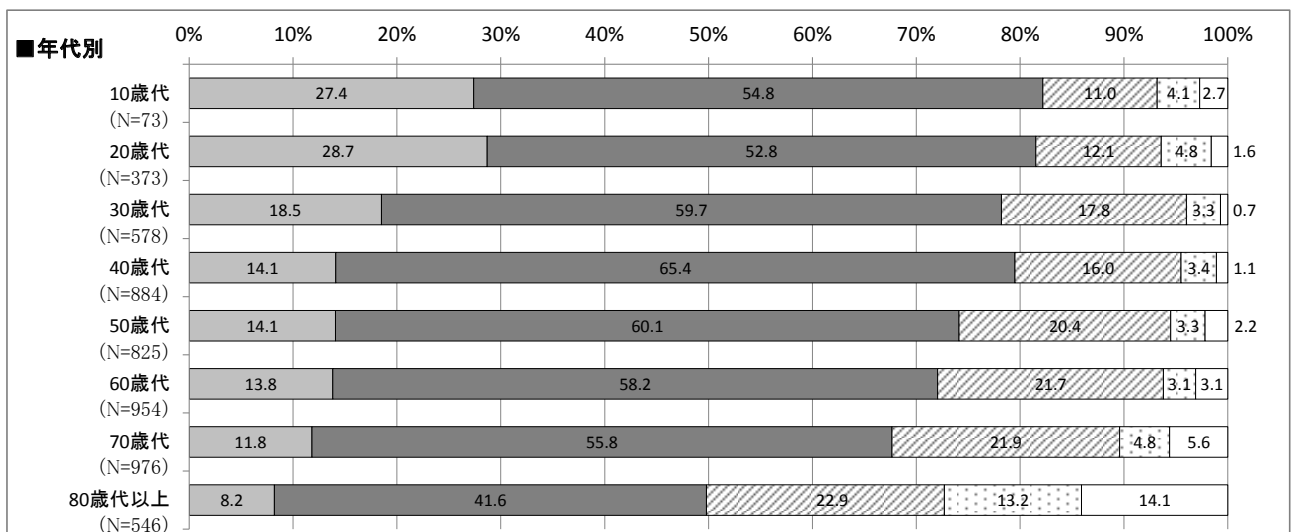
【36】現在の健康状態をどのように感じていますか。



- ・現在の健康状態について、「よい」「まあまあよい」と回答した人の割合は、71.9%となっている。
- ・「よくない」「あまりよくない」と回答した人の割合は、24.1%である。

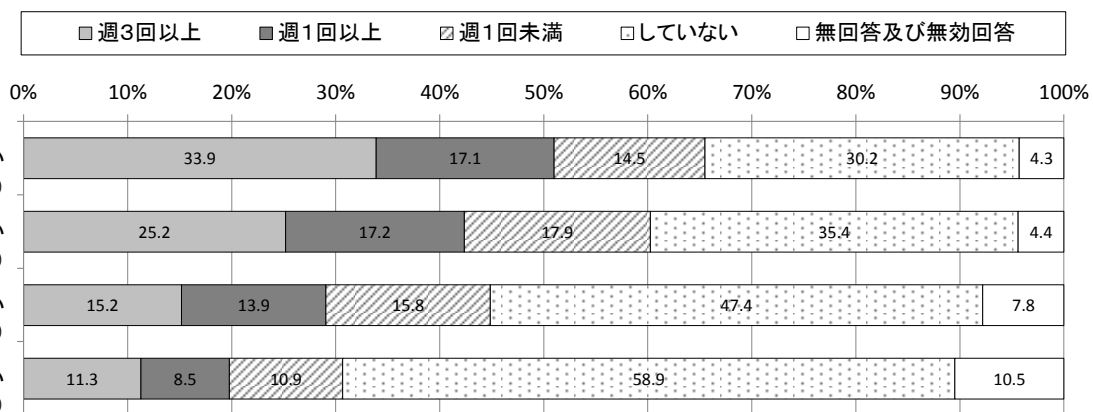


- ・年度別で見ると、「よい」「まあまあよい」と回答した人の割合は8割前後で推移しているが、平成 27 年度以降徐々に低下しており、令和元年度は 71.9%となっている。



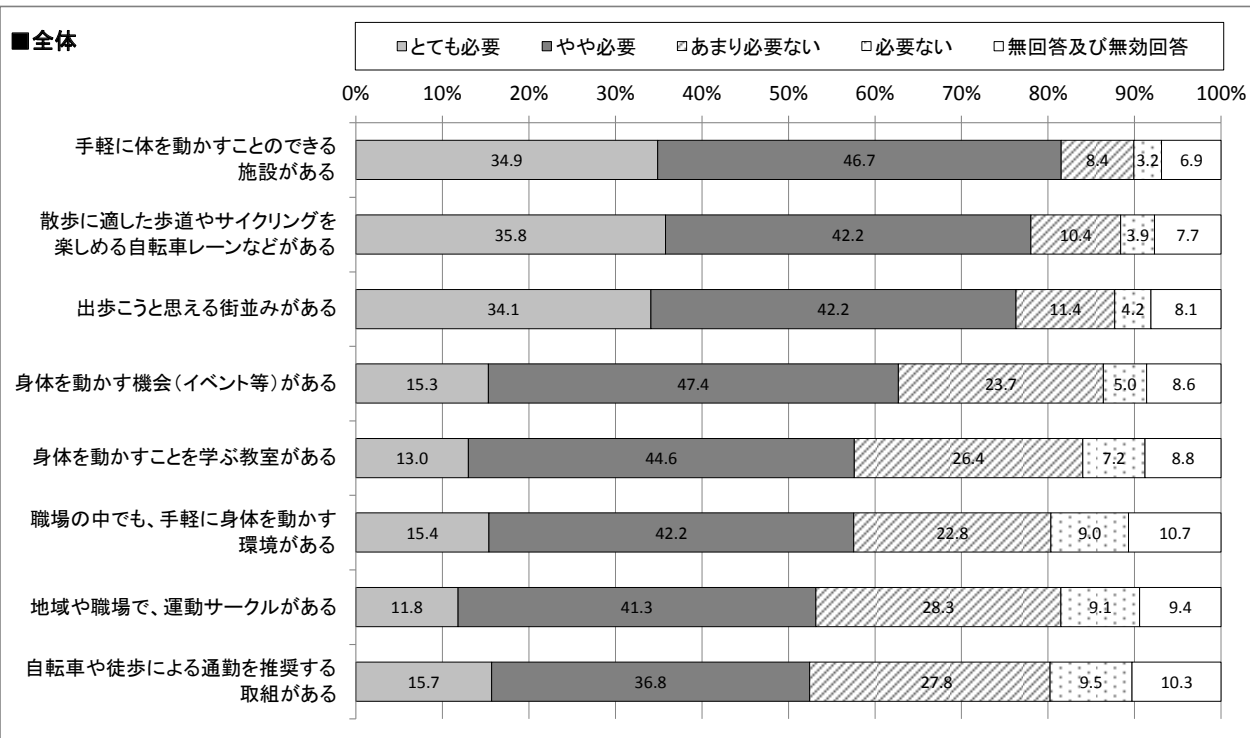
- ・年代別にみると、「よい」「まあまあよい」と回答した人の割合は、年代が上がるにつれて減少する傾向にあり、80歳代以上では 49.8%となっている。

■健康状態別の「する」スポーツ実施頻度(問33①)



- 健康状態別のスポーツ実施頻度をみると、健康状態がよい人ほどスポーツ実施頻度は高い傾向にあり、健康状態を「よい」と回答した人で、スポーツ実施頻度が「週3回以上」「週1回以上」の人は5割以上となっている。
- 一方、健康状態を「よくない」と回答している人では、「週3回以上」「週1回以上」が約2割にとどまっている。

【37】身体を動かす習慣を増やすためには、どのような環境を整える必要があると思いますか。  
(○は項目ごとに1つずつ)



- 「とても必要」「やや必要」と回答した人の割合は、いずれの項目も5割を超えているが、特に「手軽に体を動かすことのできる施設がある」が 81.6%で最も高く、次いで「散歩に適した歩道やサイクリングを楽しめる自転車レーンなどがある」が 78.0%、「出歩こうと思える街並みがある」が 76.3%となっている。

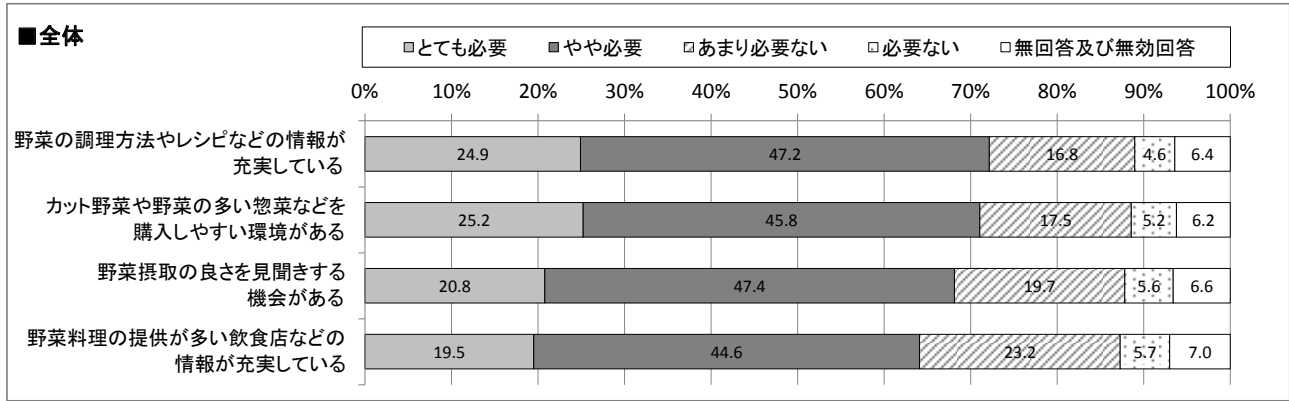
【年代別】身体を動かす習慣を増やすために必要な環境 トップ5

	1位	2位	3位	4位	5位
全体	手軽に体を動かすことのできる施設がある	散歩に適した歩道やサイクリングを楽しめる自転車レーンなどがある	出歩こうと思える街並みがある	身体を動かす機会(イベント等)がある	身体を動かすことを学ぶ教室がある、ほか1項目
N=5224	81.6%	78.0%	76.3%	62.7%	57.6%
10歳代	出歩こうと思える街並みがある	手軽に体を動かすことのできる施設がある	散歩に適した歩道やサイクリングを楽しめる自転車レーンなどがある	職場の中でも、手軽に身体を動かす環境がある	自転車や徒歩による通勤を推奨する取組がある
N=73	85.0%	83.6%	75.3%	72.6%	63.0%
20歳代	手軽に体を動かすことのできる施設がある	出歩こうと思える街並みがある	散歩に適した歩道やサイクリングを楽しめる自転車レーンなどがある	職場の中でも、手軽に身体を動かす環境がある	身体を動かす機会(イベント等)がある
N=373	87.9%	86.1%	81.8%	68.1%	62.5%
30歳代	手軽に体を動かすことのできる施設がある	出歩こうと思える街並みがある	散歩に適した歩道やサイクリングを楽しめる自転車レーンなどがある	身体を動かす機会(イベント等)がある	職場の中でも、手軽に身体を動かす環境がある
N=578	88.2%	85.4%	81.5%	70.6%	63.7%
40歳代	手軽に体を動かすことのできる施設がある	散歩に適した歩道やサイクリングを楽しめる自転車レーンなどがある	出歩こうと思える街並みがある	身体を動かす機会(イベント等)がある	身体を動かすことを学ぶ教室がある
N=884	86.4%	83.6%	82.1%	66.0%	60.3%
50歳代	手軽に体を動かすことのできる施設がある	散歩に適した歩道やサイクリングを楽しめる自転車レーンなどがある	出歩こうと思える街並みがある	身体を動かす機会(イベント等)がある	身体を動かすことを学ぶ教室がある
N=825	88.5%	85.1%	82.9%	69.9%	63.2%
60歳代	手軽に体を動かすことのできる施設がある	散歩に適した歩道やサイクリングを楽しめる自転車レーンなどがある	出歩こうと思える街並みがある	身体を動かす機会(イベント等)がある	職場の中でも、手軽に身体を動かす環境がある
N=954	84.0%	81.6%	77.4%	65.8%	61.0%
70歳代	手軽に体を動かすことのできる施設がある	散歩に適した歩道やサイクリングを楽しめる自転車レーンなどがある	出歩こうと思える街並みがある	身体を動かす機会(イベント等)がある	身体を動かすことを学ぶ教室がある
N=976	75.4%	74.0%	68.3%	57.4%	55.3%
80歳代以上	手軽に体を動かすことのできる施設がある	散歩に適した歩道やサイクリングを楽しめる自転車レーンなどがある	出歩こうと思える街並みがある	身体を動かす機会(イベント等)がある	身体を動かすことを学ぶ教室がある
N=546	58.6%	53.3%	52.1%	44.3%	43.6%

※全体では、「身体を動かすことを学ぶ教室がある」のほか、「職場の中でも、手軽に身体を動かす環境がある」が57.6%で同率5位になっている。

- ・年代別にみると、20歳代以上では「手軽に体を動かすことのできる施設がある」が最も高くなっている。また、同項目は10歳代でも83.6%で2位となっている。
- ・「散歩に適した歩道やサイクリングを楽しめる自転車レーンなどがある」は20歳代から60歳代で8割を超えており、40歳代以上では2位になっている。

**【38】健康づくりのためには「1日 350gの野菜摂取」が必要だといわれていますが、岡山県民は「100g」程度足りていません。野菜を食べる量を増やすためには、どのような環境を整える必要があると思いますか。**  
 (〇は項目ごとに1つずつ)



・「とても必要」「やや必要」と回答した人の割合は、いずれの項目も6割を超えているが、特に「野菜の調理方法やレシピなどの情報が充実している」が72.1%と最も高く、次いで「カット野菜や野菜の多い惣菜などを購入しやすい環境がある」が71.0%となっている。

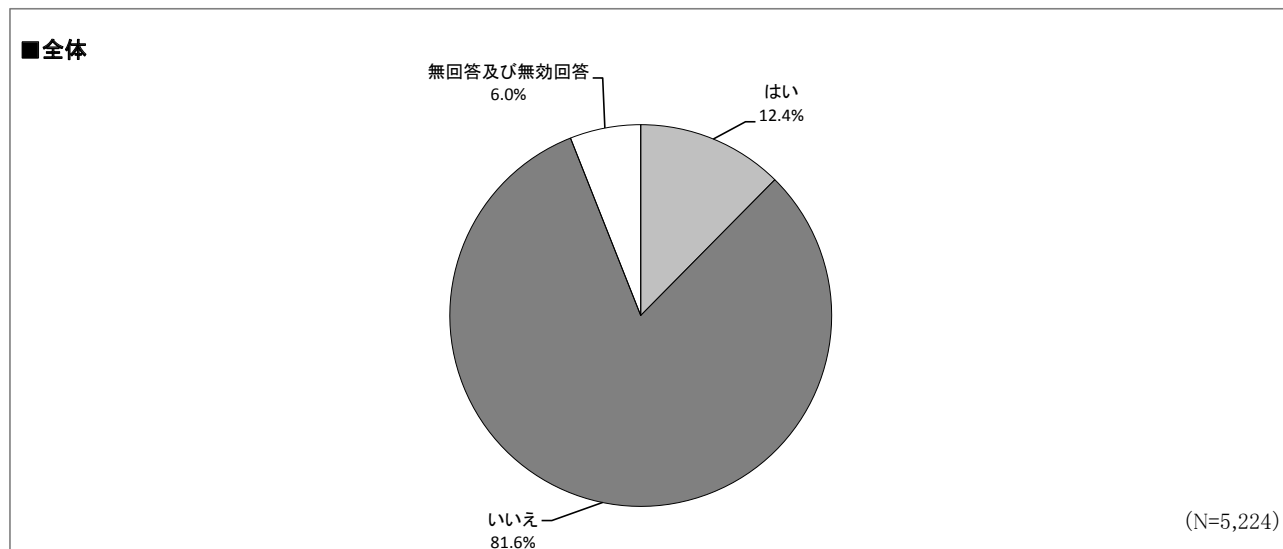
**【年代別】野菜の摂取量を増やすために必要な環境**

	1位	2位	3位	4位
全体	野菜の調理方法やレシピなどの情報が充実している	カット野菜や野菜の多い惣菜などを購入しやすい環境がある	野菜摂取の良さを見聞きする機会がある	野菜料理の提供が多い飲食店などの情報が充実している
N=5224	72.1%	71.0%	68.2%	64.1%
10歳代	野菜料理の提供が多い飲食店などの情報が充実している	カット野菜や野菜の多い惣菜などを購入しやすい環境がある	野菜の調理方法やレシピなどの情報が充実している	野菜摂取の良さを見聞きする機会がある
N=73	76.7%	75.4%	72.6%	63.1%
20歳代	カット野菜や野菜の多い惣菜などを購入しやすい環境がある	野菜料理の提供が多い飲食店などの情報が充実している	野菜の調理方法やレシピなどの情報が充実している	野菜摂取の良さを見聞きする機会がある
N=373	82.8%	77.5%	74.8%	64.9%
30歳代	カット野菜や野菜の多い惣菜などを購入しやすい環境がある	野菜料理の提供が多い飲食店などの情報が充実している	野菜の調理方法やレシピなどの情報が充実している	野菜摂取の良さを見聞きする機会がある
N=578	78.9%	73.7%	69.0%	63.4%
40歳代	カット野菜や野菜の多い惣菜などを購入しやすい環境がある	野菜の調理方法やレシピなどの情報が充実している	野菜料理の提供が多い飲食店などの情報が充実している	野菜摂取の良さを見聞きする機会がある
N=884	76.3%	73.4%	72.6%	70.3%
50歳代	カット野菜や野菜の多い惣菜などを購入しやすい環境がある	野菜の調理方法やレシピなどの情報が充実している	野菜摂取の良さを見聞きする機会がある	野菜料理の提供が多い飲食店などの情報が充実している
N=825	75.4%	74.9%	74.5%	68.3%
60歳代	野菜摂取の良さを見聞きする機会がある	野菜の調理方法やレシピなどの情報が充実している	カット野菜や野菜の多い惣菜などを購入しやすい環境がある	野菜料理の提供が多い飲食店などの情報が充実している
N=954	74.8%	74.6%	71.3%	63.3%
70歳代	野菜の調理方法やレシピなどの情報が充実している	野菜摂取の良さを見聞きする機会がある	カット野菜や野菜の多い惣菜などを購入しやすい環境がある	野菜料理の提供が多い飲食店などの情報が充実している
N=976	75.1%	66.9%	65.0%	53.7%
80歳代以上	野菜の調理方法やレシピなどの情報が充実している	野菜摂取の良さを見聞きする機会がある	カット野菜や野菜の多い惣菜などを購入しやすい環境がある	野菜料理の提供が多い飲食店などの情報が充実している
N=546	58.1%	53.8%	49.5%	42.9%

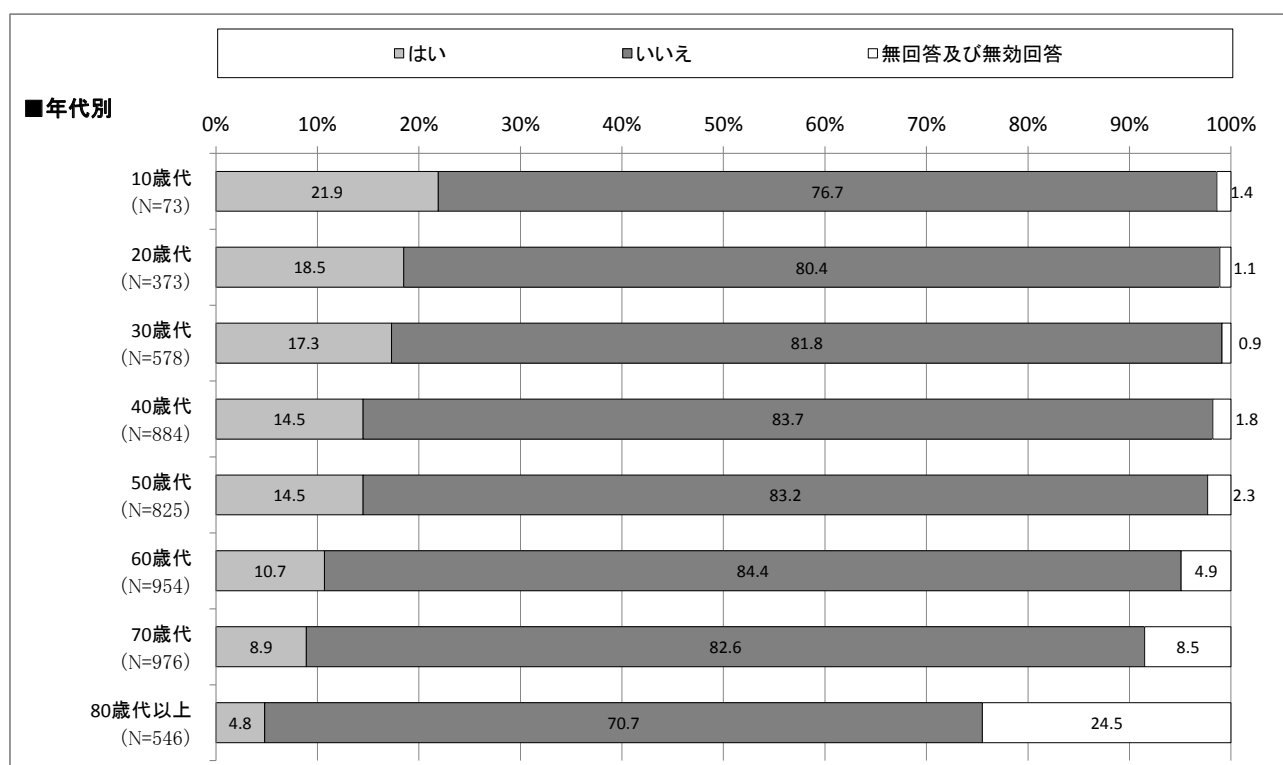
- ・年代別にみると、「野菜の調理方法やレシピなどの情報が充実している」はどの年代でも7割を超え、年齢が高くなるほど順位が上がっている。
- ・「カット野菜や野菜の多い惣菜などを購入しやすい環境がある」は、若い年代で割合が高い傾向がみられ、20歳代から50歳代では1位になっており、特に20歳代では82.8%と最も高くなっている。
- ・「野菜料理の提供が多い飲食店などの情報が充実している」も20歳代で77.5%と最も高く、また、10歳代で1位、20歳代、30歳代で2位となっており、若い年代で割合が高い傾向がみられる。

## 第 14 章 多文化共生の環境づくりについて

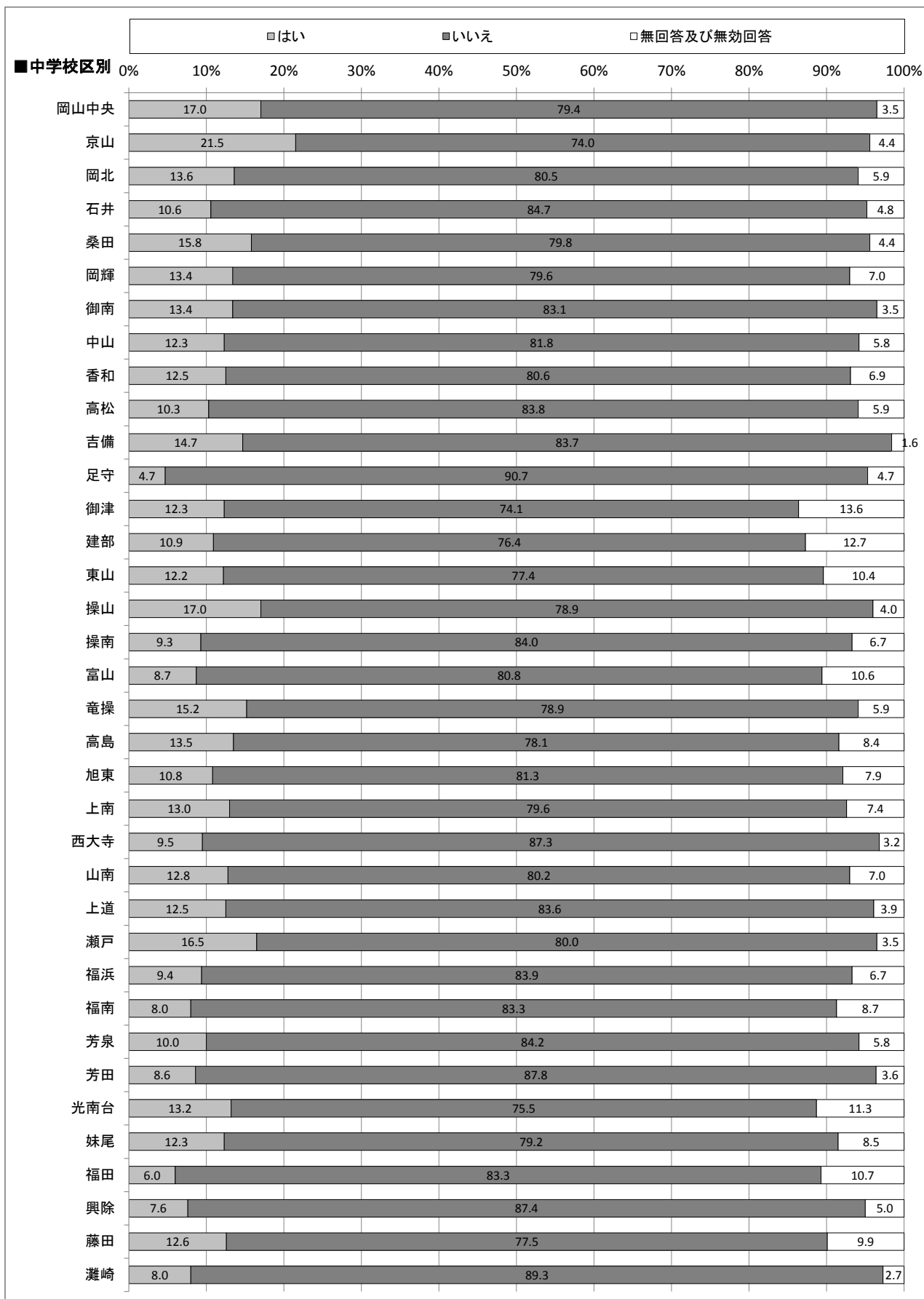
【39】あなたは、海外の人との交流や国際交流関係のイベントに参加したことがありますか。



・「はい」と回答した人の割合は 12.4%で、一方、「いいえ」と回答した人の割合は 81.6%となっている。



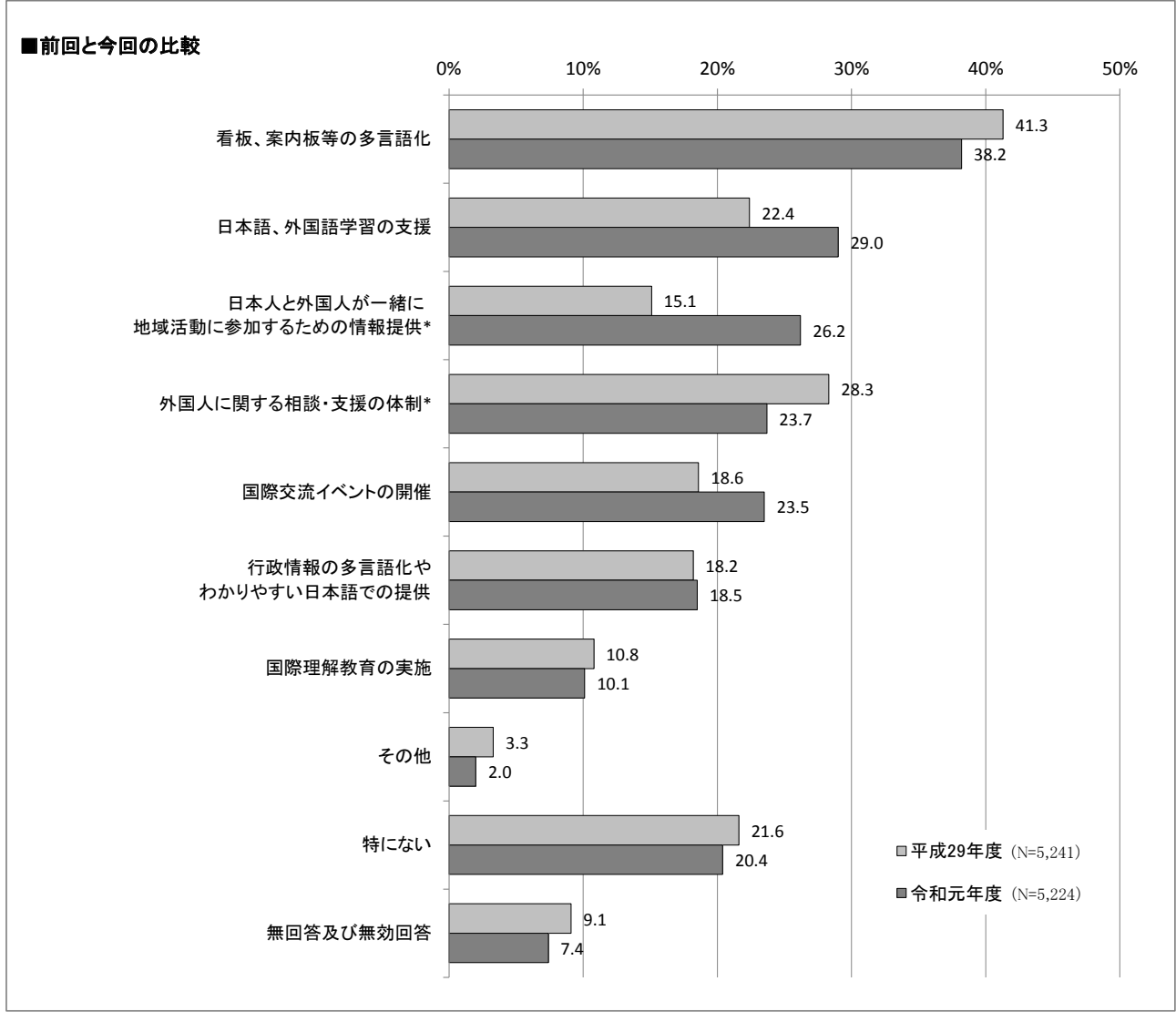
・年代別にみると、「はい」と回答した人の割合は 10 歳代の 21.9%が最も高く、年代が上がるにつれて減少する傾向にあり、80 歳代以上では 4.8%である。



- ・中学校区別にみると、「はい」と回答した人の割合が最も高いのは「京山」(21.5%)で、唯一2割を超えており、次いで「岡山中央」(17.0%)、「操山」(17.0%)、「瀬戸」(16.5%)となっている。
- ・「いいえ」と回答した人の割合が最も高いのは「足守」(90.7%)で、唯一9割を超えており、次いで「灘崎」(89.3%)、「芳田」(87.8%)、「興除」(87.4%)となっている。



【40】日本人も外国人も共に暮らしやすい多文化共生のまちづくりのために、どの取組が進んでいると思いますか。(〇はいくつでも)



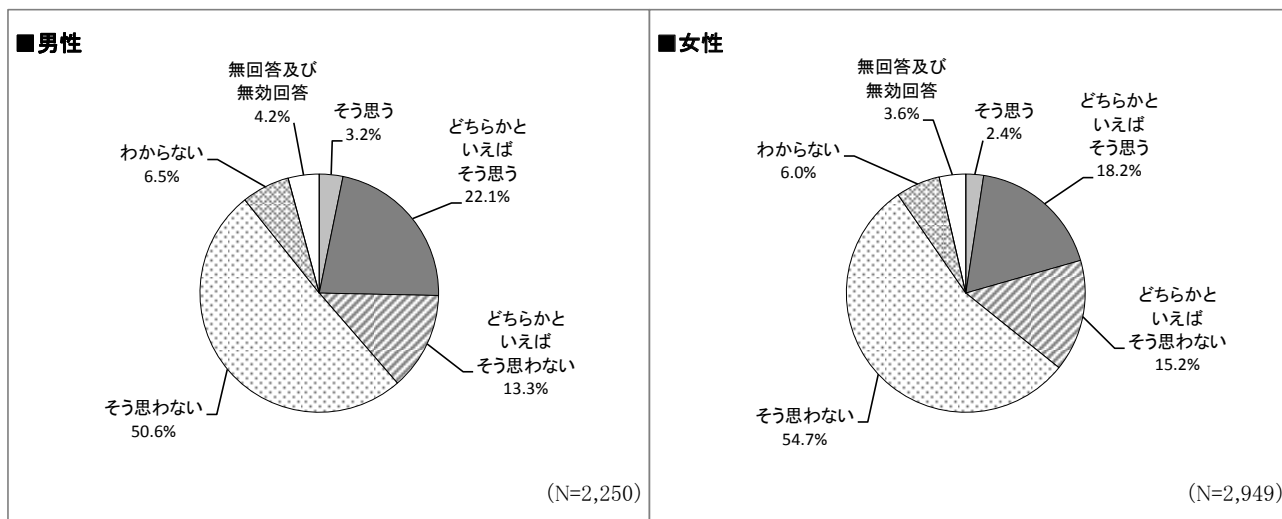
※「日本人と外国人と一緒に地域活動に参加するための情報提供」と「外国人に関する相談・支援の体制」の選択肢は、前回調査の文言(「外国人市民の地域活動参加のための情報提供」、「外国人市民のための相談・支援体制」)から一部変更している。

- ・「看板、案内板等の多言語化」と回答した人の割合が最も高く、38.2%となっている。
- ・次いで「日本語、外国語学習の支援」29.0%、「日本人と外国人と一緒に地域活動に参加するための情報提供」26.2%となっている。
- ・また、「特にない」も 20.4%を占めている。
- ・前回調査と比べると、「日本人と外国人と一緒に地域活動に参加するための情報提供」(前回調査「外国人市民の地域活動参加のための情報提供」)が 11.1 ポイント増加している。

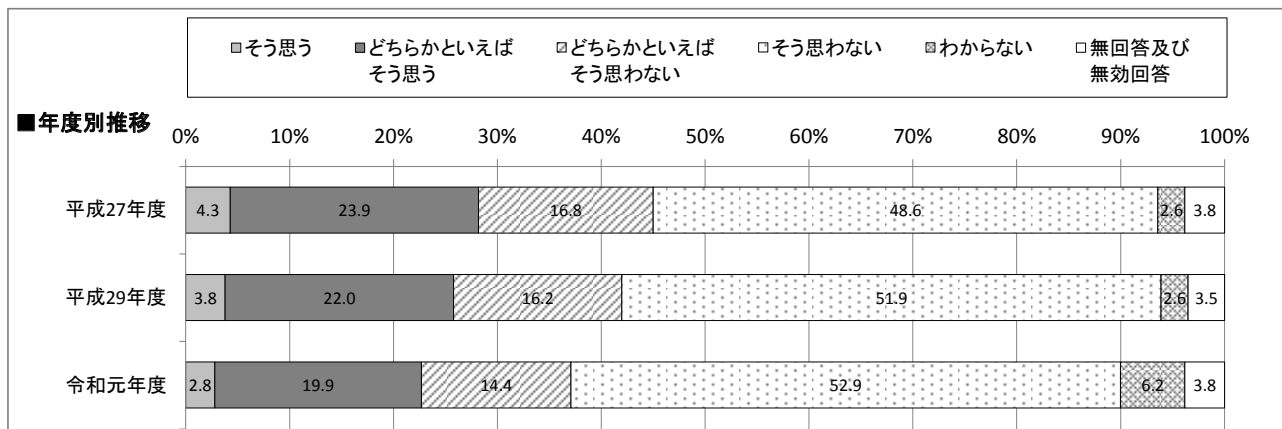
## 第 15 章 女性が輝くまちづくりについて

【41】岡山市では、女性が輝くまちづくりと男女共同参画社会の実現をめざして、様々な取組を進めています。あなたの考えに近いものを選んでください。

### ① 男性は外で働くもの、女性は家庭を守るものだ

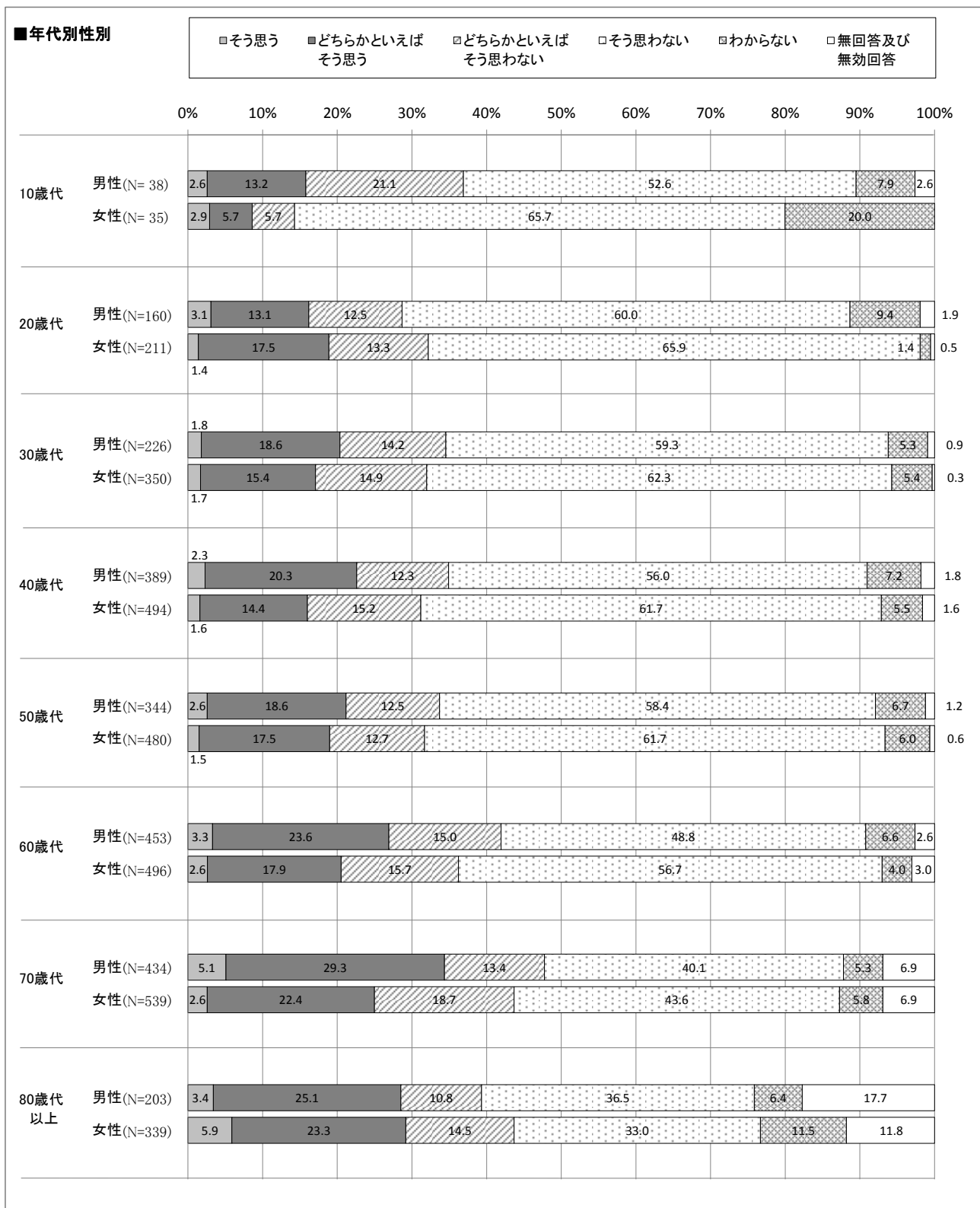


・性別で見ると、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、男性が 63.9%、女性が 69.9%となっており、いずれも6割を超えているが、女性の方が 6.0 ポイント高くなっている。



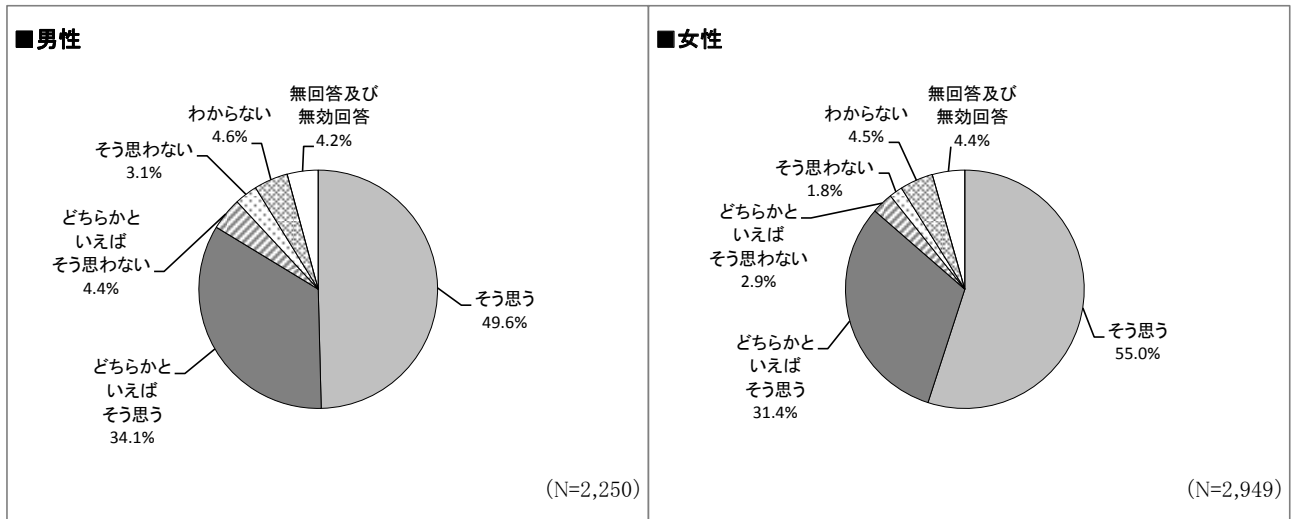
・回答者全体の年度別推移で見ると、今回「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は 67.3%となっており、前回調査と比べて 0.8 ポイント減でほぼ横ばいとなっている。

・一方、今回「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は 22.7%となり、徐々に減少している。



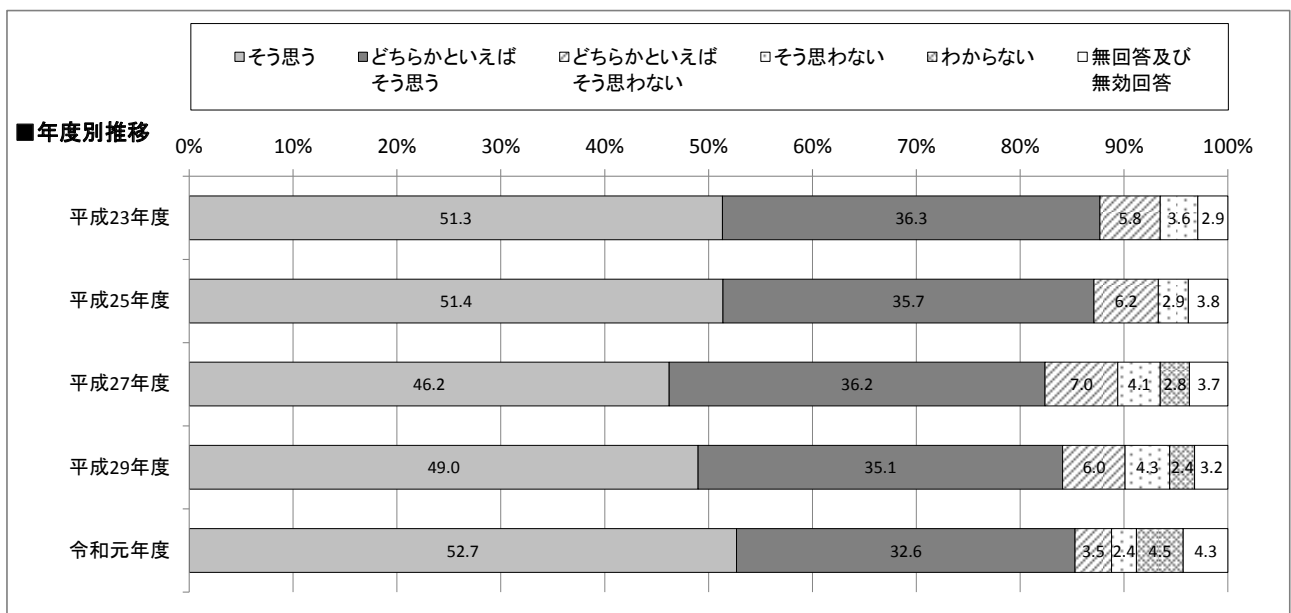
- ・各年代別に男女の回答をみると、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、男性では40歳代を除き50歳代まで、女性では60歳代までが7割を超えている。
- ・「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、10歳代を除き女性が男性より高くなっている。
- ・70歳代の男性では「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が3割を超えている。

②男性も女性も、どちらも仕事と家庭を両立できるのがよい



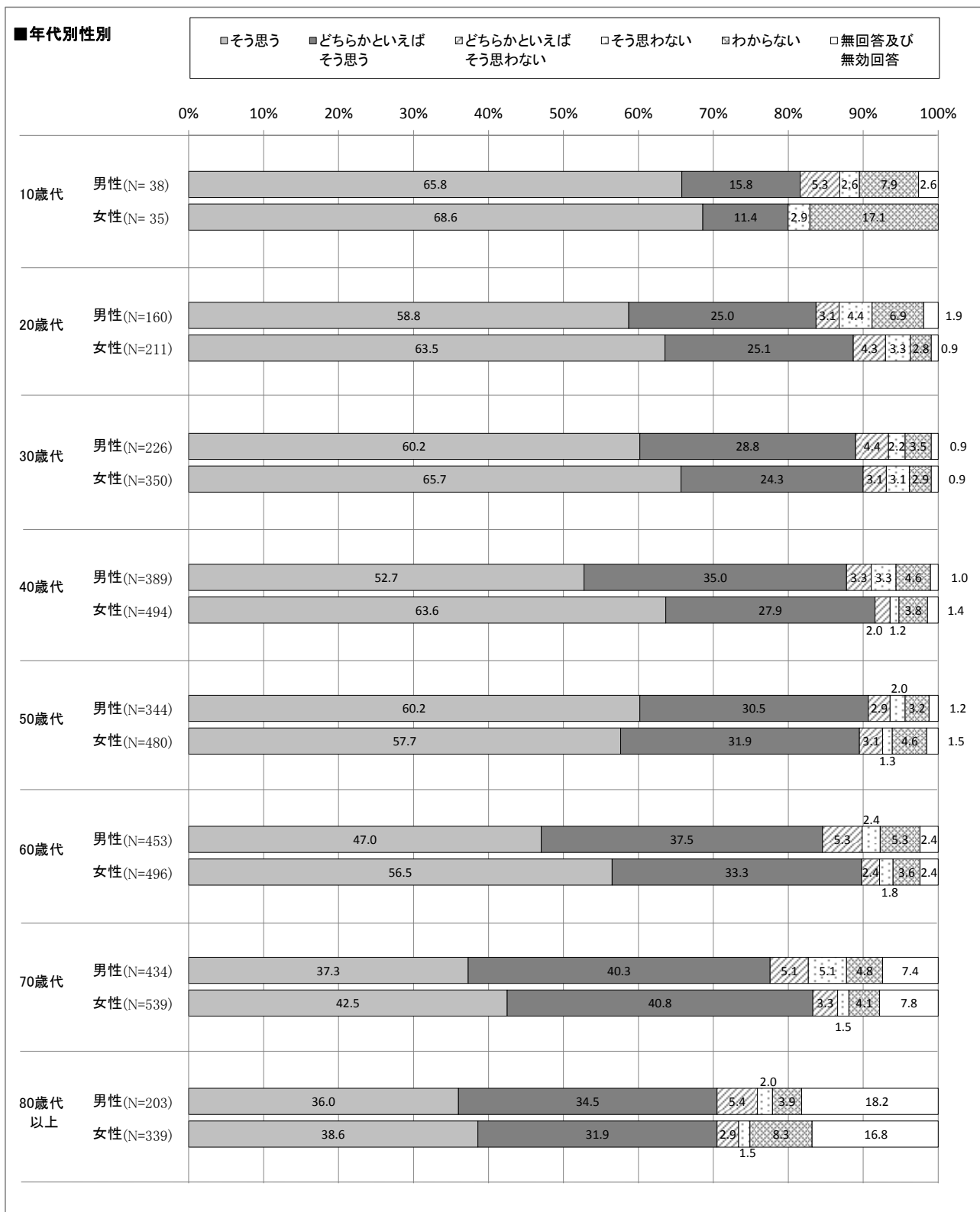
・性別で見ると、「そう思う」「どちらかといえはそう思う」と回答した人の割合は、男性が83.7%、女性が86.4%となっており、いずれも8割を超えている。

・女性では「そう思う」と回答した人の割合が5割を超えている。



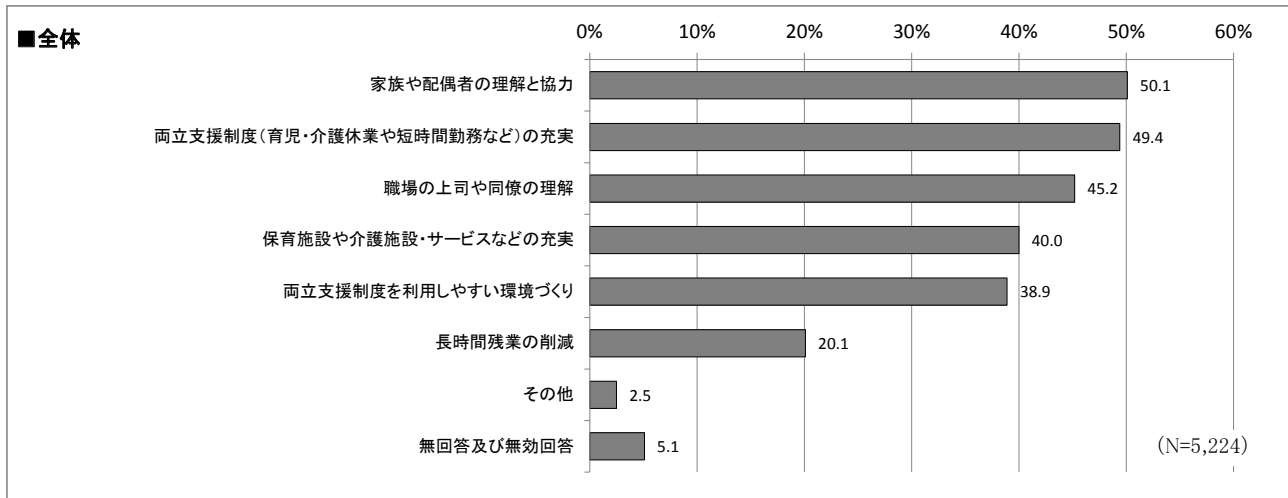
・回答者全体の年度別推移で見ると、今回「そう思う」「どちらかといえはそう思う」と回答した人の割合は85.3%となっており、過去2回の調査と比べるとやや増加している。

・一方、今回「そう思わない」「どちらかといえはそう思わない」と回答した人の割合は5.9%で、過去4回の調査と比べて最も低くなっている。



・各年代別に男女の回答をみると、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、男性では 60 歳代まで、女性では 70 歳代までが8割を超え、30 歳代、40 歳代の女性と 50 歳代の男性では9割以上となっている。

【42】男性も女性も仕事と家庭を両立するために、何が重要だと思いますか。(〇は3つまで)



・「家族や配偶者の理解と協力」と回答した人の割合が50.1%で最も高く、次いで「両立支援制度(育児・介護休業や短時間勤務など)の充実」が49.4%、「職場の上司や同僚の理解」が45.2%となっている。

【年代別性別】男女ともに仕事と家庭を両立するために必要なこと トップ3

	男性			女性			
	1位	2位	3位	全体	1位	2位	3位
全体	両立支援制度の充実	家族や配偶者の理解と協力	職場の上司や同僚の理解	全体	家族や配偶者の理解と協力	両立支援制度の充実	職場の上司や同僚の理解
N=2250	49.6%	44.7%	41.6%	N=2949	54.4%	49.1%	47.9%
10歳代	両立支援制度の充実	職場の上司や同僚の理解	家族や配偶者の理解と協力	10歳代	両立支援制度の充実	職場の上司や同僚の理解	家族や配偶者の理解と協力
N=38	57.9%	50.0%	42.1%	N=35	74.3%	62.9%	40.0%
20歳代	両立支援制度の充実	職場の上司や同僚の理解	両立支援制度を利用しやすい環境づくり	20歳代	両立支援制度の充実	職場の上司や同僚の理解	保育施設や介護施設・サービスなどの充実
N=160	55.0%	50.6%	40.6%	N=211	71.1%	55.0%	47.9%
30歳代	両立支援制度の充実	職場の上司や同僚の理解	両立支援制度を利用しやすい環境づくり	30歳代	職場の上司や同僚の理解	両立支援制度の充実	家族や配偶者の理解と協力
N=226	59.7%	52.7%	41.2%	N=350	61.4%	58.6%	48.6%
40歳代	職場の上司や同僚の理解	両立支援制度の充実	家族や配偶者の理解と協力	40歳代	職場の上司や同僚の理解	家族や配偶者の理解と協力	両立支援制度の充実
N=389	50.4%	48.8%	41.9%	N=494	56.5%	55.9%	46.6%
50歳代	両立支援制度の充実	職場の上司や同僚の理解	家族や配偶者の理解と協力	50歳代	家族や配偶者の理解と協力	職場の上司や同僚の理解	両立支援制度の充実
N=344	54.1%	48.8%	45.1%	N=480	59.6%	51.3%	46.9%
60歳代	家族や配偶者の理解と協力	両立支援制度の充実	保育施設や介護施設・サービスなどの充実	60歳代	家族や配偶者の理解と協力	両立支援制度の充実	保育施設や介護施設・サービスなどの充実
N=453	49.2%	48.6%	42.2%	N=496	60.9%	52.4%	48.0%
70歳代	家族や配偶者の理解と協力	両立支援制度の充実	保育施設や介護施設・サービスなどの充実	70歳代	家族や配偶者の理解と協力	両立支援制度の充実	保育施設や介護施設・サービスなどの充実
N=434	53.2%	46.3%	41.2%	N=539	58.1%	41.7%	41.4%
80歳代以上	家族や配偶者の理解と協力	両立支援制度の充実	保育施設や介護施設・サービスなどの充実	80歳代以上	家族や配偶者の理解と協力	両立支援制度の充実	保育施設や介護施設・サービスなどの充実
N=203	44.3%	36.0%	30.0%	N=339	46.3%	36.3%	36.3%

・各年代別に男女の回答をみると、30歳代以上では女性で「家族や配偶者の理解と協力」と回答した人の割合が、男性の割合より高い。

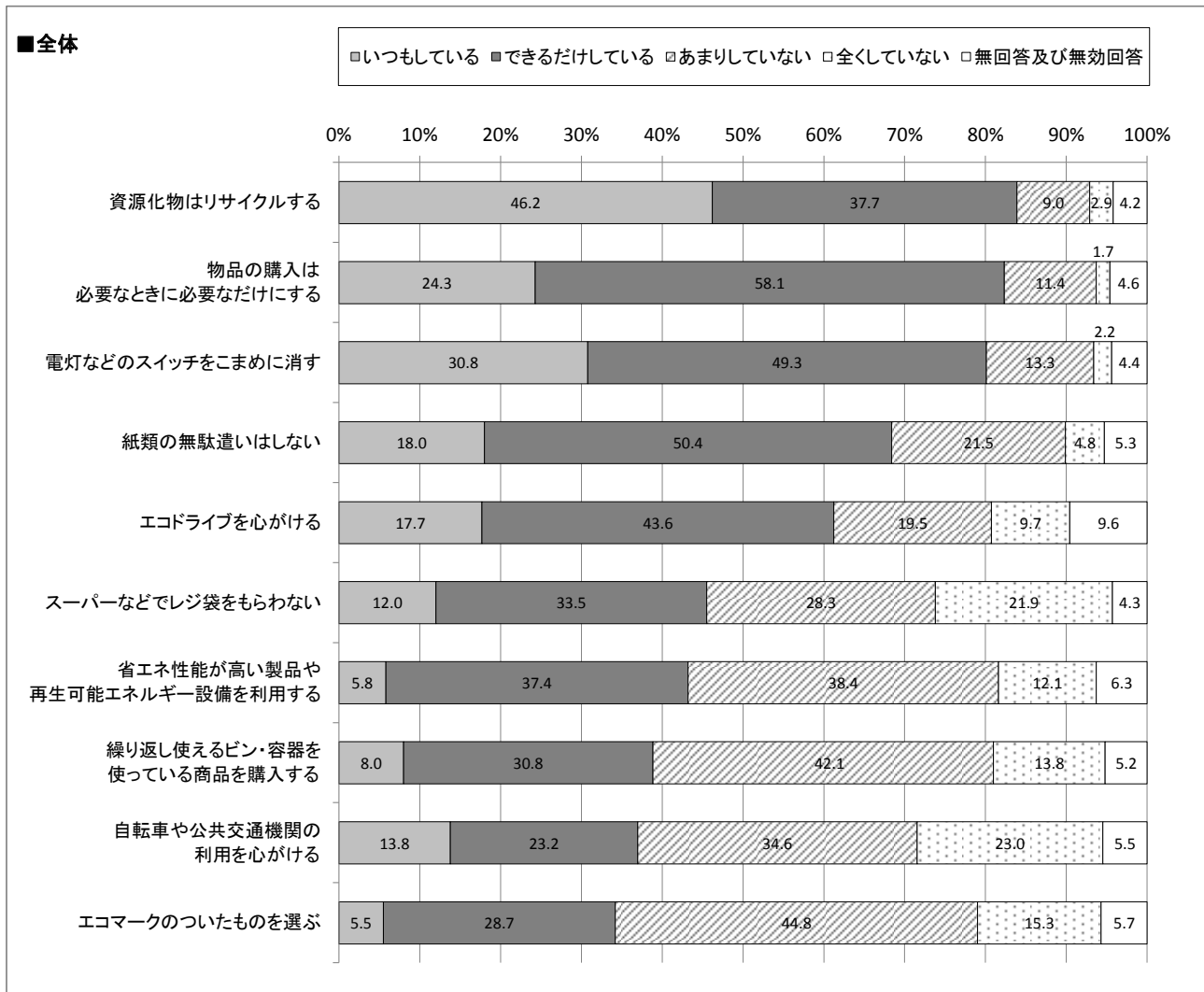
・50歳代以下では男女ともに「職場の上司や同僚の理解」が1位または2位となっている。

・20歳代、30歳代の男性では「両立支援制度を利用しやすい環境づくり」が4割以上となり3位となっている。

## 第 16 章 環境に優しいライフスタイルの実践について

【43】あなたは日常生活の中で環境づくりに関する次のような行動をしていますか。

(○は項目ごとに1つずつ)



- ・「いつもしている」「できるだけしている」と回答した人の割合が最も高いのは、「資源化物はリサイクルする」で、83.9%となっている。
- ・次いで「物品の購入は必要ときに必要なだけにする」82.4%、「電灯などのスイッチをこまめに消す」80.1%となっている。
- ・「エコマークのついたものを選ぶ」「自転車や公共交通機関の利用を心がける」「繰り返し使えるビン・容器を使っている商品を購入する」「省エネ性能が高い製品や再生可能エネルギー設備を利用する」「スーパーなどでレジ袋をもらわない」は、「いつもしている」「できるだけしている」が5割以下で、「全くしていない」「あまりしていない」の割合よりも低くなっている。

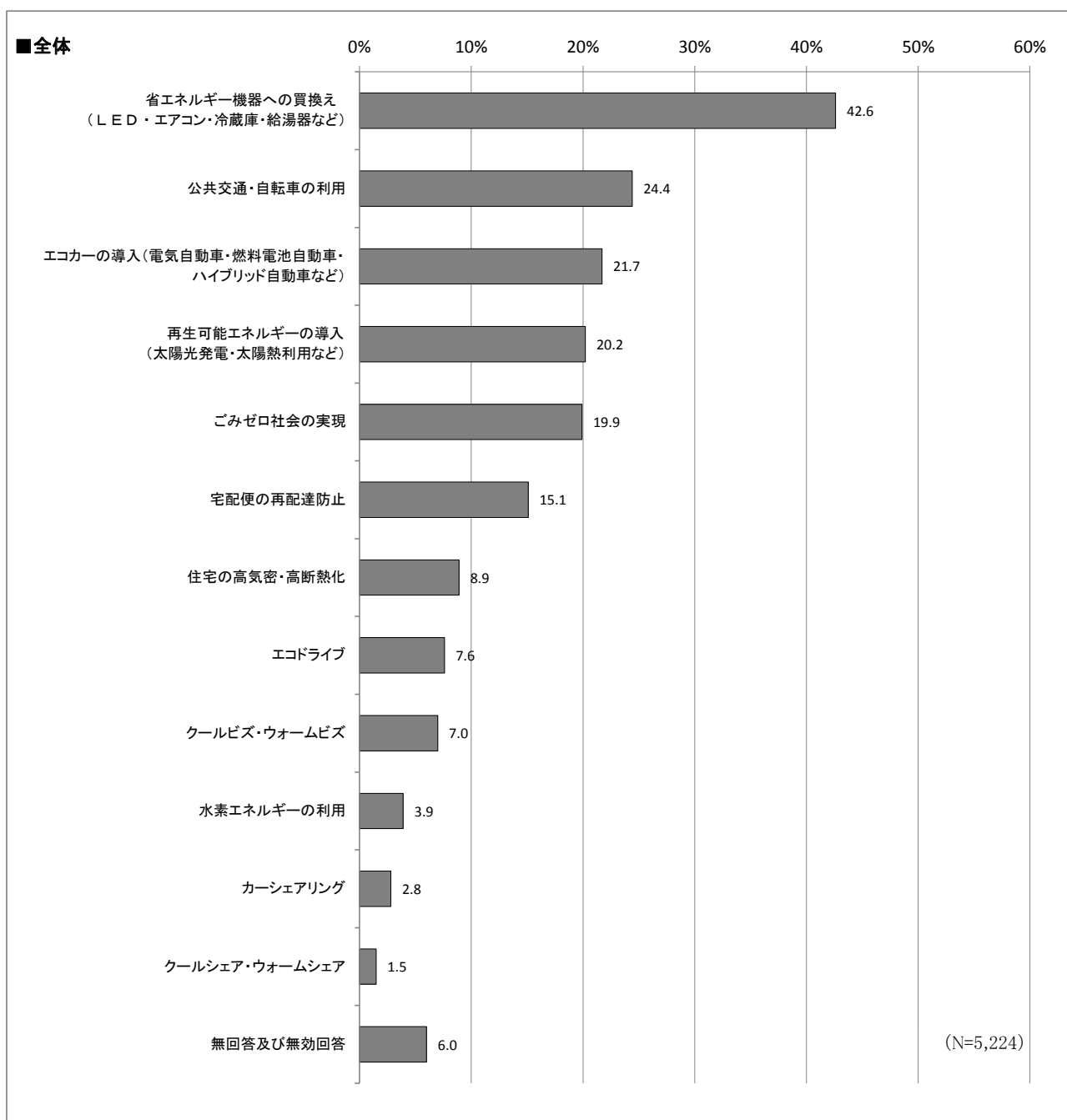
【年代別】日常生活の中で行っている環境づくりの行動 トップ5

	1位	2位	3位	4位	5位
全体	資源化物はリサイクルする	物品の購入は必要なときに必要なだけにする	電灯などのスイッチをこまめに消す	紙類の無駄遣いはしない	エコドライブを心がける
N=5224	83.9%	82.4%	80.1%	68.4%	61.3%
10歳代	資源化物はリサイクルする	物品の購入は必要なときに必要なだけにする	電灯などのスイッチをこまめに消す	自転車や公共交通機関の利用を心がける	紙類の無駄遣いはしない
N=73	84.9%	79.5%	71.2%	68.5%	53.4%
20歳代	物品の購入は必要なときに必要なだけにする	電灯などのスイッチをこまめに消す	資源化物はリサイクルする	エコドライブを心がける	紙類の無駄遣いはしない
N=373	88.0%	74.2%	70.8%	58.7%	58.4%
30歳代	物品の購入は必要なときに必要なだけにする	電灯などのスイッチをこまめに消す	資源化物はリサイクルする	紙類の無駄遣いはしない	エコドライブを心がける
N=578	84.7%	82.0%	80.1%	63.3%	62.6%
40歳代	資源化物はリサイクルする	物品の購入は必要なときに必要なだけにする	電灯などのスイッチをこまめに消す	紙類の無駄遣いはしない	エコドライブを心がける
N=884	86.5%	82.7%	80.5%	68.1%	66.4%
50歳代	資源化物はリサイクルする	電灯などのスイッチをこまめに消す	物品の購入は必要なときに必要なだけにする	紙類の無駄遣いはしない	エコドライブを心がける
N=825	87.1%	85.4%	83.9%	70.7%	70.3%
60歳代	資源化物はリサイクルする	物品の購入は必要なときに必要なだけにする	電灯などのスイッチをこまめに消す	紙類の無駄遣いはしない	エコドライブを心がける
N=954	89.9%	83.3%	81.6%	75.0%	69.9%
70歳代	資源化物はリサイクルする	物品の購入は必要なときに必要なだけにする	電灯などのスイッチをこまめに消す	紙類の無駄遣いはしない	エコドライブを心がける
N=976	86.2%	82.4%	80.2%	72.4%	58.9%
80歳代以上	資源化物はリサイクルする	電灯などのスイッチをこまめに消す	物品の購入は必要なときに必要なだけにする	紙類の無駄遣いはしない	スーパーなどでレジ袋をもらわない
N=546	72.9%	71.8%	71.3%	60.5%	42.5%

- ・年代別にみると、すべての年代で「資源化物はリサイクルする」「物品の購入は必要なときに必要なだけにする」「電灯などのスイッチをこまめに消す」の3項目が上位3位までを占めている。
- ・「紙類の無駄遣いはしない」は年代が上がるにつれて割合が概ね増加する傾向がみられ、特に 60 歳代では、75.0%となっている。



【44】今後、積極的に取り組む必要があると思うものをお選びください。(〇は2つまで)



・「省エネルギー機器への買換え(LED・エアコン・冷蔵庫・給湯器など)」と回答した人の割合が 42.6%で4割を超えている。

・次いで「公共交通・自転車の利用」が 24.4%、「エコカーの導入(電気自動車・燃料電池自動車・ハイブリッド自動車など)」が 21.7%、「再生可能エネルギーの導入(太陽光発電・太陽熱利用など)」が 20.2%、「ごみゼロ社会の実現」が 19.9%となっており、この4項目は2割程度である。

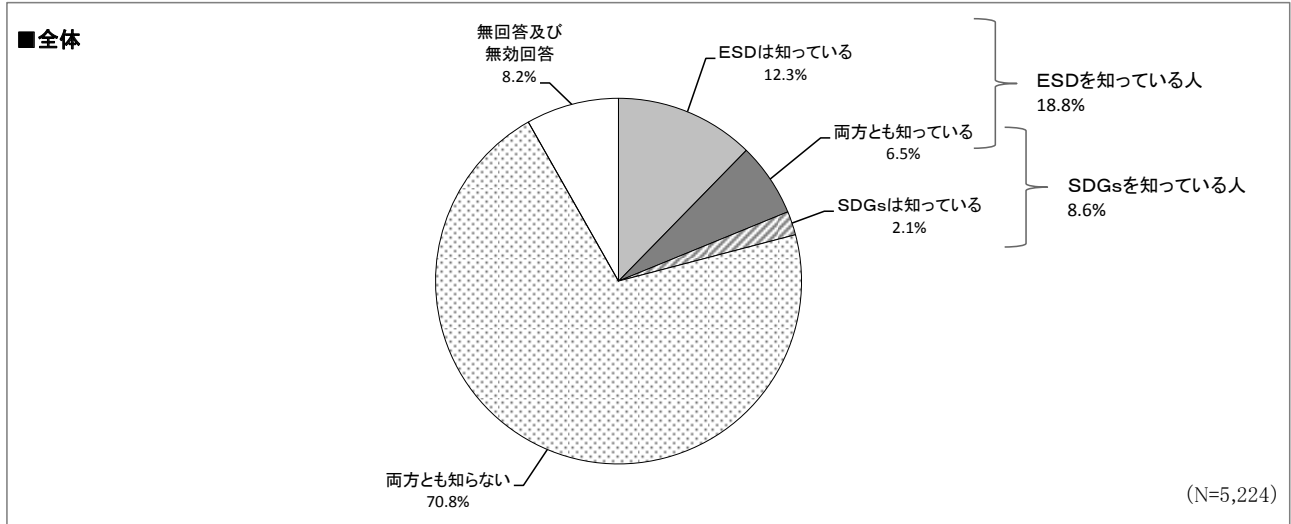
【年代別】今後積極的に取り組む必要のある環境づくりの行動 トップ5

	1位	2位	3位	4位	5位
全体	省エネルギー機器への買換え	公共交通・自転車の利用	エコカーの導入	再生可能エネルギーの導入	ごみゼロ社会の実現
N=5224	42.6%	24.4%	21.7%	20.2%	19.9%
10歳代	省エネルギー機器への買換え	再生可能エネルギーの導入	エコカーの導入	公共交通・自転車の利用	ごみゼロ社会の実現
N=73	45.2%	23.3%	23.3%	19.2%	13.7%
20歳代	省エネルギー機器への買換え	再生可能エネルギーの導入	公共交通・自転車の利用	エコカーの導入	宅配便の再配達防止
N=373	42.1%	26.8%	23.9%	22.8%	18.2%
30歳代	省エネルギー機器への買換え	再生可能エネルギーの導入	エコカーの導入	公共交通・自転車の利用	宅配便の再配達防止
N=578	39.3%	26.6%	24.2%	22.0%	21.3%
40歳代	省エネルギー機器への買換え	エコカーの導入	再生可能エネルギーの導入	公共交通・自転車の利用	宅配便の再配達防止
N=884	41.3%	25.1%	22.1%	22.1%	17.9%
50歳代	省エネルギー機器への買換え	再生可能エネルギーの導入	エコカーの導入	公共交通・自転車の利用	ごみゼロ社会の実現
N=825	45.0%	24.1%	22.1%	20.8%	19.0%
60歳代	省エネルギー機器への買換え	公共交通・自転車の利用	エコカーの導入	ごみゼロ社会の実現	再生可能エネルギーの導入
N=954	42.5%	25.9%	24.1%	24.1%	17.7%
70歳代	省エネルギー機器への買換え	公共交通・自転車の利用	ごみゼロ社会の実現	エコカーの導入	再生可能エネルギーの導入
N=976	47.0%	29.0%	21.1%	19.7%	16.6%
80歳代以上	省エネルギー機器への買換え	公共交通・自転車の利用	ごみゼロ社会の実現	宅配便の再配達防止	エコカーの導入
N=546	37.5%	26.2%	24.4%	12.5%	11.0%

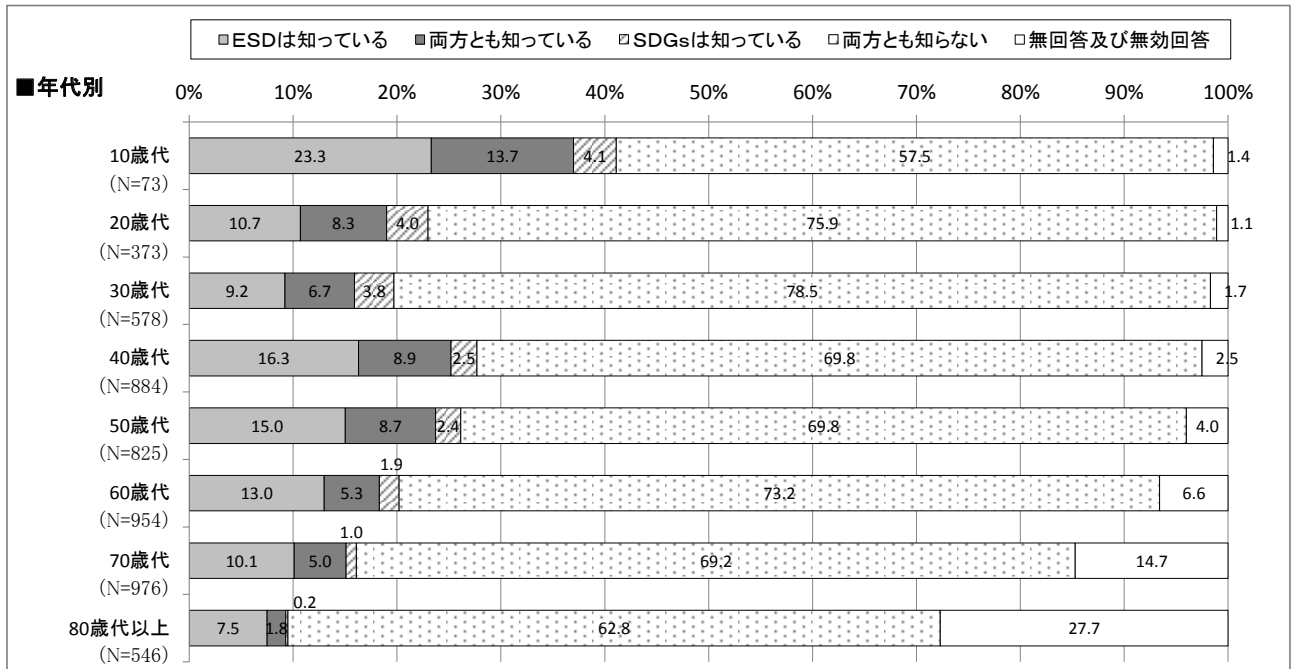
- ・年代別にみると、すべての年代で「省エネルギー機器への買換え(LED・エアコン・冷蔵庫・給湯器など)」が最も高い。
- ・「公共交通・自転車の利用」、「エコカーの導入(電気自動車・燃料電池自動車・ハイブリッド自動車など)」もすべての年代で5位以内となっている。
- ・「公共交通・自転車の利用」は60歳代以上で2位、「再生可能エネルギーの導入」は10歳代から30歳代と50歳代で2位となっている。
- ・「宅配便の再配達防止」は20歳代から40歳代に加え、80歳代以上で5位以内に入っており、特に30歳代では21.3%と2割を超えている。

# 第 17 章 ESD・SDGs について

【45】あなたはESD(持続可能な開発のための教育)及びSDGs(持続可能な開発目標)という言葉を知っていますか。



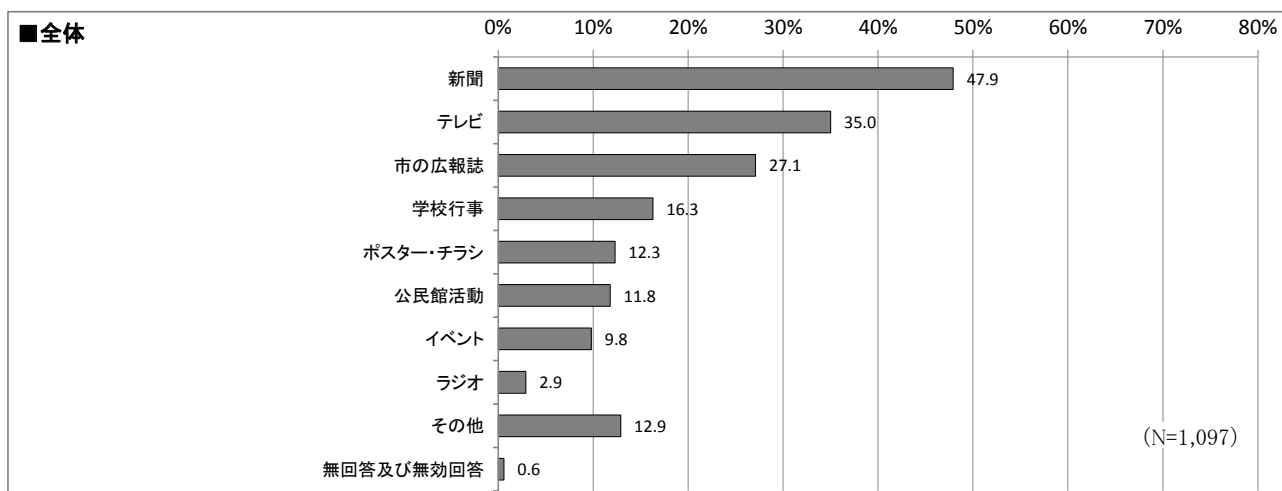
- ・「両方とも知らない」と回答した人の割合が 70.8%で最も高い。
- ・「ESDは知っている」が 12.3%、「SDGsは知っている」は 2.1%、「両方とも知っている」が 6.5%となっており、『ESD』は 18.8%、『SDGs』は 8.6%の人が知っていると回答している。



- ・年代別にみると、ESD及びSDGsという言葉のいずれか、または両方を知っていると回答した人の割合は、10歳代が 41.1%で最も高く、次いで 40歳代の 27.7%、50歳代の 26.1%となっている。
- ・「両方とも知らない」と回答した人の割合が最も高いのは 30歳代で 78.5%、次いで 20歳代で 75.9%となっている。

【45】で1～3と答えられた方におたずねします。

【45-1】何で知りましたか。(〇はいくつでも)



・「新聞」と回答した人の割合が47.9%と最も高く、次いで「テレビ」が35.0%、「市の広報誌」が27.1%となっている。

#### 【年代別】情報源 トップ5

	1位	2位	3位	4位	5位
全体	新聞	テレビ	市の広報誌	学校行事	ポスター・チラシ
N=1097	47.9%	35.0%	27.1%	16.3%	12.3%
10歳代	学校行事	テレビ	新聞	ポスター・チラシ	公民館活動
N=30	66.7%	26.7%	13.3%	10.0%	6.7%
20歳代	学校行事	テレビ	新聞	ポスター・チラシ	市の広報誌
N=86	32.6%	22.1%	14.0%	9.3%	8.1%
30歳代	テレビ	新聞	市の広報誌	ポスター・チラシ	学校行事
N=114	34.2%	29.8%	21.1%	16.7%	15.8%
40歳代	新聞	市の広報誌	学校行事	テレビ	ポスター・チラシ
N=245	44.5%	29.8%	25.3%	24.5%	14.3%
50歳代	新聞	テレビ	市の広報誌	学校行事	イベント
N=216	53.2%	36.6%	26.4%	15.7%	15.3%
60歳代	新聞	テレビ	市の広報誌	ポスター・チラシ	公民館活動
N=193	57.5%	37.8%	33.7%	13.0%	13.0%
70歳代	新聞	テレビ	市の広報誌	公民館活動	イベント
N=158	69.0%	51.9%	32.9%	25.3%	8.9%
80歳代以上	新聞	テレビ	市の広報誌	公民館活動	ポスター・チラシ
N=52	61.5%	46.2%	30.8%	21.2%	9.6%

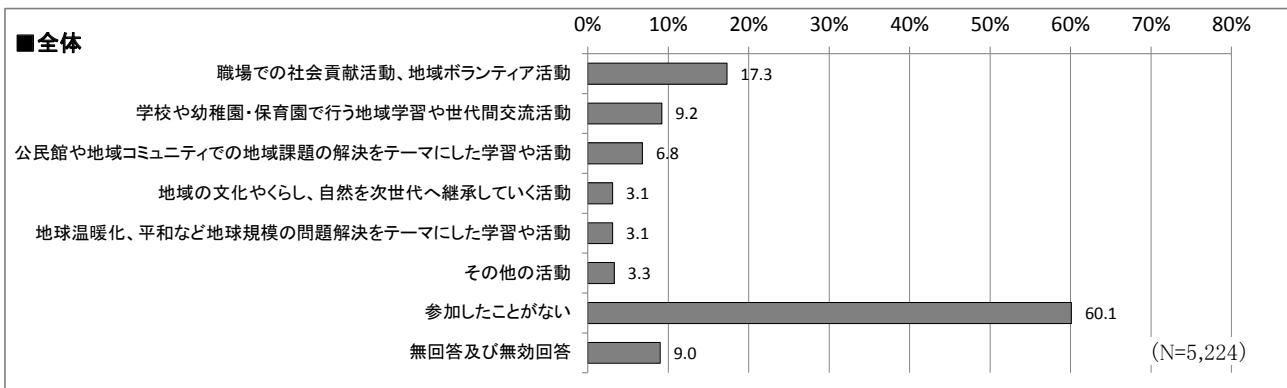
・年代別にみると、すべての年代で「新聞」が3位以内に入っており、年代が上がるにつれて概ね割合が増加する傾向がみられ、50歳代以上では5割を超えている。

・「テレビ」は30歳代で1位、10歳代、20歳代及び50歳代以上で2位、40歳代で4位となっている。

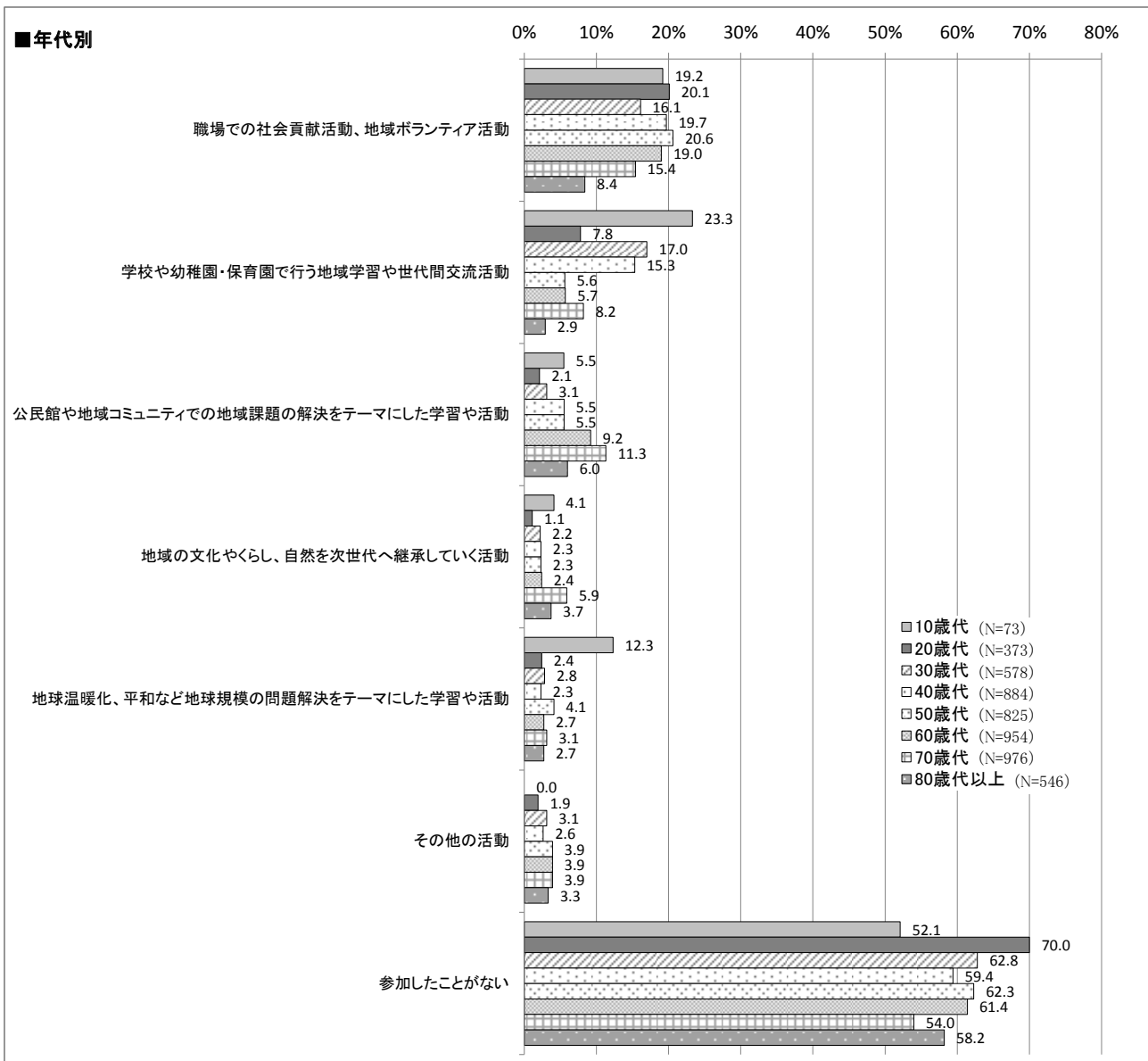
・「市の広報誌」と回答した人の割合は30歳代以上で2割を超えている。

・「学校行事」は10歳代、20歳代で1位となっている。

【46】あなたは、過去2年間で、以下のような活動に参加しましたか。(〇はいくつでも)



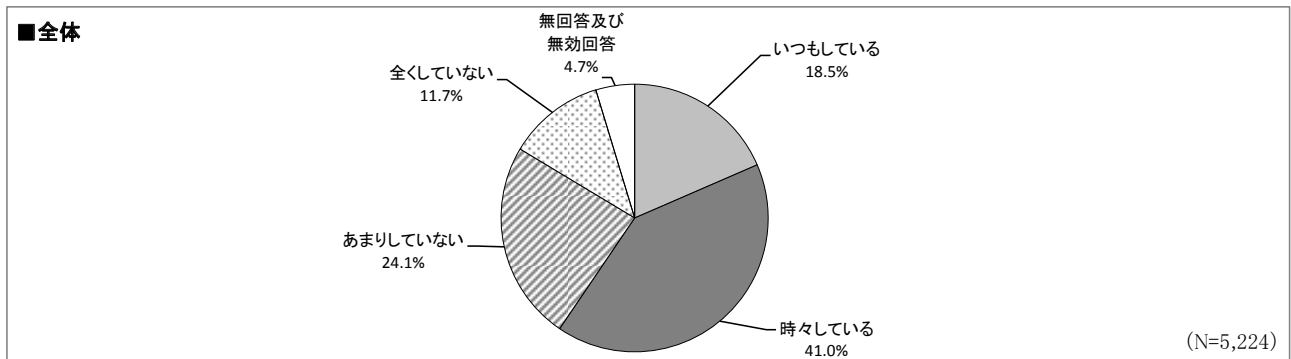
・「参加したことがない」と回答した人の割合が 60.1%で最も高く、次いで「職場での社会貢献活動、地域ボランティア活動」が 17.3%、「学校や幼稚園・保育園で行う地域学習や世代間交流活動」が 9.2%となっている。



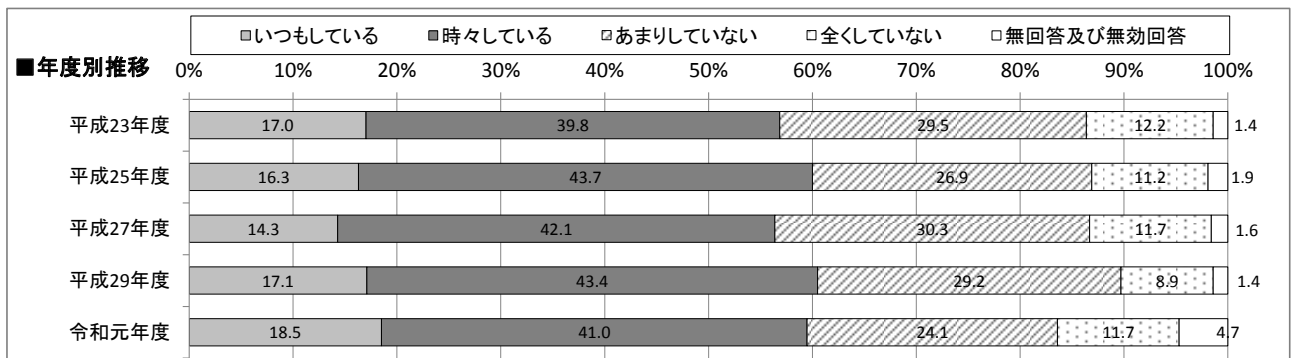
・「参加したことがない」と回答した人の割合が最も高いのは 20 歳代で、70.0%を占めている。  
 ・10 歳代では「学校や幼稚園・保育園で行う地域学習や世代間交流活動」「地球温暖化、平和など地球規模の問題解決をテーマにした学習や活動」と回答した人の割合が他の年代よりも高くなっている。

## 第 18 章 地産地消の推進について

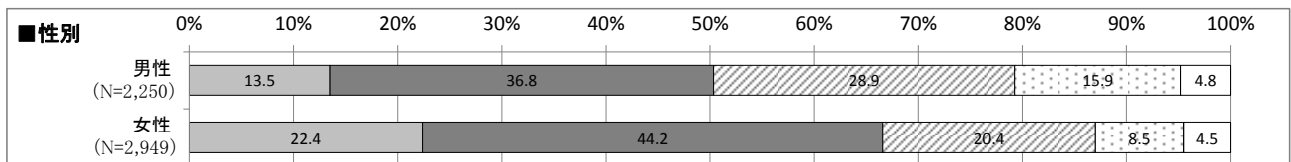
【47】あなたは野菜や果物などを購入するとき、岡山産を意識しますか。



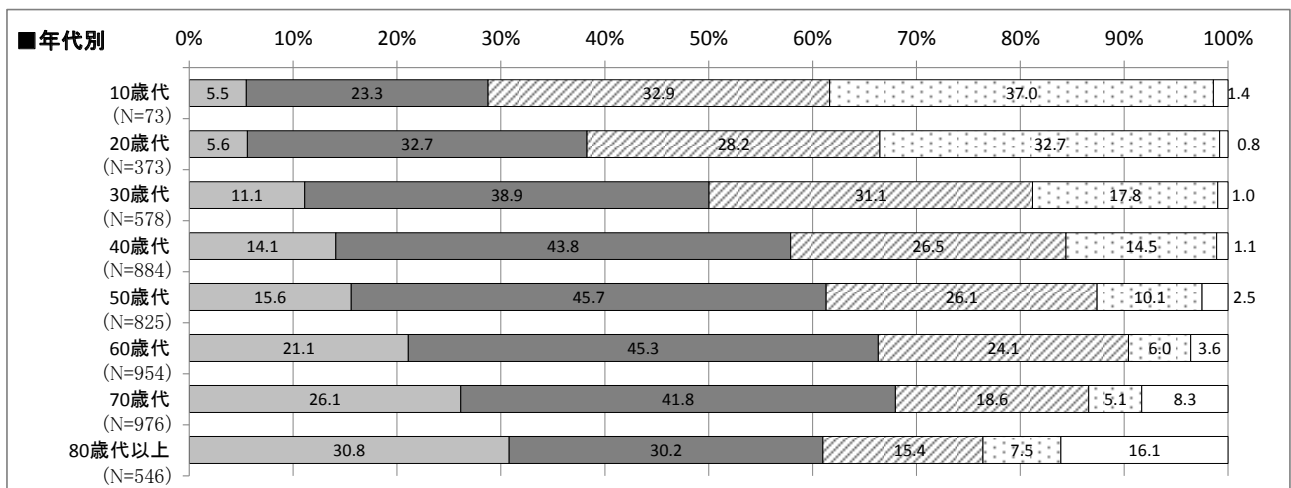
- ・「時々している」と回答した人の割合が最も高く、全体の 41.0%となっている。
- ・「いつもしている」と「時々している」を合わせると、全体の 59.5%を占めている。



- ・年度別推移でみると、「いつもしている」「時々している」と回答した人の割合は、6割前後で推移している。

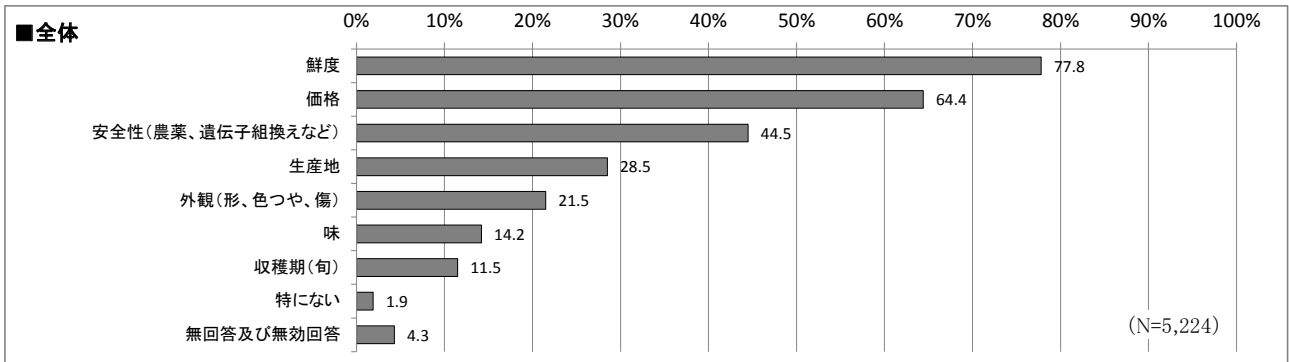


- ・性別でみると、「いつもしている」「時々している」と回答した人の割合は女性が 66.6%で、男性より 16.3ポイント高い。

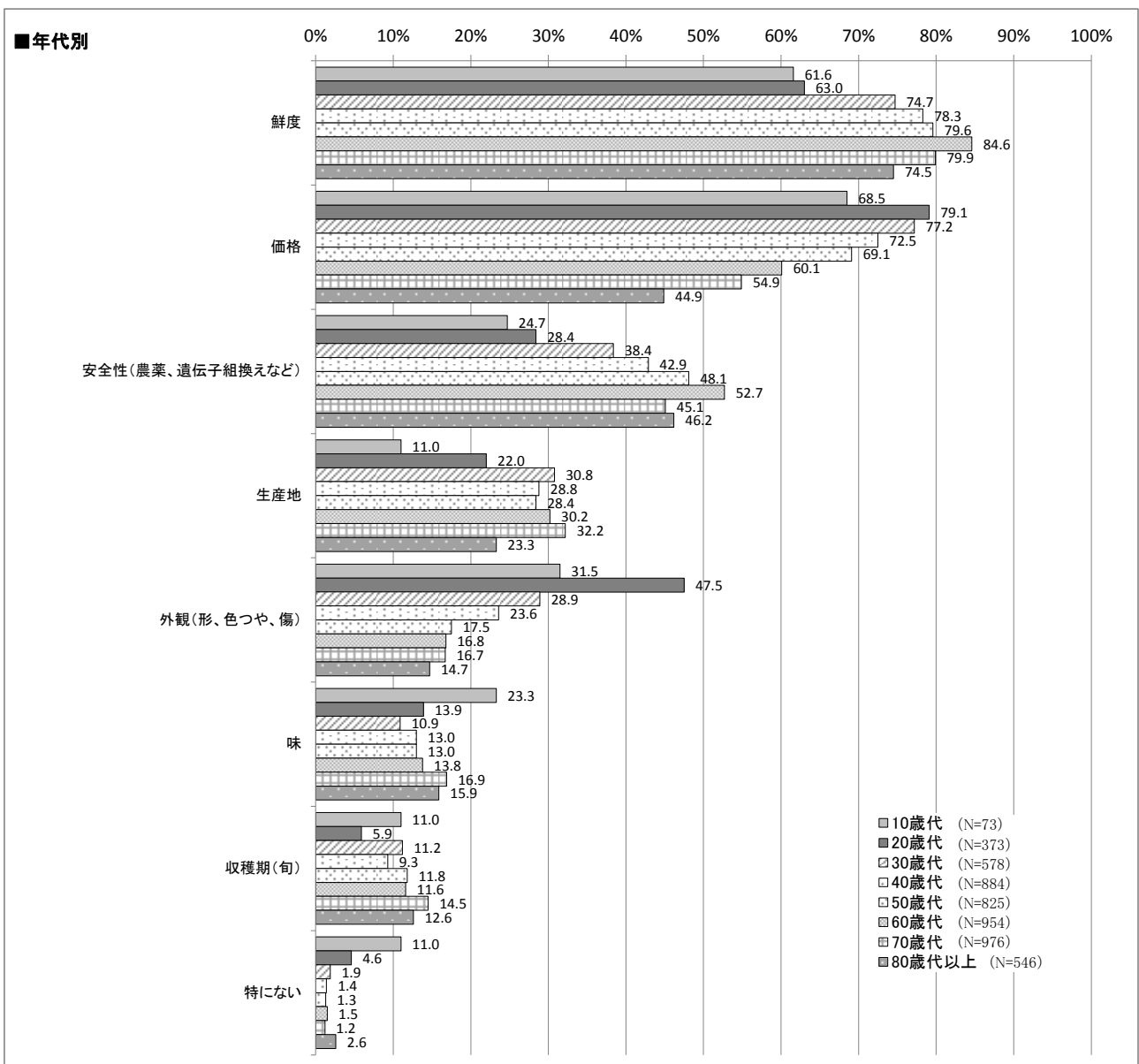


- ・年代別にみると、「いつもしている」「時々している」と回答した人の割合は、70歳代までは年代が上がるにつれて高くなっており、60歳代で 66.4%、70歳代で 67.9%となっている。

【48】あなたは野菜や果物などを購入するとき、気に留めることは何ですか。(〇は3つまで)



・「鮮度」と回答した人の割合が 77.8%と最も高く、次いで「価格」64.4%、「安全性(農薬、遺伝子組換えなど)」44.5%、「生産地」28.5%と続いている。

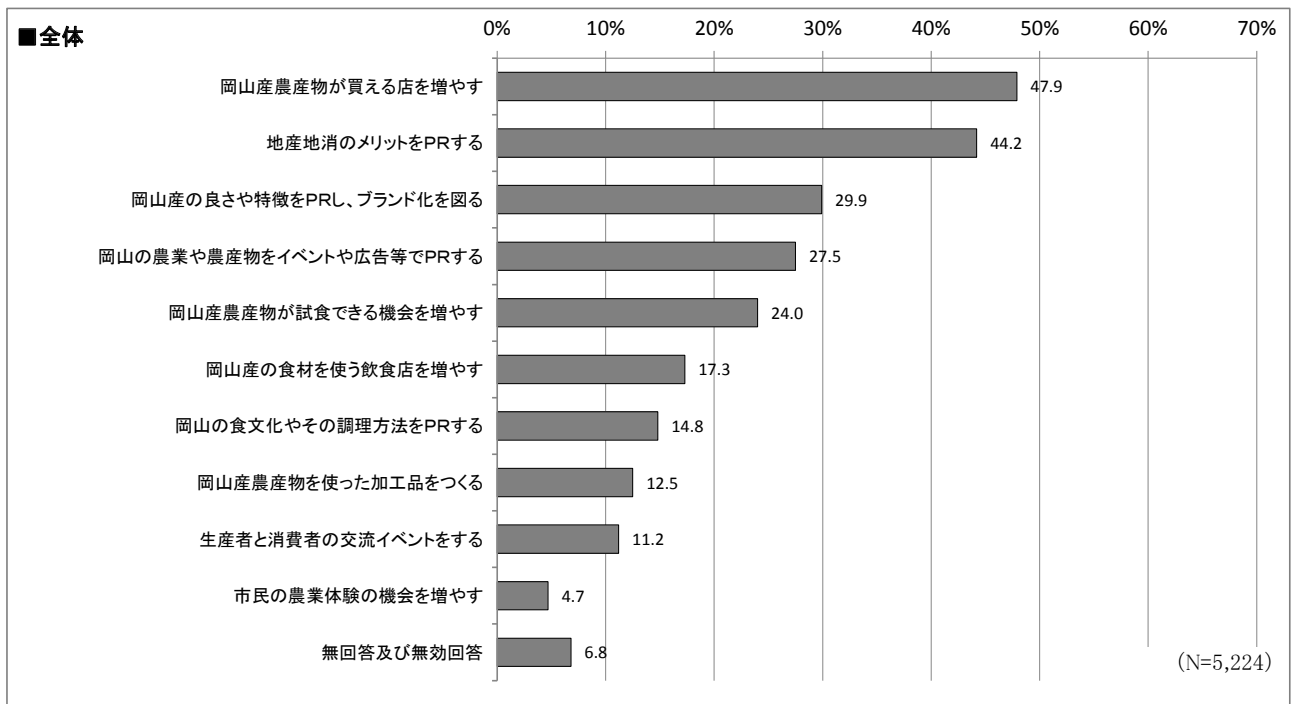


・年代別にみると、「鮮度」「安全性(農薬、遺伝子組換えなど)」と回答した人の割合は 60 歳代までは年代が上がるにつれて高くなっている。

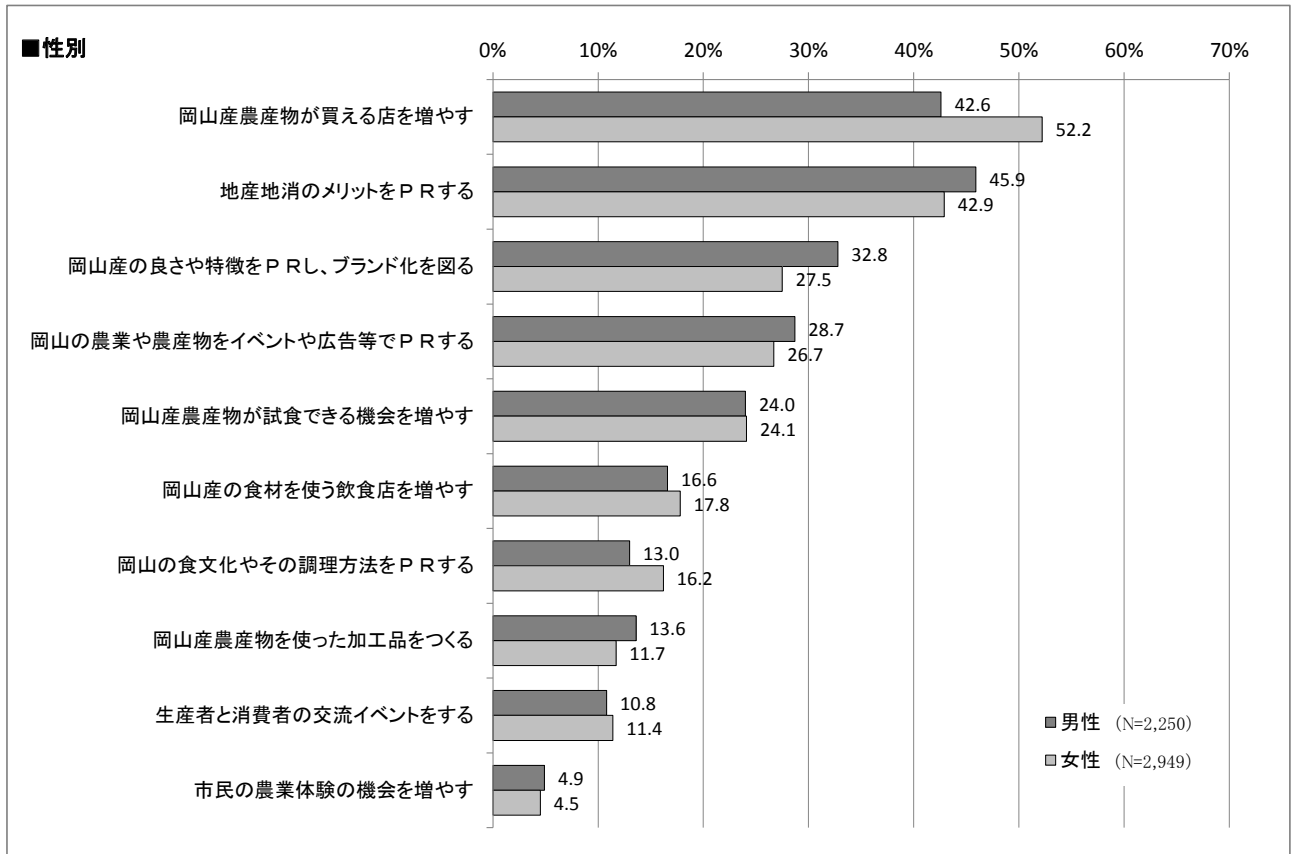
・「価格」は、20 歳代の 79.1%で最も高く、年代が上がるにつれて割合が減少する傾向がみられる。

・20 歳代では「外観(形、色つや、傷)」が 47.5%とやや突出している。

【49】どうすれば岡山産農産物を購入する意識が高まると思いますか。(〇は3つまで)



・「岡山産農産物が買える店を増やす」と回答した人の割合が 47.9%で最も高く、次いで「地産地消のメリットをPRする」も 44.2%で4割を超えている。



・性別でみると、全体で最も高かった「岡山産農産物が買える店を増やす」は男性で 42.6%、女性で 52.2%と、女性が 10 ポイント近く上回っている。



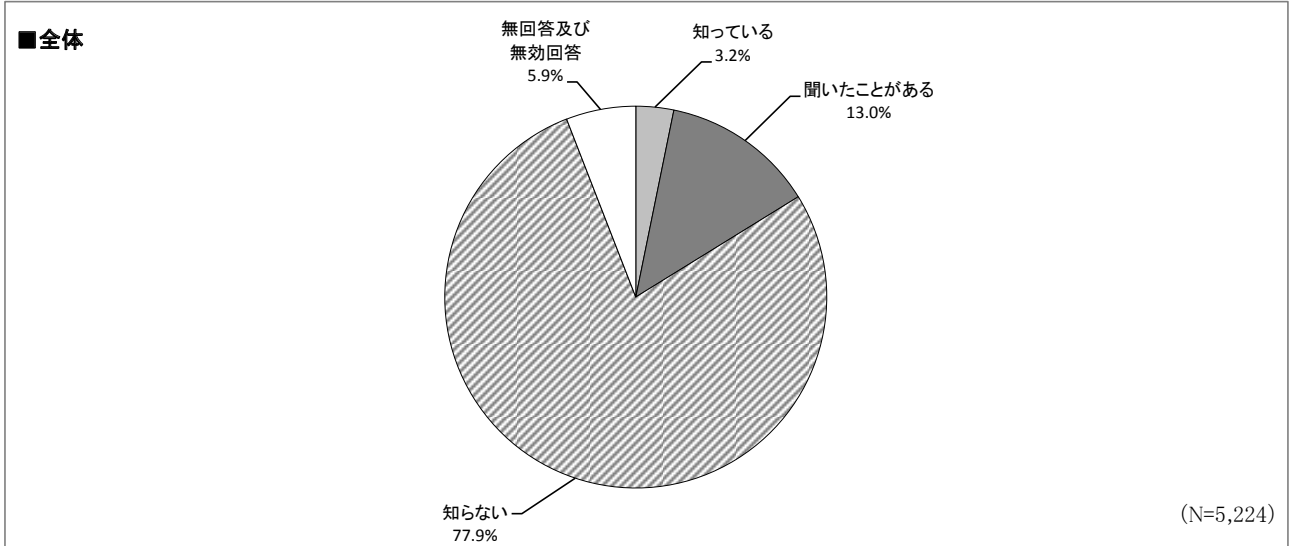
【年代別】岡山産農産物を購入する意識を高める方法 トップ5

	1位	2位	3位	4位	5位
全体	岡山産農産物が見える店を増やす	地産地消のメリットをPRする	岡山産の良さや特徴をPRし、ブランド化を図る	岡山の農業や農産物をイベントや広告等でPRする	岡山産農産物が試食できる機会を増やす
N=5224	47.9%	44.2%	29.9%	27.5%	24.0%
10歳代	地産地消のメリットをPRする	岡山産の良さや特徴をPRし、ブランド化を図る	岡山産農産物が見える店を増やす	岡山の農業や農産物をイベントや広告等でPRする	岡山産の食材を使う飲食店を増やす
N=73	46.6%	38.4%	32.9%	26.0%	21.9%
20歳代	地産地消のメリットをPRする	岡山産農産物が見える店を増やす	岡山産の良さや特徴をPRし、ブランド化を図る	岡山産農産物が試食できる機会を増やす	岡山産の食材を使う飲食店を増やす
N=373	46.6%	42.6%	40.5%	29.5%	26.3%
30歳代	岡山産農産物が見える店を増やす	地産地消のメリットをPRする	岡山産の良さや特徴をPRし、ブランド化を図る	岡山産農産物が試食できる機会を増やす	岡山産の食材を使う飲食店を増やす
N=578	47.9%	45.5%	33.4%	28.5%	25.6%
40歳代	岡山産農産物が見える店を増やす	地産地消のメリットをPRする	岡山産の良さや特徴をPRし、ブランド化を図る	岡山産農産物が試食できる機会を増やす	岡山の農業や農産物をイベントや広告等でPRする
N=884	51.8%	43.0%	29.9%	24.5%	23.6%
50歳代	岡山産農産物が見える店を増やす	地産地消のメリットをPRする	岡山産の良さや特徴をPRし、ブランド化を図る	岡山の農業や農産物をイベントや広告等でPRする	岡山産農産物が試食できる機会を増やす
N=825	51.3%	44.8%	32.2%	26.2%	25.3%
60歳代	岡山産農産物が見える店を増やす	地産地消のメリットをPRする	岡山の農業や農産物をイベントや広告等でPRする	岡山産の良さや特徴をPRし、ブランド化を図る	岡山産農産物が試食できる機会を増やす
N=954	49.1%	46.9%	30.0%	28.6%	23.2%
70歳代	岡山産農産物が見える店を増やす	地産地消のメリットをPRする	岡山の農業や農産物をイベントや広告等でPRする	岡山産の良さや特徴をPRし、ブランド化を図る	岡山産農産物が試食できる機会を増やす
N=976	46.2%	42.7%	31.3%	26.9%	23.1%
80歳代以上	岡山産農産物が見える店を増やす	地産地消のメリットをPRする	岡山の農業や農産物をイベントや広告等でPRする	岡山産の良さや特徴をPRし、ブランド化を図る	岡山産農産物が試食できる機会を増やす
N=546	43.4%	39.9%	29.1%	21.6%	16.8%

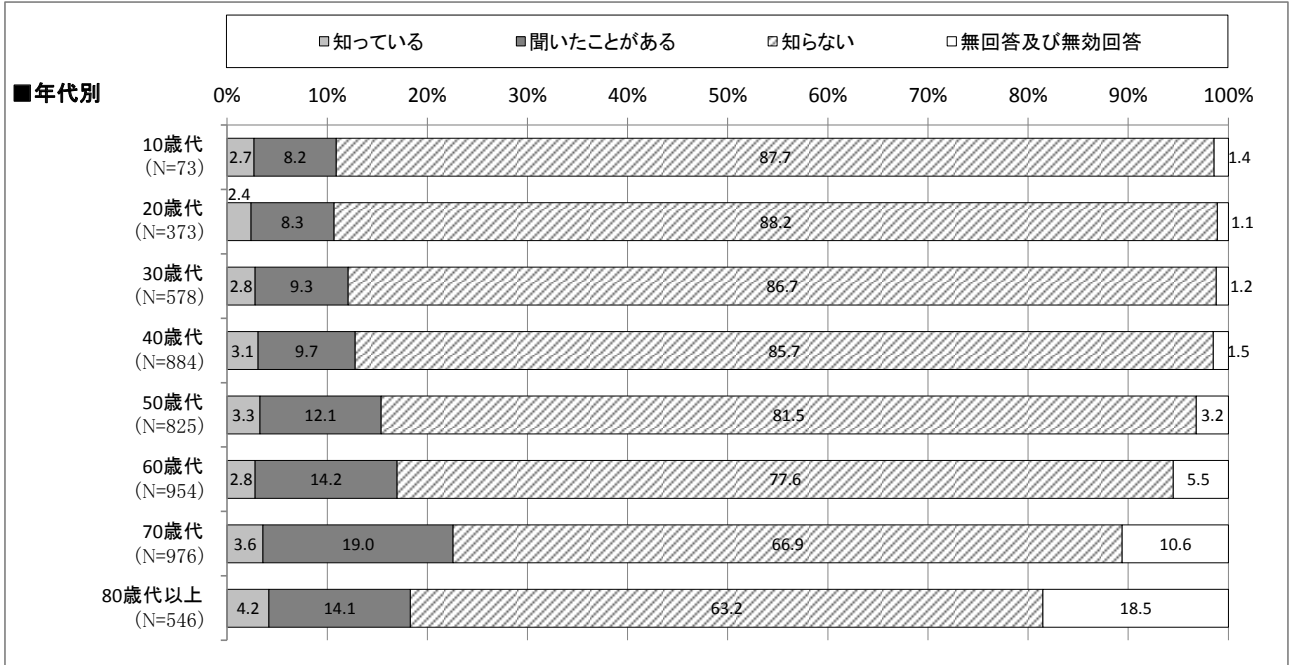
- ・年代別にみると、「岡山産農産物が見える店を増やす」は30歳代以上で1位となっており、特に40歳代、50歳代では回答の割合が5割を超えている。
- ・「地産地消のメリットをPRする」は80歳代を除き、各年代で4割を超えているが、10歳代、20歳代で比較的割合が高く、1位となっている。
- ・「岡山産の良さや特徴をPRし、ブランド化を図る」は若い年代ほど重要視している傾向がみられ、特に20歳代では40.5%と4割を超えている。

# 第 19 章 公共施設の相互利用について

【50】岡山連携中枢都市圏の公共施設の相互利用の取組を知っていますか。

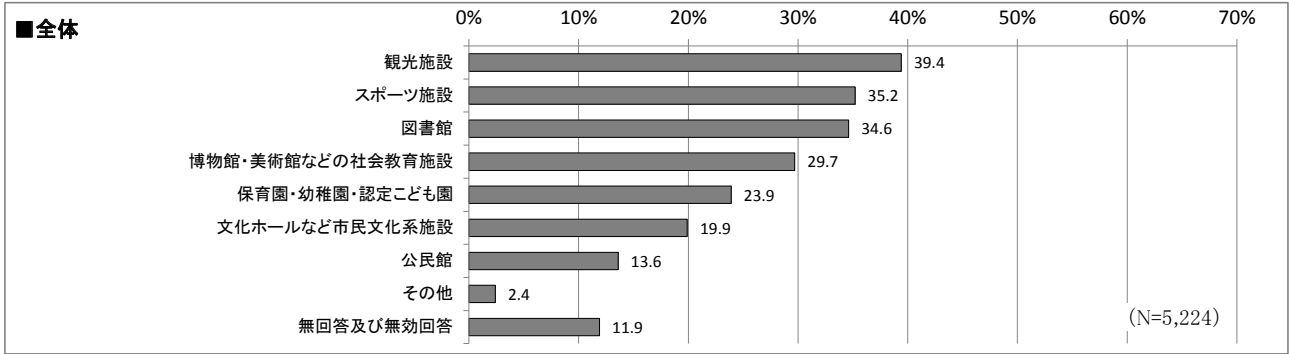


- ・「知らない」と回答した人の割合が 77.9%と8割弱となっている。
- ・次いで「聞いたことがある」13.0%、「知っている」3.2%となっている。

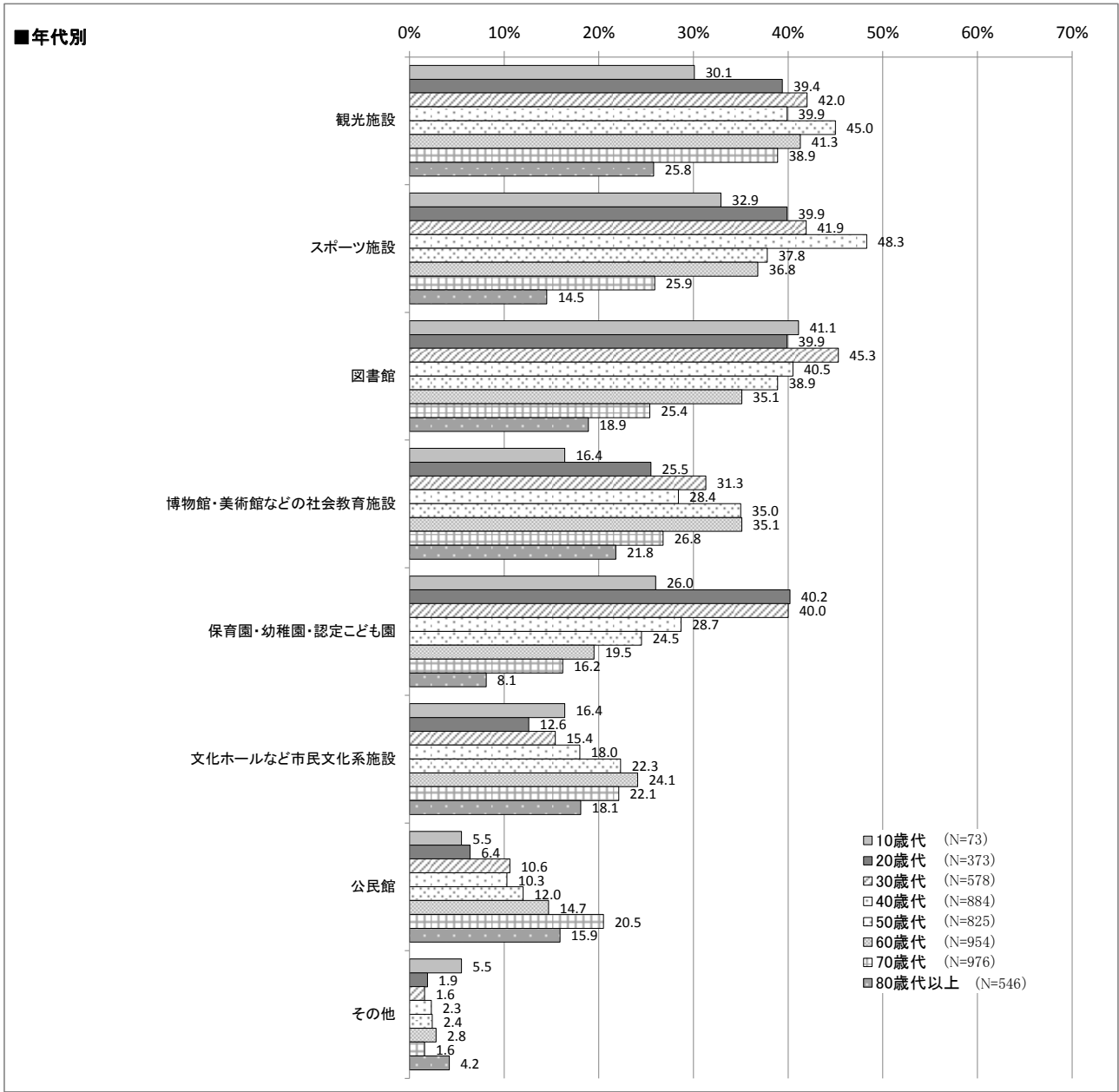


- ・年代別にみると、「知っている」はいずれの年代でも5%未満にとどまっている。
- ・「聞いたことがある」の割合は年代が上がるにつれて高くなり、70歳代で最も高く、19.0%となっている。

**【51】岡山市以外の公共施設について、どのような施設を相互利用(その市町に在住していなくても、その住民と同様のサービスが受けられる仕組み)したいですか。(〇はいくつでも)**



- ・「観光施設」と回答した人の割合が 39.4%と4割近くとなっている。
- ・次いで「スポーツ施設」35.2%、「図書館」34.6%も3割を超えている。

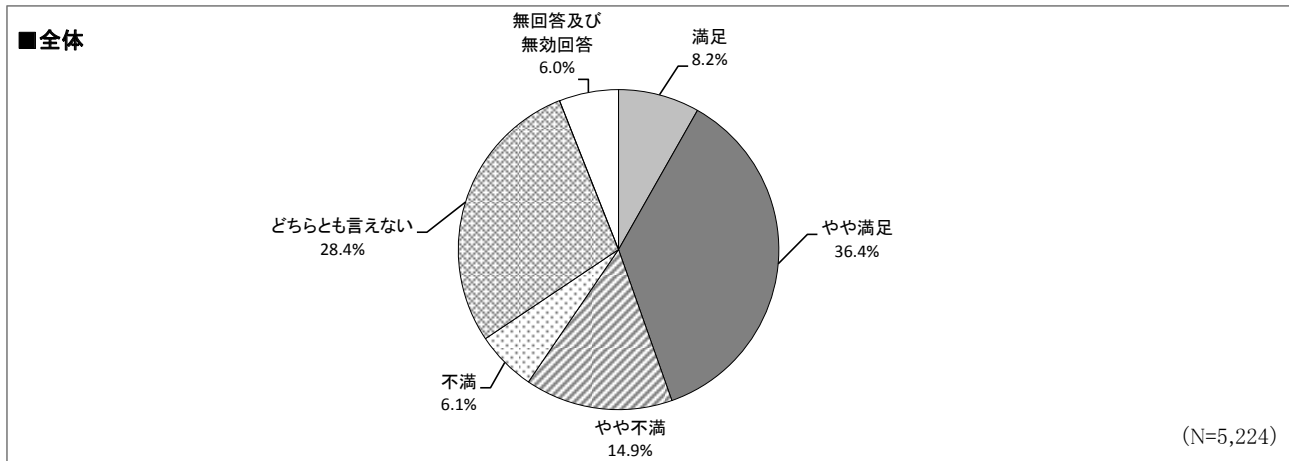


- ・「保育園・幼稚園・認定こども園」は 20 歳代、30 歳代で4割を超え、他の年代に比べ 10 ポイント以上高くなっている。

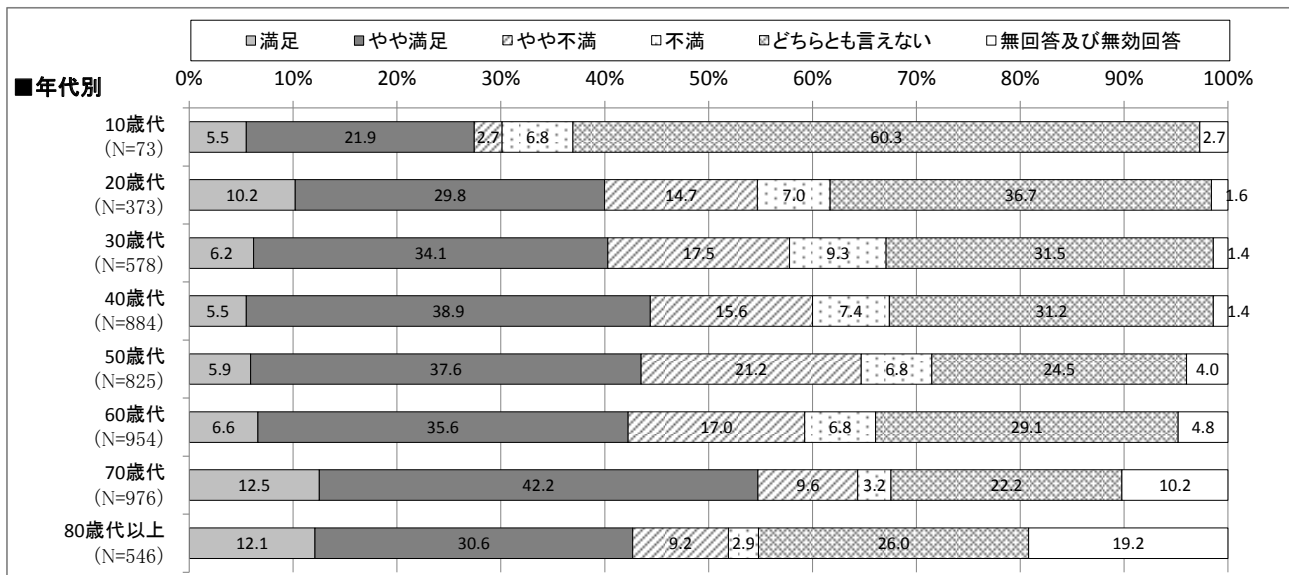
## 第 20 章 行政窓口の充実について

岡山市では、行政窓口の充実を図るため、軽自動車税納税証明書等のインターネット申請、市税や国民健康保険料のコンビニ納付、マイナンバーカードを利用した住民票の写し等のコンビニ交付などに取り組んでいます。

【52】あなたは、岡山市の行政窓口の充実について満足していますか。



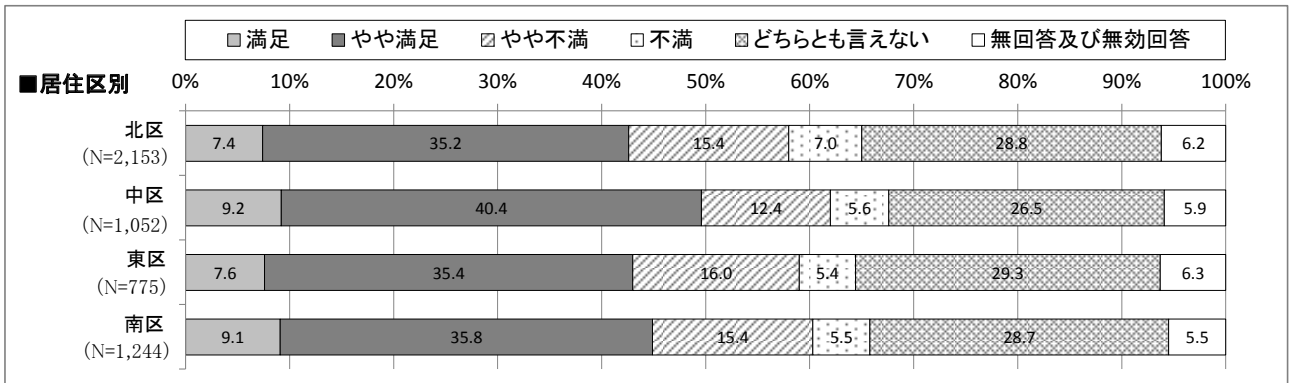
・「満足」「やや満足」と回答した人の割合は 44.6%、「不満」「やや不満」と回答した人の割合は 21.0%であり、「満足」「やや満足」と回答した人の割合が 23.6 ポイント上回っている。



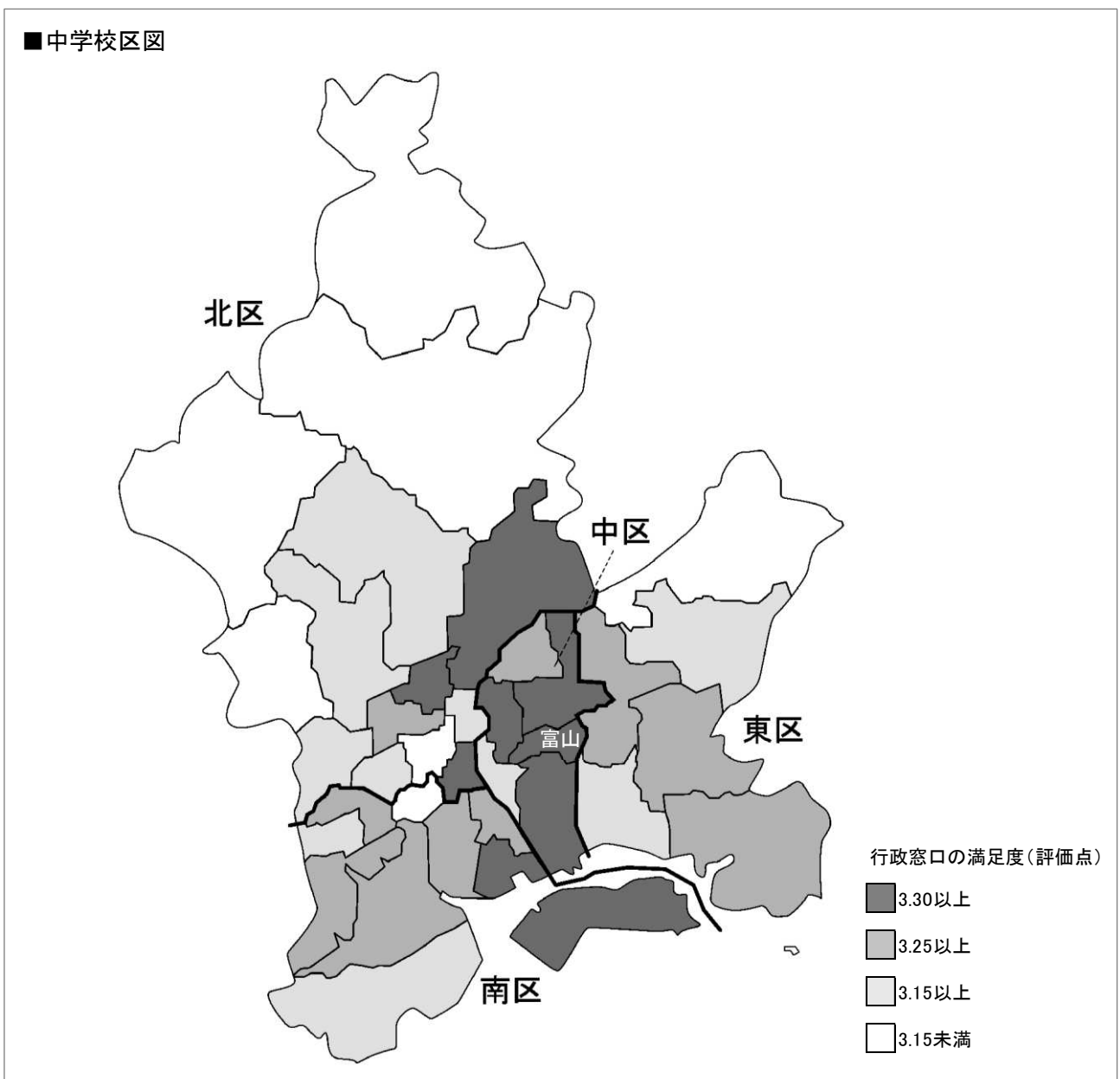
・年代別にみると、すべての年代で「満足」「やや満足」と回答した人の割合が、「不満」「やや不満」と回答した人の割合より高い。

・「満足」「やや満足」と回答した人の割合と「不満」「やや不満」と回答した人の割合の差が最も大きかった 70 歳代で 41.9 ポイント、最も小さかった 30 歳代で 13.5 ポイント上回っている。

・「どちらとも言えない」は 10 歳代で 60.3%と他の年代に比べ高くなっている。

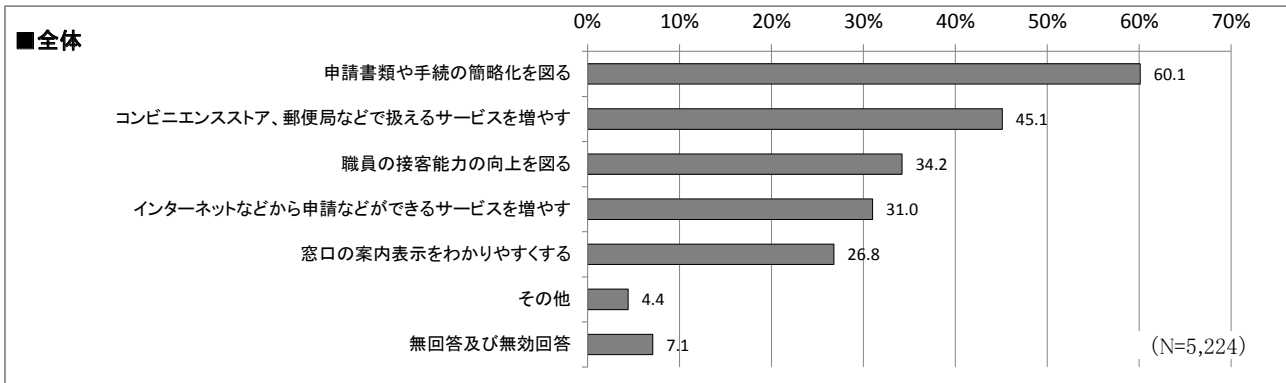


- ・居住区別にみても、いずれの区でも「満足」「やや満足」と回答した人の割合が、「不満」「やや不満」と回答した人の割合を上回っている。
- ・「満足」「やや満足」と回答した人の割合は中区が 49.6%で最も高く、「不満」「やや不満」と回答した人の割合は北区が 22.4%で最も高い。

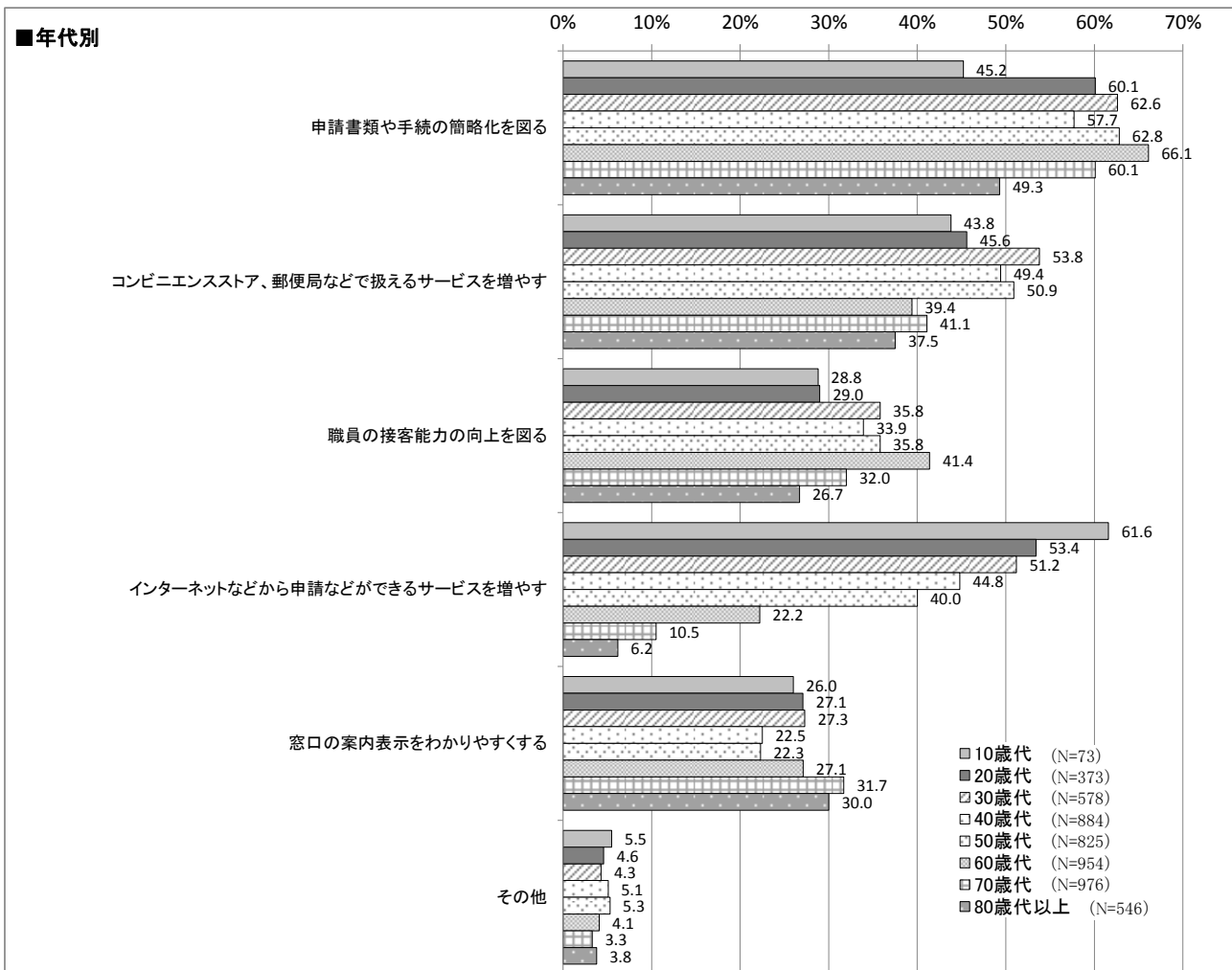


- ・第3章の行政施策の満足度と同じ方法で評価点を算出し、中学校区別にみたところ、**中区**を中心とする学区で満足度が高い傾向がみられ、特に「富山」では評価点が 3.53 と他の学区に比べ高くなっている。

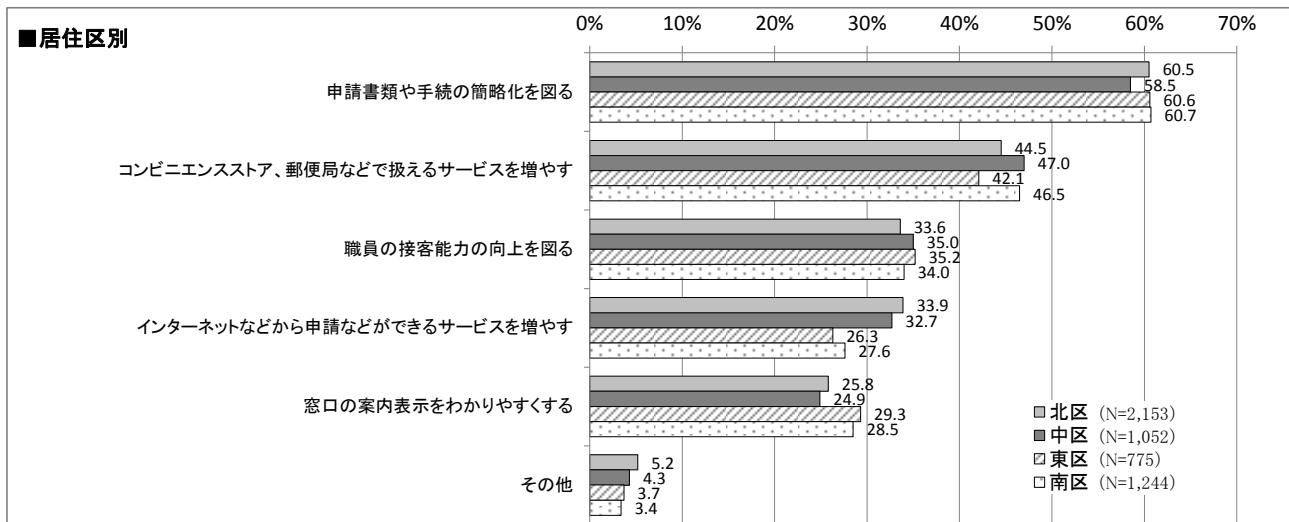
【53】行政窓口の充実を図るために、取り組むべきことは何ですか。(〇はいくつでも)



・「申請書類や手続の簡略化を図る」と回答した人の割合が 60.1%で最も高く、次いで「コンビニエンスストア、郵便局などで扱えるサービスを増やす」45.1%、「職員の接客能力の向上を図る」34.2%となっている。



- ・年代別にみると、「申請書類や手続の簡略化を図る」は 20 歳代から 70 歳代までは 40 歳代を除き6割を超え、特に 60 歳代では 66.1%と高くなっている。
- ・「コンビニエンスストア、郵便局などで扱えるサービスを増やす」は 30 歳代から 50 歳代で5割前後となっている。
- ・「インターネットなどから申請などができるサービスを増やす」は 10 歳代で 61.6%と最も高く、年代が上がるにつれて減少する傾向がある。



- ・居住区別にみると、「申請書類や手続の簡略化を図る」はいずれの区でも6割前後となっている。
- ・その他の項目でも概ね全体と同じ傾向がみられるが、「インターネットなどから申請などができるサービスを増やす」は北区、中区でやや高い。

【職業別】

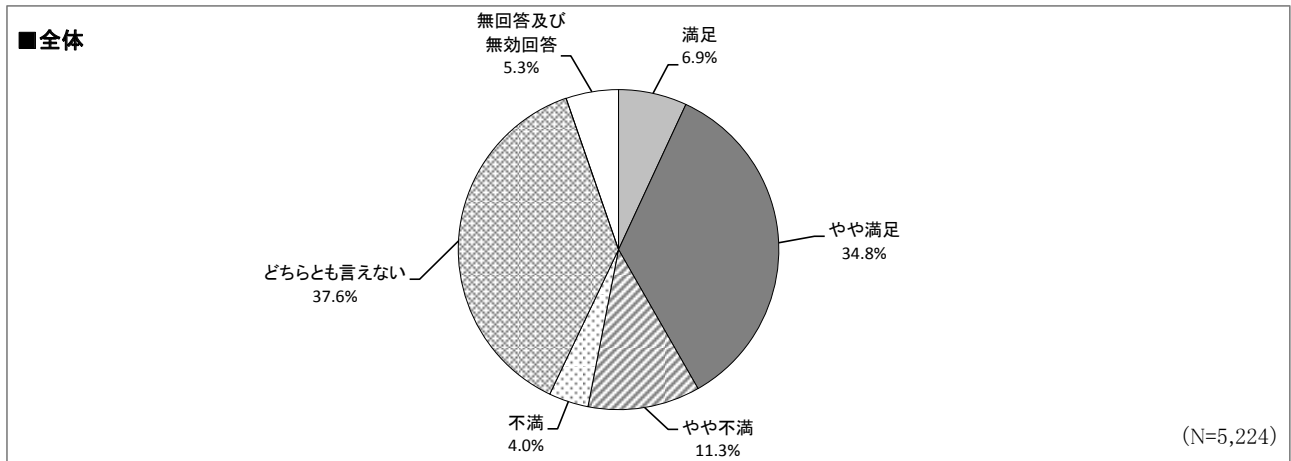
	1位	2位	3位	4位	5位
全体 N=5224	申請書類や手続の簡略化を図る 60.1%	コンビニエンスストア、郵便局などで扱えるサービスを増やす 45.1%	職員の接客能力の向上を図る 34.2%	インターネットなどから申請などができるサービスを増やす 31.0%	窓口の案内表示をわかりやすくする 26.8%
農林漁業 N=73	申請書類や手続の簡略化を図る 65.8%	職員の接客能力の向上を図る 34.2%	窓口の案内表示をわかりやすくする 27.4%	コンビニエンスストア、郵便局などで扱えるサービスを増やす 21.9%	インターネットなどから申請などができるサービスを増やす 11.0%
自営業、会社経営 N=364	申請書類や手続の簡略化を図る 61.3%	職員の接客能力の向上を図る 40.7%	コンビニエンスストア、郵便局などで扱えるサービスを増やす 39.3%	インターネットなどから申請などができるサービスを増やす 31.3%	窓口の案内表示をわかりやすくする 25.5%
勤め人（会社員、公務員等） N=1767	申請書類や手続の簡略化を図る 62.0%	コンビニエンスストア、郵便局などで扱えるサービスを増やす 50.2%	インターネットなどから申請などができるサービスを増やす 46.0%	職員の接客能力の向上を図る 32.7%	窓口の案内表示をわかりやすくする 23.7%
パート、アルバイト N=739	申請書類や手続の簡略化を図る 60.6%	コンビニエンスストア、郵便局などで扱えるサービスを増やす 50.9%	職員の接客能力の向上を図る 40.1%	インターネットなどから申請などができるサービスを増やす 33.3%	窓口の案内表示をわかりやすくする 26.7%
家事従事 N=522	申請書類や手続の簡略化を図る 62.3%	コンビニエンスストア、郵便局などで扱えるサービスを増やす 45.6%	職員の接客能力の向上を図る 35.2%	窓口の案内表示をわかりやすくする 30.5%	インターネットなどから申請などができるサービスを増やす 25.7%
学生 N=138	インターネットなどから申請などができるサービスを増やす 63.0%	申請書類や手続の簡略化を図る 52.2%	コンビニエンスストア、郵便局などで扱えるサービスを増やす 47.1%	職員の接客能力の向上を図る 25.4%	窓口の案内表示をわかりやすくする 22.5%
無職（年金生活者を含む） N=1413	申請書類や手続の簡略化を図る 57.4%	コンビニエンスストア、郵便局などで扱えるサービスを増やす 37.5%	職員の接客能力の向上を図る 32.1%	窓口の案内表示をわかりやすくする 29.6%	インターネットなどから申請などができるサービスを増やす 12.5%
その他 N=133	申請書類や手続の簡略化を図る 57.9%	コンビニエンスストア、郵便局などで扱えるサービスを増やす 50.4%	窓口の案内表示をわかりやすくする 30.8%	職員の接客能力の向上を図る 28.6%	インターネットなどから申請などができるサービスを増やす 22.6%

- ・職業別にみると、「インターネットなどから申請などができるサービスを増やす」は学生で 63.0%と最も高く、それ以外の職業では「申請書類や手続の簡略化を図る」が5割以上で最も高くなっている。

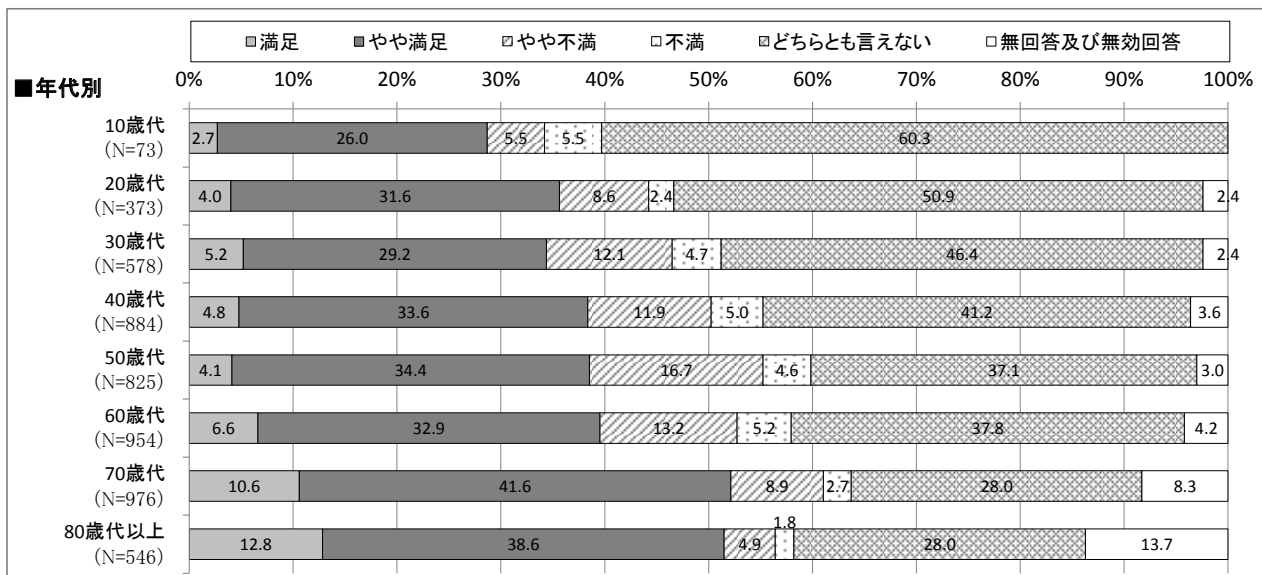
## 第 21 章 岡山市の広報について

岡山市では、開かれた市政運営の基盤である情報公開制度に加え、広報紙やホームページ、市長記者会見等の様々な手法を用い、適時・適切な市政情報の提供に努めています。(広報紙については、本年5月号からフルカラー化するなどリニューアルを行うとともに、ホームページについても必要な情報を簡単・便利に入手・利用できるサイトの構築に向け、準備を進めています。)

【54】あなたは、岡山市の広報・広聴、情報公開、市民参加の推進について満足していますか。



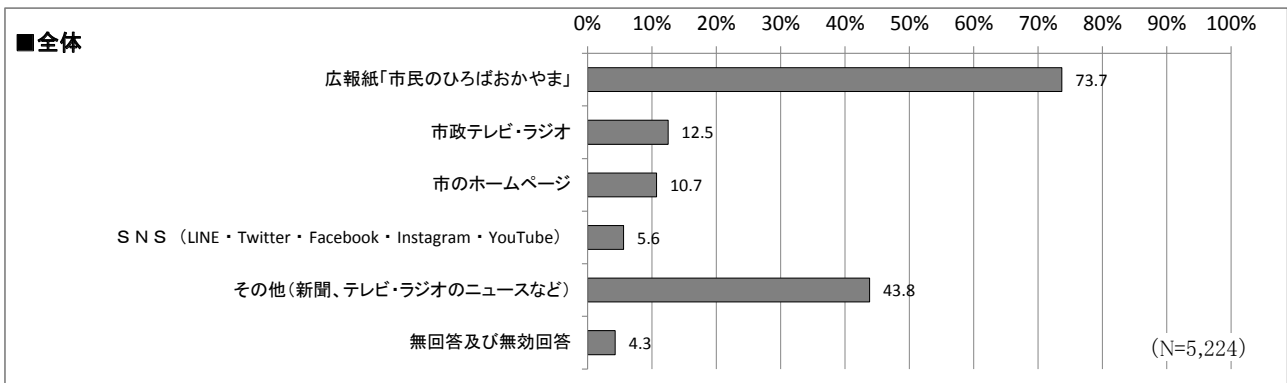
- ・「満足」「やや満足」と回答した人の割合は 41.7%、「不満」「やや不満」と回答した人の割合は 15.3%であり、「満足」「やや満足」と回答した人の割合が 26.4 ポイント高い。
- ・「どちらとも言えない」と回答した人の割合は 37.6%となっている。



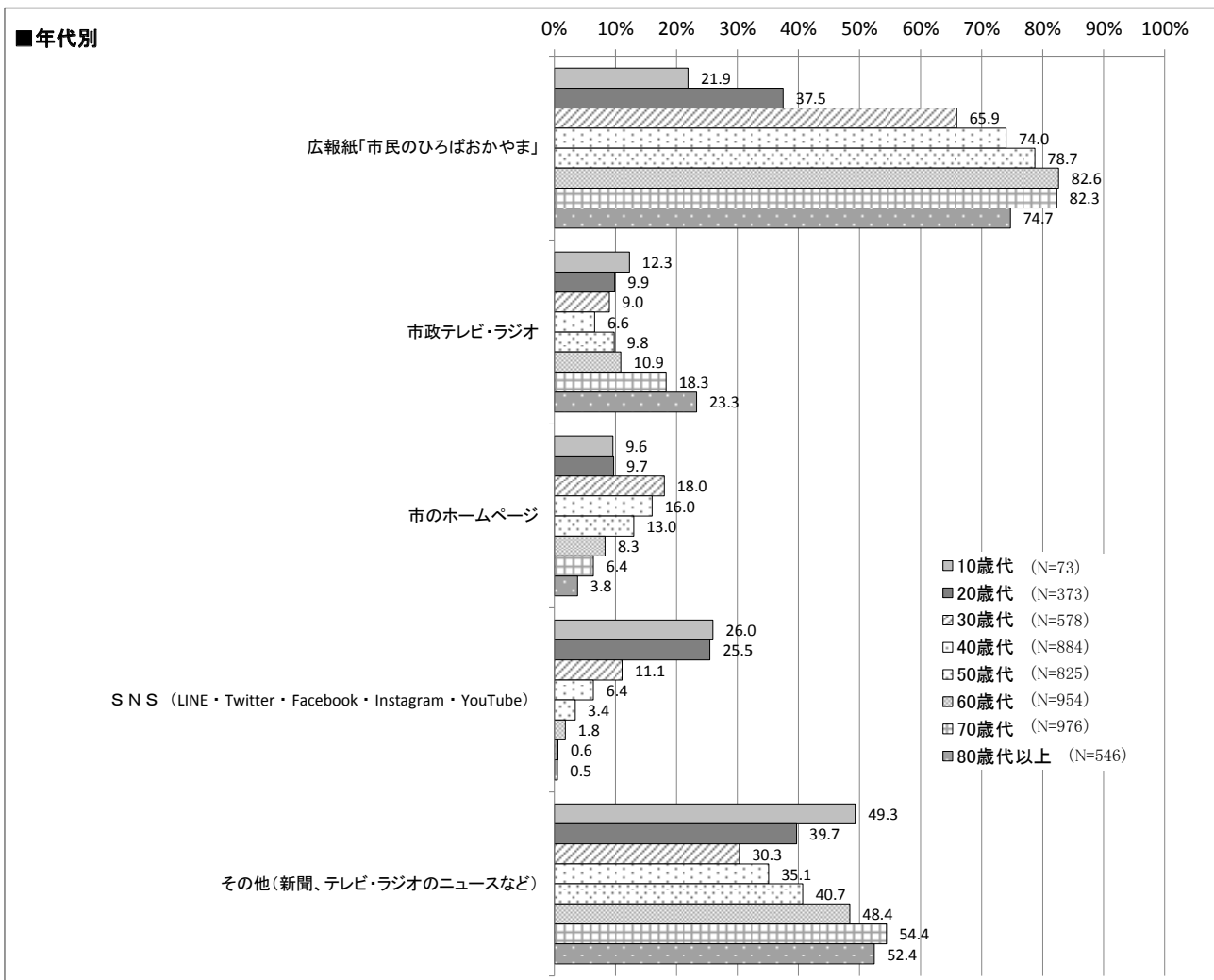
- ・年代別にみると、すべての年代で「満足」「やや満足」と回答した人の割合が、「不満」「やや不満」と回答した人の割合より高い。
- ・「満足」「やや満足」と回答した人の割合と「不満」「やや不満」と回答した人の割合の差が最も大きかった 80 歳代以上で 44.7 ポイント、最も小さかった 50 歳代で 17.2 ポイント上回っている。
- ・「どちらとも言えない」は 10 歳代で 60.3%と最も高く、年代が上がるにつれて減少する傾向がみられる。



【55】あなたは、市政情報を何から得ていますか。(〇はいくつでも)



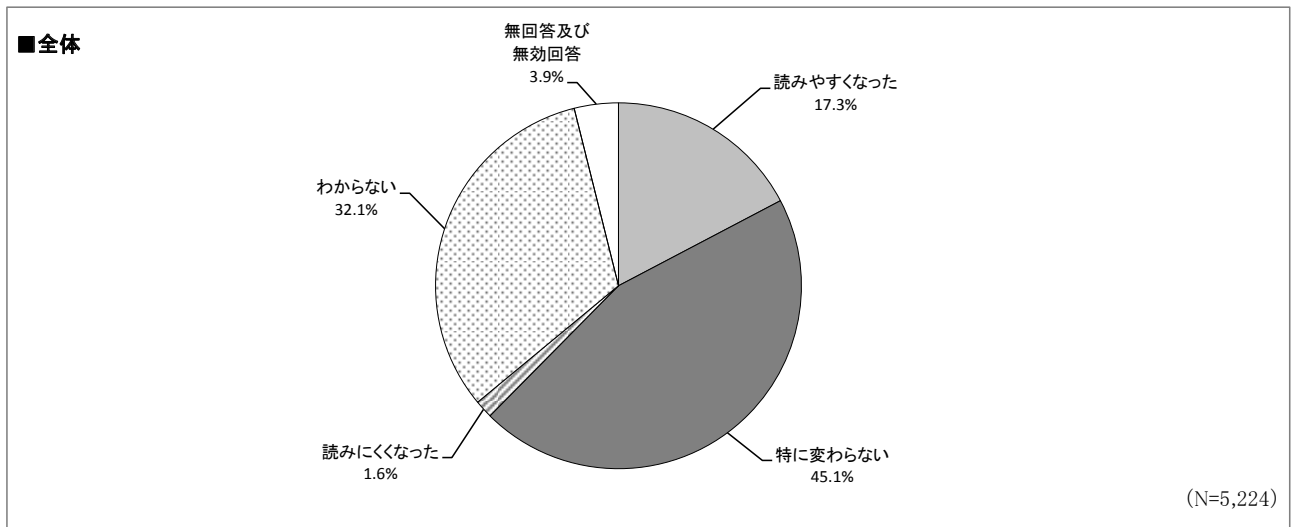
- ・「広報紙『市民のひろばおかやま』」と回答した人の割合が73.7%と最も高い。
- ・「市政テレビ・ラジオ」(12.5%)と「市のホームページ」(10.7%)は1割強、「SNS (LINE・Twitter・Facebook・Instagram・YouTube)」は5.6%にとどまっている。
- ・「その他(新聞、テレビ・ラジオのニュースなど)」は43.8%となっている。



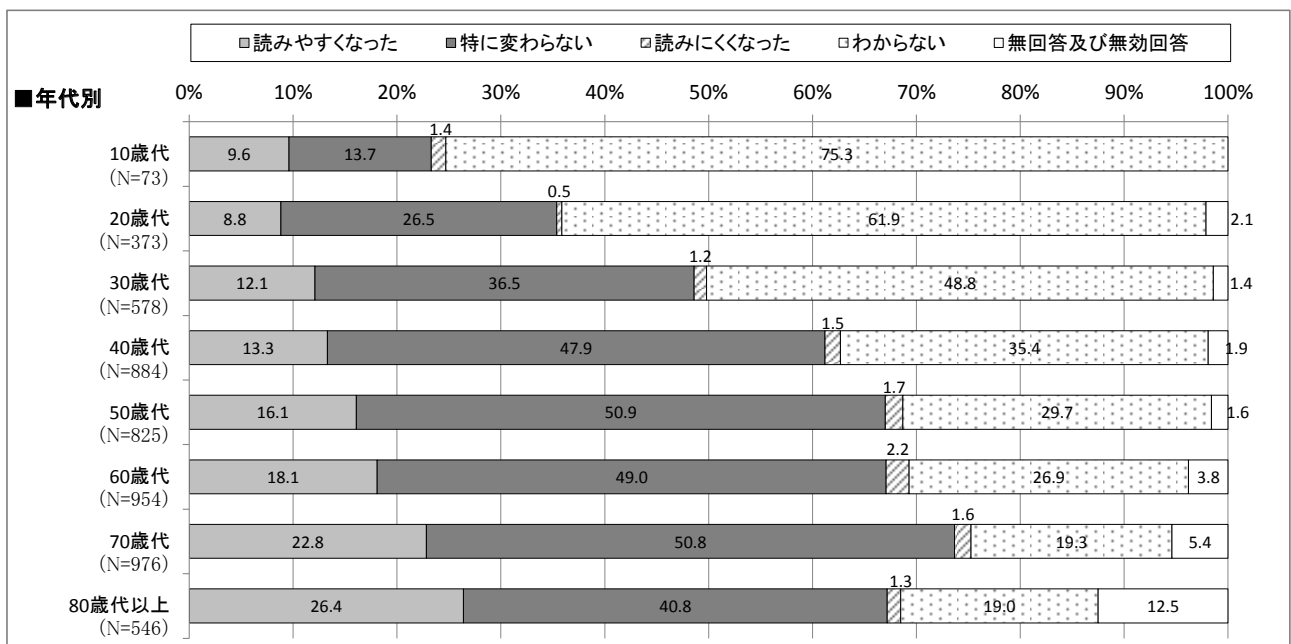
- ・年代別にみると、「広報紙『市民のひろばおかやま』」は40歳代から80歳代以上で7割を超えている。
- ・「SNS (LINE・Twitter・Facebook・Instagram・YouTube)」は10歳代、20歳代でそれぞれ26.0%、25.5%と他の年代より高くなっている。
- ・「その他(新聞、テレビ・ラジオのニュースなど)」は10歳代及び60歳代以上で約5割となっている。

【56】新しい「市民のひろばおかやま」のレイアウトや内容全般についてどう思いますか。

①読みやすさ

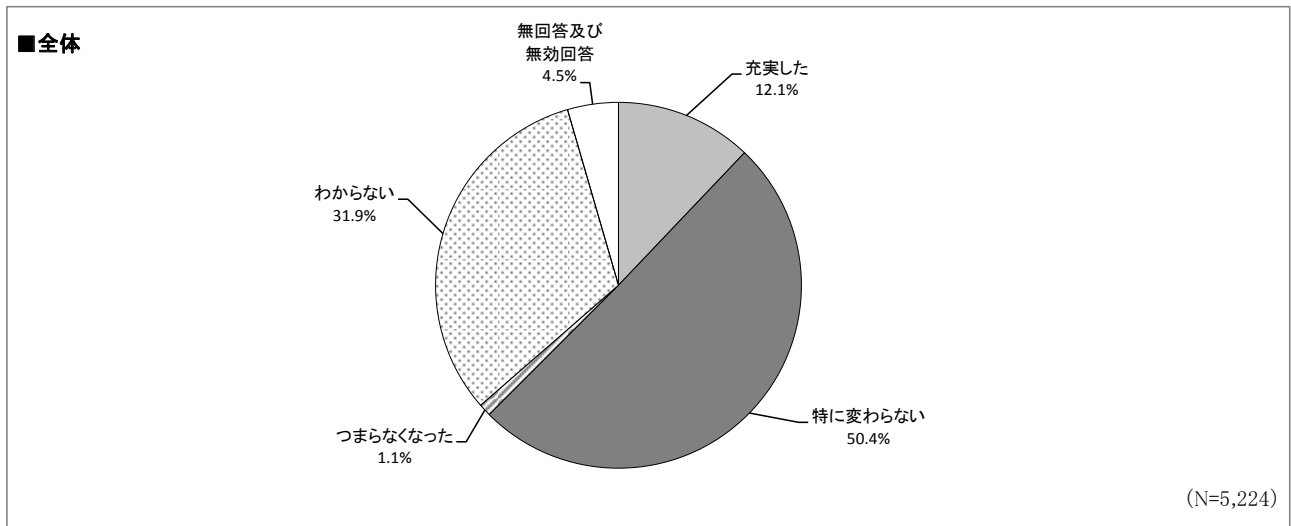


- ・「読みやすくなった」と回答した人の割合は 17.3%、「読みにくくなった」は 1.6%となり、「読みやすくなった」と回答した人の割合が「読みにくくなった」と回答した人の割合を 15.7 ポイント上回っている。
- ・「特に変わらない」は 45.1%、「わからない」は 32.1%となっている。

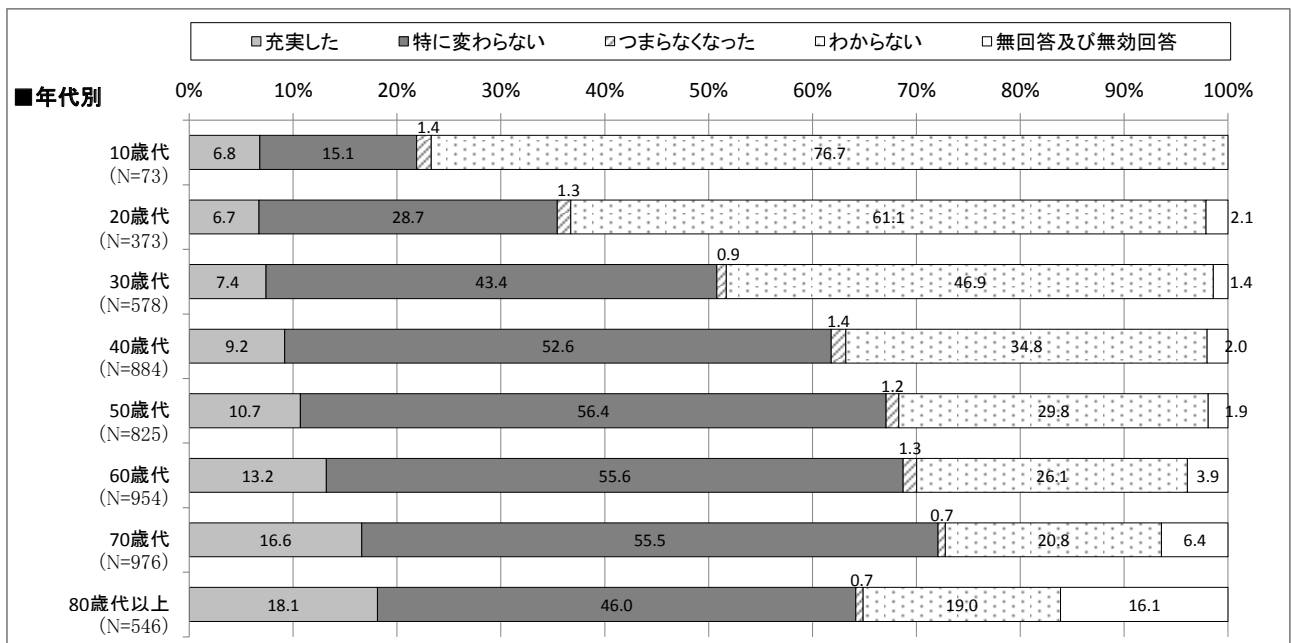


- ・年代別にみると、いずれの年代でも「読みやすくなった」と回答した人の割合が「読みにくくなった」と回答した人の割合を上回り、80歳代以上では「読みやすくなった」が 25.1 ポイント上回っている。
- ・「読みやすくなった」は年代が上がるにつれて割合が概ね増加する傾向にあり、最も高い 80歳代以上で 26.4% となっている。
- ・「読みにくくなった」はいずれの年代でも 3% 未満にとどまっている。
- ・「わからない」は 10歳代で 75.3%、20歳代で 61.9%と 6割を超えているが、年代が上がるにつれて割合が減少する傾向がみられる。

②内容

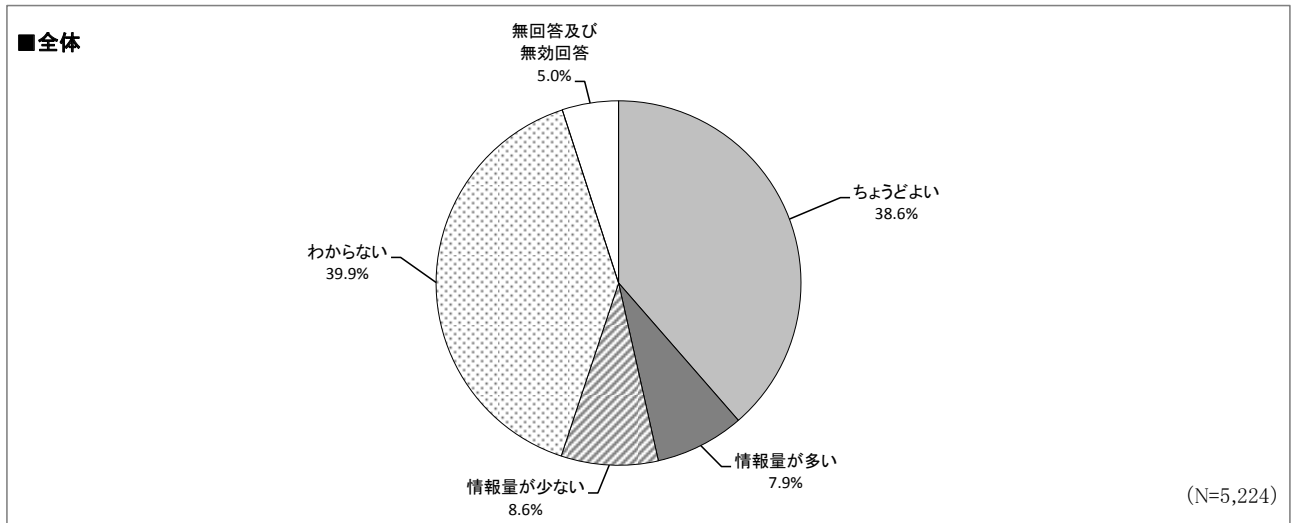


- ・「充実した」と回答した人の割合は 12.1%、「つまらなくなった」は 1.1%となり、「充実した」と回答した人の割合が、「つまらなくなった」と回答した人の割合を 11.0 ポイント上回っている。
- ・「特に変わらない」は 50.4%、「わからない」は 31.9%となっている。

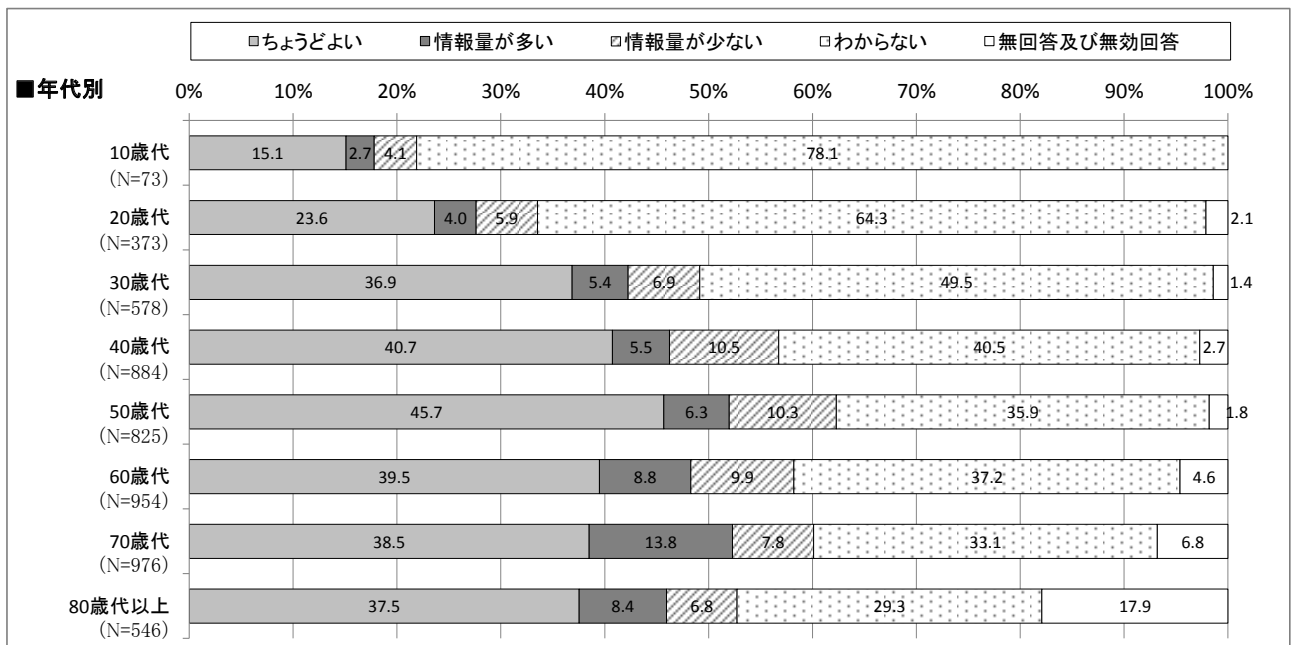


- ・年代別にみると、いずれの年代でも「充実した」と回答した人の割合が「つまらなくなった」と回答した人の割合を上回り、「充実した」は 80 歳代以上で 17.4 ポイント上回っている。
- ・「充実した」は年代が上がるにつれて割合が概ね増加する傾向にあり、最も高い 80 歳代以上で 18.1%となっている。
- ・「つまらなくなった」はいずれの年代でも 2% 未満にとどまっている。
- ・「わからない」は 10 歳代で 76.7%、20 歳代で 61.1%と 6 割を超えているが、年代が上がるにつれて割合が減少する傾向がみられる。

### ③情報量

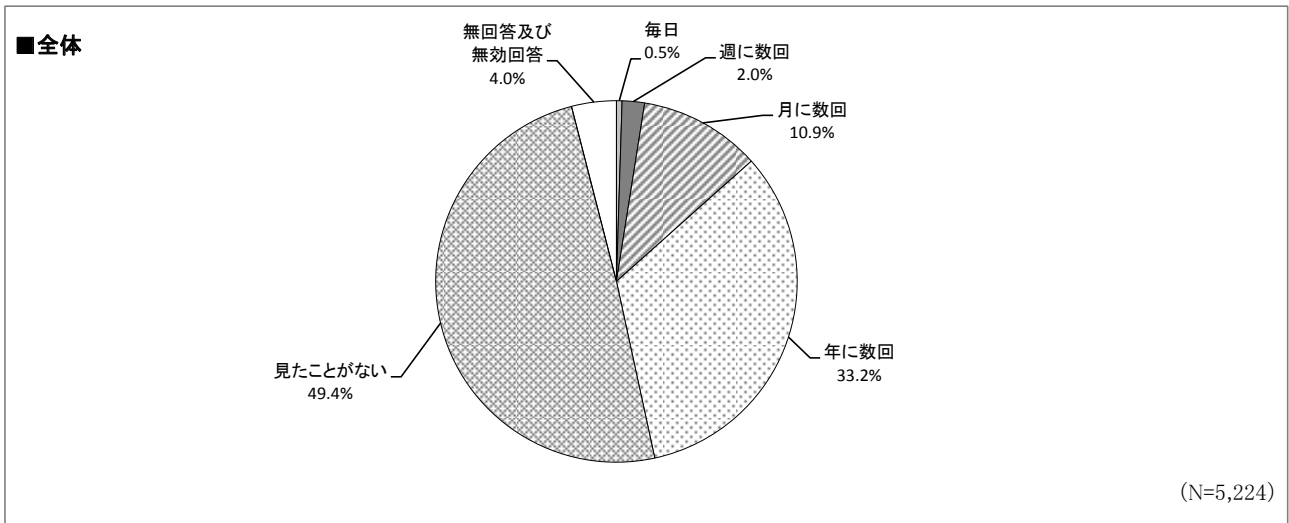


- ・「ちょうどよい」と回答した人の割合は 38.6%、「情報量が多い」は 7.9%、「情報量が少ない」は 8.6%となり、「ちょうどよい」と回答した人の割合が、「情報量が多い」「情報量が少ない」と回答した人の割合を 22.1 ポイント上回っている。
- ・「わからない」は 39.9%となっている。

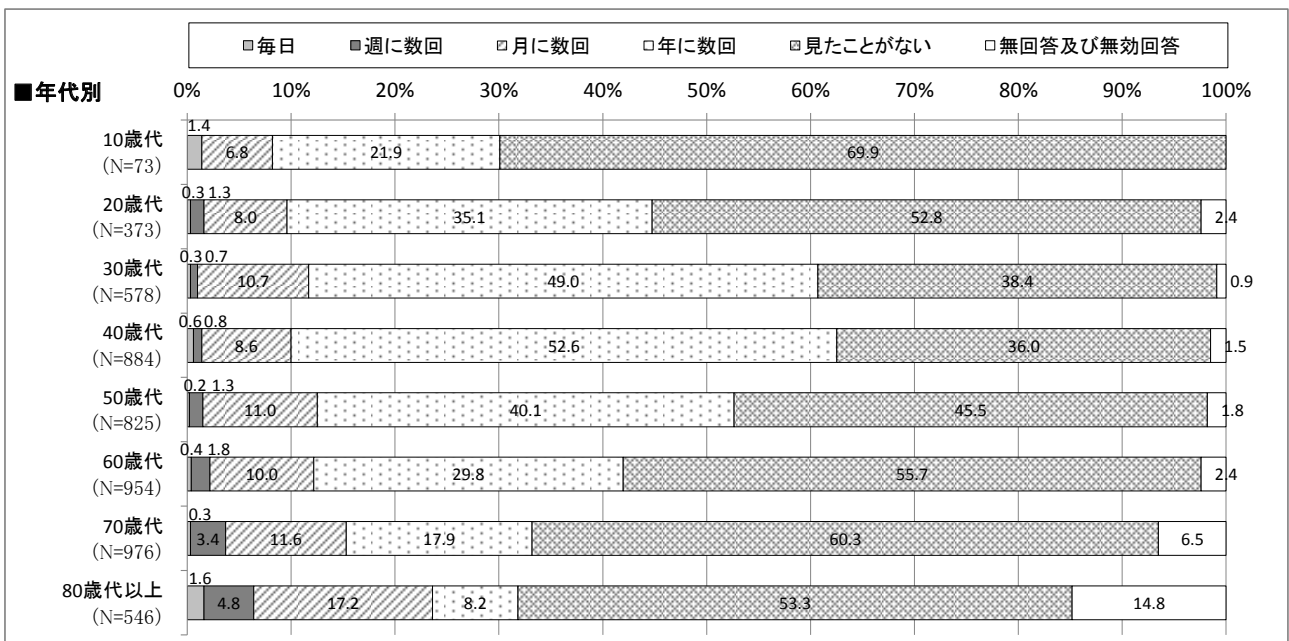


- ・年代別にみると、「ちょうどよい」と回答した人の割合は 30 歳代から 80 歳代以上で4割前後を占め、50 歳代で割合が最も高く、45.7%となっている。
- ・「情報量が多い」は 70 歳代で 13.8%と唯一1割を超えている。
- ・「情報量が少ない」は 40 歳代、50 歳代で1割となっている。

【57】岡山市公式ホームページはどのくらいの頻度で見えていますか。



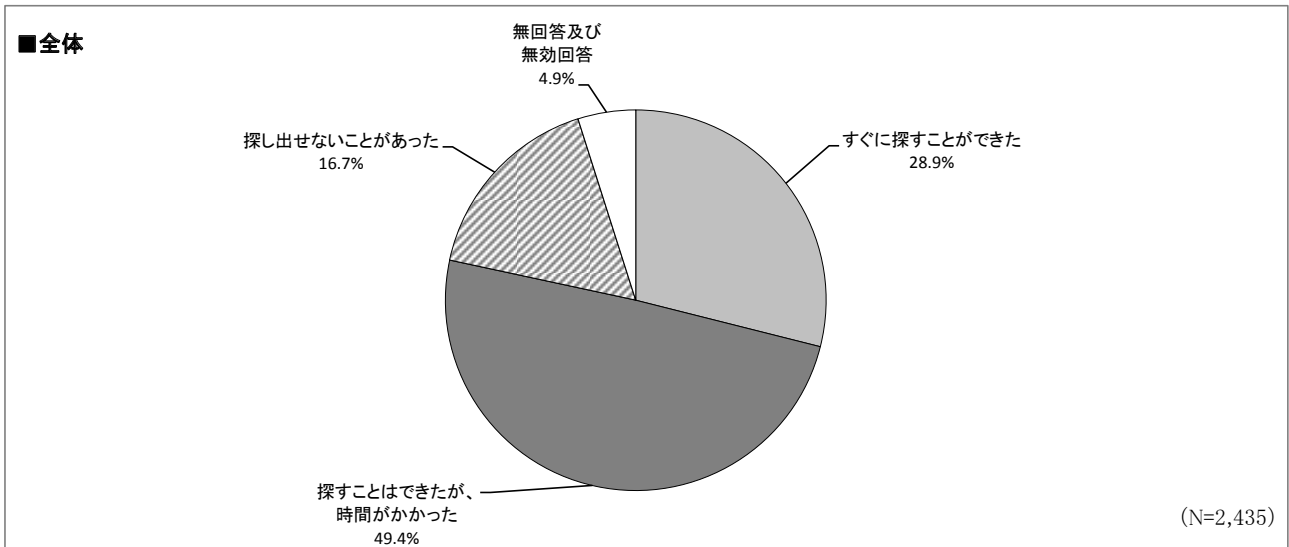
- ・「見たことがない」と回答した人の割合が 49.4%と5割弱となっている。
- ・次いで「年に数回」が 33.2%、「月に数回」が 10.9%となっている。



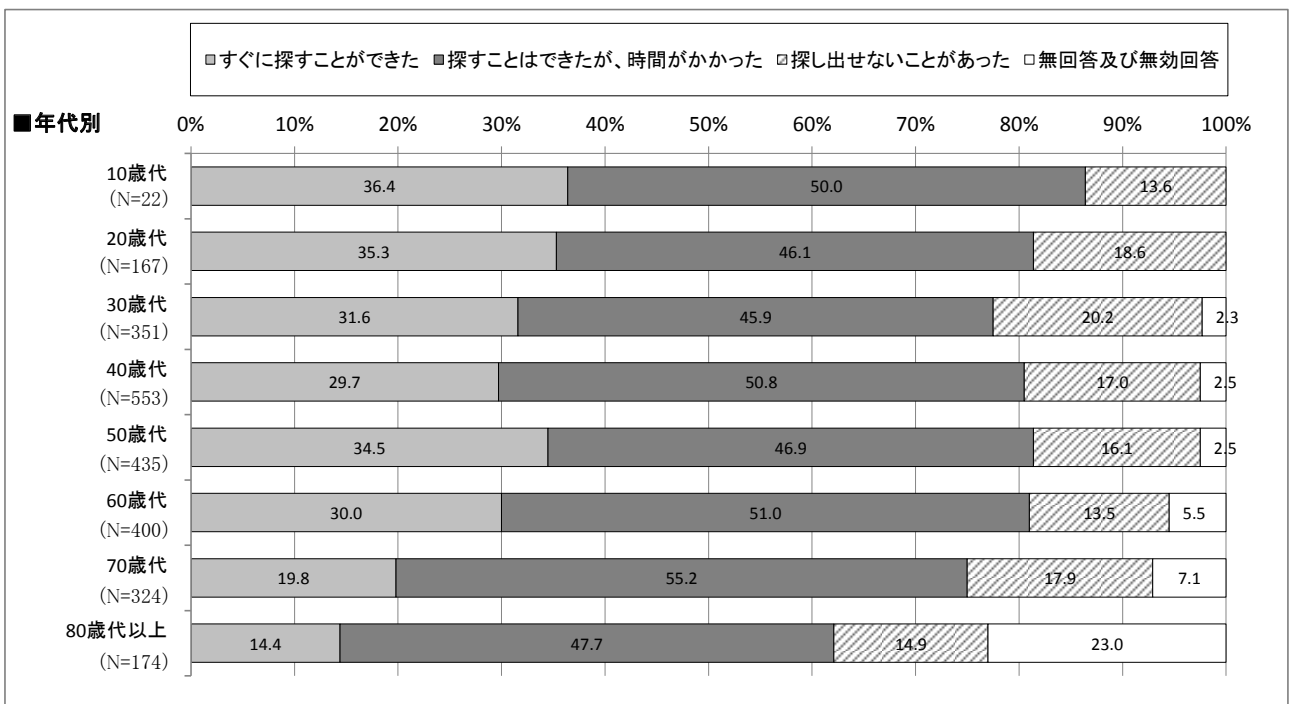
- ・年代別にみると、「月に数回」は 80 歳代以上で 17.2%と最も高くなっている。
- ・「年に数回」は 30 歳代から 50 歳代で4割を超え、特に 40 歳代では 52.6%と唯一5割を超えている。
- ・「見たことがない」は 30 歳代、40 歳代、50 歳代を除いて5割を超えている。
- ・40 歳代以上では、年代が上がるにつれて、「月に数回」以上と回答した割合と「見たことがない」と回答した割合がそれぞれ増加する傾向がみられ、見る人と見ない人の両極化が進んでいる。

【57】で1～4と答えられた方におたずねします。

【57-1】必要な情報を探し出すことができましたか。

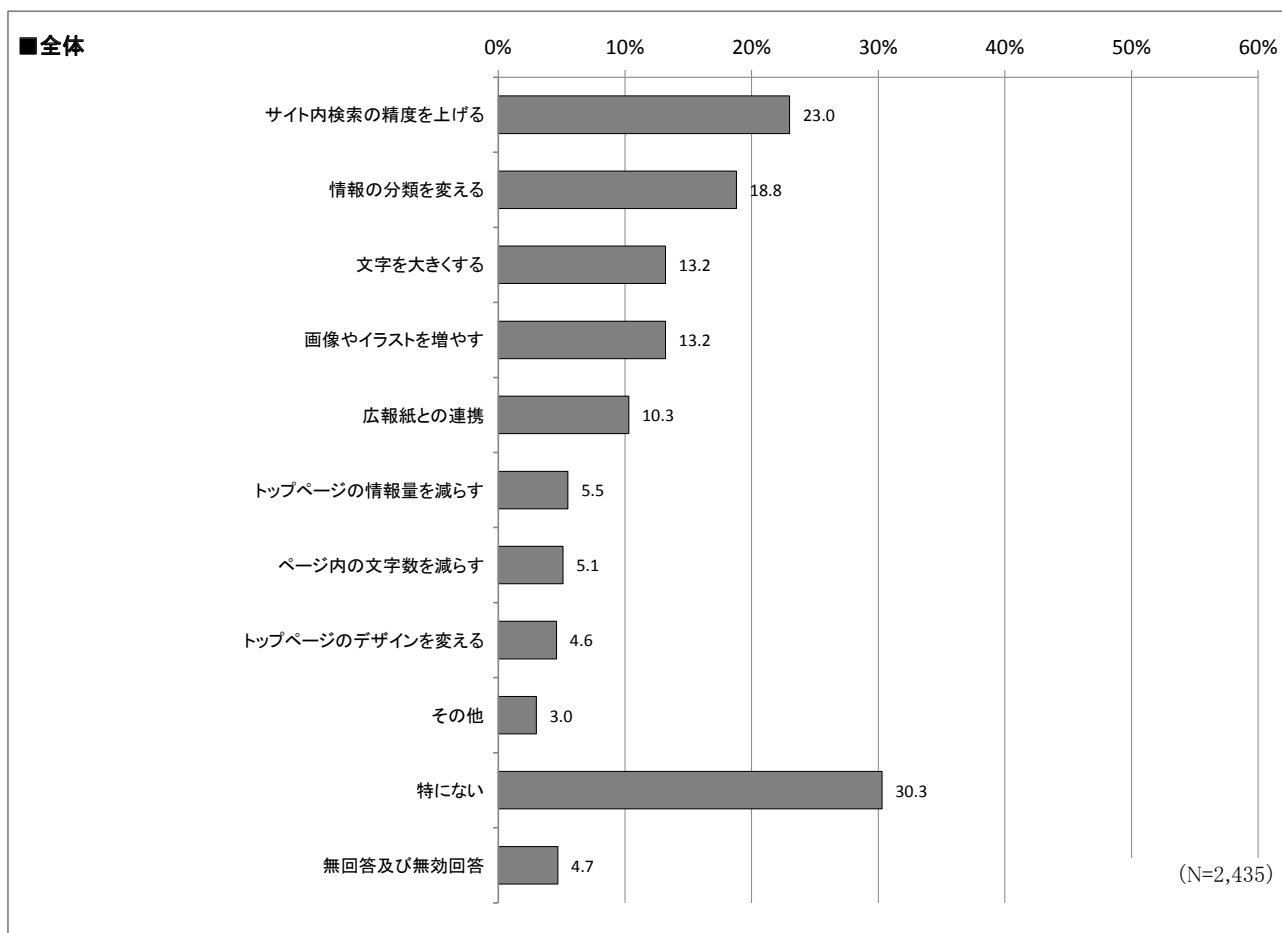


- ・「探すことはできたが、時間がかかった」と回答した人の割合が49.4%と5割弱となっている。
- ・次いで「すぐ探すことができた」が28.9%、「探し出せないことがあった」が16.7%となっている。



- ・年代別にみると、「すぐ探すことができた」は10歳代で36.4%と最も高くなっている。
- ・「探すことはできたが、時間がかかった」はいずれの年代でも4割半ばから5割半ばとなっている。
- ・「探し出せないことがあった」は30歳代で20.2%と唯一2割を超えている。

【57-2】改善した方が良いと思われることがありますか。



・「サイト内検索の精度を上げる」と回答した人の割合が 23.0%で最も高く、「情報の分類を変える」18.8%、「文字を大きくする」「画像やイラストを増やす」が同率 13.2%となっている。

・「特にない」が 30.3%と3割となっている。

【年代別】改善した方が良い点 トップ5

	1位	2位	3位	4位	5位
全体	サイト内検索の精度を上げる	情報の分類を変える	文字を大きくする	画像やイラストを増やす	広報紙との連携
N=2435	23.0%	18.8%	13.2%	13.2%	10.3%
10歳代	サイト内検索の精度を上げる	情報の分類を変える	文字を大きくする	トップページのデザインを変える	トップページの情報量を減らす、ほか2項目
N=22	31.8%	18.2%	9.1%	4.5%	4.5%
20歳代	サイト内検索の精度を上げる	画像やイラストを増やす	情報の分類を変える	文字を大きくする	トップページのデザインを変える
N=167	28.7%	19.8%	14.4%	8.4%	6.6%
30歳代	サイト内検索の精度を上げる	情報の分類を変える	画像やイラストを増やす	トップページの情報量を減らす	広報紙との連携
N=351	31.1%	20.8%	15.4%	9.4%	7.7%
40歳代	サイト内検索の精度を上げる	情報の分類を変える	画像やイラストを増やす	広報紙との連携	文字を大きくする
N=553	29.5%	21.5%	13.2%	9.9%	6.3%
50歳代	サイト内検索の精度を上げる	情報の分類を変える	画像やイラストを増やす	広報紙との連携	文字を大きくする
N=435	27.6%	20.9%	12.2%	10.8%	9.7%
60歳代	情報の分類を変える	サイト内検索の精度を上げる	文字を大きくする	広報紙との連携	画像やイラストを増やす
N=400	21.0%	18.5%	15.8%	12.8%	12.3%
70歳代	文字を大きくする	広報紙との連携	情報の分類を変える	画像やイラストを増やす	サイト内検索の精度を上げる
N=324	25.6%	14.2%	13.9%	13.3%	10.2%
80歳代以上	文字を大きくする	情報の分類を変える	画像やイラストを増やす	広報紙との連携	ページ内の文字数を減らす
N=174	33.3%	8.0%	8.0%	8.0%	4.0%

※10歳代では「トップページのデザインを変える」、「トップページの情報量を減らす」のほかに、「画像やイラストを増やす」、「広報紙との連携」が4.5%で同率4位となっている。

- ・年代別にみると、「サイト内検索の精度を上げる」と回答した人の割合は 50歳代以下で3割前後に上り、1位となっている。
- ・「情報の分類を変える」はすべての年代で3位以内に入っており、特に 30歳代から 60歳代で2割を超えている。
- ・「文字を大きくする」は30歳代を除くすべての年代で5位以内に入っており、特に 70歳代、80歳代以上ではそれぞれ 25.6%、33.3%で1位になっている。



---

資料編

単純集計表・調査票

---



## 単純集計表

### あなたご自身について

【問1】あなたの性別をお選びください。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	男性	2,250	43.1
2	女性	2,949	56.5
3	その他	3	0.1
	無回答及び無効回答	22	0.4
	全体	5,224	100.0

【問2】あなたの年齢をお選びください。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	10歳代	73	1.4
2	20歳代	373	7.1
3	30歳代	578	11.1
4	40歳代	884	16.9
5	50歳代	825	15.8
6	60歳代	954	18.3
7	70歳代	976	18.7
8	80歳代以上	546	10.5
	無回答及び無効回答	15	0.3
	全体	5,224	100.0

【問3】あなたのご職業をお選びください。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	農林漁業	73	1.4
2	自営業、会社経営	364	7.0
3	勤め人(会社員、公務員等)	1,767	33.8
4	パート、アルバイト	739	14.1
5	家事従事	522	10.0
6	学生	138	2.6
7	無職(年金生活者を含む)	1,413	27.0
8	その他	133	2.5
	無回答及び無効回答	75	1.4
	全体	5,224	100.0

【問4】あなたの家族構成をお選びください。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	単身世帯(ひとり暮らし)	670	12.8
2	夫婦のみ	1,344	25.7
3	二世帯世帯(本人又は本人夫婦と子ども)	1,896	36.3
4	二世帯世帯(本人又は本人夫婦と親)	530	10.1
5	三世帯世帯(親・子・孫)	473	9.1
6	その他	273	5.2
	無回答及び無効回答	38	0.7
	全体	5,224	100.0

【問5】あなたの岡山市(現在の岡山市の市域)での居住年数をお選びください。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	5年未満	356	6.8
2	5～10年未満	314	6.0
3	10～20年未満	626	12.0
4	20～30年未満	713	13.6
5	30～40年未満	791	15.1
6	40年以上	2,379	45.5
	無回答及び無効回答	45	0.9
	全体	5,224	100.0

## 岡山市について

【問6】あなたは、お仕事などの事情は別として、今後岡山市に住みつづけることについてどのようにお考えですか。(○は1つ)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	住みつづけたい	4,126	79.0
2	住みたくない	194	3.7
3	どちらともいえない	847	16.2
	無回答及び無効回答	57	1.1
	全体	5,224	100.0

●【問6】で「1.住みつづけたい」と答えられた方におたずねします。

【問6-1】住みつづけたいと思われるのはどのような理由からですか。(○は4つまで)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	魅力的な職場がある	152	3.7
2	教育環境がよい	180	4.4
3	都会的な魅力がある	65	1.6
4	街並み・景観が美しい	189	4.6
5	日常生活における交通の便がよい	1,106	26.8
6	市外・県外への広域交通の便がよい	982	23.8
7	人情・人間関係がよい(友好的)	581	14.1
8	気候など自然環境がよい	2,309	56.0
9	物価が安い	169	4.1
10	住環境・生活環境がよい	1,029	24.9
11	食べ物がおいしい	753	18.3
12	買い物が便利	1,067	25.9
13	子育てをする環境が整っている	120	2.9
14	医療・福祉が充実	909	22.0
15	災害が少ない	2,361	57.2
16	治安がよい	839	20.3
17	スポーツ・レジャー環境が整っている	67	1.6
18	特になし	210	5.1
	無回答及び無効回答	16	0.4
	全体	4,126	

●【問6】で「2.住みたくない」と答えられた方におたずねします。

【問6-2】住みたくないと思われるのはどのような理由からですか。(○は4つまで)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	魅力的な職場がない	39	20.1
2	教育環境がよくない	23	11.9
3	都会的な魅力がない	68	35.1
4	街並み・景観が美しくない	27	13.9
5	日常生活における交通の便が悪い	81	41.8
6	市外・県外への広域交通の便が悪い	32	16.5
7	人情・人間関係がよくない(排他的)	73	37.6
8	物価が高い	19	9.8
9	住環境・生活環境が悪い	31	16.0
10	買い物が不便	39	20.1
11	子育てをする環境が不十分	43	22.2
12	医療・福祉が不十分	28	14.4
13	災害が心配	23	11.9
14	スポーツ・レジャー環境が整っていない	24	12.4
15	特になし	8	4.1
	無回答及び無効回答	1	0.5
	全体	194	

## 防災対策について

【7】あなたは、日ごろから災害への備えをしていますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	自宅に食糧などを備蓄している	1,620	31.0
2	近所の災害危険場所を知っている	1,426	27.3
3	避難先・行き方を考えている	1,945	37.2
4	防災メールや防災アプリなどに登録している	1,219	23.3
5	近所で避難の声掛けをするようにしている	423	8.1
6	何もしていない	1,430	27.4
	無回答及び無効回答	149	2.9
	全体	5,224	

●【問7】で「何もしていない」と答えられた方におたずねします。

【問7-1】何もしていないのはなぜですか。(〇は1つだけ)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	避難するほどの災害はないと思うから	850	59.4
2	災害があっても公的機関が助けてくれると思うから	57	4.0
3	何らかの理由により備えをしたくてもできないから	166	11.6
4	その他	321	22.4
	無回答及び無効回答	36	2.5
	全体	1,430	100.0

【問8】避難勧告等の防災情報はどこから知りますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	テレビ	4,328	82.8
2	ラジオ	778	14.9
3	携帯電話・スマートフォン	4,138	79.2
4	広報車	505	9.7
5	パソコン	444	8.5
6	近所の声掛け	449	8.6
7	その他	99	1.9
	無回答及び無効回答	100	1.9
	全体	5,224	

【問9】台風や大雨など災害発生の際、いつ避難を開始しますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	気象警報が出たとき	350	6.7
2	居住地への避難準備・高齢者等避難開始が出たとき	802	15.4
3	居住地への避難勧告・避難指示(緊急)が出たとき	2,489	47.6
4	自主防災組織や近所などから声かけがあったとき	878	16.8
5	自宅近くが浸水し始めるなど、災害の発生を見たとき	942	18.0
6	その他	190	3.6
	無回答及び無効回答	137	2.6
	全体	5,224	

【問10】お住まいの町内会の、自主防災組織について知っていますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	知っている	786	15.0
2	知っているが参加していない	481	9.2
3	知っているが、自分の町内にあるかどうかわからない	566	10.8
4	知らなかったが今後は参加したい	248	4.7
5	知らない	2,911	55.7
6	その他	64	1.2
	無回答及び無効回答	168	3.2
	全体	5,224	100.0

【問11】自主防災組織に何を期待しますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	避難時の近隣同士の声掛け	3,154	60.4
2	地域の危険箇所や避難所が記載されたマップの作成	2,268	43.4
3	防災に関する研修	558	10.7
4	防災訓練の実施	824	15.8
5	高齢者や体が不自由な方などが避難する際の手助け	2,597	49.7
6	その他	156	3.0
	無回答及び無効回答	201	3.8
	全体	5,224	

### 行政施策の満足度・重要度について

【問12】岡山市の行政施策に対する「満足度」、「重要度」について、あなたの感じ方、お考えをお答えください。

(各項目の「満足度」、「重要度」について、該当すると思う数字を1つずつ選んで、〇で囲んでください。)

《満足度》

[経済・交流]

上段:回答者数(人) 下段:割合(%)	全体	満足	やや満足	やや不満	不満	どちらとも いえない	無回答及び 無効回答
1. 岡山の強み(医療・福祉など)をいかした 産業育成	5,224 100.0	408 7.8	1,649 31.6	835 16.0	394 7.5	1,528 29.2	410 7.8
2. 中小企業・小規模企業の育成・支援	5,224 100.0	63 1.2	657 12.6	1,238 23.7	579 11.1	2,140 41.0	547 10.5
3. 快適でにぎわいのある都心づくり	5,224 100.0	184 3.5	1,504 28.8	1,337 25.6	626 12.0	1,109 21.2	464 8.9
4. 歩いて楽しいまちなかの魅力と賑わいづくり	5,224 100.0	174 3.3	1,221 23.4	1,506 28.8	739 14.1	1,132 21.7	452 8.7
5. 商店街・地域商業の振興	5,224 100.0	71 1.4	699 13.4	1,751 33.5	1,122 21.5	1,097 21.0	484 9.3
6. 農林水産業の担い手確保と経営強化	5,224 100.0	50 1.0	479 9.2	1,242 23.8	814 15.6	2,093 40.1	546 10.5
7. 地産地消など農林水産業の振興	5,224 100.0	124 2.4	1,076 20.6	1,229 23.5	546 10.5	1,713 32.8	536 10.3
8. 観光資源(名所、特産品など)の魅力向上	5,224 100.0	193 3.7	1,327 25.4	1,389 26.6	724 13.9	1,081 20.7	510 9.8
9. 都市としての便利さと自然の豊かさとの調和	5,224 100.0	279 5.3	1,698 32.5	1,168 22.4	560 10.7	1,017 19.5	502 9.6
10. コンパクトで機能的な都市づくり	5,224 100.0	145 2.8	1,098 21.0	1,227 23.5	571 10.9	1,648 31.5	535 10.2
11. 移住・定住の促進	5,224 100.0	145 2.8	1,073 20.5	967 18.5	392 7.5	2,106 40.3	541 10.4
12. 周辺地域の活性化	5,224 100.0	114 2.2	851 16.3	1,586 30.4	773 14.8	1,345 25.7	555 10.6
13. バスや鉄道などの公共交通の充実	5,224 100.0	306 5.9	1,226 23.5	1,328 25.4	1,417 27.1	526 10.1	421 8.1
14. 自転車利用環境の整備	5,224 100.0	210 4.0	1,035 19.8	1,424 27.3	1,018 19.5	1,075 20.6	462 8.8
15. 幹線道路や環状道路の整備	5,224 100.0	195 3.7	1,341 25.7	1,349 25.8	940 18.0	927 17.7	472 9.0
16. 生活道路の整備	5,224 100.0	197 3.8	1,249 23.9	1,644 31.5	1,005 19.2	699 13.4	430 8.2
17. 美しい都市景観の形成	5,224 100.0	163 3.1	1,469 28.1	1,211 23.2	405 7.8	1,482 28.4	494 9.5
18. 公園・緑地の整備や緑化の推進	5,224 100.0	230 4.4	1,592 30.5	1,248 23.9	512 9.8	1,181 22.6	461 8.8
19. 住宅や住環境の整備	5,224 100.0	152 2.9	1,460 27.9	1,290 24.7	444 8.5	1,378 26.4	500 9.6
20. 文化活動の振興や歴史文化資源の保存・ 活用	5,224 100.0	167 3.2	1,432 27.4	949 18.2	270 5.2	1,876 35.9	530 10.1
21. スポーツ環境(する・みる・ささえる)の充実	5,224 100.0	180 3.4	1,399 26.8	1,054 20.2	359 6.9	1,729 33.1	503 9.6

〔子育て・教育〕

上段:回答者数(人) 下段:割合(%)	全体	満足	やや満足	やや不満	不満	どちらとも いえない	無回答及び 無効回答
22. 子育て支援、児童福祉の充実	5,224	118	953	1,359	863	1,402	529
	100.0	2.3	18.2	26.0	16.5	26.8	10.1
23. 青少年の健全育成	5,224	83	817	1,455	681	1,629	559
	100.0	1.6	15.6	27.9	13.0	31.2	10.7
24. 女性や若者が活躍できる社会づくり	5,224	84	797	1,532	697	1,572	542
	100.0	1.6	15.3	29.3	13.3	30.1	10.4
25. 小・中学校教育の充実	5,224	164	1,074	1,261	678	1,515	532
	100.0	3.1	20.6	24.1	13.0	29.0	10.2
26. 家庭や地域社会の教育力の向上	5,224	91	904	1,444	483	1,735	567
	100.0	1.7	17.3	27.6	9.2	33.2	10.9
27. 図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の 充実	5,224	453	1,881	888	274	1,210	518
	100.0	8.7	36.0	17.0	5.2	23.2	9.9
28. ボランティア・NPO・市民活動の支援	5,224	113	1,154	891	196	2,306	564
	100.0	2.2	22.1	17.1	3.8	44.1	10.8
29. 国際交流・国際化の推進	5,224	85	915	855	241	2,536	592
	100.0	1.6	17.5	16.4	4.6	48.5	11.3
30. 人権尊重の社会づくり	5,224	117	1,006	974	276	2,280	571
	100.0	2.2	19.3	18.6	5.3	43.6	10.9

〔健康福祉・環境〕

上段:回答者数(人) 下段:割合(%)	全体	満足	やや満足	やや不満	不満	どちらとも いえない	無回答及び 無効回答
31. 心と体の健康づくりの推進	5,224	137	1,426	1,072	250	1,764	575
	100.0	2.6	27.3	20.5	4.8	33.8	11.0
32. 地域医療体制の充実	5,224	381	1,869	1,026	358	1,065	525
	100.0	7.3	35.8	19.6	6.9	20.4	10.0
33. 高齢者福祉の充実	5,224	166	1,255	1,242	555	1,520	486
	100.0	3.2	24.0	23.8	10.6	29.1	9.3
34. 障害者福祉の充実	5,224	126	982	1,153	504	1,907	552
	100.0	2.4	18.8	22.1	9.6	36.5	10.6
35. 河川の改修等洪水・浸水対策	5,224	115	859	1,537	1,043	1,158	512
	100.0	2.2	16.4	29.4	20.0	22.2	9.8
36. 防災対策(地震・台風など)	5,224	91	857	1,518	849	1,367	542
	100.0	1.7	16.4	29.1	16.3	26.2	10.4
37. 迅速で的確な消防・救急対応	5,224	339	1,768	793	285	1,504	535
	100.0	6.5	33.8	15.2	5.5	28.8	10.2
38. 防犯対策・消費者被害の防止対策	5,224	104	1,103	1,274	399	1,776	568
	100.0	2.0	21.1	24.4	7.6	34.0	10.9
39. 交通安全対策	5,224	143	1,215	1,344	695	1,296	531
	100.0	2.7	23.3	25.7	13.3	24.8	10.2
40. 食品の安全確保や環境衛生の向上	5,224	189	1,678	823	184	1,799	551
	100.0	3.6	32.1	15.8	3.5	34.4	10.5
41. 自然環境の保全	5,224	143	1,461	1,001	260	1,801	558
	100.0	2.7	28.0	19.2	5.0	34.5	10.7
42. 地球温暖化対策	5,224	88	795	1,132	563	2,070	576
	100.0	1.7	15.2	21.7	10.8	39.6	11.0
43. ごみの減量化とリサイクルの推進	5,224	223	1,658	1,098	438	1,317	490
	100.0	4.3	31.7	21.0	8.4	25.2	9.4
44. ごみの不法投棄対策・まちの美化	5,224	131	1,110	1,475	810	1,189	509
	100.0	2.5	21.2	28.2	15.5	22.8	9.7
45. 下水道などの総合的な汚水処理対策	5,224	281	1,497	996	600	1,355	495
	100.0	5.4	28.7	19.1	11.5	25.9	9.5

〔都市経営〕

上段:回答者数(人) 下段:割合(%)	全体	満足	やや満足	やや不満	不満	どちらとも いえない	無回答及び 無効回答
46. 行財政改革の推進	5,224	75	726	1,010	640	2,180	593
	100.0	1.4	13.9	19.3	12.3	41.7	11.4
47. ICT(情報化)の推進と啓発	5,224	82	746	1,040	378	2,371	607
	100.0	1.6	14.3	19.9	7.2	45.4	11.6

〔総合評価〕

48. 項目番号1～47を総括して岡山市の行政施策全般についての満足度

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	満足	88	1.7
2	やや満足	1,515	29.0
3	やや不満	1,554	29.7
4	不満	492	9.4
5	どちらともいえない	1,032	19.8
	無回答及び無効回答	543	10.4
	全体	5,224	100.0

《重要度》

〔経済・交流〕

上段:回答者数(人) 下段:割合(%)	全体	特に重要	重要	あまり 重要でない	重要でない	どちらとも いえない	無回答及び 無効回答
1. 岡山の強み(医療・福祉など)をいかした 産業育成	5,224 100.0	902 17.3	2,916 55.8	134 2.6	35 0.7	627 12.0	610 11.7
2. 中小企業・小規模企業の育成・支援	5,224 100.0	565 10.8	2,778 53.2	202 3.9	30 0.6	980 18.8	669 12.8
3. 快適でにぎわいのある都心づくり	5,224 100.0	568 10.9	2,690 51.5	546 10.5	96 1.8	682 13.1	642 12.3
4. 歩いて楽しいまちなかの魅力と賑わいづくり	5,224 100.0	519 9.9	2,616 50.1	607 11.6	115 2.2	721 13.8	646 12.4
5. 商店街・地域商業の振興	5,224 100.0	596 11.4	2,771 53.0	420 8.0	72 1.4	695 13.3	670 12.8
6. 農林水産業の担い手確保と経営強化	5,224 100.0	678 13.0	2,461 47.1	284 5.4	48 0.9	1,079 20.7	674 12.9
7. 地産地消など農林水産業の振興	5,224 100.0	645 12.3	2,656 50.8	305 5.8	52 1.0	903 17.3	663 12.7
8. 観光資源(名所、特産品など)の魅力向上	5,224 100.0	765 14.6	2,700 51.7	393 7.5	68 1.3	633 12.1	665 12.7
9. 都市としての便利さと自然の豊かさとの調和	5,224 100.0	696 13.3	2,774 53.1	389 7.4	60 1.1	635 12.2	670 12.8
10. コンパクトで機能的な都市づくり	5,224 100.0	460 8.8	2,231 42.7	624 11.9	116 2.2	1,097 21.0	696 13.3
11. 移住・定住の促進	5,224 100.0	396 7.6	1,954 37.4	716 13.7	137 2.6	1,326 25.4	695 13.3
12. 周辺地域の活性化	5,224 100.0	500 9.6	2,637 50.5	463 8.9	60 1.1	856 16.4	708 13.6
13. バスや鉄道などの公共交通の充実	5,224 100.0	1,421 27.2	2,641 50.6	190 3.6	28 0.5	319 6.1	625 12.0
14. 自転車利用環境の整備	5,224 100.0	718 13.7	2,419 46.3	603 11.5	100 1.9	729 14.0	655 12.5
15. 幹線道路や環状道路の整備	5,224 100.0	961 18.4	2,625 50.2	341 6.5	49 0.9	588 11.3	660 12.6
16. 生活道路の整備	5,224 100.0	1,037 19.9	2,848 54.5	247 4.7	41 0.8	427 8.2	624 11.9
17. 美しい都市景観の形成	5,224 100.0	419 8.0	2,316 44.3	714 13.7	128 2.5	955 18.3	692 13.2
18. 公園・緑地の整備や緑化の推進	5,224 100.0	526 10.1	2,553 48.9	607 11.6	111 2.1	764 14.6	663 12.7
19. 住宅や住環境の整備	5,224 100.0	513 9.8	2,604 49.8	512 9.8	54 1.0	863 16.5	678 13.0
20. 文化活動の振興や歴史文化資源の保存・ 活用	5,224 100.0	338 6.5	2,201 42.1	613 11.7	129 2.5	1,253 24.0	690 13.2
21. スポーツ環境(する・みる・ささえる)の充実	5,224 100.0	355 6.8	2,109 40.4	695 13.3	159 3.0	1,211 23.2	695 13.3



〔子育て・教育〕

上段:回答者数(人) 下段:割合(%)	全体	特に重要	重要	あまり 重要でない	重要でない	どちらとも いえない	無回答及び 無効回答
22. 子育て支援、児童福祉の充実	5,224	1,679	2,098	109	35	632	671
	100.0	32.1	40.2	2.1	0.7	12.1	12.8
23. 青少年の健全育成	5,224	1,330	2,325	175	34	677	683
	100.0	25.5	44.5	3.3	0.7	13.0	13.1
24. 女性や若者が活躍できる社会づくり	5,224	1,166	2,411	222	46	715	664
	100.0	22.3	46.2	4.2	0.9	13.7	12.7
25. 小・中学校教育の充実	5,224	1,604	2,171	123	27	642	657
	100.0	30.7	41.6	2.4	0.5	12.3	12.6
26. 家庭や地域社会の教育力の向上	5,224	943	2,495	199	33	860	694
	100.0	18.1	47.8	3.8	0.6	16.5	13.3
27. 図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の 充実	5,224	528	2,670	470	53	816	687
	100.0	10.1	51.1	9.0	1.0	15.6	13.2
28. ボランティア・NPO・市民活動の支援	5,224	330	2,260	485	91	1,356	702
	100.0	6.3	43.3	9.3	1.7	26.0	13.4
29. 国際交流・国際化の推進	5,224	278	1,844	647	160	1,578	717
	100.0	5.3	35.3	12.4	3.1	30.2	13.7
30. 人権尊重の社会づくり	5,224	652	2,305	314	80	1,184	689
	100.0	12.5	44.1	6.0	1.5	22.7	13.2

〔健康福祉・環境〕

上段:回答者数(人) 下段:割合(%)	全体	特に重要	重要	あまり 重要でない	重要でない	どちらとも いえない	無回答及び 無効回答
31. 心と体の健康づくりの推進	5,224	638	2,688	267	36	875	720
	100.0	12.2	51.5	5.1	0.7	16.7	13.8
32. 地域医療体制の充実	5,224	1,255	2,699	112	19	465	674
	100.0	24.0	51.7	2.1	0.4	8.9	12.9
33. 高齢者福祉の充実	5,224	1,183	2,579	182	53	586	641
	100.0	22.6	49.4	3.5	1.0	11.2	12.3
34. 障害者福祉の充実	5,224	1,050	2,536	161	33	765	679
	100.0	20.1	48.5	3.1	0.6	14.6	13.0
35. 河川の改修等洪水・浸水対策	5,224	2,074	2,042	76	20	387	625
	100.0	39.7	39.1	1.5	0.4	7.4	12.0
36. 防災対策(地震・台風など)	5,224	2,034	2,064	82	17	397	630
	100.0	38.9	39.5	1.6	0.3	7.6	12.1
37. 迅速で的確な消防・救急対応	5,224	1,659	2,353	73	13	477	649
	100.0	31.8	45.0	1.4	0.2	9.1	12.4
38. 防犯対策・消費者被害の防止対策	5,224	1,204	2,585	152	16	613	654
	100.0	23.0	49.5	2.9	0.3	11.7	12.5
39. 交通安全対策	5,224	1,426	2,505	124	22	493	654
	100.0	27.3	48.0	2.4	0.4	9.4	12.5
40. 食品の安全確保や環境衛生の向上	5,224	913	2,668	217	30	745	651
	100.0	17.5	51.1	4.2	0.6	14.3	12.5
41. 自然環境の保全	5,224	744	2,614	302	43	853	668
	100.0	14.2	50.0	5.8	0.8	16.3	12.8
42. 地球温暖化対策	5,224	1,139	2,271	249	68	822	675
	100.0	21.8	43.5	4.8	1.3	15.7	12.9
43. ごみの減量化とリサイクルの推進	5,224	1,076	2,756	180	42	536	634
	100.0	20.6	52.8	3.4	0.8	10.3	12.1
44. ごみの不法投棄対策・まちの美化	5,224	1,132	2,811	169	20	477	615
	100.0	21.7	53.8	3.2	0.4	9.1	11.8
45. 下水道などの総合的な汚水処理対策	5,224	1,062	2,752	194	21	564	631
	100.0	20.3	52.7	3.7	0.4	10.8	12.1

〔都市経営〕

上段:回答者数(人) 下段:割合(%)	全体	特に重要	重要	あまり 重要でない	重要でない	どちらとも いえない	無回答及び 無効回答
46. 行財政改革の推進	5,224	910	2,135	186	43	1,244	706
	100.0	17.4	40.9	3.6	0.8	23.8	13.5
47. ICT(情報化)の推進と啓発	5,224	576	2,086	319	78	1,428	737
	100.0	11.0	39.9	6.1	1.5	27.3	14.1

## 魅力と賑わいのある中心市街地の創出について

【問13】中心市街地へ出かけることはどのくらいありますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	ほぼ毎日(居住を含む)	700	13.4
2	週3~5回	406	7.8
3	週1~2回	1,156	22.1
4	月に1回	1,263	24.2
5	2~3か月に1回	578	11.1
6	半年に1回	292	5.6
7	1年に1回	110	2.1
8	ほとんど行かない	570	10.9
	無回答及び無効回答	149	2.9
	全体	5,224	100.0

【問14】中心市街地へ出かける目的は何ですか。(〇は3つまで)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	中心市街地に居住	326	7.2
2	通勤・通学	784	17.4
3	買い物(食料品などの日用品)	1,333	29.6
4	買い物(衣料品、装飾品など日用品以外)	2,551	56.6
5	映画、観劇、コンサート	848	18.8
6	習い事、カルチャースクール	282	6.3
7	図書館、美術館などの文化施設の利用	583	12.9
8	市役所など行政機関での手続き	453	10.1
9	飲食(食事・レストラン等)	1,730	38.4
10	飲食(喫茶・カフェ)	314	7.0
11	通院	693	15.4
12	その他	291	6.5
	無回答及び無効回答	18	0.4
	全体	4,505	

【問15】中心市街地内で今後発展してほしいエリアがありますか。(〇は1つ)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	表町商店街周辺エリア	1,391	26.6
2	駅東口周辺エリア	414	7.9
3	駅西口周辺エリア	866	16.6
4	西川緑道公園沿い	262	5.0
5	桃太郎大通り沿い	220	4.2
6	県庁通り沿い	189	3.6
7	特になし	1,347	25.8
8	その他	142	2.7
	無回答及び無効回答	393	7.5
	全体	5,224	100.0

【問16】【問15】で○をつけたエリアで、充実すべき施設は何だと思いますか。(○は3つまで)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	デパート等の大型商業施設	631	18.1
2	衣料、装飾品等を扱う専門店	654	18.8
3	スーパー等の日常生活品の買物施設	618	17.7
4	コンビニエンスストア	53	1.5
5	飲食店(レストラン等)	773	22.2
6	飲食店(喫茶・カフェ)	661	19.0
7	駐車場	665	19.1
8	駐輪場	223	6.4
9	映画館等のアミューズメント施設	546	15.7
10	図書館、美術館、ホール等の文化施設	452	13.0
11	スポーツジム等の健康増進施設	185	5.3
12	医療機関(総合病院)	136	3.9
13	医療機関(診療所、クリニック等)	117	3.4
14	高齢者等のための福祉施設	345	9.9
15	保育所等の子育て支援施設	202	5.8
16	案内所等の観光関連施設	123	3.5
17	銀行、郵便局等の金融機関	67	1.9
18	公民館、カルチャースクール等の生涯学習施設	224	6.4
19	学校施設	14	0.4
20	単身者向け住宅	32	0.9
21	ファミリー向け住宅	49	1.4
22	高齢者向け住宅	110	3.2
23	ホテル	64	1.8
24	オフィス	41	1.2
25	歩きやすい歩道	506	14.5
26	公園、緑地、イベント広場等の緑やゆとりのある空間	1,016	29.2
27	その他	115	3.3
	無回答及び無効回答	42	1.2
	全体	3,484	

【問17】あなたが外出する際によく利用する交通手段は何ですか。(○は1つ)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	自家用車	3,412	65.3
2	自動二輪車	79	1.5
3	自転車	642	12.3
4	徒歩	132	2.5
5	バス	355	6.8
6	鉄道	176	3.4
7	路面電車	28	0.5
8	タクシー	102	2.0
9	その他	34	0.7
	無回答及び無効回答	264	5.1
	全体	5,224	100.0

【問18】外出時に公共交通(バス、鉄道、路面電車)をどのくらい利用しますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	毎日	150	2.9
2	週に3日以上	192	3.7
3	週1～2日	248	4.7
4	月数回	1,046	20.0
5	年数回	2,210	42.3
6	利用しない	1,224	23.4
	無回答及び無効回答	154	2.9
	全体	5,224	100.0

【問19】よく利用している公共交通の満足度

上段:回答者数(人) 下段:割合(%)	全体	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答及び 無効回答
①便数	5,224	717	768	1,243	903	749	844
	100.0	13.7	14.7	23.8	17.3	14.3	16.2
②運賃	5,224	696	615	2,097	618	332	866
	100.0	13.3	11.8	40.1	11.8	6.4	16.6
③路線系統のわかりやすさ	5,224	670	712	2,024	637	300	881
	100.0	12.8	13.6	38.7	12.2	5.7	16.9
④自宅から最寄りのバス停・駅までのアクセス	5,224	1,009	758	1,398	641	625	793
	100.0	19.3	14.5	26.8	12.3	12.0	15.2

自転車の利用環境について

【問20】自転車の利用環境に対する満足度

上段:回答者数(人) 下段:割合(%)	全体	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答及び 無効回答
①自転車の走りやすさ	5,224	218	493	1,641	1,337	811	724
	100.0	4.2	9.4	31.4	25.6	15.5	13.9
②駅周辺における駐輪のしやすさ	5,224	166	370	1,603	1,375	860	850
	100.0	3.2	7.1	30.7	26.3	16.5	16.3
③商店街や商業施設における駐輪のしやすさ	5,224	135	304	1,735	1,431	779	840
	100.0	2.6	5.8	33.2	27.4	14.9	16.1
④交通ルールの遵守やマナーの良さ	5,224	62	162	1,206	1,541	1,547	706
	100.0	1.2	3.1	23.1	29.5	29.6	13.5

●【問20】の①～③で「やや不満」「不満」と答えられた方におたずねします。

【20-1】不満を感じる理由をお答えください。(〇はいくつでも)

①自転車の走りやすさ

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	自転車レーンなどの走行空間が整備されていない	1,619	75.4
2	道路に凹凸がある	1,417	66.0
3	その他	257	12.0
	無回答及び無効回答	35	1.6
	全体	2,148	

②駅周辺の駐輪しやすさ

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	駐輪場所がない	1,130	50.6
2	駐輪場所が遠い	921	41.2
3	駐輪料金が低い	462	20.7
4	その他	178	8.0
	無回答及び無効回答	106	4.7
	全体	2,235	

③商店街や商業施設の駐輪しやすさ

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	駐輪場所がない	1,402	63.4
2	駐輪場所が遠い	683	30.9
3	駐輪料金が低い	284	12.9
4	その他	150	6.8
	無回答及び無効回答	118	5.3
	全体	2,210	

●【問20】の④で「やや不満」「不満」と答えられた方におたずねします。

【問20-2】交通ルールの遵守やマナーが悪いと感じる交通手段は何ですか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	自動車	1,812	58.7
2	自動二輪車	697	22.6
3	自転車	2,613	84.6
4	歩行者	1,214	39.3
5	その他	62	2.0
	無回答及び無効回答	52	1.7
	全体	3,088	

【問21】今後、自転車の利用を増やしたいと思うのはどんなときですか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	通勤・通学	653	12.5
2	自宅周辺の移動	2,606	49.9
3	娯楽・レジャー	553	10.6
4	スポーツ	236	4.5
5	健康づくり	1,387	26.6
6	その他	114	2.2
7	増やしたいと思わない	816	15.6
	無回答及び無効回答	982	18.8
	全体	5,224	

### 自転車の交通安全対策について

【問22】道路を歩く際、自転車に対してどういったことに危険を感じますか。(〇は3つまで)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	歩道でスピードを出して走行している	2,151	41.2
2	夜間にライトを付けていない	1,897	36.3
3	複数台で広がって歩道を走行している	2,670	51.1
4	スマートフォンを見たり、イヤホンで音楽を聴いたりするなど、ながら運転をしている	3,535	67.7
5	二人乗りや傘差し運転など、危険な乗り方をしている	737	14.1
6	信号無視をしている	1,066	20.4
7	交差点などで一時停止をしない	1,248	23.9
8	その他	183	3.5
9	危険を感じることはあまりない	95	1.8
	無回答及び無効回答	246	4.7
	全体	5,224	

【問23】あなたは自転車の損害賠償責任保険に加入していますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	加入している	1,662	31.8
2	加入していない	3,146	60.2
	無回答及び無効回答	416	8.0
	全体	5,224	100.0

●【問23】で「2.加入していない」と答えられた方におたずねします。

【問23-1】加入していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	保険を知らない	702	22.3
2	お金がかかる	417	13.3
3	手続きが面倒	316	10.0
4	必要性を感じない	1,031	32.8
5	その他	1,021	32.5
	無回答及び無効回答	63	2.0
	全体	3,146	

【問24】条例等でヘルメットの着用が義務化された場合、あなたは着用すると思いますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	着用すると思う	2,216	42.4
2	着用しないと思う	2,434	46.6
	無回答及び無効回答	574	11.0
	全体	5,224	100.0

●【問24】で「2.着用しないと思う」と答えられた方におたずねします。

【問24-1】着用しないと思う理由は何ですか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	格好悪い	541	22.2
2	髪型が崩れる	792	32.5
3	面倒くさい	1,432	58.8
4	保管場所に困る	904	37.1
5	お金がかかる	408	16.8
6	その他	431	17.7
	無回答及び無効回答	19	0.8
	全体	2,434	

### 安全・安心な地域づくりについて

【問25】あなたの住んでいる地域は、安全で安心して暮らせる環境にあると思いますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	安全で安心して暮らせる環境である	504	9.6
2	おおむね安全で安心して暮らせる環境である	3,674	70.3
3	あまり安全ではなく不安を感じる環境である	456	8.7
4	危険で、常に不安を感じる環境である	74	1.4
5	どちらとも思わない	242	4.6
	無回答及び無効回答	274	5.2
	全体	5,224	100.0

【問26】あなたは地域活動に参加していますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	町内会などの地域団体の活動に参加している	2,109	40.4
2	ボランティア活動に参加している	358	6.9
3	NPO活動に参加している	34	0.7
4	参加していない	2,723	52.1
	無回答及び無効回答	137	2.6
	全体	5,224	

●【問26】で「4.参加していない」と答えられた方におたずねします。

【問26-1】参加していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	参加する時間がないから	1,039	38.2
2	地域活動に関する情報がないから	571	21.0
3	地域活動に関心がないから	486	17.8
4	参加するきっかけがないから	1,045	38.4
5	その他	393	14.4
	無回答及び無効回答	77	2.8
	全体	2,723	

【問26-2】今後条件が整えば地域活動に参加してみようと思いますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	思う	743	27.3
2	思わない	542	19.9
3	わからない	1,374	50.5
	無回答及び無効回答	64	2.4
	全体	2,723	100.0

## 繁華街での客引き行為について

【問27】岡山市の繁華街等で、客待ちや客引きをしている人に声をかけられたことがありますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	ある	1,825	34.9
2	ない	3,124	59.8
	無回答及び無効回答	275	5.3
	全体	5,224	100.0

●【問27】で「1.ある」と答えられた方におたずねします。

【問27-1】その声かけはどのような内容でしたか。複数ある場合は、一番印象に残っているものをお答えください。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	お店の割引券やチラシの配布など、情報提供のみ	633	34.7
2	お店に来店しないかという勧誘	977	53.5
3	お店等で働かないかという勧誘	81	4.4
4	その他	31	1.7
	無回答及び無効回答	103	5.6
	全体	1,825	100.0

【問27-2】【問27】で答えられた内容の声かけを受けた際、どのような気持ちになりましたか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	有益な情報が得られたと感じた	35	1.9
2	特になにも感じなかった	1,080	59.2
3	不快な気持ちになった	606	33.2
4	身の危険を感じた	88	4.8
	無回答及び無効回答	41	2.2
	全体	1,825	100.0

## 岡山市消費生活センターについて

【問28】岡山市消費生活センター(市の消費生活相談窓口:市役所内)を知っていますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	名前も業務内容も知っている	1,551	29.7
2	名前は聞いたことがあるが、業務内容までは知らない	2,864	54.8
3	名前も業務内容も知らない	638	12.2
	無回答及び無効回答	171	3.3
	全体	5,224	100.0

【問29】あなたが、もし、商品やサービスで、不満をもったり、トラブルにあたりしとき、どのような行動をとりますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	メーカーに直接伝える	2,629	50.3
2	販売店やセールスの人に伝える	2,992	57.3
3	家族や友人、近所の人に相談する	1,752	33.5
4	インターネットで解決策を検索する	1,434	27.5
5	消費生活センター等の行政の相談窓口相談する	1,544	29.6
6	業界団体が設けている相談窓口を利用する	247	4.7
7	消費者団体に相談する	260	5.0
8	何も行動しない	156	3.0
9	その他	64	1.2
	無回答及び無効回答	149	2.9
	全体	5,224	100.0

## 文化芸術の振興について

【問30】あなたは、過去1年の間に何らかの文化芸術イベントに参加したり、鑑賞したりしましたか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	文化芸術イベントに出演・出品するなどして参加した	221	4.2
2	文化芸術イベントにスタッフ・ボランティアなどで参加した	103	2.0
3	ホール・劇場で文化芸術を鑑賞した	1,022	19.6
4	美術館・博物館で文化芸術を鑑賞した	1,254	24.0
5	映画館で映画を鑑賞した	1,807	34.6
6	公民館・地域・街角のイベントなどで文化芸術を鑑賞した	759	14.5
7	参加も鑑賞もしなかった	2,062	39.5
	無回答及び無効回答	169	3.2
	全体	5,224	

●【問30】で、1～6のいずれかを選択された方におたずねします。

【問30-1】文化芸術イベントについての情報を普段どこで入手しますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	インターネット(パソコン)	611	20.4
2	インターネット(携帯電話、スマートフォン)	1,139	38.1
3	チラシ・ポスター	991	33.1
4	広報紙「市民のひろばおかやま」、新聞	990	33.1
5	テレビ・ラジオ	1,052	35.1
6	雑誌・書籍	271	9.1
7	友人・知人・家族	1,144	38.2
8	個別の案内状	345	11.5
9	その他	50	1.7
	無回答及び無効回答	28	0.9
	全体	2,993	

●【問30】で「7.参加も鑑賞もしなかった」と答えられた方におたずねします。

【問30-2】文化芸術イベントに参加しなかった理由は何ですか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	文化芸術イベントを知らなかった	245	11.9
2	文化芸術イベントに関心がなかった	390	18.9
3	参加しやすい日時に開催されていない	193	9.4
4	会場に行きにくい	174	8.4
5	費用がかかる(費用が高い)	165	8.0
6	子育てや介護・看護で時間がとれない	245	11.9
7	一緒に参加する仲間がいない	201	9.7
8	参加するきっかけがない	506	24.5
9	その他	156	7.6
10	特に理由はない	619	30.0
	無回答及び無効回答	25	1.2
	全体	2,062	

【問31】文化芸術が市民にとってより身近になることによって、あなたはどんな効果を期待しますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	人々の心がうるおい、豊かになる	2,889	55.3
2	子どもの心の成長に役立つ	1,888	36.1
3	市民同士の交流が進む	997	19.1
4	地域への愛着が深まる	971	18.6
5	市のイメージが向上する	777	14.9
6	観光客が増えるなど、地域経済が活性化する	1,269	24.3
7	新しい人材や価値を生み出す	811	15.5
8	特に期待することはない	466	8.9
9	わからない	449	8.6
	無回答及び無効回答	252	4.8
	全体	5,224	



【問32】あなたは、文化芸術が市民にとって身近になるためには、どのような取組が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	著名な作品の展覧会や著名なアーティストの公演などの開催	2,470	47.3
2	文化芸術に関する体験教室の開催	993	19.0
3	公民館や学校などへ出前講座の実施	1,510	28.9
4	街角などの身近な空間での作品展示	1,325	25.4
5	著名な文化人等による講演会の開催	988	18.9
6	行政による文化芸術活動への支援	1,125	21.5
7	企業による文化芸術活動への支援	898	17.2
8	地域の団体による文化芸術イベントの開催	925	17.7
9	その他	255	4.9
	無回答及び無効回答	477	9.1
	全体	5,224	

### スポーツの推進について

【問33】あなたは、過去1年間の間に、どのくらいの頻度で「する」「みる」「ささえる」スポーツを実施しましたか。

	上段:回答者数(人) 下段:割合(%)	全体	週3回以上	週1回以上	週1回未満	していない	無回答及び 無効回答
①「する」スポーツ		5,224	1,217	819	849	1,974	365
		100.0	23.3	15.7	16.3	37.8	7.0
②「みる」スポーツ		5,224	785	885	1,450	1,750	354
		100.0	15.0	16.9	27.8	33.5	6.8
③「ささえる」スポーツ		5,224	160	225	306	4,045	488
		100.0	3.1	4.3	5.9	77.4	9.3

【問34】あなたは現在の「する」「みる」「ささえる」スポーツとの関わりを通じて、生活が充実していると感じていますか。

	上段:回答者数(人) 下段:割合(%)	全体	充実している	やや 充実している	変化はない	実施 していない	無回答及び 無効回答
①「する」スポーツ		5,224	1,046	1,171	938	1,557	512
		100.0	20.0	22.4	18.0	29.8	9.8
②「みる」スポーツ		5,224	709	1,193	1,422	1,405	495
		100.0	13.6	22.8	27.2	26.9	9.5
③「ささえる」スポーツ		5,224	243	315	920	3,101	645
		100.0	4.7	6.0	17.6	59.4	12.3

【問35】どのようなきっかけがあれば、今よりスポーツに関わる頻度は増えると思いますか。(〇は3つまで)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	仕事が忙しくなくなったら	1,627	31.1
2	家事・育児が忙しくなくなったら	817	15.6
3	健康になったら	701	13.4
4	場所や施設があれば	1,628	31.2
5	仲間がいれば	1,739	33.3
6	指導者が見つければ	243	4.7
7	お金に余裕があれば	1,882	36.0
8	スポーツが好きになったら	442	8.5
9	イベント・大会があれば	599	11.5
10	その他	210	4.0
11	わからない	452	8.7
	無回答及び無効回答	261	5.0
	全体	5,224	

## 健康づくりについて

【問36】現在の健康状態をどのように感じていますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	よい	767	14.7
2	まあまあよい	2,990	57.2
3	あまりよくない	1,015	19.4
4	よくない	248	4.7
	無回答及び無効回答	204	3.9
	全体	5,224	100.0

【問37】身体を動かす習慣を増やすためには、どのような環境を整える必要があると思いますか。

上段:回答者数(人) 下段:割合(%)	全体	とても必要	やや必要	あまり 必要ない	必要ない	無回答及び 無効回答
①散歩に適した歩道やサイクリングを楽しめる自転車レーンなどがある	5,224 100.0	1,869 35.8	2,207 42.2	541 10.4	205 3.9	402 7.7
②手軽に身体を動かすことのできる施設がある	5,224 100.0	1,822 34.9	2,438 46.7	438 8.4	166 3.2	360 6.9
③身体を動かす機会(イベント等)がある	5,224 100.0	800 15.3	2,477 47.4	1,237 23.7	261 5.0	449 8.6
④地域や職場で、運動サークルがある	5,224 100.0	619 11.8	2,159 41.3	1,481 28.3	475 9.1	490 9.4
⑤身体を動かすことを学ぶ教室がある	5,224 100.0	681 13.0	2,328 44.6	1,379 26.4	378 7.2	458 8.8
⑥出歩こうと思える街並みがある	5,224 100.0	1,780 34.1	2,205 42.2	597 11.4	218 4.2	424 8.1
⑦自転車や徒歩による通勤を推奨する取組がある	5,224 100.0	820 15.7	1,921 36.8	1,453 27.8	494 9.5	536 10.3
⑧職場の中でも、手軽に身体を動かす環境がある	5,224 100.0	802 15.4	2,206 42.2	1,189 22.8	469 9.0	558 10.7

【問38】野菜を食べる量を増やすためには、どのような環境を整える必要があると思いますか。

上段:回答者数(人) 下段:割合(%)	全体	とても必要	やや必要	あまり 必要ない	必要ない	無回答及び 無効回答
①野菜の調理方法やレシピなどの情報が充実している	5,224 100.0	1,302 24.9	2,467 47.2	879 16.8	242 4.6	334 6.4
②カット野菜や野菜の多い惣菜などを購入しやすい環境がある	5,224 100.0	1,315 25.2	2,395 45.8	916 17.5	274 5.2	324 6.2
③野菜料理の提供が多い飲食店などの情報が充実している	5,224 100.0	1,017 19.5	2,332 44.6	1,211 23.2	298 5.7	366 7.0
④野菜摂取の良さを見聞きする機会がある	5,224 100.0	1,084 20.8	2,478 47.4	1,027 19.7	292 5.6	343 6.6

### 多文化共生の環境づくりについて

【問39】あなたは、海外の人との交流や国際交流関係のイベントに参加したことがありますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	はい	650	12.4
2	いいえ	4,263	81.6
	無回答及び無効回答	311	6.0
	全体	5,224	100.0

【問40】日本人も外国人も共に暮らしやすい多文化共生のまちづくりのために、どの取組が進んでいると思いますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	看板、案内板等の多言語化	1,997	38.2
2	外国人に関する相談・支援の体制	1,240	23.7
3	国際交流イベントの開催	1,228	23.5
4	日本語、外国語学習の支援	1,514	29.0
5	国際理解教育の実施	530	10.1
6	日本人と外国人が一緒に地域活動に参加するための情報提供	1,370	26.2
7	行政情報の多言語化やわかりやすい日本語での提供	967	18.5
8	その他	107	2.0
9	特にない	1,068	20.4
	無回答及び無効回答	385	7.4
	全体	5,224	

### 女性が輝くまちづくりについて

【問41】あなたの考えに近いものを選んでください。

①男性は外で働くもの、女性は家庭を守るものだ

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	そう思う	146	2.8
2	どちらかといえばそう思う	1,042	19.9
3	どちらかといえばそう思わない	750	14.4
4	そう思わない	2,762	52.9
5	わからない	324	6.2
	無回答及び無効回答	200	3.8
	全体	5,224	100.0

②男性も女性も、どちらも仕事と家庭を両立するのがよい

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	そう思う	2,753	52.7
2	どちらかといえばそう思う	1,701	32.6
3	どちらかといえばそう思わない	184	3.5
4	そう思わない	125	2.4
5	わからない	236	4.5
	無回答及び無効回答	225	4.3
	全体	5,224	100.0

【問42】男性も女性も仕事と家庭を両立するために、何が必要だと思いますか。(〇は3つまで)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	両立支援制度(育児・介護休業や短時間勤務など)の充実	2,580	49.4
2	両立支援制度を利用しやすい環境づくり	2,034	38.9
3	職場の上司や同僚の理解	2,363	45.2
4	家族や配偶者の理解と協力	2,619	50.1
5	長時間残業の削減	1,050	20.1
6	保育施設や介護施設・サービスなどの充実	2,090	40.0
7	その他	132	2.5
	無回答及び無効回答	265	5.1
	全体	5,224	

## 環境に優しいライフスタイルの実践について

【問43】あなたは日常生活の中で環境づくりに関する次のような行動をしていますか。

上段: 回答者数(人) 下段: 割合(%)	全体	いつもしている	できるだけ している	あまり していない	全くしていない	無回答及び 無効回答
①物品の購入は必要ときに必要なだけにする	5,224 100.0	1,267 24.3	3,033 58.1	595 11.4	89 1.7	240 4.6
②スーパーなどでレジ袋をもらわない	5,224 100.0	629 12.0	1,748 33.5	1,479 28.3	1,144 21.9	224 4.3
③省エネ性能が高い製品や再生可能エネルギー設備を利用する	5,224 100.0	303 5.8	1,955 37.4	2,007 38.4	632 12.1	327 6.3
④自転車や公共交通機関の利用を心がける	5,224 100.0	719 13.8	1,211 23.2	1,807 34.6	1,199 23.0	288 5.5
⑤エコドライブを心がける	5,224 100.0	923 17.7	2,276 43.6	1,020 19.5	505 9.7	500 9.6
⑥紙類の無駄遣いはしない	5,224 100.0	940 18.0	2,635 50.4	1,122 21.5	252 4.8	275 5.3
⑦電灯などのスイッチをこまめに消す	5,224 100.0	1,608 30.8	2,576 49.3	695 13.3	114 2.2	231 4.4
⑧エコマークのついたものを選ぶ	5,224 100.0	287 5.5	1,498 28.7	2,339 44.8	800 15.3	300 5.7
⑨繰り返し使えるビン・容器を使っている商品を購入する	5,224 100.0	419 8.0	1,609 30.8	2,200 42.1	722 13.8	274 5.2
⑩資源化物はリサイクルする	5,224 100.0	2,413 46.2	1,971 37.7	469 9.0	154 2.9	217 4.2

【問44】今後、積極的に取り組む必要があると思うものをお選びください。(〇は2つまで)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	省エネルギー機器への買換え(LED・エアコン・冷蔵庫・給湯器など)	2,226	42.6
2	再生可能エネルギーの導入(太陽光発電・太陽熱利用など)	1,053	20.2
3	住宅の高気密・高断熱化	467	8.9
4	エコカーの導入(電気自動車・燃料電池自動車・ハイブリッド自動車など)	1,131	21.7
5	カーシェアリング	146	2.8
6	公共交通・自転車の利用	1,273	24.4
7	宅配便の再配達防止	789	15.1
8	クールビズ・ウォームビズ	368	7.0
9	クールシェア・ウォームシェア	80	1.5
10	エコドライブ	396	7.6
11	水素エネルギーの利用	206	3.9
12	ごみゼロ社会の実現	1,038	19.9
	無回答及び無効回答	313	6.0
	全体	5,224	

## ESD・SDGsについて

【問45】あなたはESD(持続可能な開発のための教育)及びSDGs(持続可能な開発目標)という言葉を知っていますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	ESDは知っている	643	12.3
2	SDGsは知っている	112	2.1
3	両方とも知っている	342	6.5
4	両方とも知らない	3,697	70.8
	無回答及び無効回答	430	8.2
	全体	5,224	100.0

●【問45】で1～3と答えられた方におたずねします。

【問45-1】何で知りましたか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	新聞	526	47.9
2	テレビ	384	35.0
3	市の広報誌	297	27.1
4	ポスター・チラシ	135	12.3
5	公民館活動	129	11.8
6	イベント	108	9.8
7	学校行事	179	16.3
8	ラジオ	32	2.9
9	その他	141	12.9
	無回答及び無効回答	7	0.6
	全体	1,097	

【問46】あなたは、過去2年間で、以下のような活動に参加しましたか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	職場での社会貢献活動、地域ボランティア活動	906	17.3
2	学校や幼稚園・保育園で行う地域学習や世代間交流活動	478	9.2
3	公民館や地域コミュニティでの地域課題の解決をテーマにした学習や活動	355	6.8
4	地域の文化や暮らし、自然を次世代へ継承していく活動	160	3.1
5	地球温暖化、平和など地球規模の問題解決をテーマにした学習や活動	160	3.1
6	その他の活動	174	3.3
7	参加したことがない	3,140	60.1
	無回答及び無効回答	472	9.0
	全体	5,224	

### 地産地消の推進について

【問47】あなたは野菜や果物などを購入するとき、岡山産を意識しますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	いつもしている	969	18.5
2	時々している	2,140	41.0
3	あまりしていない	1,259	24.1
4	全くしていない	611	11.7
	無回答及び無効回答	245	4.7
	全体	5,224	100.0

【問48】あなたは野菜や果物などを購入するとき、気に留めることは何ですか。(〇は3つまで)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	鮮度	4,064	77.8
2	価格	3,364	64.4
3	安全性(農薬、遺伝子組換えなど)	2,324	44.5
4	外観(形、色つや、傷)	1,125	21.5
5	味	741	14.2
6	収穫期(旬)	602	11.5
7	生産地	1,489	28.5
8	特にない	100	1.9
	無回答及び無効回答	225	4.3
	全体	5,224	

【問49】どうすれば岡山産農産物を購入する意識が高まると思いますか。(〇は3つまで)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	地産地消のメリットをPRする	2,308	44.2
2	岡山の農業や農産物をイベントや広告等でPRする	1,435	27.5
3	岡山産農産物が試食できる機会を増やす	1,256	24.0
4	岡山の食文化やその調理方法をPRする	774	14.8
5	岡山産の良さや特徴をPRし、ブランド化を図る	1,563	29.9
6	岡山産農産物を買える店を増やす	2,504	47.9
7	岡山産の食材を使う飲食店を増やす	902	17.3
8	岡山産農産物を使った加工品をつくる	652	12.5
9	生産者と消費者の交流イベントをする	585	11.2
10	市民の農業体験の機会を増やす	245	4.7
	無回答及び無効回答	355	6.8
	全体	5,224	

### 公共施設の相互利用について

【問50】岡山連携中枢都市圏の公共施設の相互利用の取組を知っていますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	知っている	167	3.2
2	聞いたことがある	677	13.0
3	知らない	4,070	77.9
	無回答及び無効回答	310	5.9
	全体	5,224	100.0

【問51】岡山市以外の公共施設について、どのような施設を相互利用(その市町に在住していなくても、その住民と同様のサービスが受けられる仕組み)したいですか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	図書館	1,809	34.6
2	保育園・幼稚園・認定こども園	1,246	23.9
3	博物館・美術館などの社会教育施設	1,551	29.7
4	観光施設	2,057	39.4
5	スポーツ施設	1,839	35.2
6	文化ホールなど市民文化系施設	1,039	19.9
7	公民館	708	13.6
8	その他	126	2.4
	無回答及び無効回答	620	11.9
	全体	5,224	

### 行政窓口の充実について

【問52】あなたは、岡山市の行政窓口の充実について満足していますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	満足	428	8.2
2	やや満足	1,901	36.4
3	やや不満	777	14.9
4	不満	321	6.1
5	どちらとも言えない	1,484	28.4
	無回答及び無効回答	313	6.0
	全体	5,224	100.0

【問53】行政窓口の充実を図るために、取り組むべきことは何ですか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	申請書類や手続の簡略化を図る	3,142	60.1
2	職員の接客能力の向上を図る	1,787	34.2
3	コンビニエンスストア、郵便局などで扱えるサービスを増やす	2,358	45.1
4	インターネットなどから申請などができるサービスを増やす	1,620	31.0
5	窓口の案内表示をわかりやすくする	1,399	26.8
6	その他	228	4.4
	無回答及び無効回答	371	7.1
	全体	5,224	

### 岡山市の広報について

【問54】あなたは、岡山市の広報・広聴、情報公開、市民参加の推進について満足していますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	満足	361	6.9
2	やや満足	1,819	34.8
3	やや不満	592	11.3
4	不満	210	4.0
5	どちらとも言えない	1,965	37.6
	無回答及び無効回答	277	5.3
	全体	5,224	100.0

【55】あなたは、市政情報を何から得ていますか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	広報紙「市民のひろばおかやま」	3,851	73.7
2	市政テレビ・ラジオ	651	12.5
3	市のホームページ	561	10.7
4	SNS(LINE・Twitter・Facebook・Instagram・YouTube)	290	5.6
5	その他(新聞、テレビ・ラジオのニュースなど)	2,288	43.8
	無回答及び無効回答	225	4.3
	全体	5,224	

【問56】新しい「市民のひろばおかやま」のレイアウトや内容全般についてどう思いますか。

#### ①読みやすさ

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	読みやすくなった	906	17.3
2	特に変わらない	2,356	45.1
3	読みにくくなった	82	1.6
4	わからない	1,677	32.1
	無回答及び無効回答	203	3.9
	全体	5,224	100.0

#### ②内容

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	充実した	632	12.1
2	特に変わらない	2,632	50.4
3	つまらなくなった	56	1.1
4	わからない	1,667	31.9
	無回答及び無効回答	237	4.5
	全体	5,224	100.0

③情報量

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	ちょうどよい	2,014	38.6
2	情報量が多い	415	7.9
3	情報量が少ない	450	8.6
4	わからない	2,082	39.9
	無回答及び無効回答	263	5.0
	全体	5,224	100.0

【問57】岡山市公式ホームページはどのくらいの頻度で見えていますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	毎日	28	0.5
2	週に数回	103	2.0
3	月に数回	571	10.9
4	年に数回	1,733	33.2
5	見たことがない	2,580	49.4
	無回答及び無効回答	209	4.0
	全体	5,224	100.0

●【問57】で1～4と答えられた方におたずねします。

【問57-1】必要な情報を探し出すことができましたか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	すぐに探すことができた	704	28.9
2	探すことはできたが、時間がかかった	1,204	49.4
3	探し出せないことがあった	407	16.7
	無回答及び無効回答	120	4.9
	全体	2,435	100.0

【問57-2】改善した方が良いと思われることがありますか。

No.	カテゴリ	回答者数(人)	割合(%)
1	トップページのデザインを変える	113	4.6
2	トップページの情報量を減らす	134	5.5
3	情報の分類を変える	458	18.8
4	ページ内の文字数を減らす	125	5.1
5	文字を大きくする	322	13.2
6	画像やイラストを増やす	322	13.2
7	サイト内検索の精度を上げる	560	23.0
8	広報紙との連携	251	10.3
9	その他	74	3.0
10	特にない	737	30.3
	無回答及び無効回答	115	4.7
	全体	2,435	100.0







分野	項目番号	項目(行政施策)	満足度					重要度				
			満足	やや満足	やや不満	不満	どちらともいえない	特に重要	重要	あまり重要でない	どちらともいえない	
子育て・教育	26	家庭や地域社会の教育力の向上	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	27	図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	28	ボランティア・NPO・市民活動の支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	29	国際交流・国際化の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
健康福祉・環境	30	人権尊重の社会づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	31	心と体の健康づくりの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	32	地域医療体制の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	33	高齢者福祉の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	34	障害者福祉の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	35	河川の改修等洪水・浸水対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	36	防災対策(地震・台風など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	37	迅速で的確な消防・救急対応	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	38	防災対策・消費者被害の防止対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	39	交通安全対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	40	食品の安全確保や環境衛生の向上	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	41	自然環境の保全	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	42	地球温暖化対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	43	ごみの減量化とリサイクルの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	44	ごみの不法投棄対策・まちなみ美化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
45	下水道などの総合的な汚水処理対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
都市経営	46	行政改革の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	47	ICT(情報化)の推進と啓発	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	48	項目番号1~47を総括して岡山市の行政施策全般についての満足度	1	2	3	4	5					

### 魅力と賑わいのある中心市街地の創出について

岡山市では、岡山城・後楽園を中核とする歴史・文化ゾーン、表町エリア、岡山駅周辺エリアなど、それぞれの特性を活かすとともに、回遊性を高めるなど、魅力と賑わいのある中心市街地の創出を図っています。

#### [13] 中心市街地へ出かけることはどのくらいありますか。

1. ほぼ毎日(居住を含む) 2. 週3~5回 3. 週1~2回 4. 月に1回  
5. 2~3か月に1回 6. 半年に1回 7. 1年に1回 8. ほとんど行かない( [15] へ )

#### [14] 中心市街地へ出かける目的は何ですか。(〇は3つまで)

- 中心市街地に居住
- 通勤・通学
- 買い物(食料品などの日用品)
- 買い物(衣料品、装飾品など日用品以外)
- 映画、観劇、コンサート
- 習い事、カルチャースクール
- 図書館、美術館などの文化施設の利用
- 市役所など行政機関での手続き
- 飲食(食事・レストラン等)
- 飲食(喫茶・カフェ)
- 通院
- その他( )



#### [15] 中心市街地内で今後発展してほしいエリアがありますか。(〇は1つ)

- 表町商店街周辺エリア
- 駅東口周辺エリア
- 駅西口周辺エリア
- 西川緑道公園沿い
- 桃太郎大通り沿い
- 県庁通り沿い
- 特にない
- その他( )

#### [16] [15] で〇をつけたエリアで、充実すべき施設は何だと思いますか。(〇は3つまで)

- デパート等の大型商業施設
- 衣料、装飾品等を扱う専門店
- スーパー等の日常生活品の買物施設
- コンビニエンスストア
- 飲食店(レストラン等)
- 飲食店(喫茶・カフェ)
- 駐車場
- 駐輪場
- 映画館等のアムューズメント施設
- 図書館、美術館、ホール等の文化施設
- スポーツジム等の健康増進施設
- 医療機関(総合病院)
- 医療機関(診療所、クリニック等)
- 高齢者等のための福祉施設
- 保育所等の子育て支援施設
- 案内所等の観光関連施設
- 銀行、郵便局等の金融機関
- 公民館、カルチャースクール等の生涯学習施設
- 学校施設
- 単身者向け住宅
- ファミリー向け住宅
- 高齢者向け住宅
- ホテル
- オフィス
- 歩きやすい歩道
- 公園、緑地、イベント広場の緑やゆとりのある空間
- その他( )

### 外出する際の主な交通手段について

#### [17] あなたが外出する際によく利用する交通手段は何ですか。(〇は1つ)

1. 自家用車 2. 自動二輪車 3. 自転車 4. 徒歩 5. バス 6. 鉄道  
7. 路面電車 8. タクシー 9. その他( )

#### [18] 外出時に公共交通(バス、鉄道、路面電車)をどのくらい利用しますか。

1. 毎日 2. 週3日以上 3. 週1~2日 4. 月数回 5. 年数回 6. 利用しない

#### [19] よく利用している公共交通の満足度を1~5から選んでください。(〇は項目ごとに1つずつ)

項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
① 回数	1	2	3	4	5
② 運賃	1	2	3	4	5
③ 路線系統のわかりやすさ	1	2	3	4	5
④ 自宅から最寄りのバス停・駅までのアクセス	1	2	3	4	5

### 自転車の利用環境について

#### [20] 自転車の利用環境に対する満足度を1~5から選んでください。(〇は項目ごとに1つずつ)

項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
① 自転車の走りやすさ	1	2	3	4	5
② 駅周辺における駐輪のしやすさ	1	2	3	4	5
③ 商店街や商業施設における駐輪のしやすさ	1	2	3	4	5
④ 交通ルールの遵守やマナーの良さ	1	2	3	4	5

#### ● [20] の①~③で「やや不満」「不満」と答えられた方におたずねします。

##### [20-1] 不満に感じる理由をお答えください。(〇はいくつでも)

###### ①自転車の走りやすさ

1. 自転車レーンなどの走行空間が整備されていない 2. 道路に凹凸がある  
3. その他( )

###### ②駅周辺の駐輪しやすさ

1. 駐輪場がない 2. 駐輪場が遠い 3. 駐輪料が高い 4. その他( )

###### ③商店街や商業施設の駐輪しやすさ

1. 駐輪場がない 2. 駐輪場が遠い 3. 駐輪料が高い 4. その他( )

#### ● [20] の④で「やや不満」「不満」と答えられた方におたずねします。

##### [20-2] 交通ルールの遵守やマナーが悪いと感じる交通手段は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 自動車 2. 自動二輪車 3. 自転車 4. 歩行者 5. その他( )

#### [21] 今後、自転車の利用を増やしたいと思うのはどんなときですか。(〇はいくつでも)

1. 通勤・通学 2. 自宅周辺の移動 3. 娯楽・レジャー 4. スポーツ  
5. 健康づくり 6. その他( ) 7. 増やしたいと思わない

### 自転車の交通安全対策について

岡山市では自転車に乗る際の交通ルールやマナーについて交通安全教室での指導や啓発を行っています。さらなる交通安全対策として、自転車で事故を起こした際の損害賠償に備えるための保険への加入やヘルメットの着用等の推進方策について検討しています。

#### [22] 道路を歩く際、自転車に対してどういったことに危険を感じますか。(〇は3つまで)

- 歩道でスピードを出して走行している
- 夜間にライトを付けていない
- 複数人で広がって歩道を走行している
- スマートフォンを見たり、イヤホンで音楽を聴いたりするなど、ながら運転をしている
- 二人乗りや傘差し運転など、危険な乗り方をしている
- 信号無視をしている
- 交差点などで一時停止をしない
- その他( )
- 危険を感じることはあまりない

#### [23] あなたは自転車の損害賠償責任保険に加入していますか。

1. 加入している→ [24] へ 2. 加入していない→ [23-1] へ

#### ● [23] で「2. 加入していない」と答えられた方におたずねします。

##### [23-1] 加入していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 保険を知らない 2. お金がかかる 3. 手続きが面倒  
4. 必要性を感じない 5. その他( )

#### [24] 条例等でヘルメットの着用が義務化された場合、あなたは着用するとしますか。

1. 着用するとする→ [25] へ 2. 着用しないと思う→ [24-1] へ

#### ● [24] で「2. 着用しないと思う」と答えられた方におたずねします。

##### [24-1] 着用しないと思う理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 格好悪い 2. 髪型が崩れる 3. 面倒くさい 4. 保管場所に困る  
5. お金がかかる 6. その他( )

### 安全・安心な地域づくりについて

#### [25] あなたの住んでいる地域は、安全で安心して暮らせる環境にあると思いますか。

1. 安全で安心して暮らせる環境である 2. おおむね安全で、安心して暮らせる環境である  
3. あまり安全ではなく、不安を感じる環境である 4. 危険で常に不安を感じる環境である  
5. どちらとも思わない

**【26】あなたは地域活動に参加していますか。**

1. 町内会などの地域団体の活動に参加している
2. ボランティア活動に参加している
3. NPO活動に参加している
4. 参加していない→(【26-1】【26-2】へ)

●【26】で「4. 参加していない」と答えられた方におたずねします  
**【26-1】参加していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)**

1. 参加する時間がないから
2. 地域活動に関する情報がないから
3. 地域活動に関心がないから
4. 参加するきっかけがないから
5. その他( )

**【26-2】今後条件が整えば地域活動に参加してみようと思いませんか。**

1. 思う
2. 思わない
3. わからない

**繁華街での客引き行為について**

**【27】岡山市の繁華街等で、客待ちや客引きをしている人に声をかけられたことがありますか。**

1. ある→(【27-1】【27-2】へ)
2. ない→(【28】へ)

●【27】で「1. ある」と答えられた方におたずねします

**【27-1】その声かけはどのような内容でしたか。複数ある場合は、一番印象に残っているものをお答えください。**

1. お店の割引券やチラシの配布など、情報提供のみ
2. お店に来店しないかという勧誘
3. お店等で働かないかという勧誘
4. その他( )

**【27-2】【27】で答えられた内容の声かけを受けた際、どのような気持ちになりましたか。**

1. 有益な情報が得られたと感じた
2. 特になにも感じなかった
3. 不快な気持ちになった
4. 身の危険を感じた

**岡山市消費生活センターについて**

**【28】岡山市消費生活センター(市の消費生活相談窓口：市役所内)を知っていますか。**

1. 名前も業務内容も知っている
2. 名前は聞いたことがあるが、業務内容までは知らない
3. 名前も業務内容も知らない

**【29】あなたが、もし、商品やサービスで、不満をもったり、トラブルがあったりしたとき、どのような行動をとりますか。(〇はいくつでも)**

1. メーカーに直接伝える
2. 販売店やセールスの人に伝える
3. 家族や友人、近所の人に相談する
4. インターネットで解決策を検索する
5. 消費生活センター等の行政の相談窓口相談する
6. 業界団体が設けている相談窓口を利用する
7. 消費者団体に相談する
8. 何も行動しない
9. その他( )

9

**文化芸術の振興について**

**【30】あなたは、過去1年の間に何らかの文化芸術イベントに参加したり、鑑賞したりしましたか。(〇はいくつでも)**

1. 文化芸術イベントに出演・出品するなどして参加した
2. 文化芸術イベントにスタッフ・ボランティアなどで参加した
3. ホール・劇場で文化芸術を鑑賞した
4. 美術館・博物館で文化芸術を鑑賞した
5. 映画館で映画を鑑賞した
6. 公民館・地域・街角のイベントなどで文化芸術を鑑賞した
7. 参加も鑑賞もしなかった→(【30-2】へ)

注：「文化芸術」の例：音楽、演劇、舞踊、美術、写真、映画、文芸、伝統芸能、茶道、華道、書道など

●【30】で、1～6のいずれかを選択された方におたずねします

**【30-1】文化芸術イベントについての情報を普段どこで入手しますか。(〇はいくつでも)**

1. インターネット(パソコン)
2. インターネット(携帯電話、スマートフォン)
3. チラシ・ポスター
4. 広報紙「市民のひろばおかやま」、新聞
5. テレビ・ラジオ
6. 雑誌・書籍
7. 友人・知人・家族
8. 個別の案内状
9. その他( )

●【30】で「7. 参加も鑑賞もしなかった」と答えられた方におたずねします

**【30-2】文化芸術イベントに参加しなかった理由は何ですか。(〇はいくつでも)**

1. 文化芸術イベントを知らなかった
2. 文化芸術イベントに関心がなかった
3. 参加しやすい日時に開催されていない
4. 会場に行きにくい
5. 費用がかかる(費用が高い)
6. 子育てや介護・看護で時間がとれない
7. 一緒に参加する仲間がない
8. 参加するきっかけがない
9. その他( )
10. 特に理由はない

**【31】文化芸術が市民にとって身近になることによって、あなたはどんな効果を期待しますか。(〇はいくつでも)**

1. 人々の心がうるおい、豊かになる
2. 子どもの心の成長に役立つ
3. 市民同士の交流が進む
4. 地域への愛着が深まる
5. 市のイメージが向上する
6. 観光客が増えるなど、地域経済が活性化する
7. 新しい人材や価値を生み出す
8. 特に期待することはない
9. わからない

**【32】あなたは、文化芸術が市民にとって身近になるためには、どのような取組が必要だと思われるか。(〇はいくつでも)**

1. 著名な作品の展覧会や著名なアーティストの公演などの開催
2. 文化芸術に関する体験教室の開催
3. 公民館や学校などへ出前講座の実施
4. 街角などの身近な空間での作品展示
5. 著名な文化人等による講演会の開催
6. 行政による文化芸術活動への支援
7. 企業による文化芸術活動への支援
8. 地域の団体による文化芸術イベントの開催
9. その他( )

10

**スポーツの推進について**

岡山市では、「する」スポーツだけでなく、「みる」「ささえる」も含めたスポーツ参画人口の拡大を推進しています。

「する」スポーツ	徒歩・自転車での通勤、釣り、キャンプ、筋力トレーニング、健康体操、競技スポーツなどを含むスポーツの実施
「みる」スポーツ	家族の試合の応援、テレビやインターネット視聴、競技場での応援などを含むスポーツの観戦
「ささえる」スポーツ	指導、教習への支援、食事の管理、団体運営の手伝い、大会の運営ボランティアなどを含むスポーツの支援

**【33】あなたは、過去1年間の間に、どのくらいの頻度で「する」「みる」「ささえる」スポーツを実施しましたか。(〇は項目ごとに1つずつ)**

項目	週3回以上	週1回以上	週1回未満	していない
①「する」スポーツ	1	2	3	4
②「みる」スポーツ	1	2	3	4
③「ささえる」スポーツ	1	2	3	4

**【34】あなたは現在の「する」「みる」「ささえる」スポーツとの関わりを通じて、生活が充実していると感じていますか。(〇は項目ごとに1つずつ)**

項目	充実している	やや充実している	変化はない	実施していない
①「する」スポーツ	1	2	3	4
②「みる」スポーツ	1	2	3	4
③「ささえる」スポーツ	1	2	3	4

**【35】どのようなきっかけがあれば、今よりスポーツに関わる頻度は増えると思いますか。(〇は3つまで)**

1. 仕事が忙しくなくなったら
2. 家事・育児が忙しくなくなったら
3. 健康になったら
4. 場所や施設があれば
5. 仲間がいれば
6. 指導者が見つかれば
7. お金に余裕があれば
8. スポーツが好きになったら
9. イベント・大会があれば
10. その他( )
11. わからない



11

**健康づくりについて**

**【36】現在の健康状態をどのように感じていますか。**

1. よい
2. まあまあよい
3. あまりよくない
4. よくない

健康寿命を延ばすためには、「身体活動・運動」「栄養・食生活」「社会参加」の三本柱が重要だとされています。(健康寿命とは「日常生活に制限のない期間」をいいます。)

**【37】身体を動かす習慣を増やすためには、どのような環境を整える必要があると思いますか。(〇は項目ごとに1つずつ)**

項目	とても必要	やや必要	あまり必要ない	必要ない
① 散歩に適した歩道やサイクリングを楽しむ自転車レーンなどがある	1	2	3	4
② 手軽に身体を動かすことのできる施設がある	1	2	3	4
③ 身体を動かす機会(イベント等)がある	1	2	3	4
④ 地域や職場で、運動サークルがある	1	2	3	4
⑤ 身体を動かすことを学ぶ教室がある	1	2	3	4
⑥ 出歩こうと思える街並みがある	1	2	3	4
⑦ 自転車や徒歩による通勤を推奨する取組がある	1	2	3	4
⑧ 職場の中でも、手軽に身体を動かす環境がある	1	2	3	4

**【38】健康づくりのためには「1日350gの野菜摂取」が必要だとされていますが、岡山県民は「100g」程度足りません。野菜を食べる量を増やすためには、どのような環境を整える必要があると思いますか。(〇は項目ごとに1つずつ)**

項目	とても必要	やや必要	あまり必要ない	必要ない
① 野菜の調理方法やレシピなどの情報が充実している	1	2	3	4
② カット野菜や野菜の多い惣菜などを購入しやすい環境がある	1	2	3	4
③ 野菜料理の提供が多い飲食店などの情報が充実している	1	2	3	4
④ 野菜摂取の良さを見聞きする機会がある	1	2	3	4

**多文化共生の環境づくりについて**

**【39】あなたは、海外の人との交流や国際交流関係のイベントに参加したことがありますか。**

1. はい
2. いいえ

**【40】日本人も外国人も共に暮らしやすい多文化共生のまちづくりのために、どの取組が進んでいると思いますか。(〇はいくつでも)**

1. 看板、案内板等の多言語化
2. 外国人に関する相談・支援の体制
3. 国際交流イベントの開催
4. 日本語、外国語学習の支援
5. 国際理解教育の実施
6. 日本人と外国人が一緒に地域活動に参加するための情報提供
7. 行政情報の多言語化やわかりやすい日本語での提供
8. その他( )
9. 特にない

12

## 女性が輝くまちづくりについて

【41】岡山市では、女性が輝くまちづくりと男女共同参画社会の実現をめざして、様々な取組を進めています。あなたの考えに近しいものを選んでください。

①男性は外で働くもの、女性は家庭を守るものだ

1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらかといえばそう思わない  
4. そう思わない 5. わからない

②男性も女性も、どちらも仕事と家庭を両立できるのがよい

1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらかといえばそう思わない  
4. そう思わない 5. わからない

【42】男性も女性も仕事と家庭を両立するために、何が必要だと思いますか。(〇は3つまで)

1. 両立支援制度(育児・介護休業や短時間勤務など)の充実  
2. 両立支援制度を利用しやすい環境づくり 3. 職場の上司や同僚の理解  
4. 家族や配偶者の理解と協力 5. 長時間残業の削減  
6. 保育施設や介護施設・サービスなどの充実 7. その他( )

## 環境に優しいライフスタイルの実践について

【43】あなたは日常生活の中で環境づくりに関する次のような行動をしていますか。(〇は項目ごとに1つずつ)

項目	いつもしている	できるだけしている	あまりしていない	全くしていない
① 物品の購入は必要なときに必要なだけにする	1	2	3	4
② スーパーなどでレジ袋をもらわない	1	2	3	4
③ 省エネ性能が高い製品や再生可能エネルギー設備を利用する	1	2	3	4
④ 自転車や公共交通機関の利用を心がける	1	2	3	4
⑤ エコドライブを心がける	1	2	3	4
⑥ 紙類の無駄遣いはしない	1	2	3	4
⑦ 電灯などのスイッチをこまめに消す	1	2	3	4
⑧ エコマークのついたものを選ぶ	1	2	3	4
⑨ 繰り返し使えるビン・容器を使っている商品を購入する	1	2	3	4
⑩ 資源物はリサイクルする	1	2	3	4

【44】今後、積極的に取り組む必要があると思うものを3つお選びください。(〇は2つまで)

1. 省エネルギー機器への買換え(LED・エアコン・冷蔵庫・給湯器など)  
2. 再生可能エネルギーの導入(太陽光発電・太陽熱利用など)  
3. 住宅の高気密・高断熱化  
4. エコカーの導入(電気自動車・燃料電池自動車・ハイブリッド自動車など)  
5. カーシェアリング 6. 公共交通・自転車の利用 7. 宅配便の再配達防止  
8. クールビズ・ウォームビズ 9. クールシェア・ウォームシェア 10. エコドライブ  
11. 水素エネルギーの利用 12. ごみゼロ社会の実現

13

## ESD・SDGsについて

【45】あなたはESD(持続可能な開発のための教育)及びSDGs(持続可能な開発目標)という言葉を知っていますか。

1. ESDは知っている→(問45-1へ) 2. SDGsは知っている→(問45-1へ)  
3. 両方とも知っている→(問45-1へ) 4. 両方とも知らない→(問46へ)

●【45】で1〜3と答えられた方におたずねします。

【45-1】何を知りましたか。(〇はいくつでも)

1. 新聞 2. テレビ 3. 市の広報誌 4. ポスター・チラシ 5. 公民館活動  
6. イベント 7. 学校行事 8. ラジオ 9. その他( )

【46】あなたは、過去2年間で、以下のような活動に参加しましたか。(〇はいくつでも)

1. 職場での社会貢献活動、地域ボランティア活動  
2. 学校や幼稚園・保育園で行う地域学習や世代間交流活動  
3. 公民館や地域コミュニティでの地域課題の解決をテーマにした学習や活動  
4. 地域の文化やくらし、自然を次世代へ継承していく活動  
5. 地球温暖化、平和など地球規模の問題解決をテーマにした学習や活動  
6. その他の活動 7. 参加したことがない

## 地産地消の推進について

【47】あなたは野菜や果物などを購入するとき、岡山産を意識しますか。

1. いつもしている 2. 時々している 3. あまりしていない 4. 全くしていない

【48】あなたは野菜や果物などを購入するとき、気に留めることは何ですか。(〇は3つまで)

1. 鮮度 2. 価格 3. 安全性(農薬、遺伝子組換えなど) 4. 外観(形、色つや、傷)  
5. 味 6. 収穫期(旬) 7. 生産地 8. 特になし

【49】どうすれば岡山産農産物を購入する意識が高まるとお考えですか。(〇は3つまで)

1. 地産地消のメリットをPRする  
2. 岡山産の農産物や加工品をイベントや広告等でPRする  
3. 岡山産農産物が試食できる機会を増やす  
4. 岡山の食文化やその調理方法をPRする  
5. 岡山産の良さや特徴をPRし、ブランド化を図る  
6. 岡山産農産物が買える店を増やす  
7. 岡山産の食材を使う飲食店を増やす  
8. 岡山産農産物を使った加工品をつくる  
9. 生産者と消費者の交流イベントをする  
10. 市民の農業体験の機会を増やす



14

## 公共施設の相互利用について

岡山市では岡山連携中核都市圏(※)において、各市町の公共施設を相互に利用し合う仕組みづくりを進めています。

※岡山連携中核都市圏

人口減少・少子高齢化社会が到来し、生活圏・経済圏が拡大しつつある中、活力ある地域経済・社会を形成し、住民サービスを維持するために、岡山市と、津山市、津野市、船橋市、備前市、瀬戸内市、赤松市、真庭市、和気町、早島町、久米町、美郷町、吉備中央町を核、特定の行政分野において連携協力を推進し、平成29年3月に策定した「岡山連携中核都市圏ビジョン」に基づき、魅力あふれる圏域づくりを進めています。

【50】岡山連携中核都市圏の公共施設の相互利用の取組を知っていますか。

1. 知っている 2. 聞いたことがある 3. 知らない

【51】岡山市以外の公共施設について、どのような施設を相互利用(その市町に在住してなくても、その住民と同様のサービスが受けられる仕組み)したいですか。(〇はいくつでも)

1. 図書館 2. 保育園・幼稚園・認定こども園  
3. 博物館・美術館などの社会教育施設 4. 観光施設  
5. スポーツ施設 6. 文化ホールなど市民文化系施設  
7. 公民館 8. その他( )

## 行政窓口の充実について

岡山市では、行政窓口の充実を図るため、軽自動車税納税証明書等のインターネット申請、市税や国民健康保険料のコンビニ納付、マイナンバーカードを利用した住民票の写し等のコンビニ交付などに取り組んでいます。

【52】あなたは、岡山市の行政窓口の充実について満足していますか。

1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満 5. どちらとも言えない

【53】行政窓口の充実を図るために、取り組むべきことは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 申請書類や手続の簡略化を図る  
2. 職員の接客能力の向上を図る  
3. コンビニエンスストア、郵便局などで扱えるサービスを増やす  
4. インターネットなどから申請などができるサービスを増やす  
5. 窓口の案内表示をわかりやすくする  
6. その他( )



15

## 岡山市の広報について

岡山市では、開かれた市政運営の基盤である情報公開制度に加え、広報紙やホームページ、市長記者会見等の様々な手法を用い、適時・適切な市政情報の提供に努めています。(広報紙については、本年5月号からフルカラー化するなどリニューアルを行うとともに、ホームページについても必要な情報を簡単・便利に入手・利用できるサイトの構築に向け、準備を進めています。)

【54】あなたは、岡山市の広報・広聴、情報公開、市民参加の推進について満足していますか。

1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満 5. どちらとも言えない

【55】あなたは、市政情報を何から得ていますか。(〇はいくつでも)

1. 広報紙「市民のひろばおかやま」 2. 市政テレビ・ラジオ  
3. 市のホームページ 4. SNS(S・LINE・Twitter・Facebook・Instagram・Youtube)  
5. その他(新聞、テレビ・ラジオのニュースなど)

【56】新しい「市民のひろばおかやま」のレイアウトや内容全般についてどうお考えですか。

①読みやすさ

1. 読みやすくなった 2. 特に変わらない 3. 読みにくくなった 4. わからない

②内容

1. 充実した 2. 特に変わらない 3. つまらなくなった 4. わからない

③情報量

1. ちょうどよい 2. 情報量が多い 3. 情報量が少ない 4. わからない

【57】岡山市公式ホームページはどのくらいの頻度で見えていますか。

1. 毎日 2. 週に数回 3. 月に数回 4. 年に数回 5. 見たことがない

●【57】で1〜4と答えられた方におたずねします。

【57-1】必要な情報を探し出すことができましたか。

1. すぐに探すことができた 2. 探すことはできたが、時間がかかった  
3. 探し出せないことがあった

【57-2】改善した方がよいと思われることがありますか。

1. トップページデザインを変える 2. トップページ情報量を減らす  
3. 情報の分類を変える 4. ページ内の文字数を減らす  
5. 文字を大きくする 6. 画像やイラストを増やす  
7. サイト内検索の精度を上げる 8. 広報紙との連携  
9. その他( ) 10. 特にない

調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。

お手数ですが、記入もれがないか再度ご確認の上、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて

7月19日(金)までに、お近くの郵便ポストに投函してください。



16

# 岡山市市民意識調査報告書

—第18回 令和元年度—

発行 令和2年3月

岡山市政策局政策部政策企画課統計調査室

〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1番1号

電話番号 086-803-1051